

稚内市子ども・子育て支援に関する
アンケート（ニーズ）調査

結果報告書

平成31年3月

目次

調査の概要	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査の方法.....	1
3. 報告書のみかた.....	1
就学前児童のいる世帯の調査結果	2
お住まいの地域について.....	2
(1) 居住地区.....	2
お子さんとご家族の状況について.....	3
(2) お子さんの年齢.....	3
(3) 回答者とお子さんの関係.....	3
(4) 回答者の配偶関係.....	4
(5) 回答者の年齢.....	4
(6) お子さんの子育てを主に行っている方.....	5
保護者の就労状況について.....	6
(7) 保護者の現在の就労状況.....	6
(8) フルタイムへの転換希望.....	7
(9) 今後の就労希望（就労していない・就労したことがない方）.....	8
(9-1) 今後の希望する就労形態.....	10
平日の定期的な教育・保育事業の利用状況・利用希望について.....	11
(10) 定期的な教育・保育事業の利用の有無.....	11
(10-1) 利用している定期的な教育・保育事業.....	12
(10-2) 定期的な教育・保育事業の利用状況と利用希望.....	13
(10-3) 定期的な教育・保育事業を利用していない理由.....	17
(11) 現在の利用の有無にかかわらず、定期的に利用したい教育・保育事業.....	19
(11-1) 幼稚園の利用意向.....	20
地域の子育て支援事業の利用状況について.....	21
(12) 地域子育て支援センターの利用状況.....	21
(13) 地域子育て支援センターの今後の利用希望.....	24
土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について.....	27
(14) 土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望.....	27
(14-1) 毎週ではなく、たまに利用したい理由.....	29
(15) 幼稚園利用者の長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望.....	30
(15-1) 利用したい理由.....	31
病気のやケガの際の対応について.....	32
(16) この1年間に、病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったことの有無.....	32
(16-1) 病気やケガで教育・保育事業が利用できなかった場合の対応.....	33
(16-2) 病児・病後児のための保育施設等の利用意向.....	36
不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	37
(17) 不定期に利用している事業.....	37
(17-1) 不定期の教育・保育事業を利用していない理由.....	40
(18) 不定期の教育・保育事業の利用希望.....	41
(19) 泊りがけで家族以外にみてもらったことの有無.....	44

小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	46
(20) 放課後の過ごし方.....	46
家庭の子育て、地域の子育て環境について.....	52
●家庭の子育てについて.....	52
(21) 子育てについて感じる事.....	52
(22) 子育てについて相談できる相手の有無.....	53
(23) お子さんをみてもらえる親族・知人の有無.....	54
(23-1) 親族・知人にお子さんをみてもらっている状況.....	55
(24) 子育てに関しての悩みや気にかかる事.....	56
●仕事と子育ての両立について.....	58
(25) 仕事と子育ての両立支援の充実に向けての基本的な考え方.....	58
(26) 育児休業の取得状況.....	59
●進学時の不安について.....	60
(27) 学校に馴染むまでに時間がかかる問題への心配の有無.....	60
(27-1) お子さんが小学校に進学する際に心配すること.....	61
●安全・安心な地域づくりについて.....	62
(28) 地域における防犯活動について.....	62
(29) 安心して外出できる環境.....	62
(30) 児童虐待について.....	63
(31) 虐待が疑われる場合の、市や児童相談所に連絡する住民の義務について.....	63
(32) 生活地域や利用施設の地域における災害について.....	64
(33) 災害発生時の避難について.....	64
(34) 居住地区の子育て環境について.....	65
(35) 子育てをする上で、近所や地域とのかかわりについて望むこと.....	66
●子育て支援活動への参加意向について.....	67
(36) 子育て支援活動への参加意向.....	67
(36-1) 子育て支援活動への参加したい理由や時期.....	68
(36-2) 子育て支援活動に参加してみたいと思わない理由.....	69
●今後の市の取り組みについて.....	70
(37) 市の子育て支援の取り組みについて.....	70
(38) 市の子育て支援について特に期待すること.....	72

小学生のいる世帯の調査結果..... 74

お住まいの地域について.....	74
(1) 居住地区.....	74
お子さんとご家族の状況について.....	75
(2) お子さんの学年.....	75
(3) 回答者とお子さんの関係.....	75
(4) 回答者の配偶関係.....	76
(5) 回答者の年齢.....	76
(6) お子さんの子育てを主に行っている方.....	77
保護者の就労状況について.....	78
(7) 保護者の現在の就労状況.....	78
(8) フルタイムへの転換希望.....	79
(9) 今後の就労希望（就労していない・就労したことがない方）.....	80
(9-1) 今後の希望する就労形態.....	81
放課後の過ごし方について.....	83

(10) 放課後過ごしている場所	83
(10-1) 学童保育所の満足度	87
(11) 放課後過ごさせたい場所	89
病気やケガの際の対応について.....	97
(12) この1年間に、病気やケガで学校を休んだことの有無	97
(12-1) 病気やケガで学校を休んだ場合の対応	98
(12-2) 病児・病後児保育施設等の利用意向	101
家庭の子育て、地域の子育て環境について.....	102
●家庭の子育てについて.....	102
(13) 子育てについて感じること	102
(14) 子育てについて相談できる相手の有無	103
(15) お子さんをみてもらえる親族・知人の有無	104
(15-1) 親族・知人にお子さんをみてもらっている状況	105
(16) 子育てに関しての悩みや気にかかること	106
●仕事と子育ての両立について.....	108
(17) 仕事と子育ての両立支援の充実に向けての基本的な考え方	108
(18) 育児休業の取得状況	109
●学校教育について.....	110
(19) お子さんが通う小学校の教育についての満足度	110
(20) 小学校に期待すること	111
(21) いじめについて、お子さんとの会話の有無	112
(22) 「いじめ」が発生したときに、最初に学校に求めたいこと	113
(23) お子さん専用の携帯電話・スマートフォン・タブレットについて	114
(23-1) 携帯電話等の使い方のルール	114
(23-2) 携帯電話等によるトラブルの有無	115
(24) 小学校の活動への参加意向	115
(25) 小学校へ進学後、学校に馴染むまでに時間がかかる問題の有無	116
●安全・安心な地域づくりについて.....	117
(26) 地域における防犯活動について	117
(27) 安心して外出できる環境	117
(28) 児童虐待について	118
(29) 虐待が疑われる場合の、市や児童相談所に連絡する住民の義務について	118
(30) 生活地域や小学校の地域における災害について	119
(31) 災害発生時の避難について	119
(32) お子さんが学校に行っている間に発生した災害への学校の対策について	120
(33) 居住地区の子育て環境について	121
(34) 子育てをする上で、近所や地域とのかかわりについて望むこと	122
●子育て支援活動への参加意向について.....	123
(35) 子育て支援活動への参加意向	123
(35-1) 子育て支援活動への参加したい理由や時期	124
(35-2) 子育て支援活動に参加してみたいと思わない理由	125
●今後の市の取り組みについて.....	126
(36) 市の子育て支援の取り組みについて感じること	126
(37) 市の子育て支援について特に期待すること	128

調査の概要

1. 調査の目的

「第2期稚内市子ども・子育て支援事業計画」（2020～2024年度）を策定するに当たり、市内にお住まいの就学前、小学生のお子さんのいる世帯に、子育てに関する状況やこれからの子育て施策への期待等を把握するため、本調査を実施しました。

2. 調査の方法

（1）就学前児童のいる世帯

- 調査対象：市内在住の就学前児童がいる家庭の保護者
- 調査期間：平成31年1月17日～平成31年1月31日
- 調査方法：幼稚園・保育所における配布・回収、郵送配布・回収
- 配布・回収：

配布数	回収数	回収率
1078 票	553 票	51.2%

（2）小学生のいる世帯

- 調査対象：市内在住の小学生がいる家庭の保護者
- 調査期間：平成31年1月17日～平成31年1月31日
- 調査方法：郵送配布・回収
- 配布・回収：

配布数	回収数	回収率
860 票	407 票	47.3%

3. 報告書のみかた

この調査の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。
- 設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。

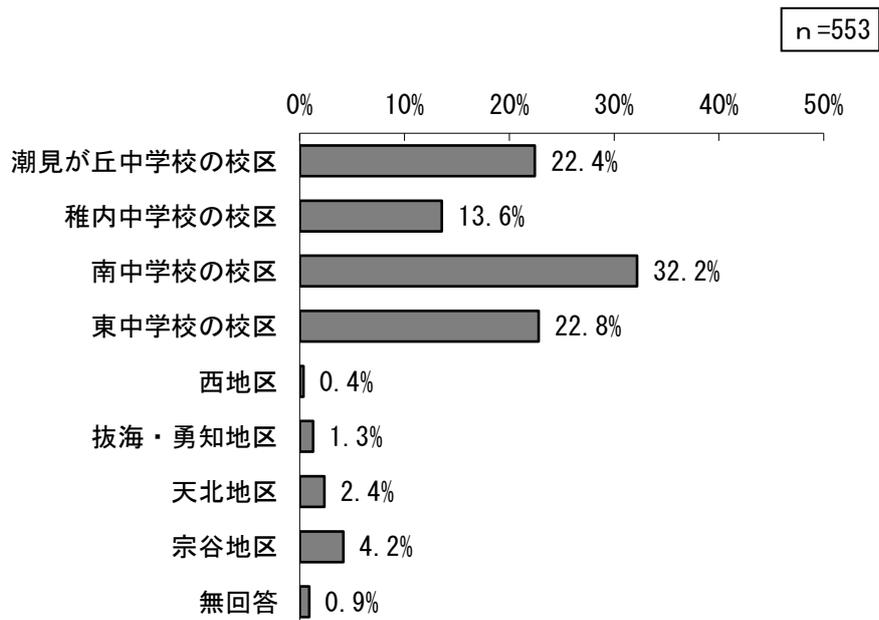
就学前児童のいる世帯の調査結果

お住まいの地域について

(1) 居住地区

問1 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

回答者の居住地区は、「南中学校の校区」が32.2%、「東中学校の校区」が22.8%、「潮見が丘中学校の校区」が22.4%、「稚内中学校の校区」が13.6%となっています。

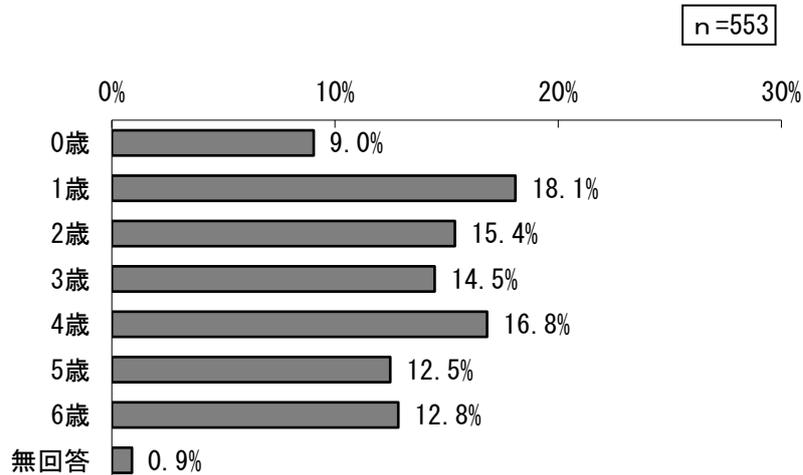


お子さんとご家族の状況について

(2) お子さんの年齢

問2 あて名のお子さんの生年月を[]内に数字でご記入ください。

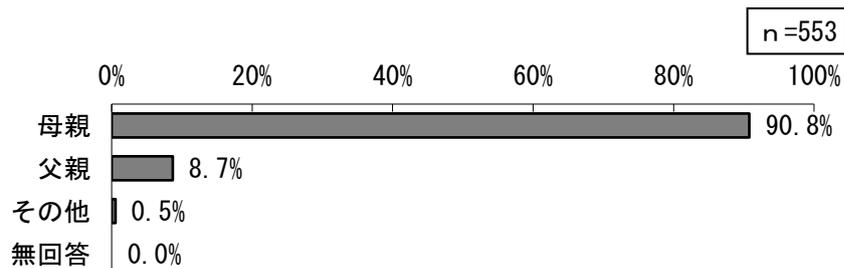
子どもの年齢は、「1歳」が18.1%と最も高く、次いで「4歳」が16.8%、「2歳」が15.4%、「3歳」が14.5%、「6歳」が12.8%、「5歳」が12.5%、「0歳」が9.0%となっています。



(3) 回答者とお子さんの関係

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

この調査票に回答した人は、「母親」が90.8%、「父親」が8.7%となっています。



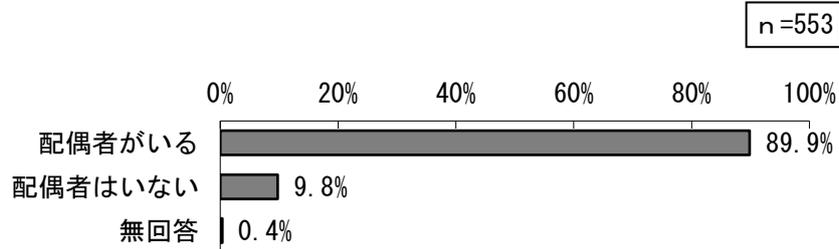
●その他

祖母/父母

(4) 回答者の配偶関係

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

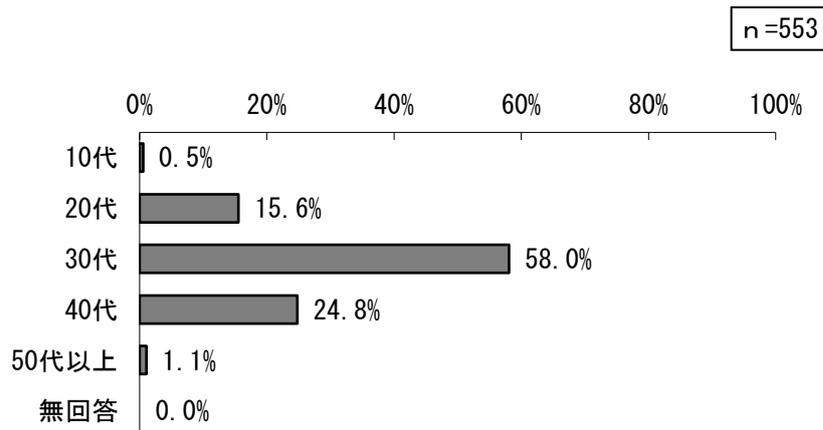
回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が89.9%、「配偶者はいない」が9.8%となっています。



(5) 回答者の年齢

問5 この調査票にご回答いただいている方の年齢についてお答えください。(1つに○)

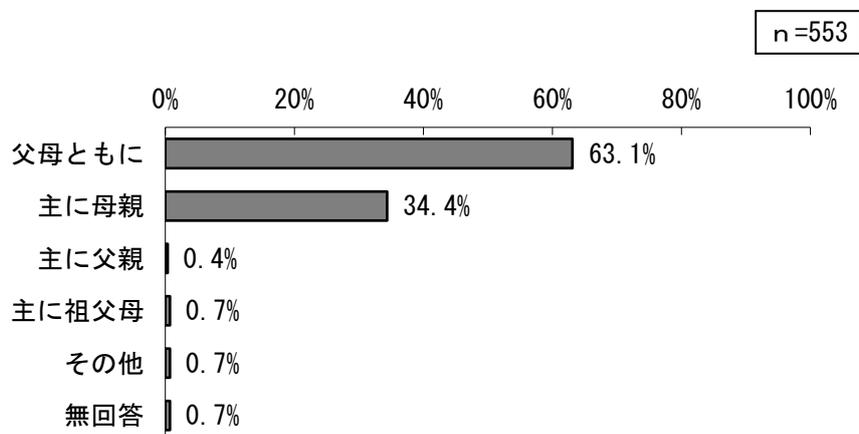
回答者の年齢は、「30代」が58.0%と最も高く、次いで「40代」が24.8%、「20代」が15.6%となっています。



(6) お子さんの子育てを主に行っている方

問6 あて名のお子さんの子育て（教育含む）を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

主に子育てを行っているのは、「父母ともに」が63.1%と最も高く、次いで「主に母親」が34.4%、「主に祖父母」が0.7%、「主に父親」が0.4%となっています。



●その他

母と祖母/父、母、祖父母/曾祖母と母親/母と祖父母

保護者の就労状況について

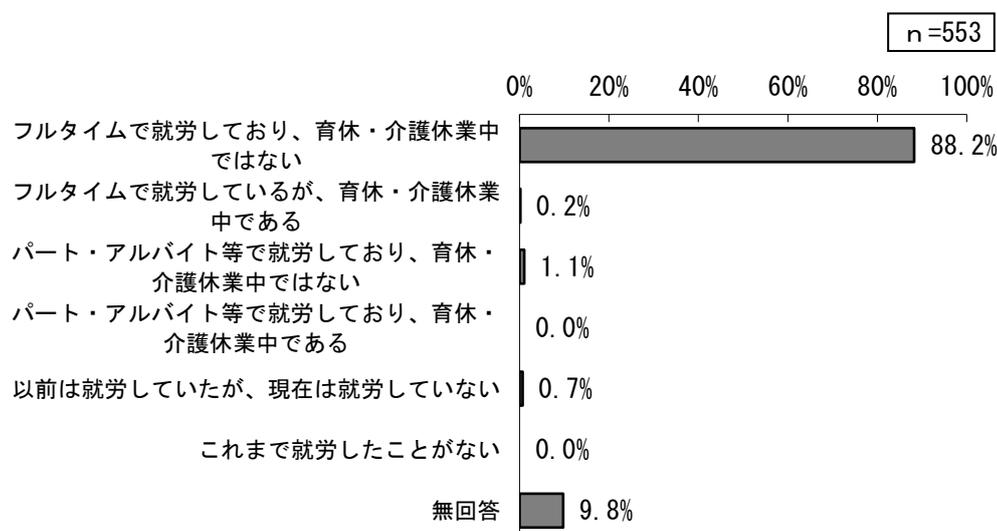
(7) 保護者の現在の就労状況

問7 問7～問9-1は、父親・母親それぞれについてお答えください。(ひとり親の方は、ご自身に関する設問にのみお答えください。)なお、主な保護者が父親・母親ではない世帯の方は、問10に進んでください。

あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

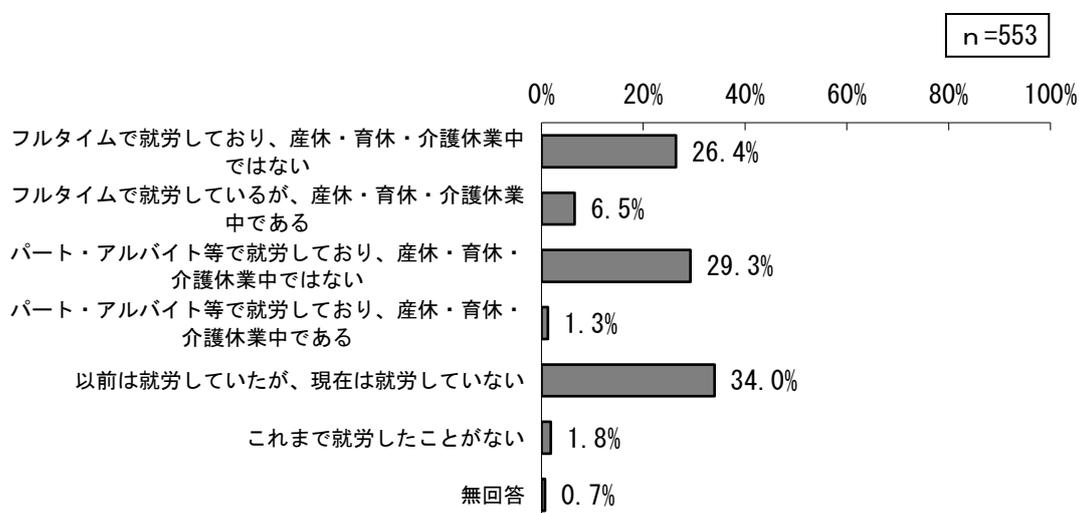
(1) 父親

父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が88.2%と大多数を占め、以下は「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が1.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.7%となっています。



(2) 母親

母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が34.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が29.3%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が26.4%となっています。

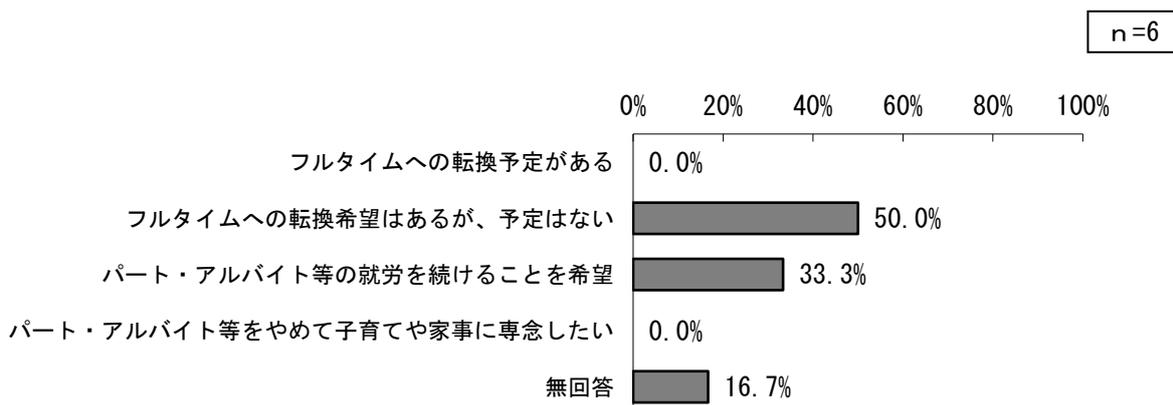


(8) フルタイムへの転換希望

問8 問7で「3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「4. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。

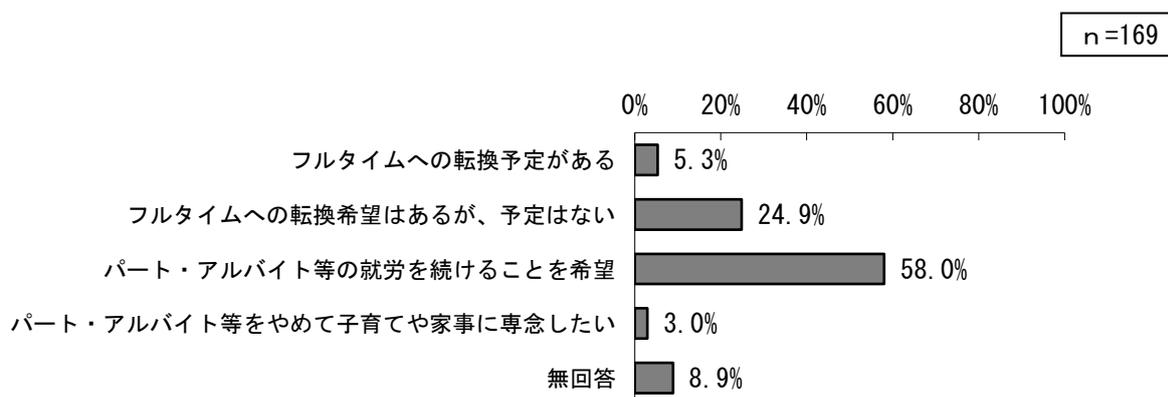
(1) 父親

父親のフルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない」が3名（50.0%）、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が2名（33.3%）となっています。



(2) 母親

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が58.0%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない」が24.9%、「フルタイムへの転換予定がある」が5.3%となっています。

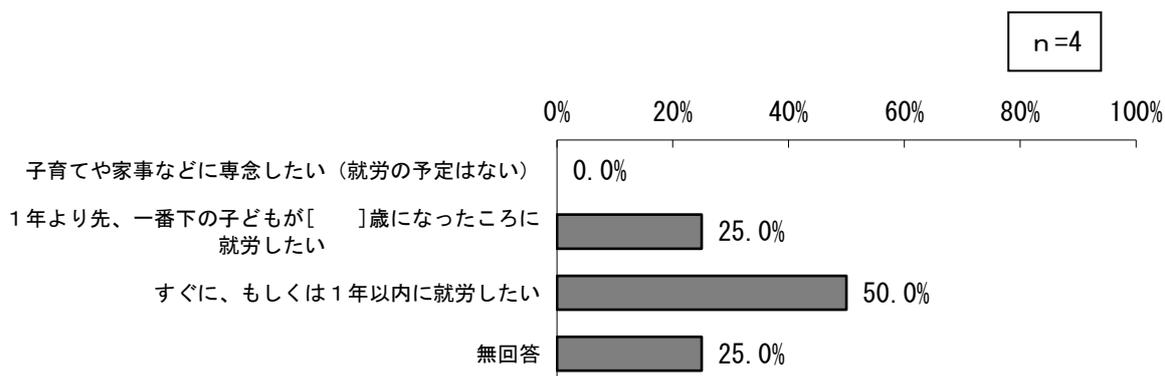


(9) 今後の就労希望（就労していない・就労したことがない方）

問9 問7で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

(1) 父親

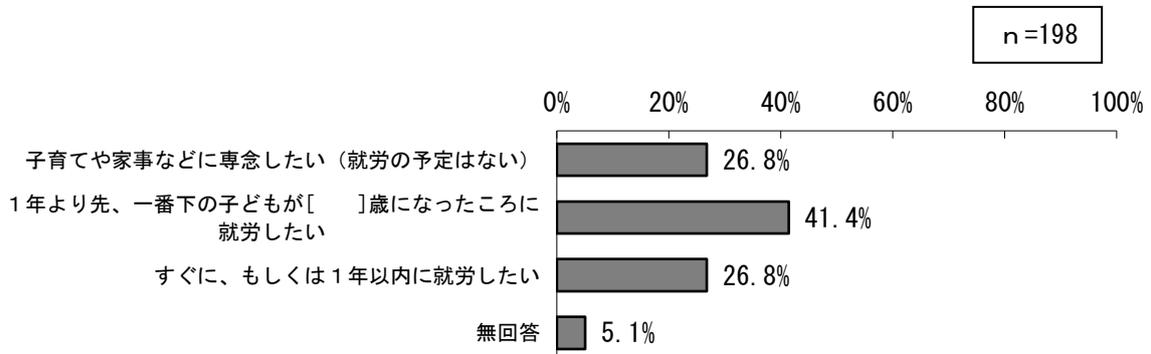
就労していない父親の就労希望については、「すぐに、もしくは1年以内に就労したい」が2名（50.0%）、「1年より先、一番下の子どもが[]歳になったところに就労したい」が1名（25.0%）となっています。



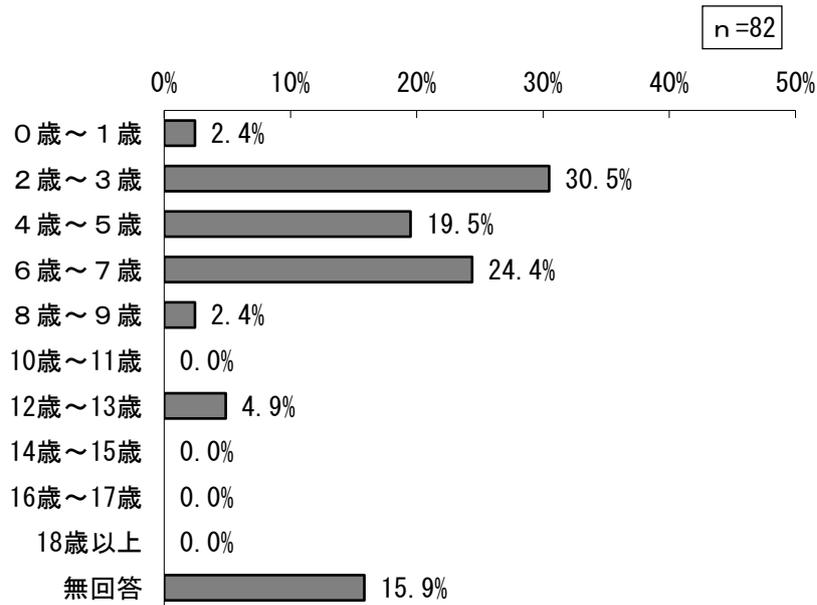
「1年より先、一番下の子どもが[]歳になったところに就労したい」と回答した父親は1名で、希望するお子さんの年齢は、「0歳～1歳」となっています。

(2) 母親

就労していない母親の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが[]歳になったところに就労したい」が41.4%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」、「すぐに、もしくは1年以内に就労したい」が同率の26.8%となっています。



「1年より先、一番下の子どもが[]歳になったところに就労したい」と回答した母親が、希望するお子さんの年齢は「2歳～3歳」が30.5%と最も高く、次いで「6歳～7歳」が24.4%、「4歳～5歳」が19.5%となっています。



(9-1) 今後の希望する就労形態

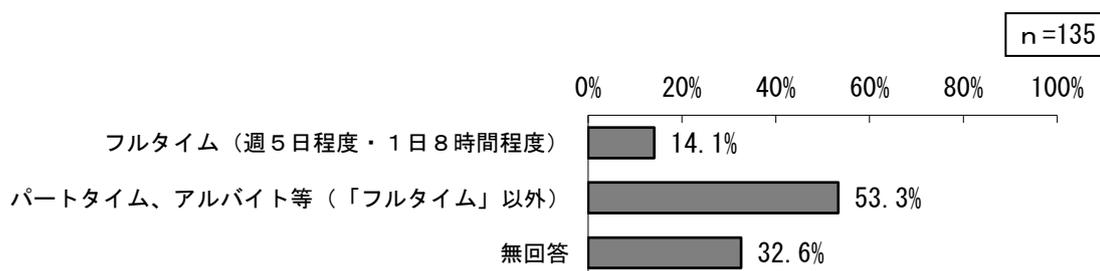
問9-1 問9で「2. 1年より先、一番下の子どもが[]歳になったところに就労したい」または「3. すぐに、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。
希望する就労形態をお答えください。

(1) 父親

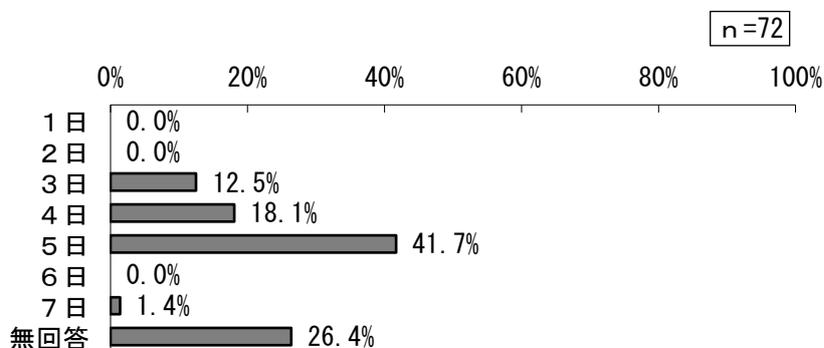
就労を希望している父親の希望する就労形態については、有効な回答が得られませんでした。

(2) 母親

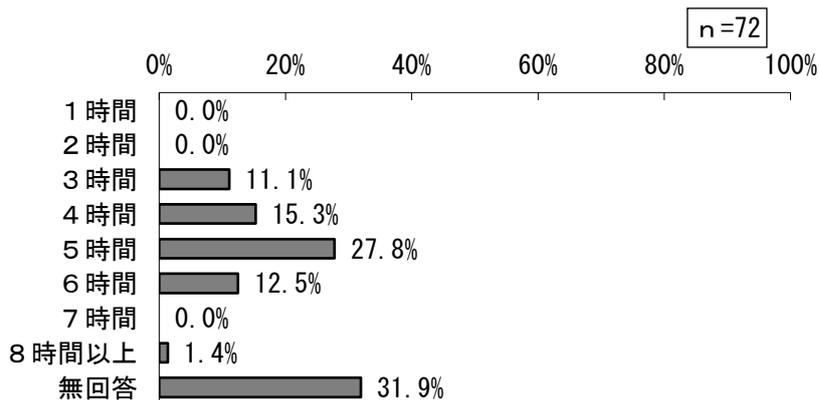
就労を希望している母親の希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が53.3%、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）」が14.1%となっています。



「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」と回答した母親の希望する就労日数については、週に「5日」が最も高く41.7%で、次いで「4日」が18.1%となっています。



「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム以外）」と回答した母親の希望する就労時間については、1日当たり「5時間」が最も高く27.8%で、次いで「4時間」が15.3%となっています。

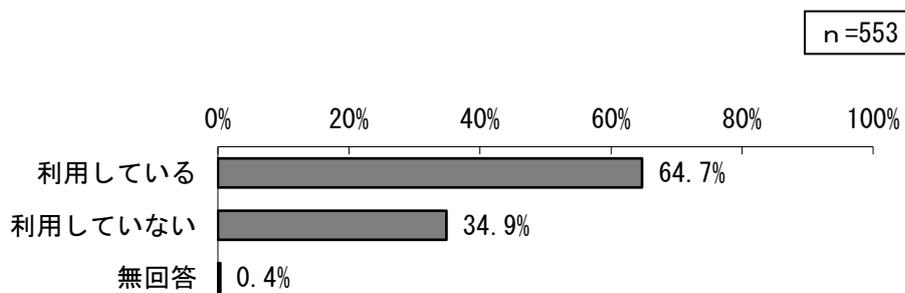


平日の定期的な教育・保育事業の利用状況・利用希望について

(10) 定期的な教育・保育事業の利用の有無

問 10 あて名のお子さんは現在、下の「問 10-1」にある幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(1つに○)

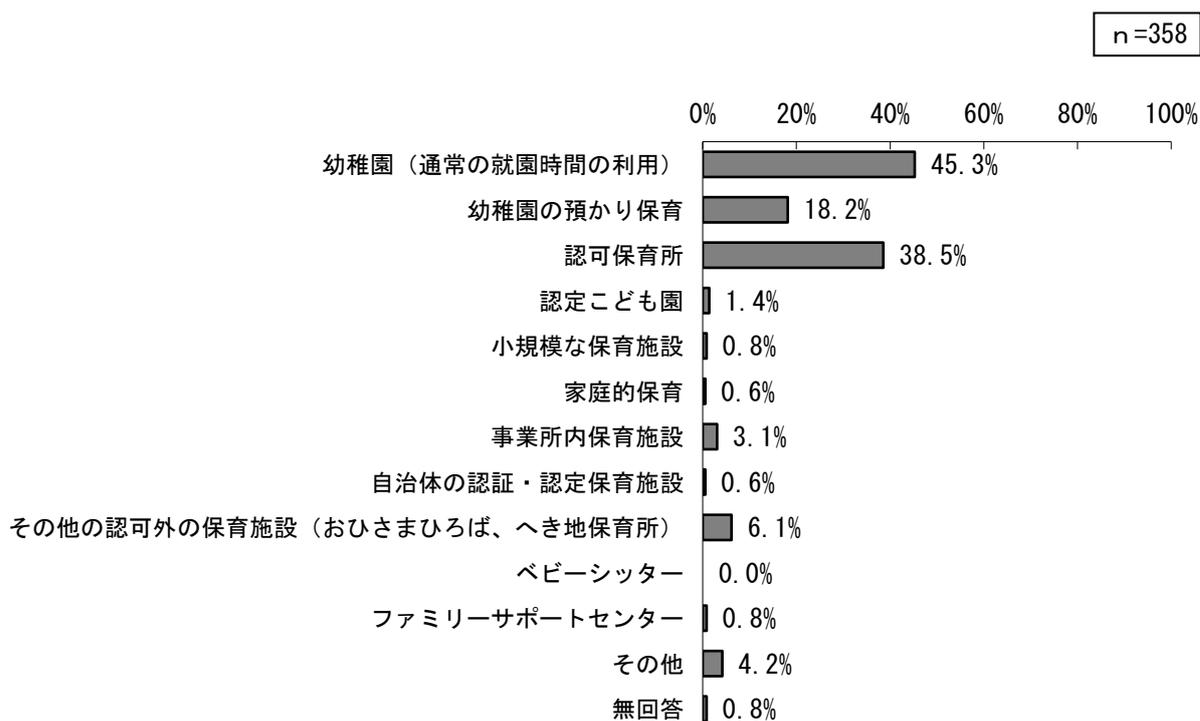
定期的な教育・保育事業の利用の有無については、「利用している」が 64.7%、「利用していない」が 34.9%となっています。



(10-1) 利用している定期的な教育・保育事業

問 10-1 問 10 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。
あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。
年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号
全てに○)

平日、定期的にご利用している教育・保育事業は、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 45.3%と最も高く、次いで「認可保育所」が 38.5%、「幼稚園の預かり保育」が 18.2%となっています。



●その他

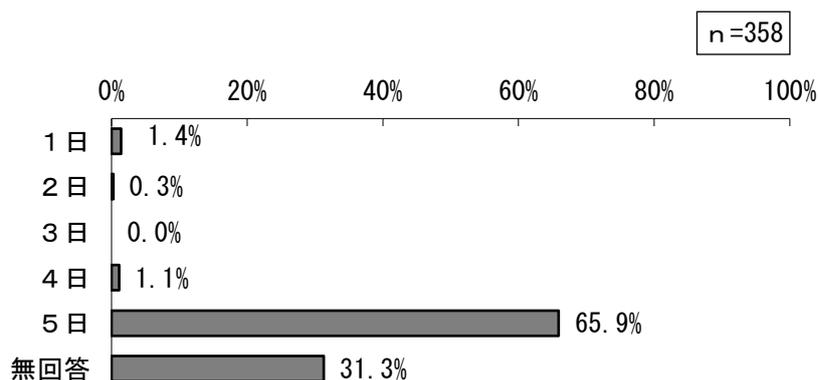
キッズクラブ/デイサービス/子育て支援センター/おひさま/児童デイサービスヒラソル/幼稚園の未就園児教室

(10-2) 定期的な教育・保育事業の利用状況と利用希望

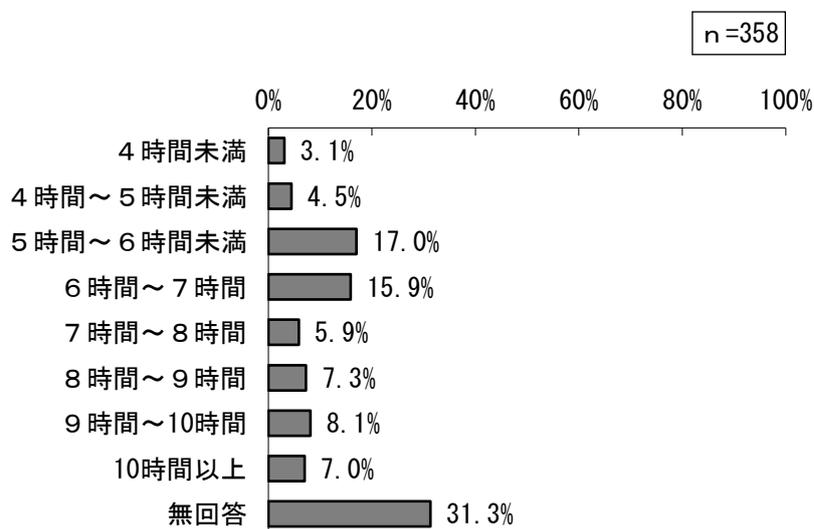
問 10-2 問 10 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。
問 10-1 で○をつけた教育・保育の事業を、現在、どのくらい利用していますか。
また、希望としては、どのくらい利用したいですか。[]内に数字をご記入ください。

●利用状況

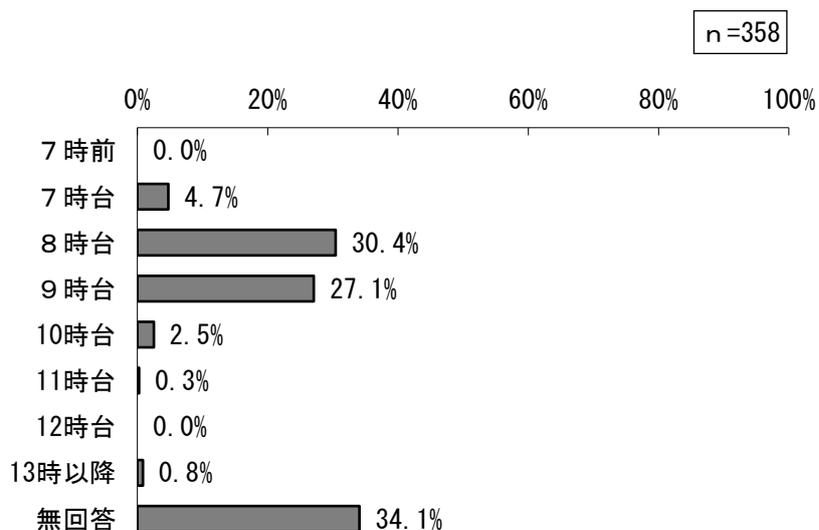
定期的な教育・保育事業の1週当たりの利用状況は、「5日」が65.9%と最も高く、次いで「1日」が1.4%、「4日」が1.1%となっています。



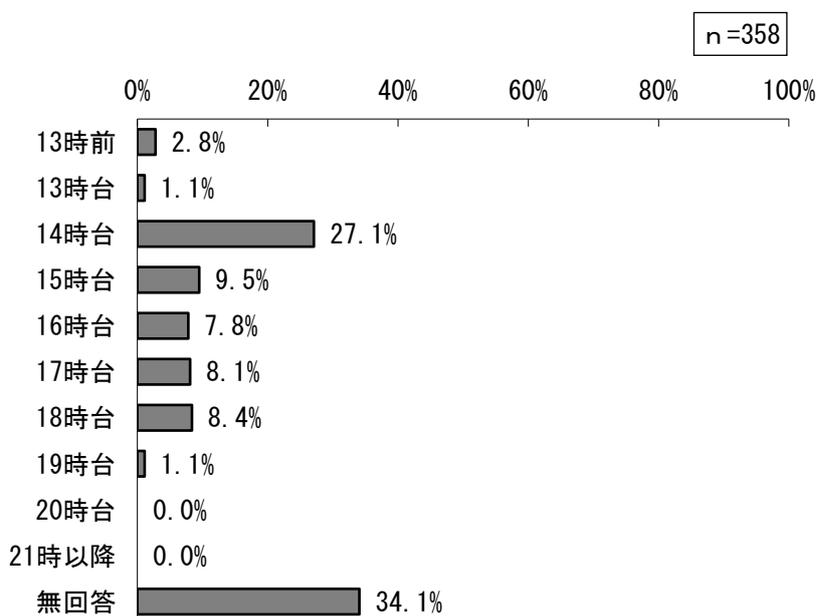
定期的な教育・保育事業の1日当たりの利用状況は、「5時間～6時間未満」が17.0%と最も高く、次いで「6時間～7時間」が15.9%となっています。



定期的な教育・保育事業の利用開始時間は、「8時台」が30.4%と最も高く、次いで「9時台」が27.1%となっています。

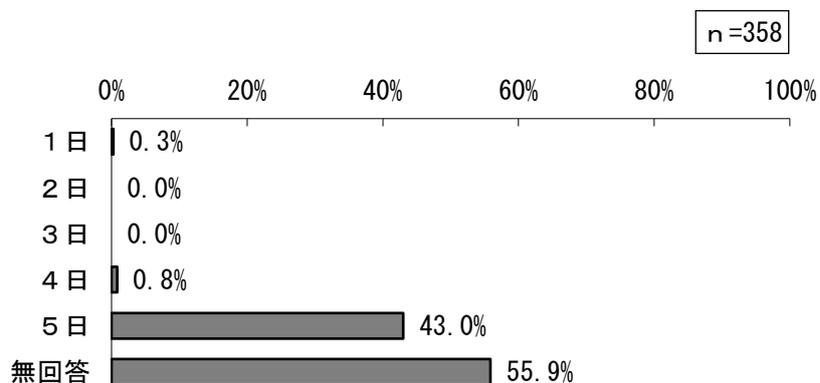


定期的な教育・保育事業の利用終了時間は、「14時台」が27.1%と最も高く、次いで「15時台」が9.5%となっています。

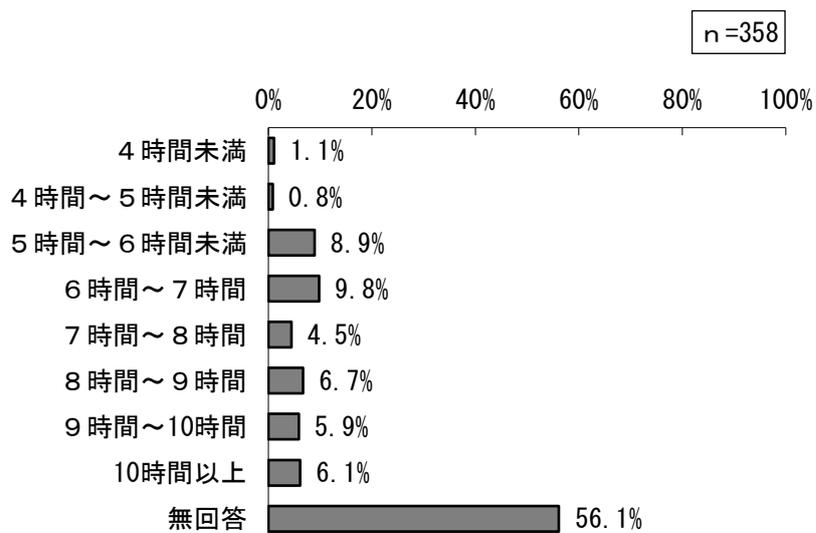


●利用希望

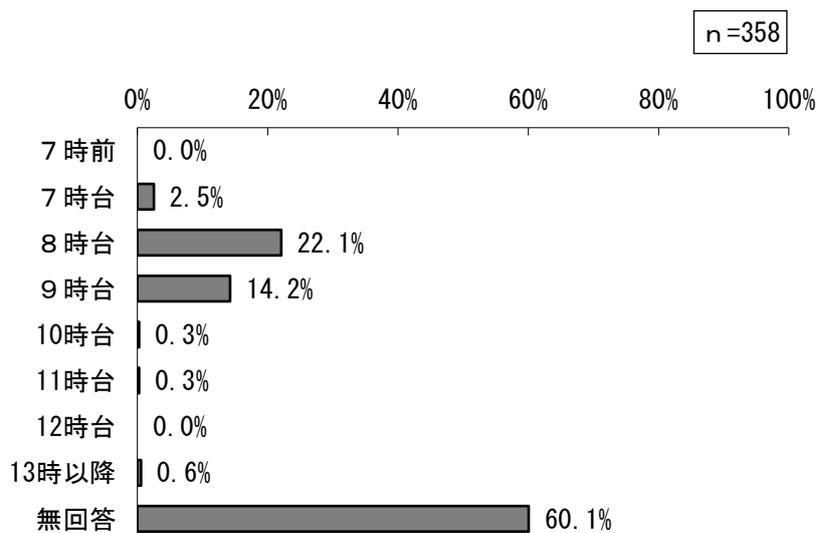
定期的な教育・保育事業の1週当たりの利用希望は、「5日」が43.0%と最も高く、次いで「4日」が0.8%、「1日」が0.3%となっています。



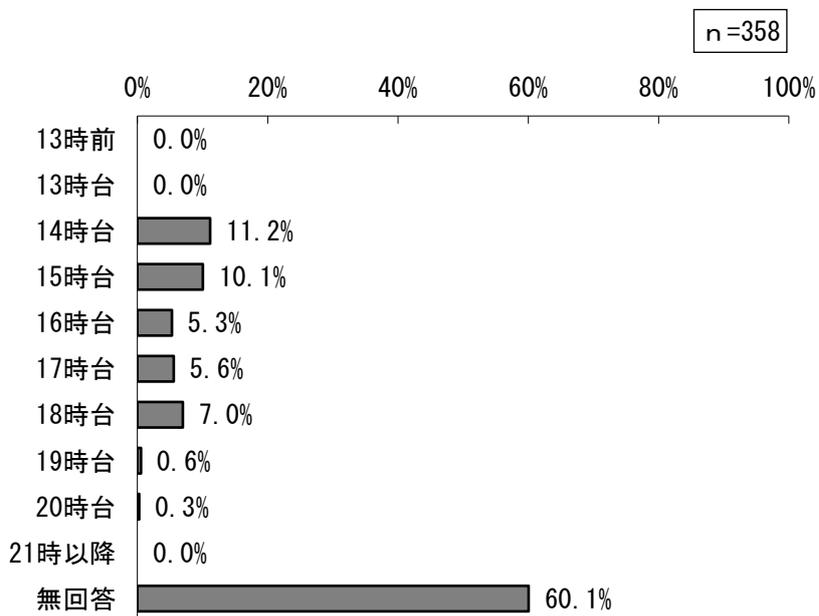
定期的な教育・保育事業の1日当たりの利用希望は、「6時間～7時間」が9.8%と最も高く、次いで「5時間～6時間未満」が8.9%、「8時間～9時間」が6.7%、「10時間以上」が6.1%、「9時間～10時間」が5.9%となっています。



定期的な教育・保育事業の利用開始希望時間は、「8時台」が22.1%と最も高く、次いで「9時台」が14.2%となっています。



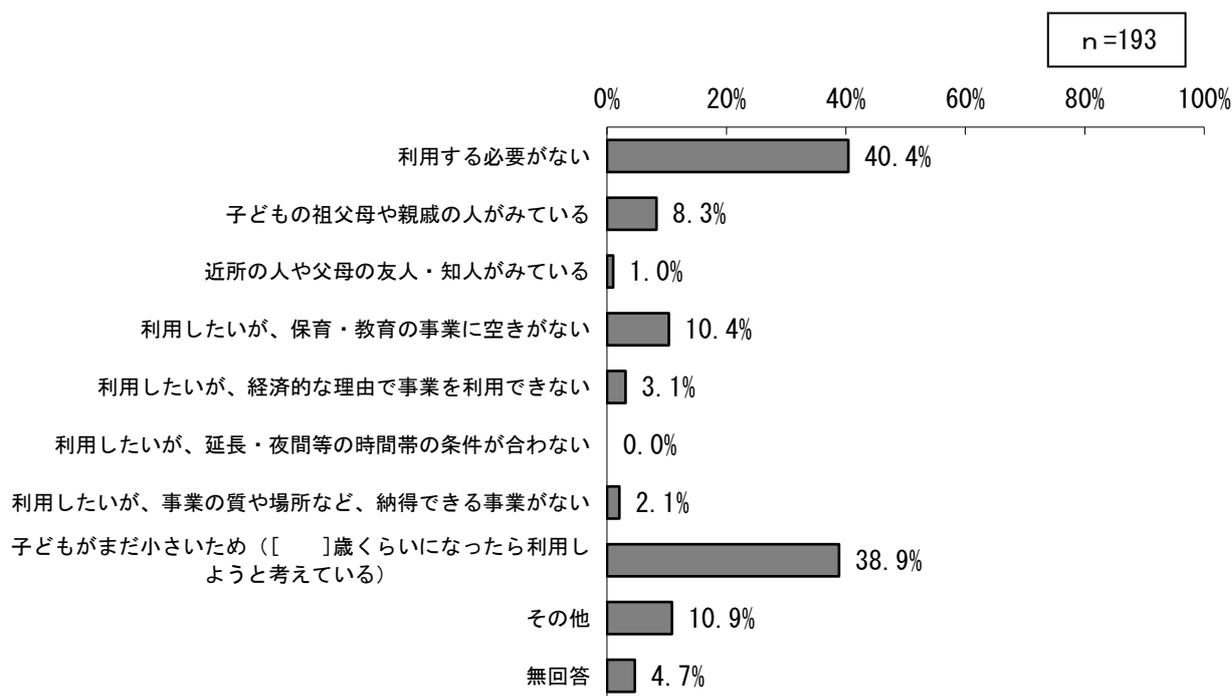
定期的な教育・保育事業の利用終了希望時間は、「14時台」が11.2%と最も高く、次いで「15時台」が10.1%となっています。



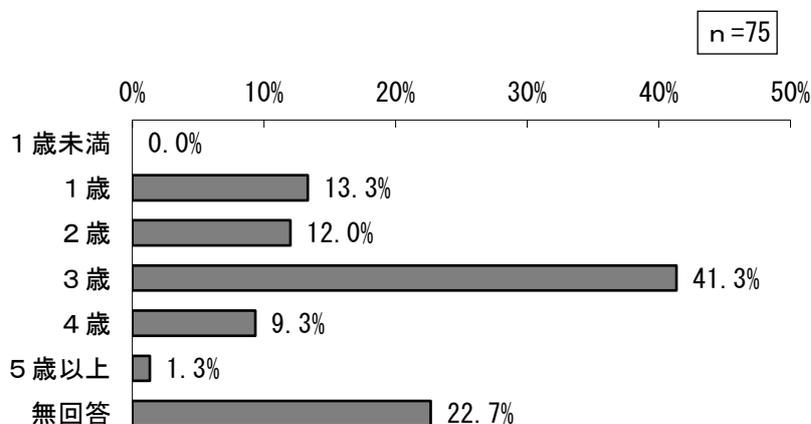
(10-3) 定期的な教育・保育事業を利用していない理由

問 10-3 問 10 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
 現在利用していない理由はなんですか。(あてはまる番号全てに○・[]内は数字記入)

定期的な教育・保育事業を現在利用していない理由は、「利用する必要がない」が 40.4%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため（[]歳くらいになったら利用しようと考えている）」が 38.9%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が 10.4%となっています。



「子どもがまだ小さいため（[]歳くらいになったら利用しようと考えている）」と回答した方が、定期的な教育・保育事業の利用を希望するお子さんの年齢は、「3歳」が 41.3%と最も高く、次いで「1歳」が 13.3%、「2歳」が 12.0%となっています。



●その他

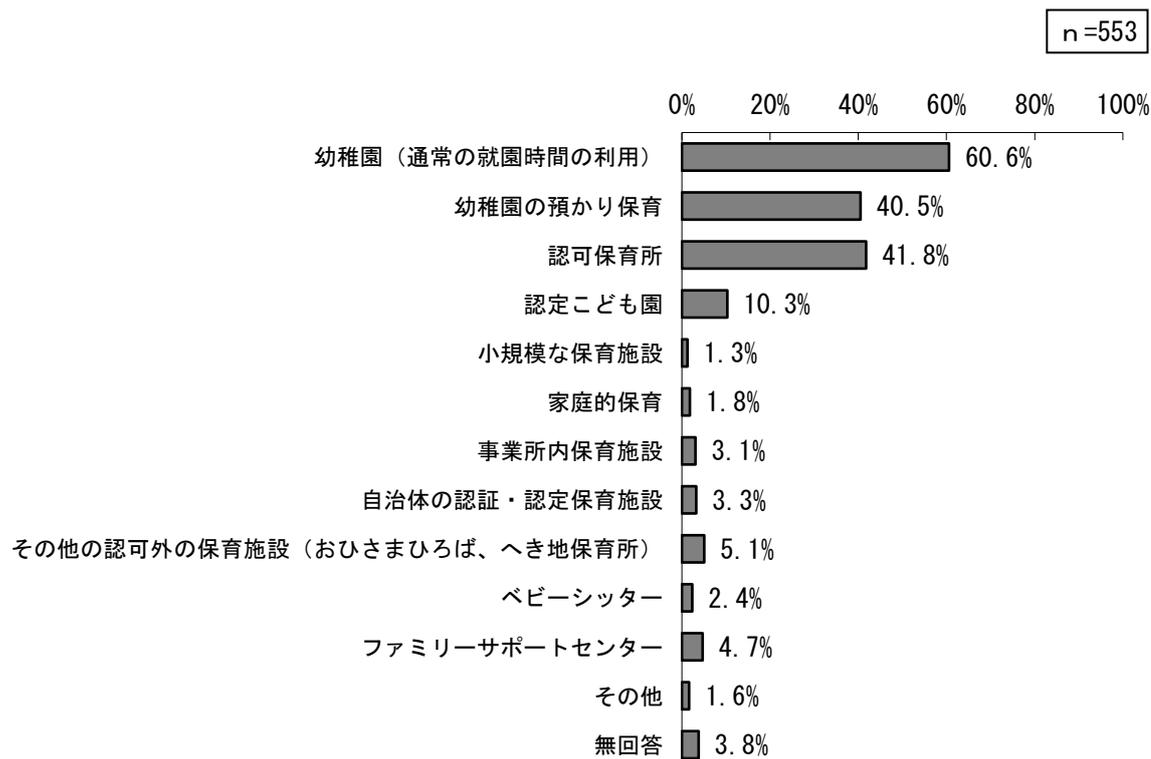
4月から幼稚園に行きます/今は特別利用したいという気持ちがない/へき地保育園なので3歳からじゃないと通園できないため/育休中のため、2人目が生まれたばかりのため/お昼寝の時間と上の子が幼稚園から帰ってくる時間などで時間がなかなか合わない/障害が有る為、考え中/6月に東京より引っ越してきた。東京では通っていましたが/幼稚園を利用できる年齢に達していないため/地方から引っ越してきたばかりだったため/未満時のひよこクラブなど週2回ふれあっている/姉が稚内幼稚園の為、2才になったら利用したいと考えている/保育所申込中/1年後転勤予定だった為、年少で幼稚園へ入園しなかった

(11) 現在の利用の有無にかかわらず、定期的に利用したい教育・保育事業

問 11 全ての方にうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい事業をお答えください。(あてはまる番号全てに○) なお、いずれの施設も利用しないとお考えの方は、問 12 へお進みください。

平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいのは、「幼稚園(通常の就園時間の利用)」が60.6%と最も高く、次いで「認可保育所」が41.8%、「幼稚園の預かり保育」が40.5%となっています。



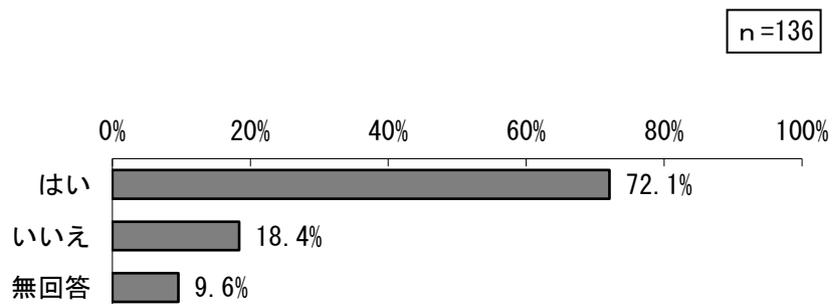
●その他

デイサービス/支援センター/学童保育所/習いごとの送迎をしてくれるところ/ヒラソル/保育所の時間外に預かってくれる所

(11-1) 幼稚園の利用意向

問 11-1 問 11 で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3～12」にも○をつけた方にかがいます。
特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む）の利用を強く希望しますか。（1 つに○）

平日の教育・保育事業として、特に幼稚園の利用を強く希望するかについては、「はい」が 72.1%、「いいえ」が 18.4%となっています。

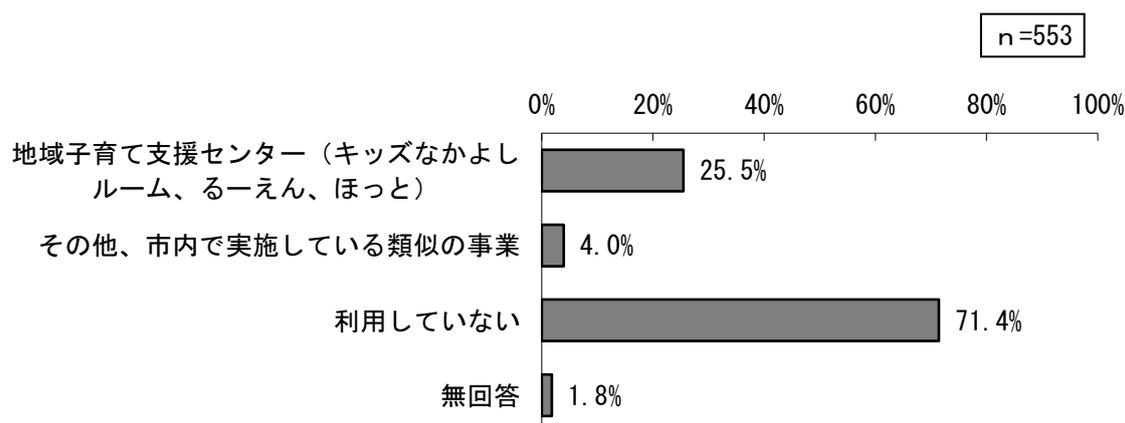


地域の子育て支援事業の利用状況について

(12) 地域子育て支援センターの利用状況

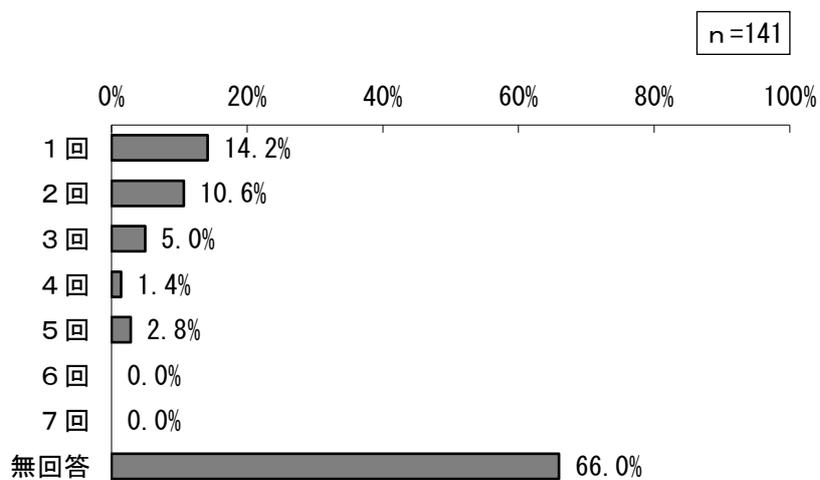
問 12 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援センター（キッズなかよしルーム、るーえん、ほっと）を利用していますか。（あてはまる番号全てに○）
また、おおよその利用回数（頻度）を[]内に数字でご記入ください。

地域子育て支援センターの利用状況については、「利用していない」が 71.4%と最も高く、次いで「地域子育て支援センター（キッズなかよしルーム、るーえん、ほっと）」が 25.5%、「その他、市内で実施している類似の事業」が 4.0%となっています。

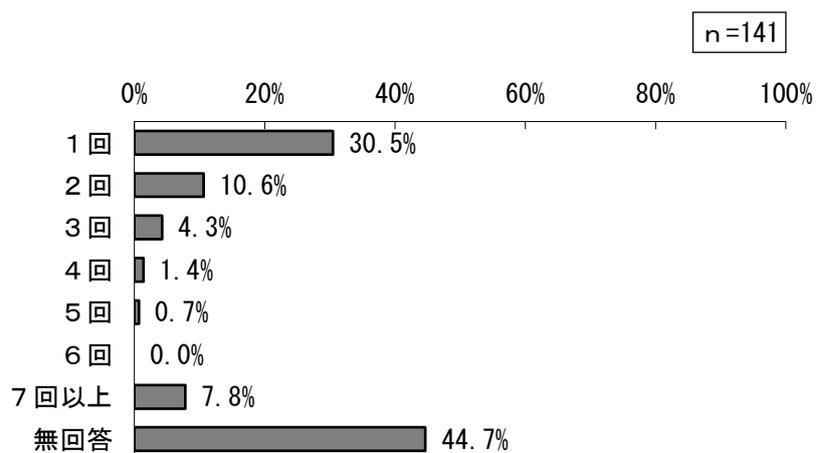


●地域子育て支援センターの利用状況

地域子育て支援センターの1週当たりの利用状況は、「1回」が14.2%と最も高く、次いで「2回」が10.6%、「3回」が5.0%となっています。

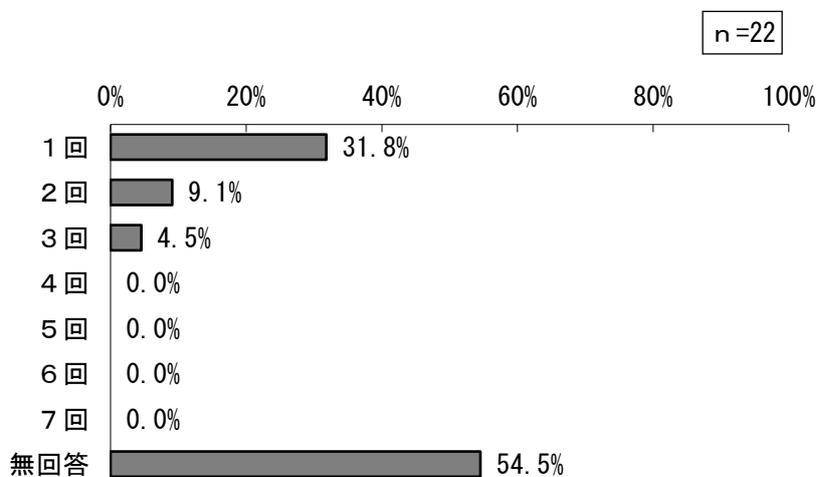


地域子育て支援センターの1か月当たりの利用状況は、「1回」が30.5%と最も高く、次いで「2回」が10.6%、「3回」が4.3%となっています。

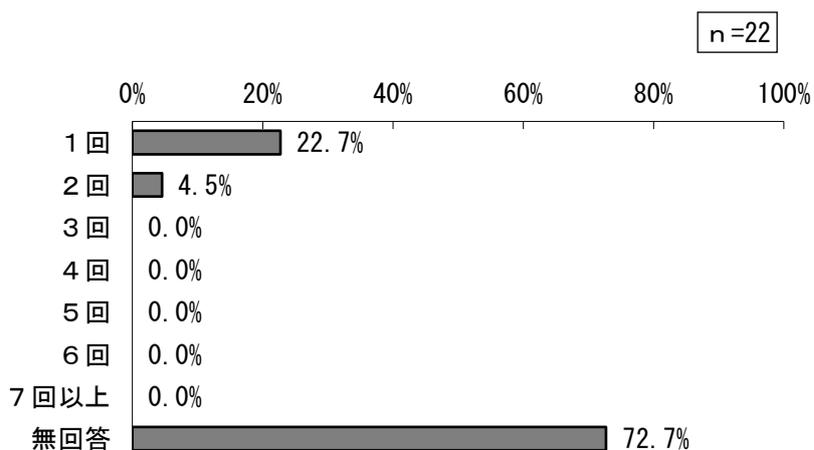


●その他、市内で実施している類似の事業の利用状況

その他、市内で実施している類似の事業の1週当たりの利用状況は、「1回」が31.8%と最も高く、次いで「2回」が9.1%、「3回」が4.5%となっています。



その他、市内で実施している類似の事業の1か月当たりの利用状況は、「1回」が22.7%と最も高く、次いで「2回」が4.5%となっています。



●「その他、市内で実施している類似の事業」の具体名

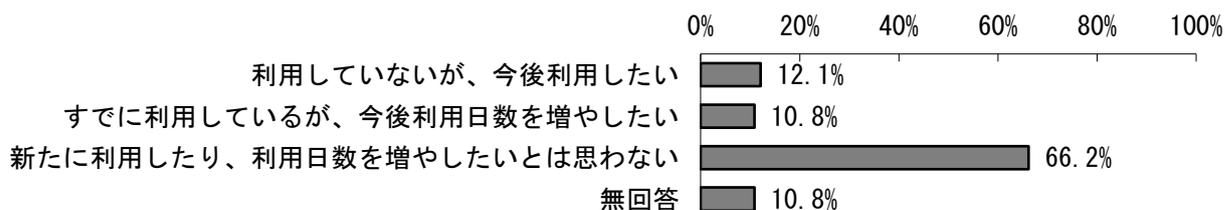
ひよこクラブ/おもちゃライブラリー/あのねの会/幼児スポーツ教室/ちびっこ広場/キッズプレイス/ふれあい公園/通園センター/鈴蘭幼稚園子供館/キタカラ/トドックステーション/水菱館ベビースイミング

(13) 地域子育て支援センターの今後の利用希望

問 13 上記のような地域子育て支援センターについて、現在は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(1つに○)。
また、おおよその利用回数(頻度)を[]内に数字でご記入ください。

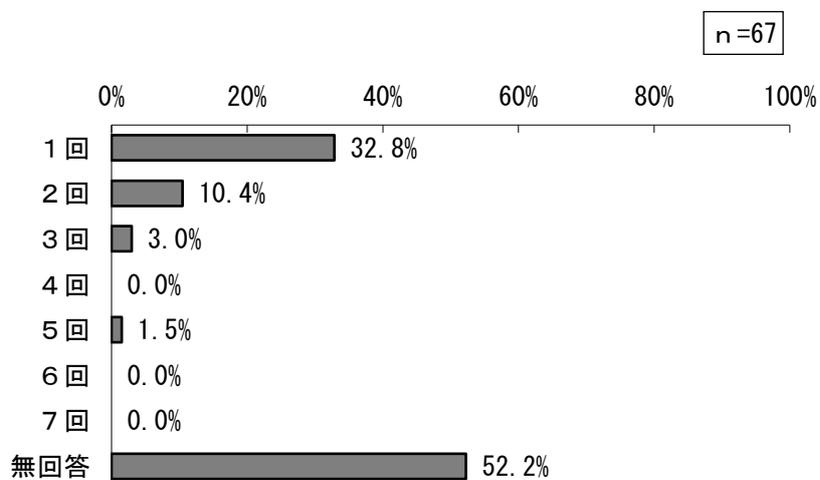
地域子育て支援センターの今後の利用希望は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が66.2%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が12.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が10.8%となっています。

n=553

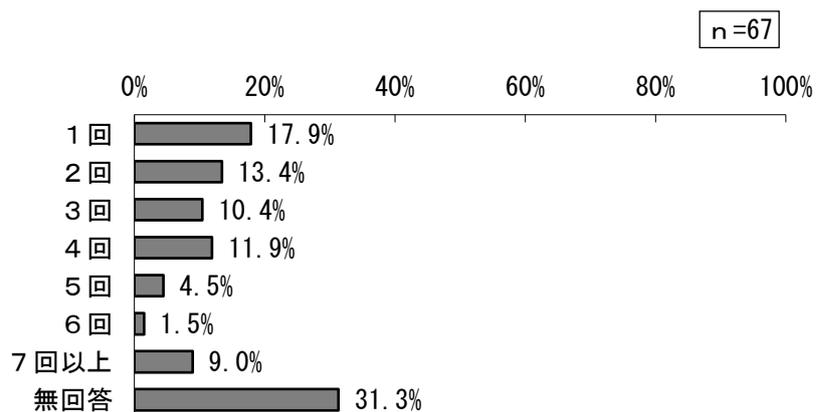


●地域子育て支援センターを今後利用したい人の利用希望

地域子育て支援センターを利用していないが、今後利用したい方の1週当たりの利用希望は、「1回」が32.8%と最も高く、次いで「2回」が10.4%となっています。

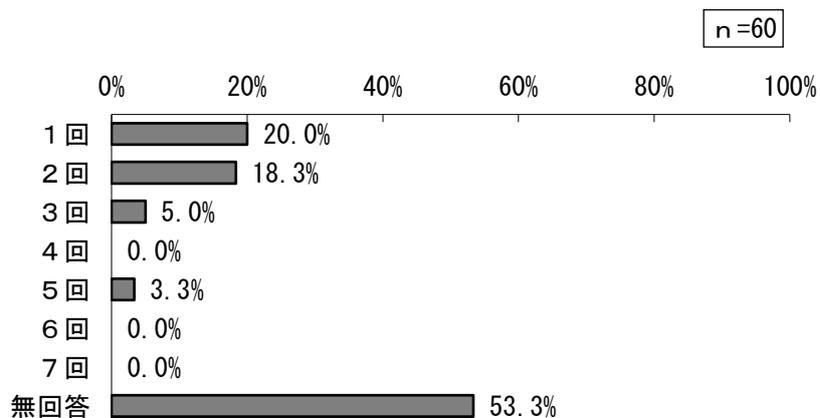


地域子育て支援センターを利用していないが、今後利用したい方の1か月当たりの利用希望は、「1回」が17.9%と最も高く、次いで「2回」が13.4%となっています。

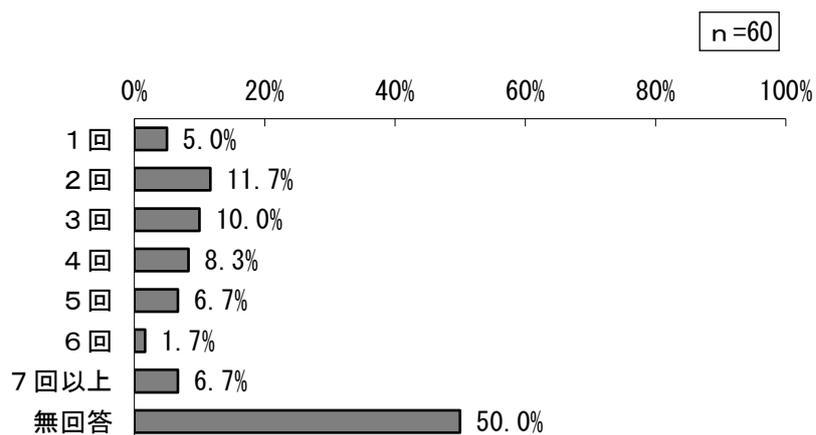


●地域子育て支援センターの今後の利用日数を増やしたい人の利用希望

地域子育て支援センターをすでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい方の、1 週当たりの利用希望は、「1回」が20.0%と最も高く、次いで「2回」が18.3%となっています。



地域子育て支援センターをすでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい方の、1 か月当たりの利用希望は、「2回」が11.7%と最も高く、次いで「3回」が10.0%となっています。



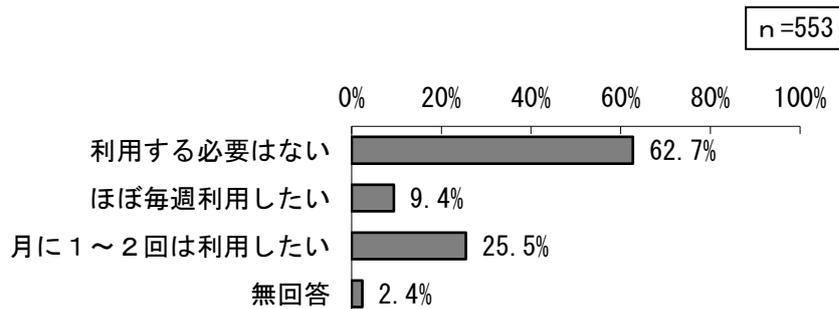
土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

(14) 土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

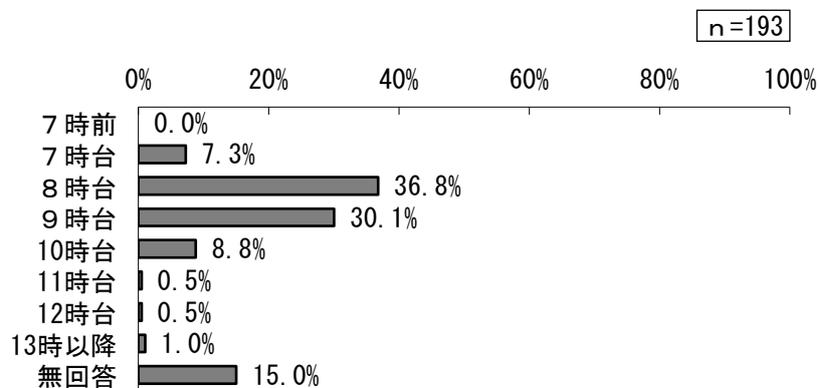
問 14 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。（一時的な利用、親族・知人による預かりは除きます。）

(1) 土曜日

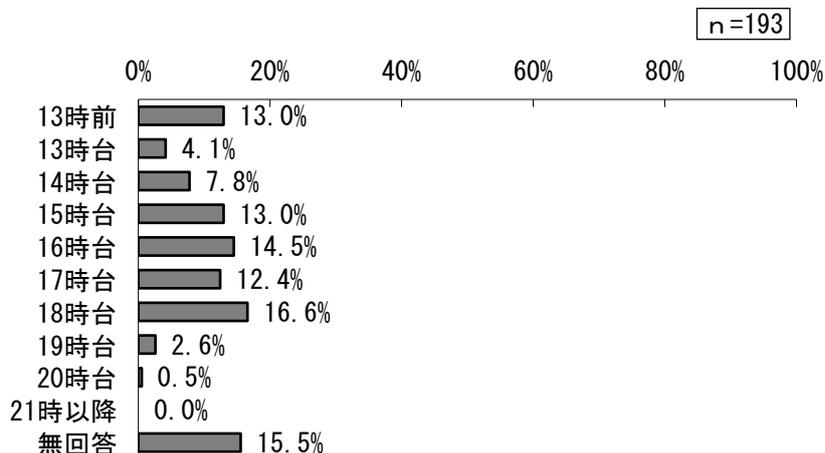
土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が 62.7%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 25.5%、「ほぼ毎週利用したい」が 9.4%となっています。



「ほぼ毎週利用したい」あるいは「月に1～2回は利用したい」と回答した方の利用開始希望時間は、「8時台」が 36.8%と最も高く、次いで「9時台」が 30.1%となっています。

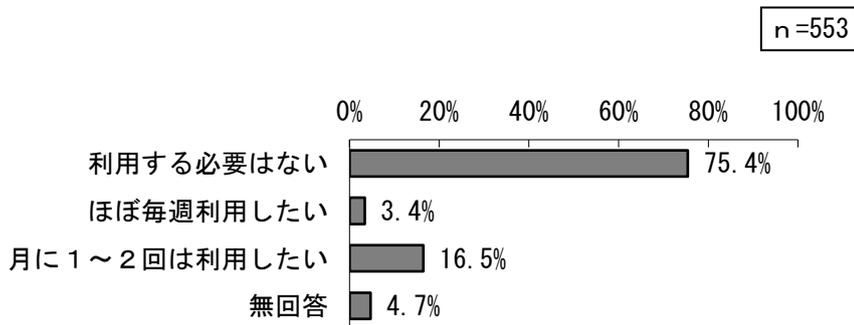


「ほぼ毎週利用したい」あるいは「月に1～2回は利用したい」と回答した方の利用終了希望時間は、「18時台」が 16.6%と最も高く、次いで「16時台」が 14.5%となっています。

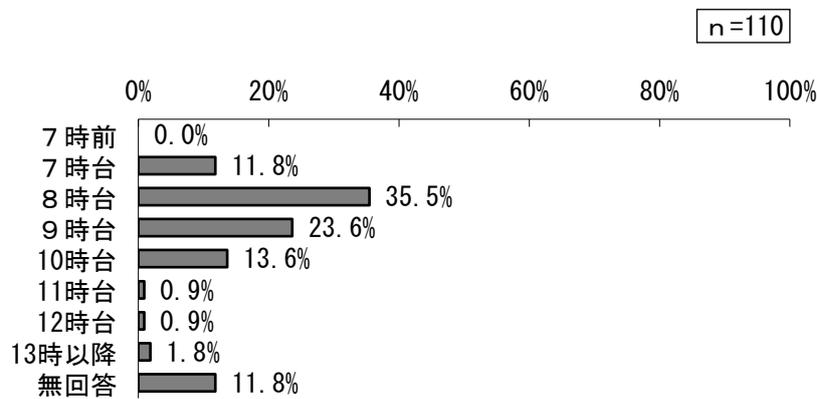


(2) 日曜日・祝日

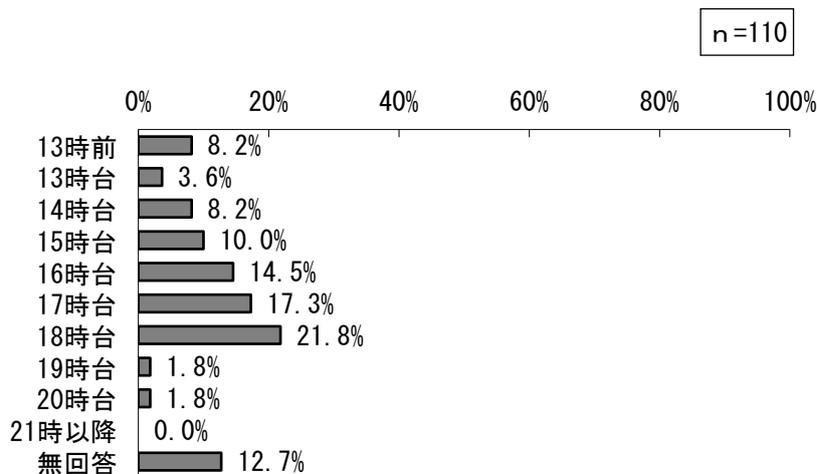
日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が75.4%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が16.5%、「ほぼ毎週利用したい」が3.4%となっています。



「ほぼ毎週利用したい」あるいは「月に1～2回は利用したい」と回答した方の利用開始希望時間は、「8時台」が35.5%と最も高く、次いで「9時台」が23.6%となっています。



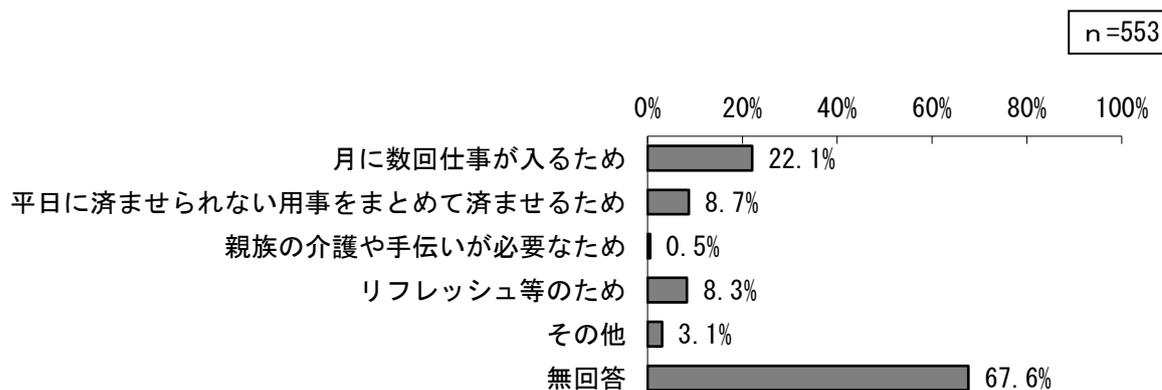
「ほぼ毎週利用したい」あるいは「月に1～2回は利用したい」と回答した方の利用終了希望時間は、「18時台」が21.8%と最も高く、次いで「17時台」が17.3%となっています。



(14-1) 毎週ではなく、たまに利用したい理由

問 14-1 問 14 の (1) もしくは (2) で「3. 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方
にうかがいます。
毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまる番号全てに○)

土曜日や日曜日・祝日に定期的な教育・保育事業を毎週ではなく、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が 22.1%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 8.7%、「リフレッシュ等のため」が 8.3%となっています。



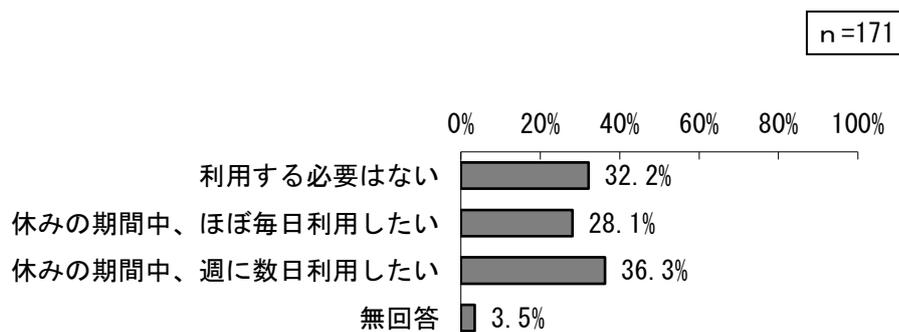
●その他

土曜も仕事の為/シフト制の為預けることが出来れば仕事を入れる/上の子の行事/連休など、子供の遊び場所が危険が多く、ほぼ無いため。(1歳児)/今後フルタイムで働く事を考えて/今土日を休みにしているが、幼稚園があるなら仕事を入れたい/年の近い子と遊ばせて、慣れてほしいため/兄弟がいるから/土・日・祝日に支援センターがやっていないから/小さい子供の遊ぶ施設が少ないから/土・日の深夜に勤務している/土・日が利用できると働ける場所も増えるため

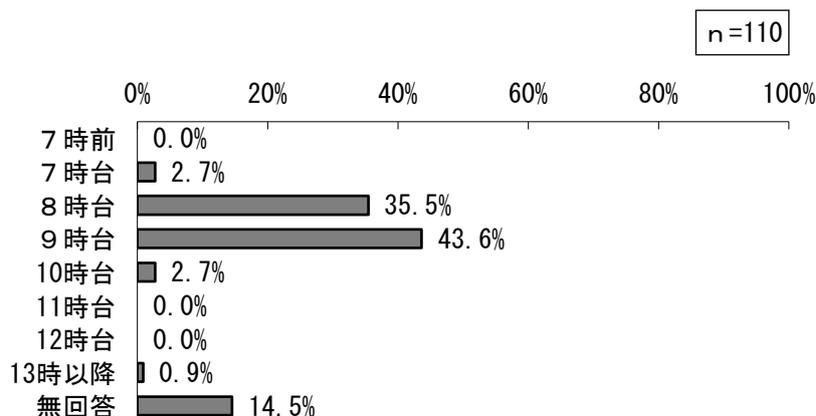
(15) 幼稚園利用者の長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望

問 15 あて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。幼稚園の夏休み・冬休みなど長期休暇期間中に、教育・保育事業の利用希望はありますか。(1つに○)
また、利用したい時間帯を[]内に数字でご記入ください。

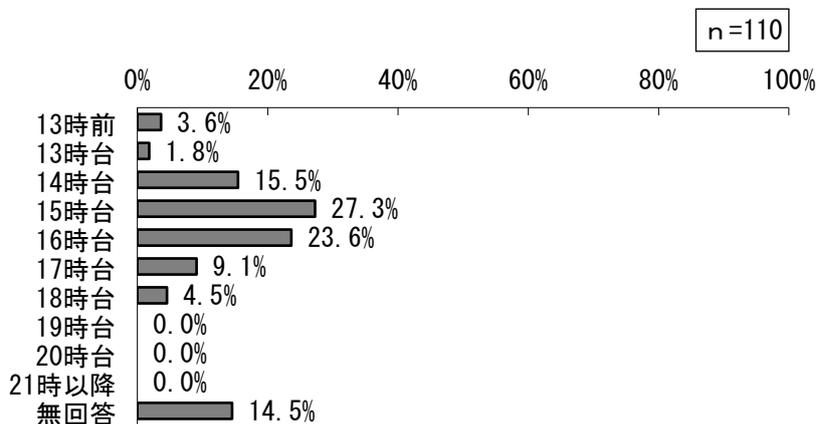
幼稚園利用者の長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望については、「休みの期間中、週に数日利用したい」が36.3%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が32.2%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が28.1%となっています。



「休みの期間中ほぼ毎日利用したい」、あるいは「週に数日利用したい」と回答した方の利用開始希望時間は、「9時台」が43.6%と最も高く、次いで「8時台」が35.5%となっています。



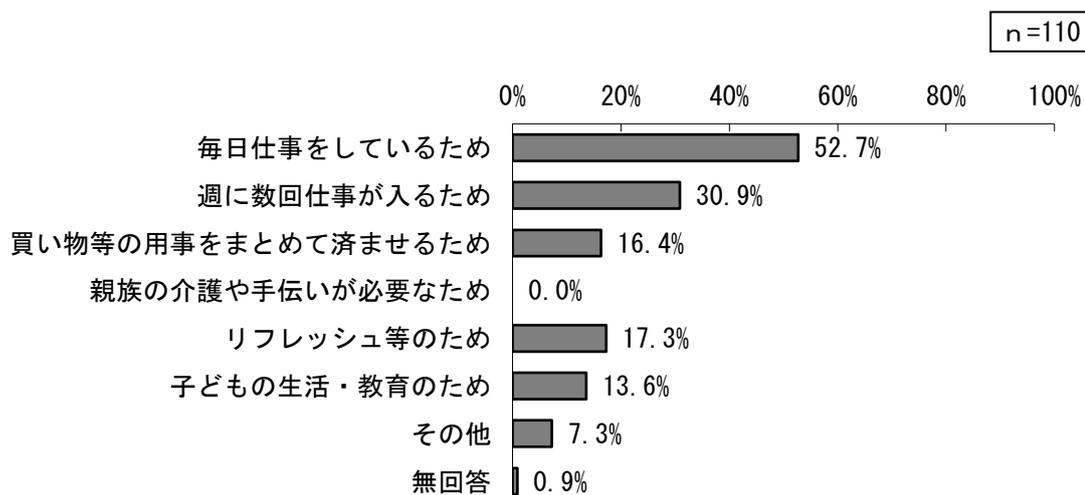
「休みの期間中ほぼ毎日利用したい」、あるいは「週に数日利用したい」と回答した方の利用終了希望時間は、「15時台」が27.3%と最も高く、次いで「16時台」が23.6%となっています。



(15-1) 利用したい理由

問 15-1 問 15 で「2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」または「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
利用したい理由はなんですか。(あてはまる番号全てに○)

長期休暇期間中に、教育・保育事業を利用したい理由は、「毎日仕事をしているため」が 52.7% と最も高く、次いで「週に数回仕事が入るため」が 30.9%、「リフレッシュ等のため」が 17.3% となっています。



●その他

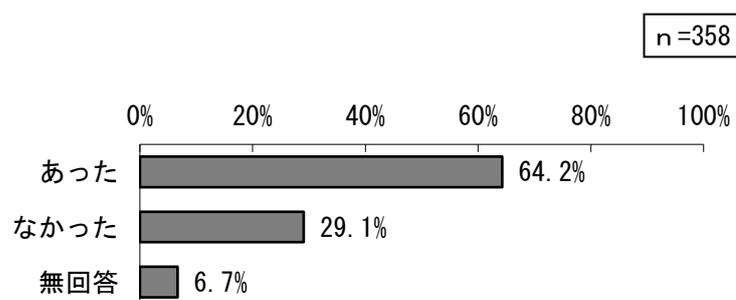
子供のリフレッシュ/夫婦間のシフトの組み合わせによっては預かり保育を利用しないと仕事に行けなくなる為。(仕事時間中の子供をみる人がいない為)/今後フルタイムで働く事を考えると長期の休みも利用できると助かります/自分の体調不良で病院へ行き点滴などの治療を受けたりする事があるため/子どもが持て余すため/仕事の日にちをふやしたいが、休み期間の利用をふやすと費用がかさむので利用できていない/就職した場合に/夏休みは繁忙期で毎日仕事があります。冬はないです

病気のやケガの際の対応について

(16) この1年間に、病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったことの有無

問 16 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで、教育・保育事業を利用できなかったことはありますか。(1つに○)

この1年間に、子どもが病気やケガで通常の教育・保育事業を利用できなかったことの有無については、「あった」が64.2%、「なかった」が29.1%となっています。



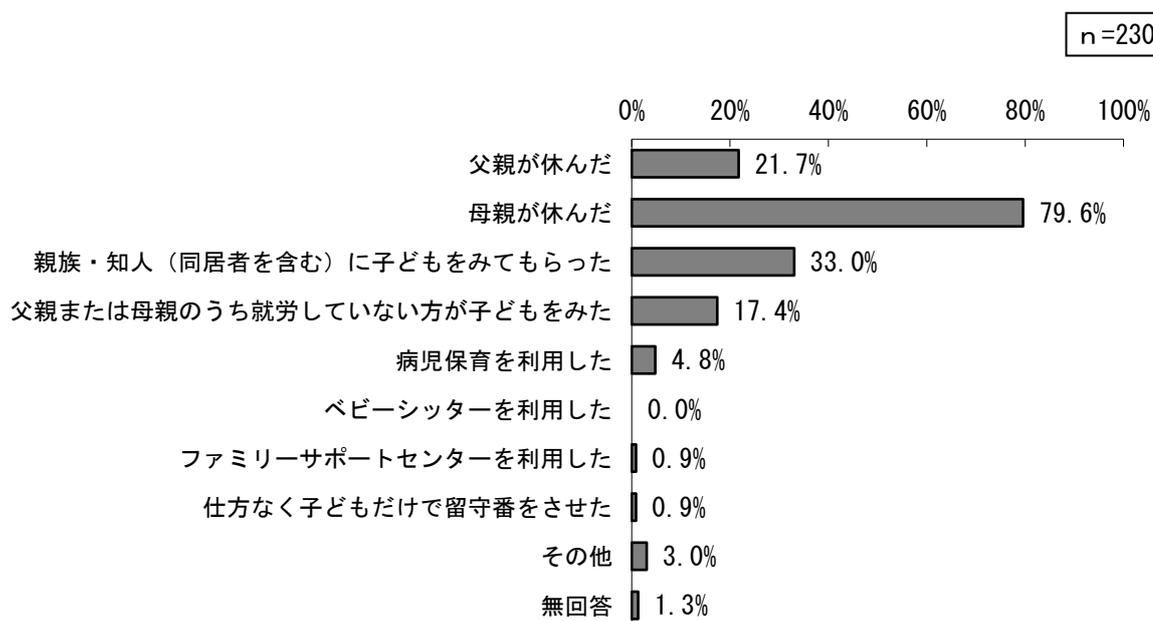
(16-1) 病気やケガで教育・保育事業が利用できなかった場合の対応

問 16-1 問 16 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんが病気やケガで、利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間、どのような対応をしましたか。(あてはまる番号全てに○)

また、あてはまる番号それぞれについて、おおよその日数をお答えください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

子どもが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合のこの1年間の対処方法については、「母親が休んだ」が79.6%と最も高く、次いで「親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった」が33.0%、「父親が休んだ」が21.7%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が17.4%となっています。



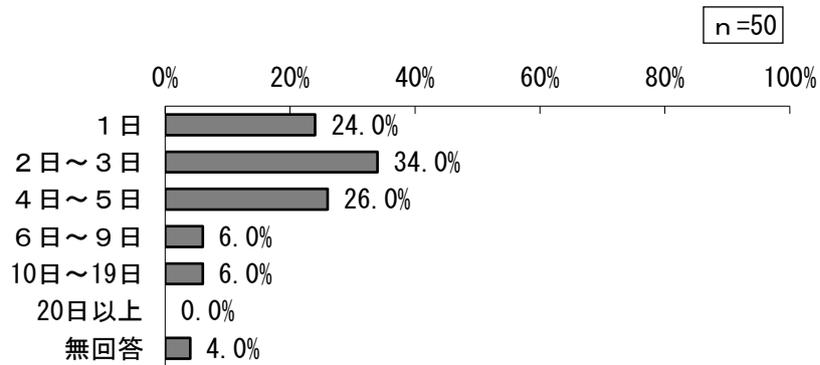
●その他

子供が入院/日中は母親が子供を見、朝・晩の仕事中は留守番させた/仕事は時間的に余裕があるため、休まなくても対処が可能である

●1年間の対処方法別の日数

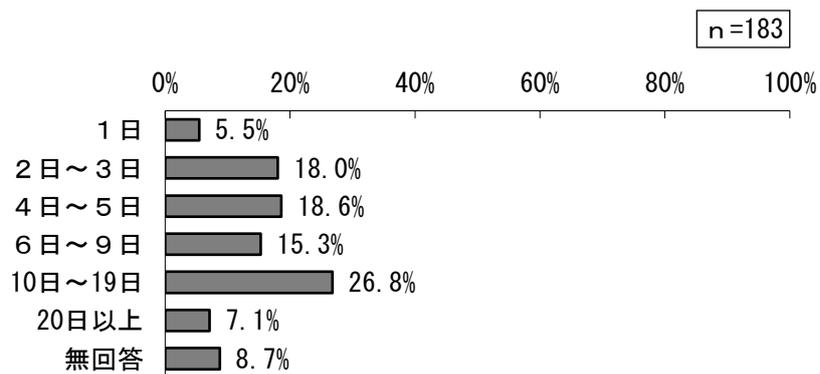
【父親が休んだ】

「2日～3日」が34.0%と最も高く、次いで「4日～5日」が26.0%となっています。



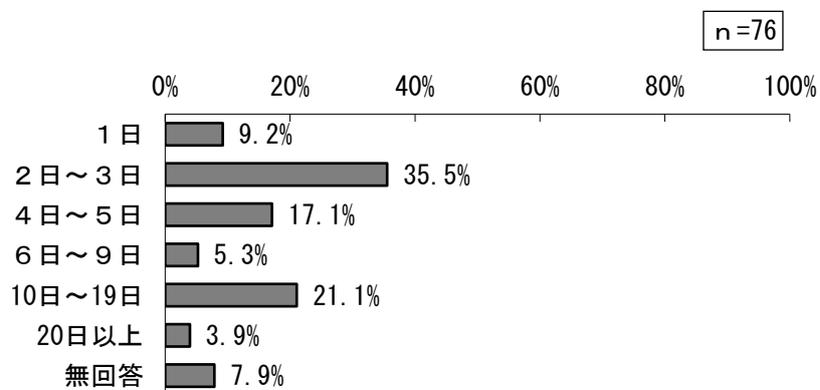
【母親が休んだ】

「10日～19日」が26.8%と最も高く、次いで「4日～5日」が18.6%となっています。



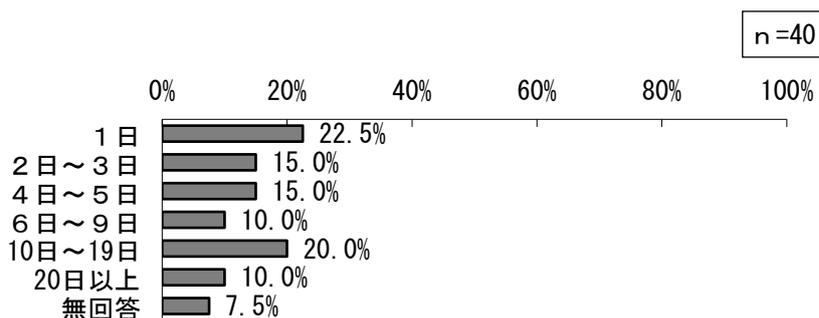
【親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった】

「2日～3日」が35.5%と最も高く、次いで「10日～19日」が21.1%となっています。



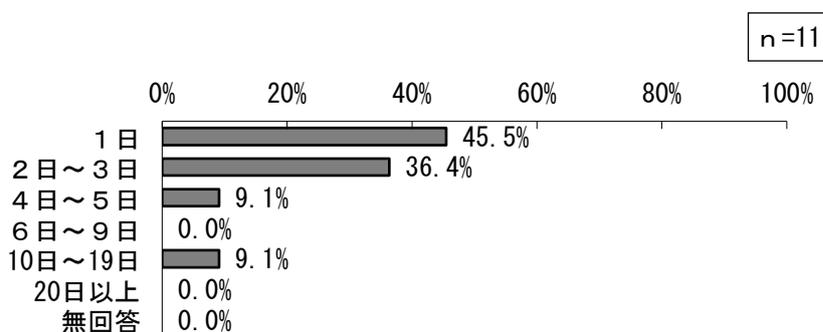
【父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた】

「1日」が22.5%と最も高く、次いで「10日～19日」が20.0%となっています。



【病児保育を利用した】

「1日」が45.5%と最も高く、次いで「2日～3日」が36.4%となっています。



【ベビーシッターを利用した】

該当者はいませんでした。

【ファミリーサポートセンターを利用した】

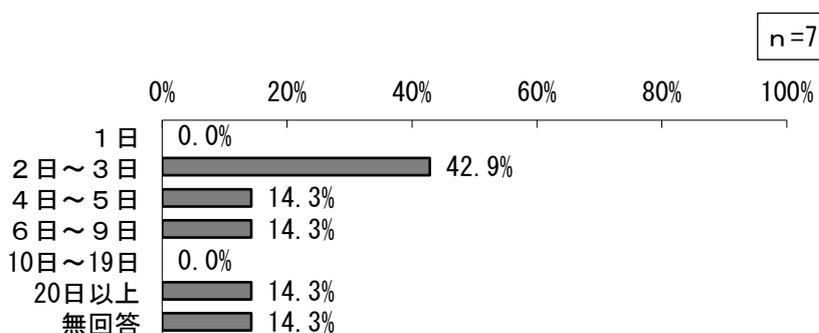
「4日～5日」が1名（50.0%）となっています。

【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】

「1日」、「10日～19日」がそれぞれ1名（50.0%）となっています。

【その他】

「2日～3日」が3名（42.9%）、「4日～5日」、「6日～9日」、「20日以上」がそれぞれ1名（14.3%）となっています。



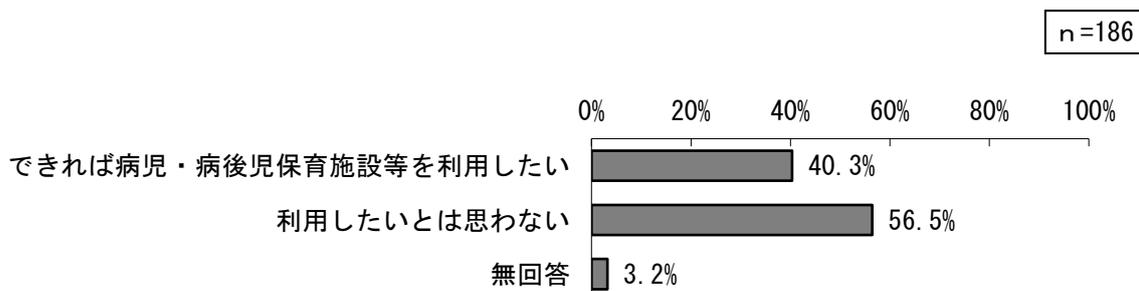
(16-2) 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

問 16-2 問 16-1 で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

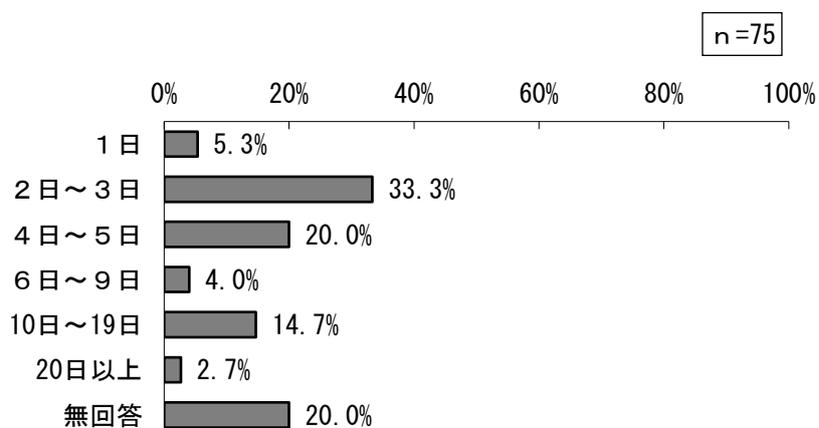
その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。(1つに○)

また、希望する日数を[]内に数字でご記入ください。

病児・病後児保育施設等の利用意向については、「利用したいとは思わない」が56.5%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が40.3%となっています。



「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方の利用希望日数は、「2日～3日」が33.3%、「4日～5日」が20.0%となっています。



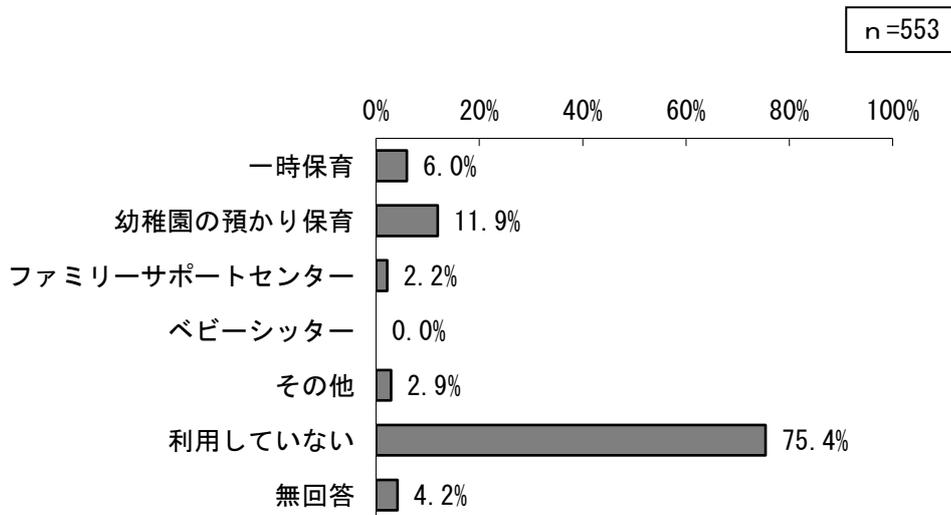
不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(17) 不定期に利用している事業

問 17 保護者の私用や通院、不定期の就労等の目的で、あて名のお子さんが不定期に利用している事業はありますか（子どもや保護者の病気は除きます）。（あてはまる番号全てに○）

また、あてはまる番号それぞれについて、1年間のおおよそ利用日数をお答えください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業については、「利用していない」が75.4%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が11.9%、「一時保育」が6.0%となっています。



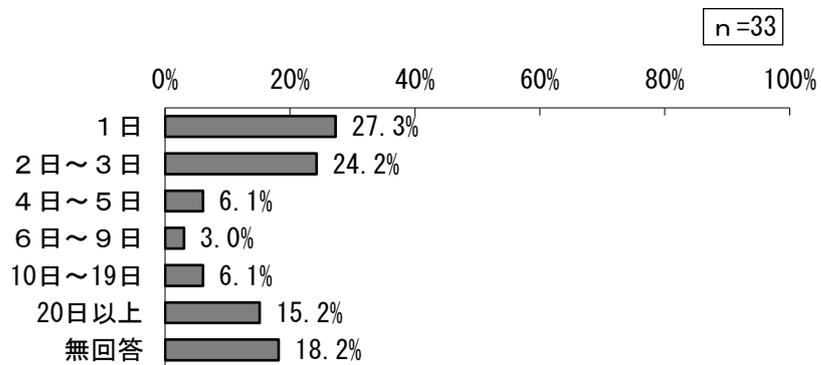
●その他

おひさまひろば/デイサービス/札幌の一時保育/病院保育所/事業所内保育所/託児所

●不定期的に利用している事業別の日数

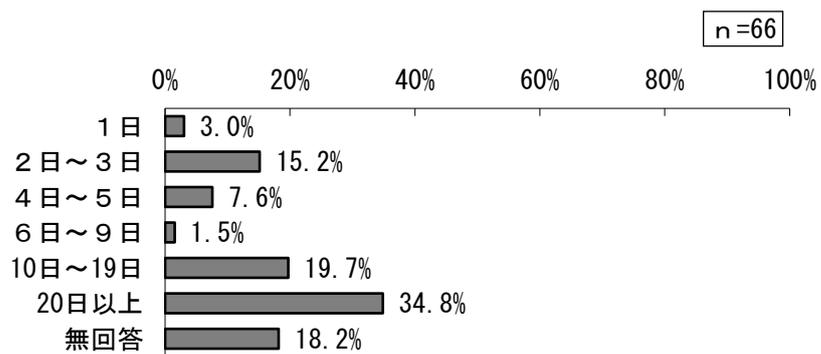
【一時保育】

「1日」が27.3%と最も高く、次いで「2日～3日」が24.2%となっています。



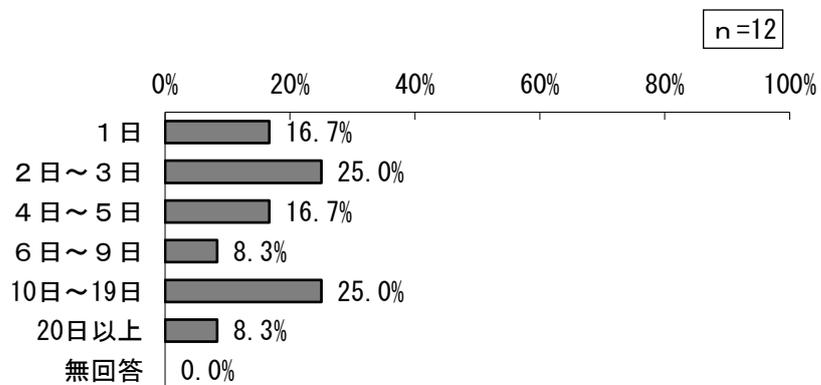
【幼稚園の預かり保育】

「20日以上」が34.8%と最も高く、次いで「10日～19日」が19.7%となっています。



【ファミリーサポートセンター】

「2日～3日」、「10日～19日」が25.0%と同率で最も高く、次いで「1日」、「4日～5日」が16.7%で同率となっています。

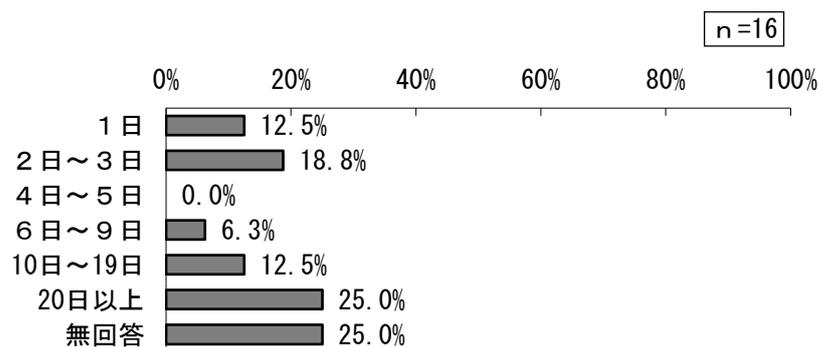


【ベビーシッター】

該当者はいませんでした。

【その他】

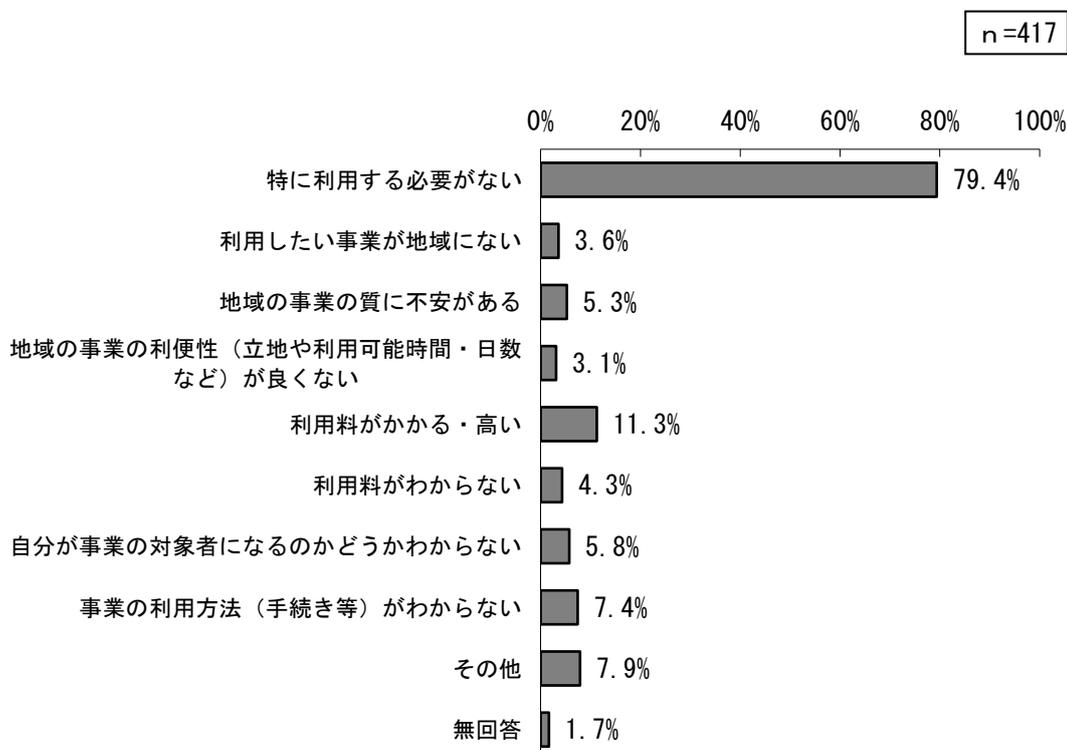
「20日以上」が25.0%と最も高く、次いで「2日～3日」が18.8%となっています。



(17-1) 不定期の教育・保育事業を利用していない理由

問 17-1 問 17 で「6. 利用していない」と回答した方にうかがいます。
現在利用していない理由はなんですか。(あてはまる番号全てに○)

不定期の教育・保育事業を現在利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が 79.4%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が 11.3%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 7.4%となっています。



●その他

祖母がみてくれている為/今まで利用せざるを得ない事が発生していない/今までたまたま利用する必要がなかった/子供の年齢に差があり、上の子は利用できない、一番下の子だけなら預けられる等の制限があり利用したくてもできない/面倒みてくれる親族がいる/平日休みがない/子どもがかわいそうなので/申請はしたが使わなくて済んだ/利用したい時に事業側の予定があわず利用できなかった/平日は保育園、休日は親にみてもらっている/事業の情報を持っていない/親族に預けるため/家庭内で解決できる/手続きが面倒だし細かい理由が必要で利用しづらい/子供に申し訳ない/発達障害があるため、目が離せない。なるべく自分でみる/高い→おひさま、利用したいが空きがない→幼稚園/いつもと違う所で病気をもらいたくない

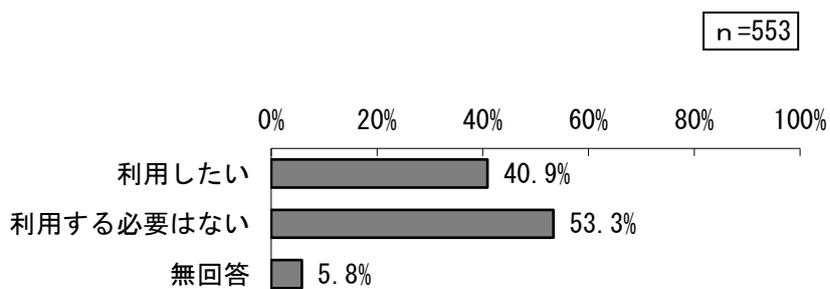
(18) 不特定の教育・保育事業の利用希望

問 18 保護者の私用や通院、不特定の就労等の目的で、あて名のお子さんの不定期的に利用する事業が年間何日くらい必要だと思いますか。

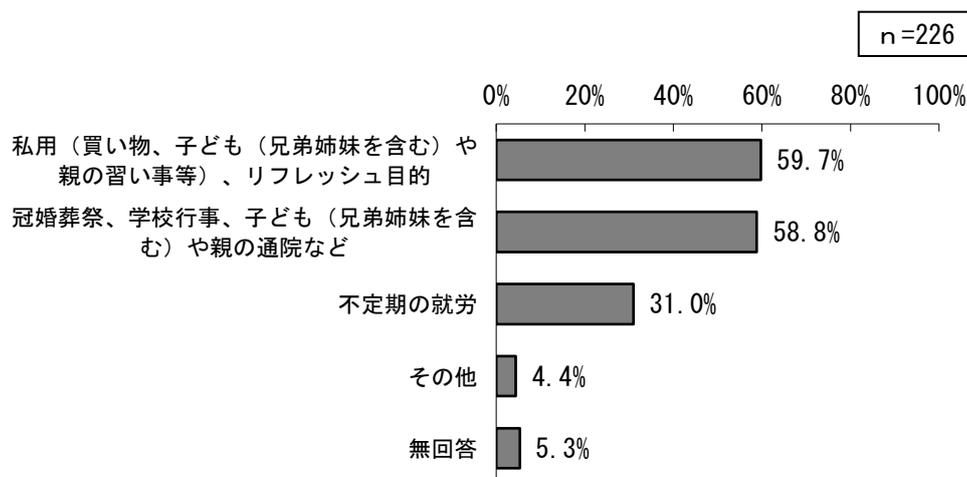
利用希望の有無についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

また、利用希望のある場合は、目的別の内訳の日数を[]内に数字でご記入ください。

不特定の教育・保育事業の利用希望については、「利用したい」が40.9%、「利用する必要はない」が53.3%となっています。



「利用したい」場合の目的については、「私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が59.7%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など」が58.8%、「不特定の就労」が31.0%となっています。

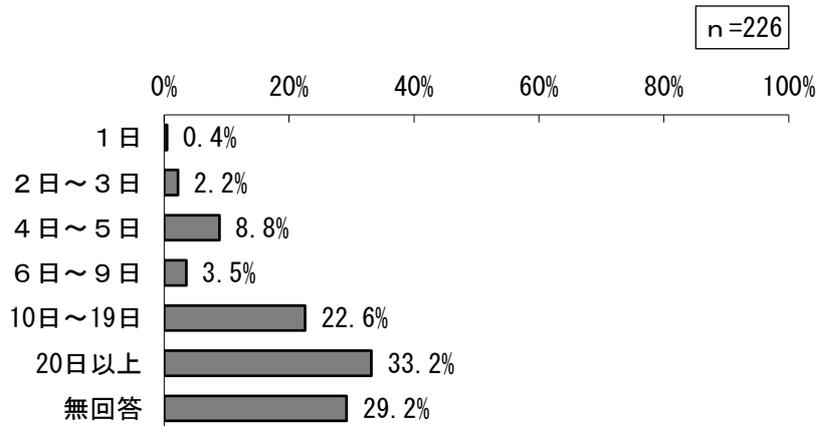


●その他

預けている祖父母の急病や通院時/仕事の繁忙期/自分の体調不良による通院治療のため/介護等

●不定期の教育・保育事業を利用したい日数の合計

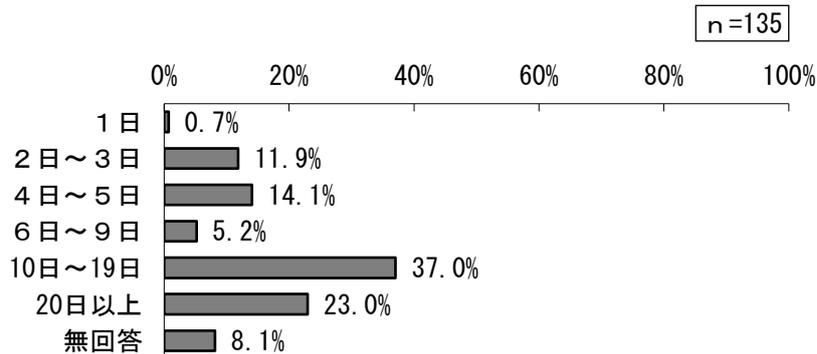
不定期の教育・保育事業を利用したい日数の合計については、「20日以上」が33.2%と最も高く、次いで「10日～19日」が22.6%となっています。



●不定期の教育・保育事業を利用したい目的別の日数

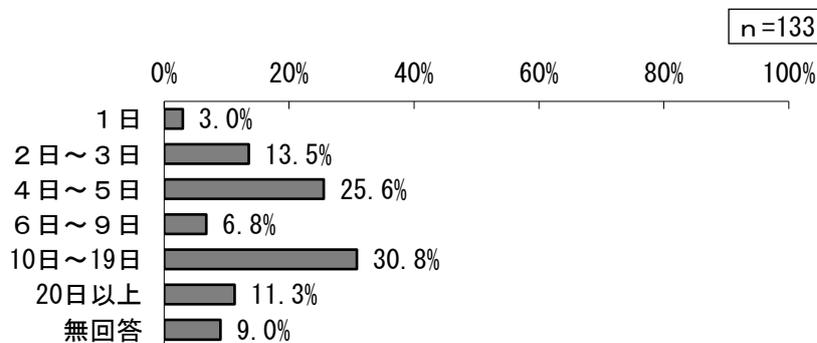
【私用、リフレッシュ目的】

「10日～19日」が37.0%と最も高く、次いで「20日以上」が23.0%となっています。



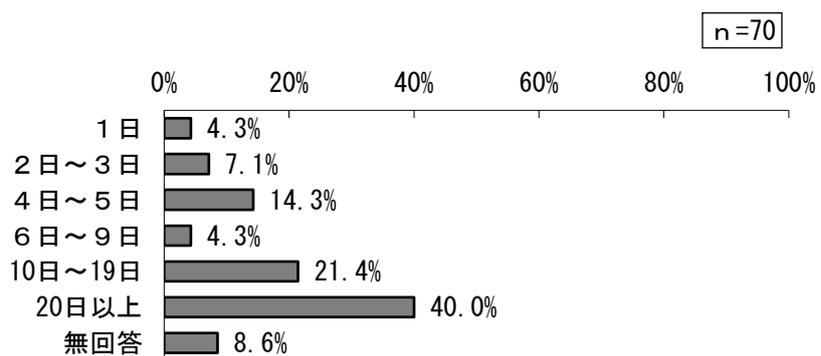
【冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など】

「10日～19日」が30.8%と最も高く、次いで「4日～5日」が25.6%となっています。



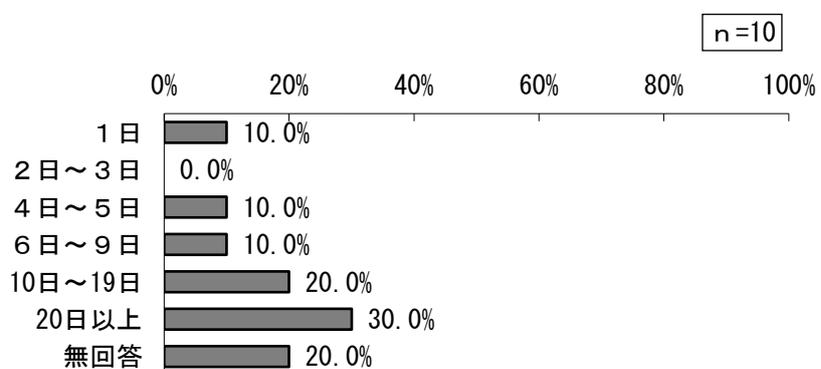
【不定期の就労】

「20日以上」が40.0%と最も高く、次いで「10日～19日」が21.4%となっています。



【その他】

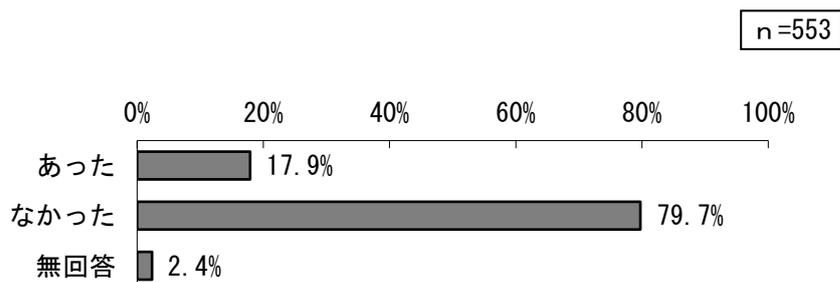
「20日以上」が3名（30.0%）、「10日～19日」が2名（20.0%）となっています。



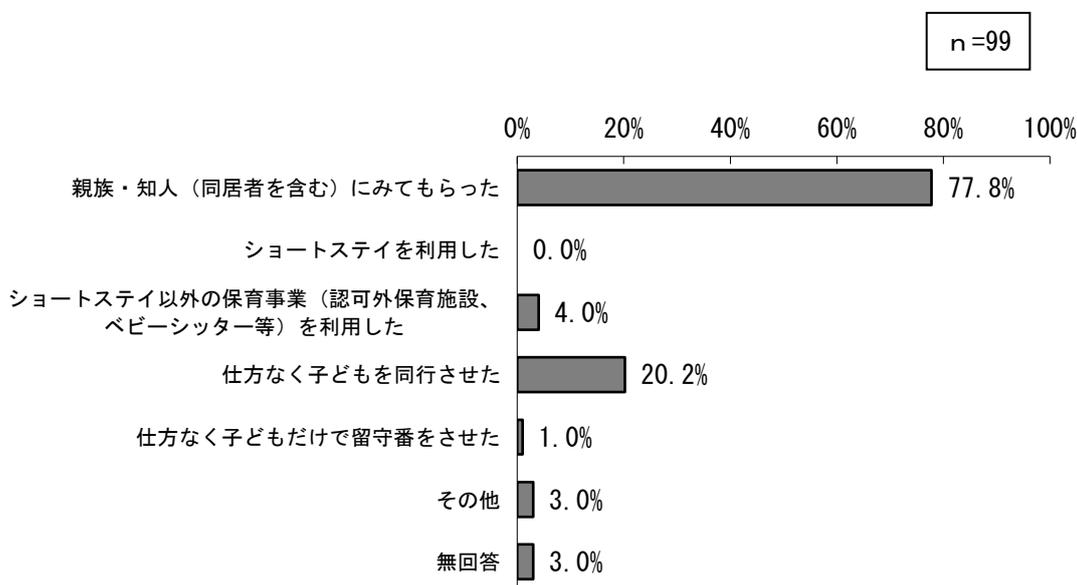
(19) 泊りがけで家族以外にみてもらったことの有無

問 19 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含まれます。）
 あったか、なかったかについてあてはまる番号1つに○をつけてください。また、あった場合の対処方法別の内訳の泊数を[]内に数字でご記入ください。

この1年間に保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったかについては、「あった」が17.9%、「なかった」が79.7%となっています。



「あった」場合の対処方法は、「親族・知人（同居者を含む）にみてもらった」が77.8%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が20.2%となっています。



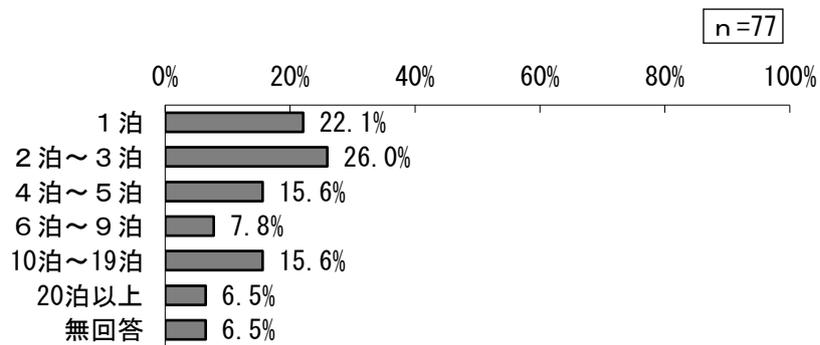
●その他

用事を諦めた/一昨年はあった

●対処方法別の泊数

【親族・知人（同居者を含む）にみてもらった】

「2泊～3泊」が26.0%と最も高く、次いで「1泊」が22.1%となっています。



【ショートステイを利用した】

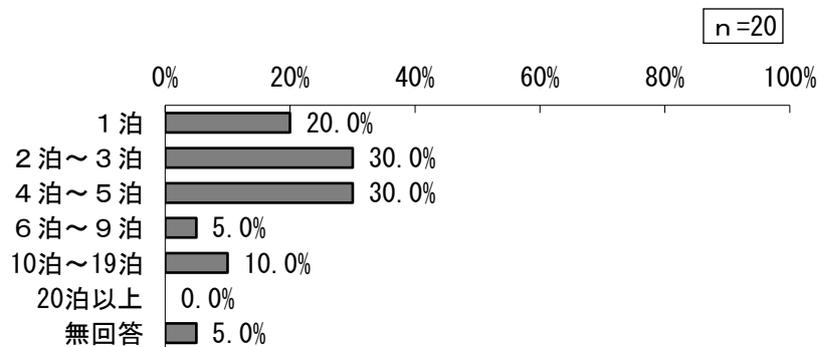
該当者はいませんでした。

【ショートステイ以外の保育事業を利用した】

「4泊～5泊」が2名（50.0%）、「20日以上」が1名（25.0%）となっています。

【仕方なく子どもを同行させた】

「2泊～3泊」、「4泊～5泊」が30.0%と同率で最も高く、次いで「1泊」が20.0%となっています。



【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】

「1泊」が1名（100.0%）となっています。

【その他】

「2泊～3泊」が2名（66.7%）となっています。

小学校就学後の放課後の過ごし方について

(20) 放課後の過ごし方

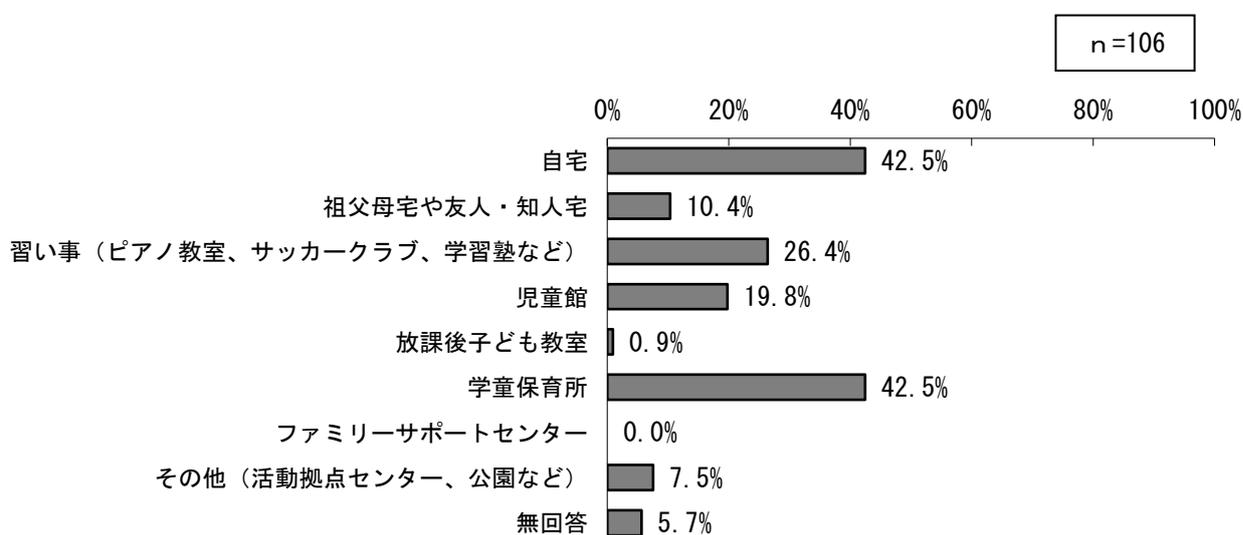
問 20 あて名のお子さんが来年度、小学校に入学する方のみ、お答えください。(5 歳未満の方は問 21 へ)

あて名のお子さんが小学校に入学した後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年と高学年、それぞれの期間についてあてはまる番号全てに○をつけてください。(現在、お持ちのイメージでお答えください。)

また、利用を希望する日数（学童保育所の場合は利用希望時間も）[]内に数字でご記入ください。

(1) 低学年

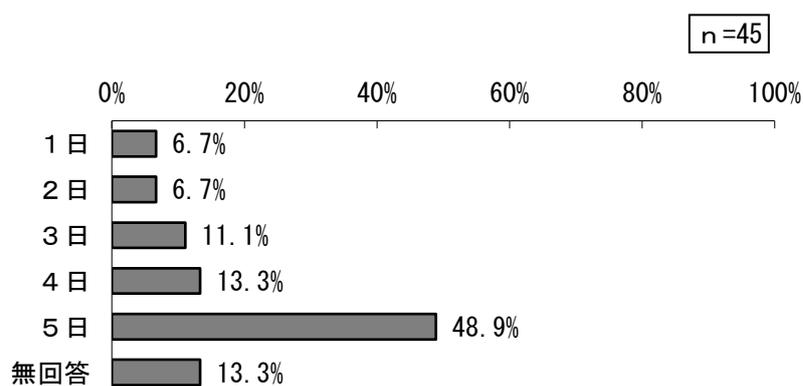
子どもが小学校に入学した後、低学年の間、放課後の時間を過ごさせたい場所については、「自宅」、「学童保育所」が 42.5%と同率で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 26.4%、「児童館」が 19.8%となっています。



●低学年時に放課後過ごさせたい場所別の日数

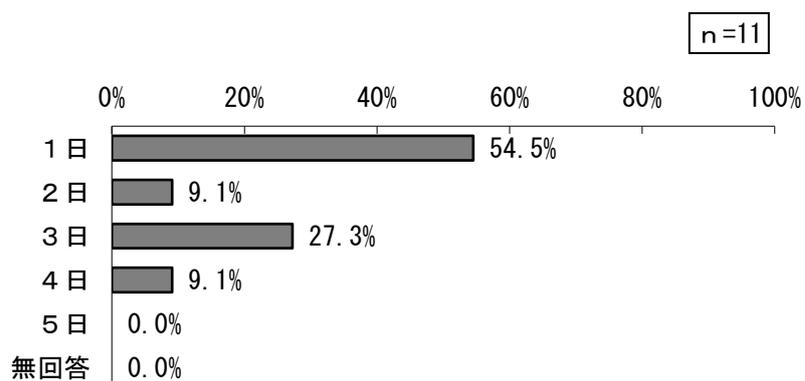
【自宅】

「5日」が 48.9%と最も高く、次いで「4日」が 13.3%となっています。



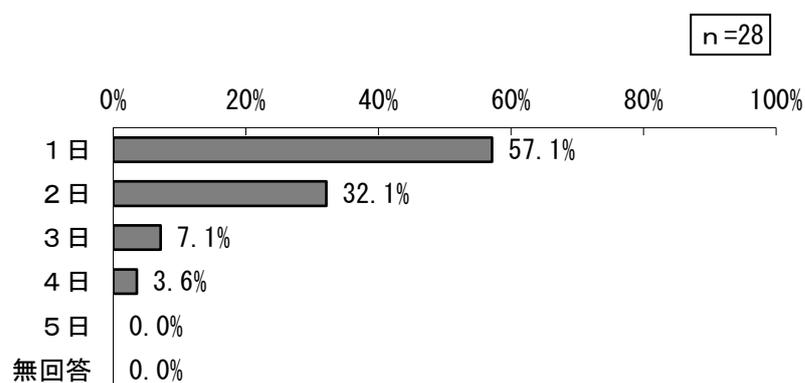
【祖父母宅や友人・知人宅】

「1日」が54.5%と最も高く、次いで「3日」が27.3%となっています。



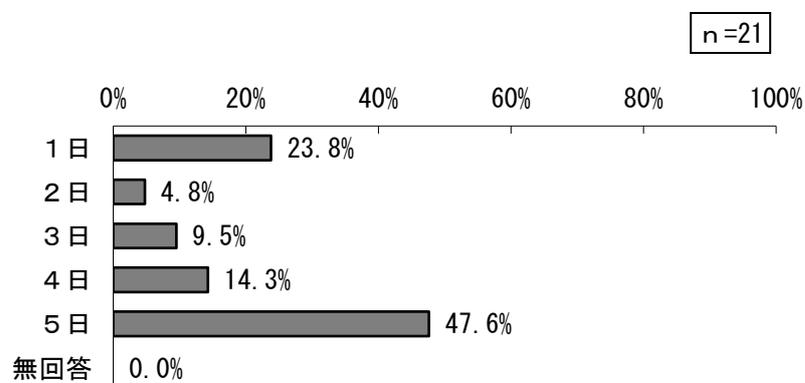
【習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）】

「1日」が57.1%と最も高く、次いで「2日」が32.1%となっています。



【児童館】

「5日」が47.6%と最も高く、次いで「1日」が23.8%となっています。

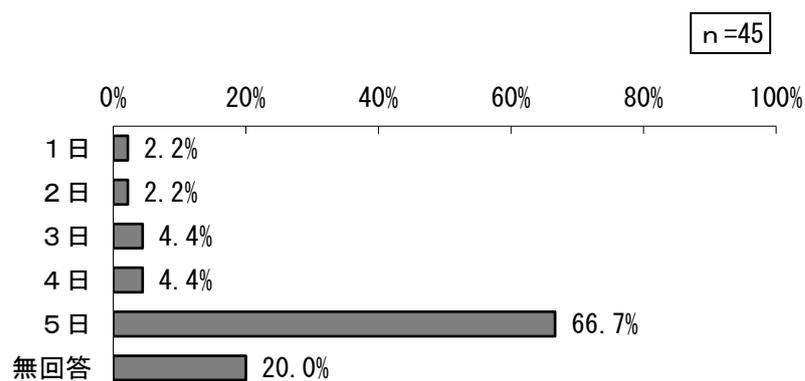


【放課後子ども教室】

「5日」が1名（100.0%）となっています。

【学童保育所】

「5日」が66.7%と最も高く、次いで「3日」、「4日」が同率で4.4%となっています。

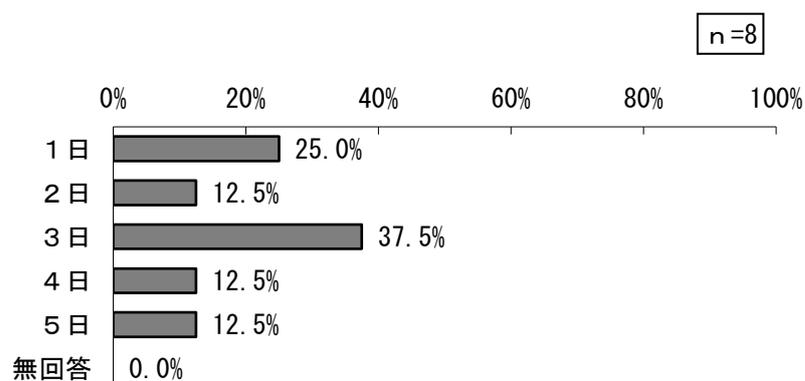


【ファミリーサポートセンター】

該当者はいませんでした。

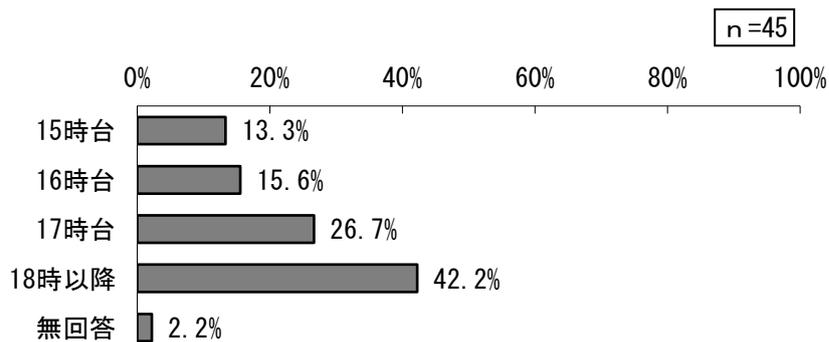
【その他（活動拠点センター、公園など）】

「3日」が3名（37.5%）、「1日」が2名（25.0%）、「2日」、「4日」、「5日」がそれぞれ1名（12.5%）となっています。



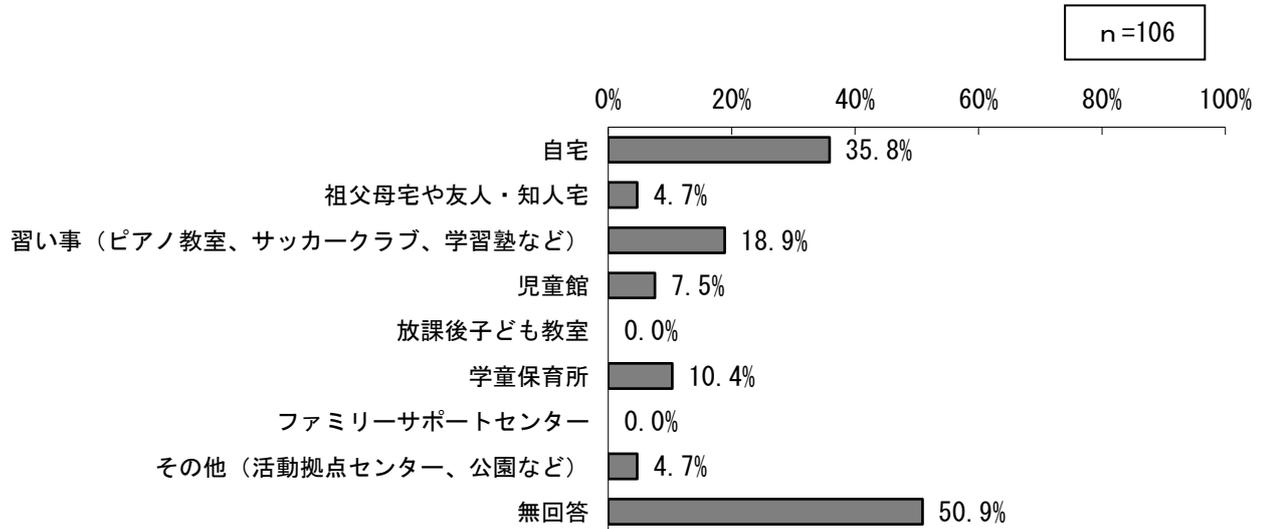
●学童保育所の終了時間

「18時以降」が42.2%と最も高く、次いで「17時台」が26.7%となっています。



(2) 高学年

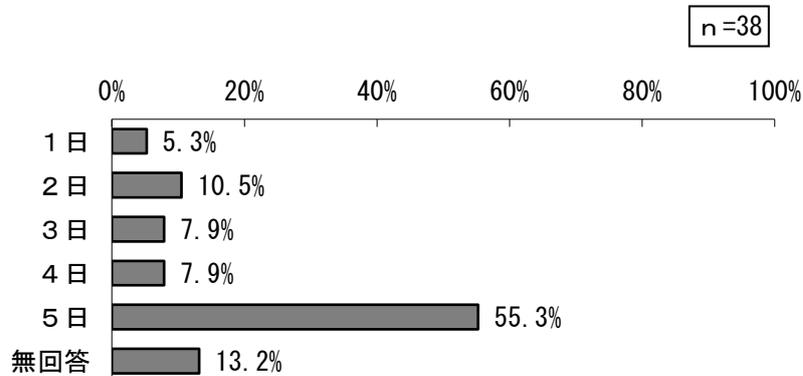
子どもが小学校に入学した後、高学年の間、放課後の時間を過ごさせたい場所については、「自宅」が35.8%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が18.9%、「学童保育所」が10.4%となっています。



●高学年時に放課後過ごさせたい場所別の日数

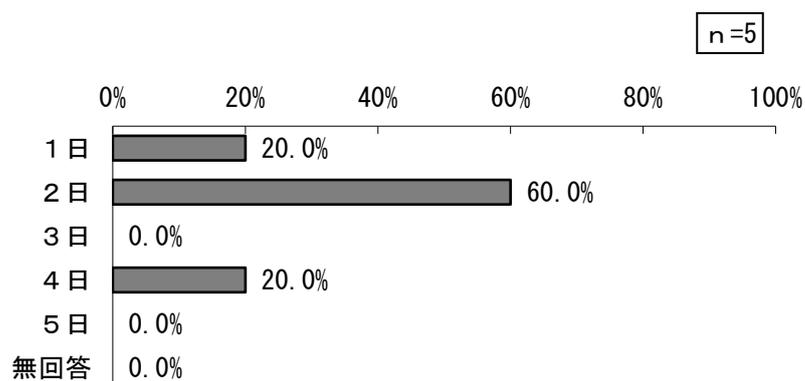
【自宅】

「5日」が55.3%と最も高く、次いで「2日」が10.5%となっています。



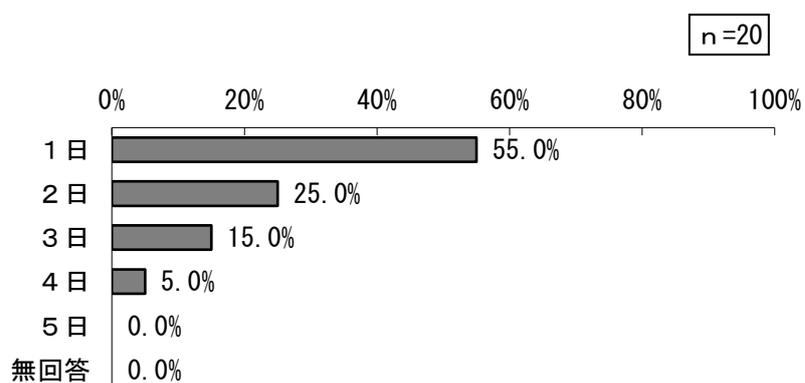
【祖父母宅や友人・知人宅】

「2日」が3名（60.0%）、「1日」、「2日」がそれぞれ1名（20.0%）となっています。



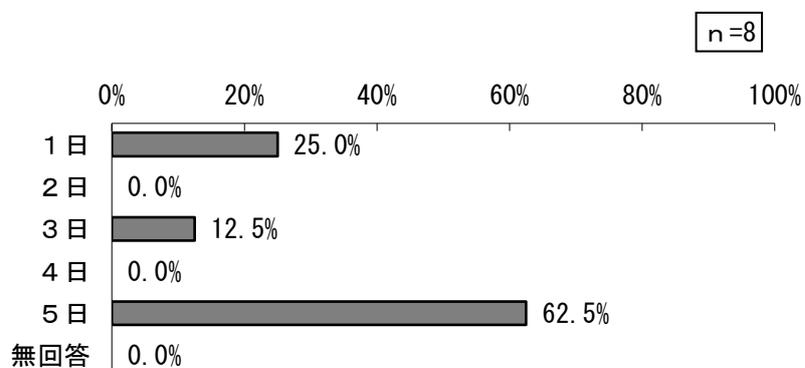
【習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）】

「1日」が55.0%と最も高く、次いで「2日」が25.0%となっています。



【児童館】

「5日」が5名（62.5%）、「1日」が2名（25.0%）、「3日」が1名（12.5%）となっています。

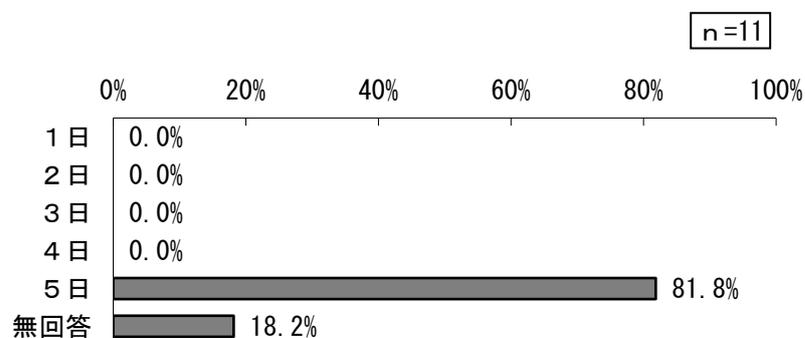


【放課後子ども教室】

該当者はいませんでした。

【学童保育所】

「5日」が9名（81.8%）となっています。

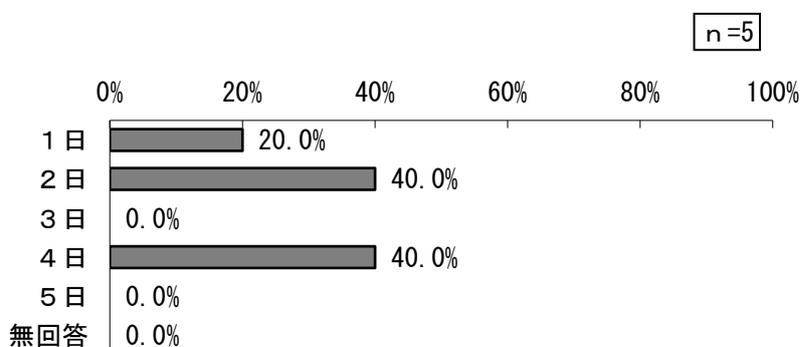


【ファミリーサポートセンター】

該当者はいませんでした。

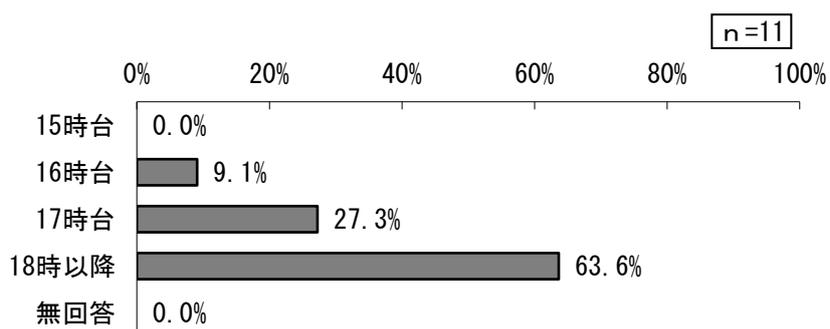
【その他（活動拠点センター、公園など）】

「2日」、「3日」がそれぞれ2名（40.0%）、「1日」が1名（20.0%）となっています。



●学童保育所の終了時間

「18時以降」が63.6%と最も高く、次いで「17時台」が27.3%となっています。



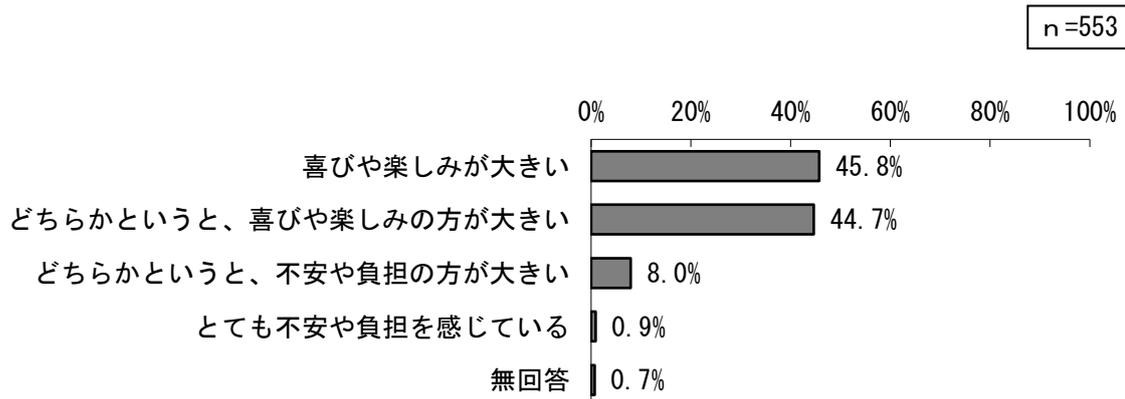
家庭の子育て、地域の子育て環境について

●家庭の子育てについて

(21) 子育てについて感じる事

問 21 子育てをどのように感じていますか。(1つに○)

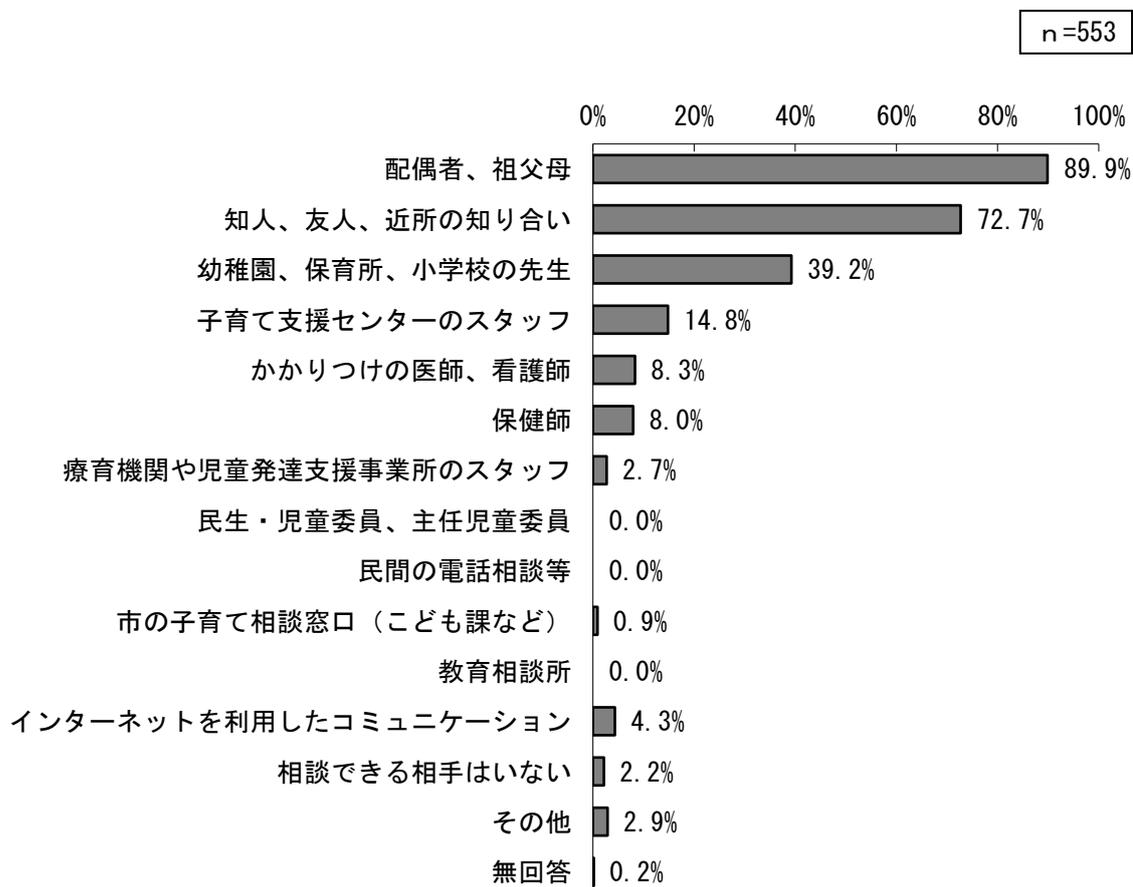
子育てをどのように感じているかについては、「喜びや楽しみが大きい」が 45.8%と最も高く、次いで「どちらかという、喜びや楽しみの方が大きい」が 44.7%、「どちらかという、不安や負担の方が大きい」が 8.0%、「とても不安や負担を感じている」が 0.9%となっています。



(22) 子育てについて相談できる相手の有無

問 22 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる相手はいますか。（あてはまる番号全てに○）

子育て（教育を含む）をする上で気軽に相談できる相手は、「配偶者、祖父母」が 89.9%と最も高く、次いで「知人、友人、近所の知り合い」が 72.7%、「幼稚園、保育所、小学校の先生」が 39.2%となっています。



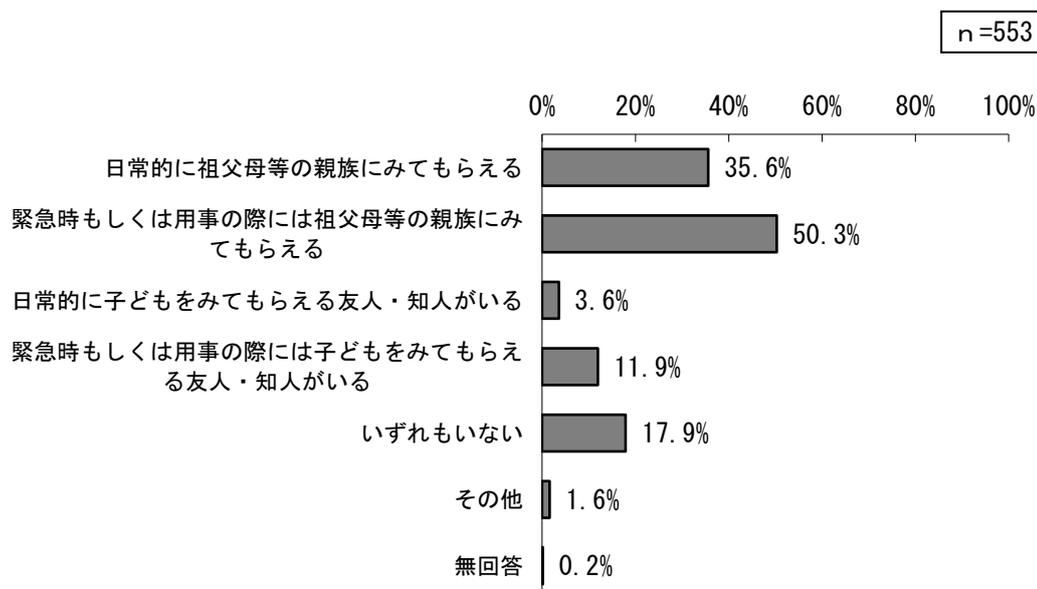
●その他

職場の同僚/自分の姉妹/兄弟/遠方の親戚

(23) お子さんをみてもらえる親族・知人の有無

問 23 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号全てに○)

子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が50.3%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が35.6%、「いずれもない」が17.9%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が11.9%となっています。



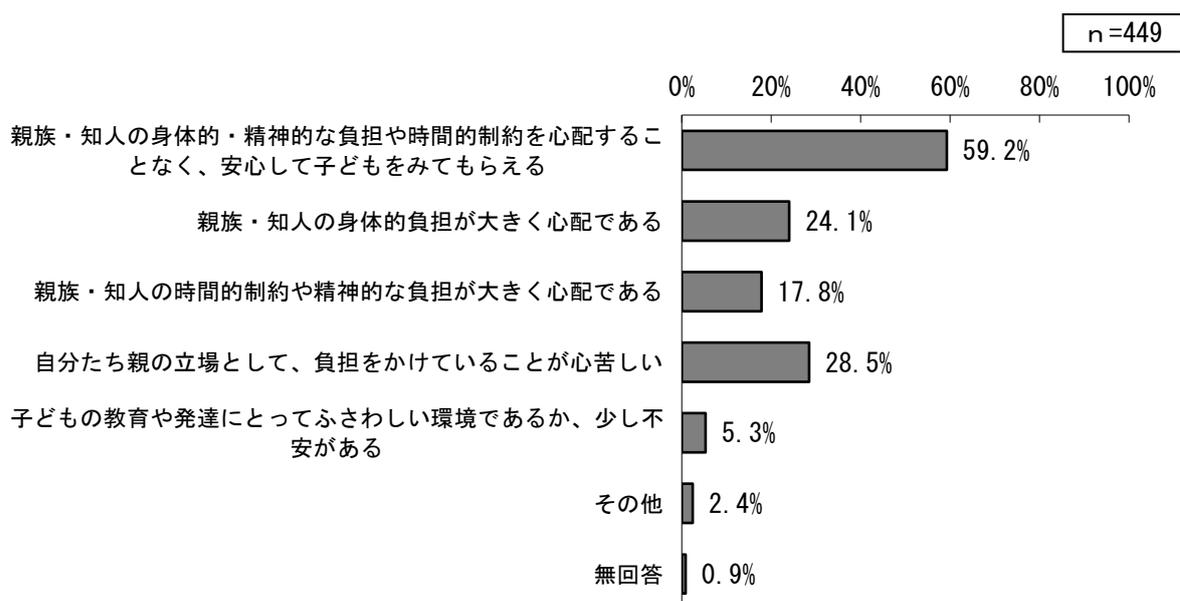
●その他

日常的にという事はない。相手に予定がなければ/少しの間であれば祖父母/頼みたくない/稚内市内にはいません/ファミリーサポートセンターに登録している/祖母の仕事終了後/祖父母が遠方にいるので私自身の入院等よほどかつ長期の時しかお願いできない(稚内)近所にはお願いできる友人・知人はいない/今まで頼んだことはないが、今後何かあった時に頼めそうな知人はいる

(23-1) 親族・知人にお子さんをみてもらっている状況

問 23-1 問 23 で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」～「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」のいずれかに回答した方にうかがいます。
お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号全てに○)

子どもをみてもらっている状況については、「親族・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 59.2%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 28.5%、「親族・知人の身体的負担が大きく心配である」が 24.1%となっています。



●その他

アレルギーなど伝えても理解してくれているか不安で短時間のみ預ける/緊急時には子どもをお願いできる友人はいるが現在父母で何とか出来ているため、頼んだことがないのでわからない/してもらいたくないことをするので、お願いしたくない/遠方から来てもらわなければならない、緊急時にはきびしい状況になると思います/仕事を休んでもらうことがあるため申し訳ない/ほぼ見てもらっていない/親族の「言葉使い」等の躰に関するものが気になる/子どもがまだ小さく、人見知りをするので泣いてしまい、困らせてしまっていないか心配/時と場合、家族や子どものコンディションによる/親族への負担は大きく心配はあるが、快く受け入れてくれるので、安心して子どもを見てもらえる など

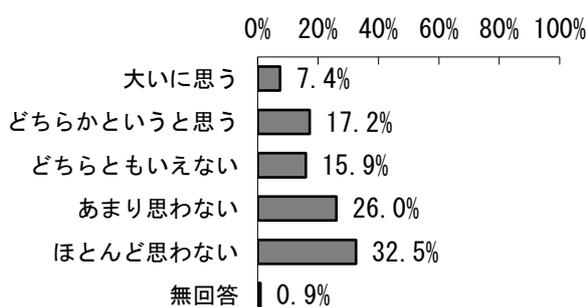
(24) 子育てに関する悩みや気にかかること

問 24 子育てに関して、悩みや気にかかることはありますか。(項目ごとに、あてはまる番号1つに○)

子育てに関して悩みや気にかかることについて項目別にみると、「大いに思う」の割合は、「自分の時間が十分に持てない」が17.5%と最も高く、次いで「子育てにかかる経済的な負担が大きい」が14.3%、「子どもの勉強や進学のことに関心がある」が10.5%となっています。一方、「ほとんど思わない」の割合は、「子育て仲間がいない」が37.8%と最も高く、次いで「子どもとの時間を十分に持てない」、「配偶者の協力が少ない」が同率で36.7%となっています。

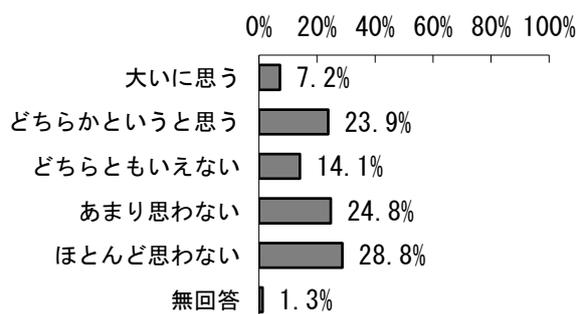
【子どもの病気や発育・発達のことに関心がある】

n=553



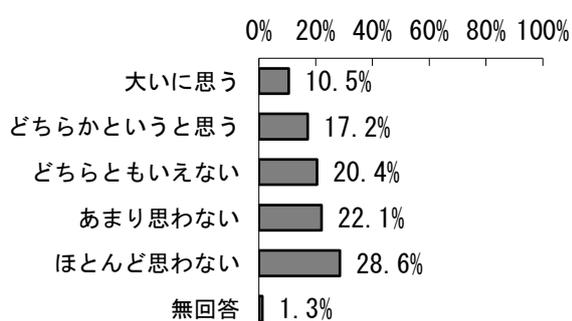
【子どもの食事や栄養のことに関心がある】

n=553



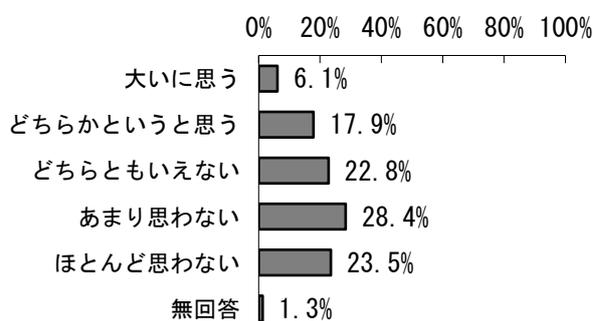
【子どもの勉強や進学のことに関心がある】

n=553



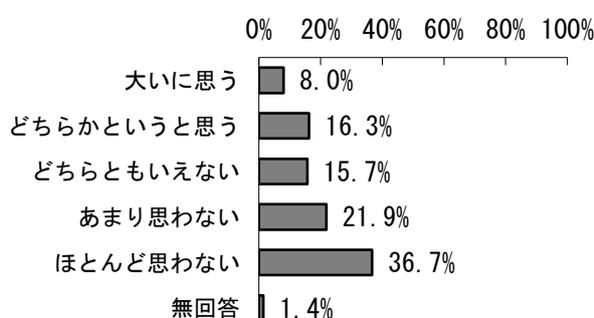
【子どもの友だちとの関係に関心がある】

n=553



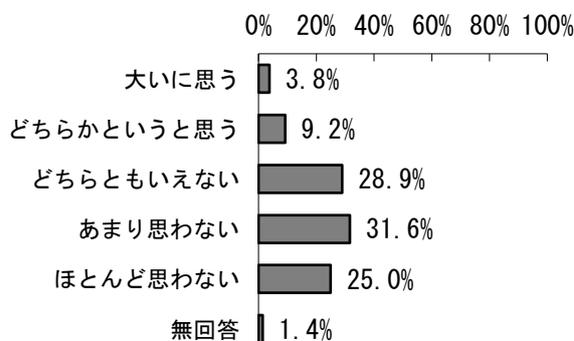
【子どもとの時間を十分に持てない】

n=553



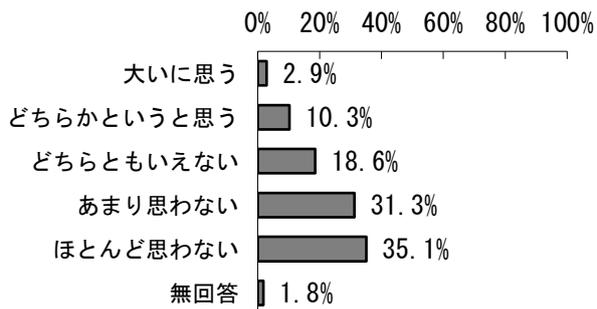
【育児やしつけの方法がよくわからない】

n=553



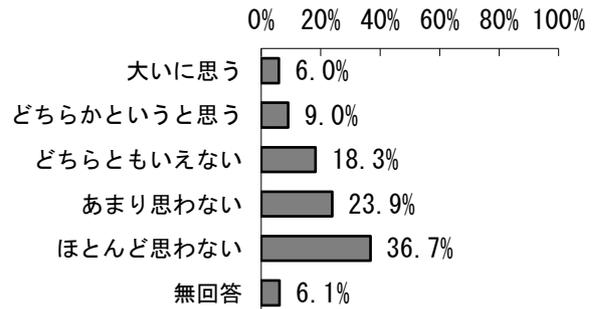
【子どもとの接し方に自信が持てない】

n=553



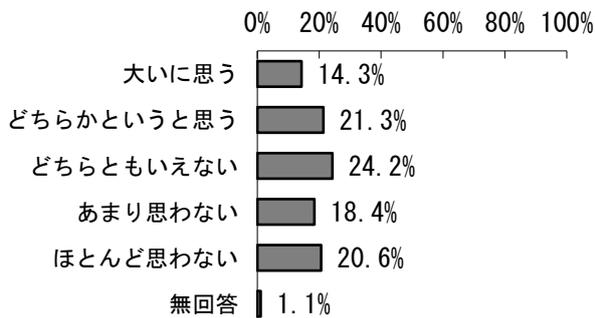
【配偶者の協力が少ない】

n=553



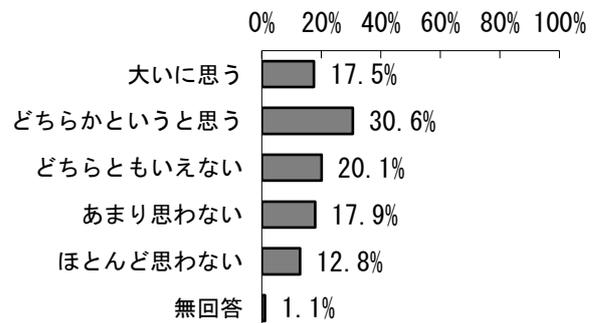
【子育てにかかる経済的な負担が大きい】

n=553



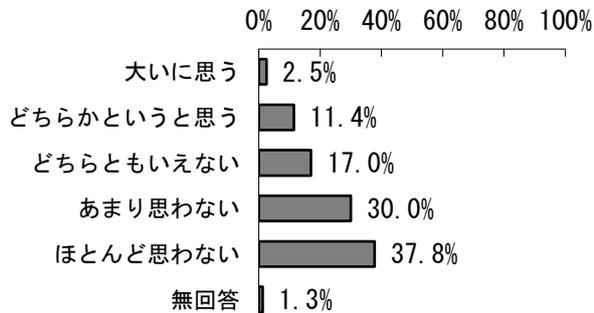
【自分の時間が十分に持てない】

n=553



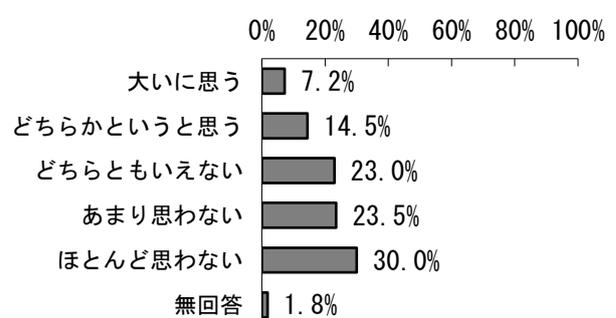
【子育ての仲間がいない】

n=553



【仕事が十分にできない】

n=553

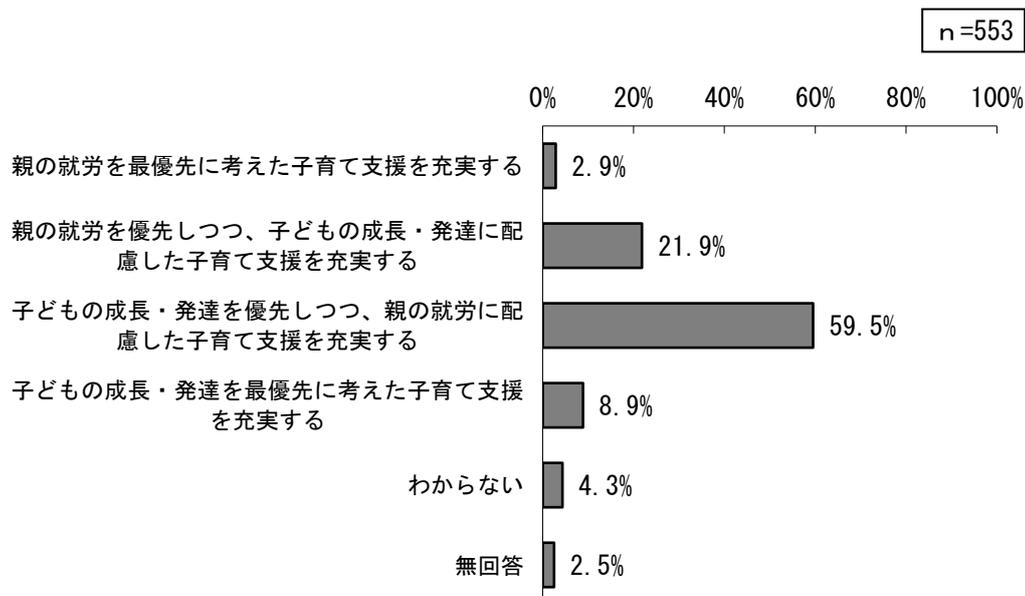


●仕事と子育ての両立について

(25) 仕事と子育ての両立支援の充実に向けての基本的な考え方

問 25 仕事と子育ての両立支援の充実に向けて、どのような考え方を基本にすべきだと思いますか。(1つに○)

仕事と子育ての両立支援の充実に向けての基本的な考え方については、「子どもの成長・発達を優先しつつ、親の就労に配慮した子育て支援を充実する」が59.5%と最も高く、次いで「親の就労を優先しつつ、子どもの成長・発達に配慮した子育て支援を充実する」が21.9%となっています。

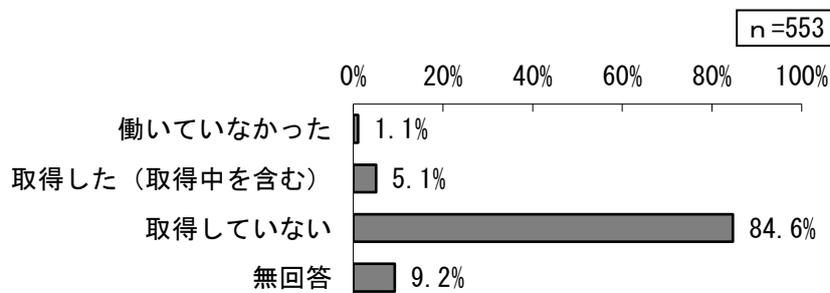


(26) 育児休業の取得状況

問 26 お子さんが生まれたとき、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 父親

父親は育児休業を取得したかについては、「取得していない」が 84.6%と最も高く、次いで「取得した（取得中を含む）」が 5.1%となっています。

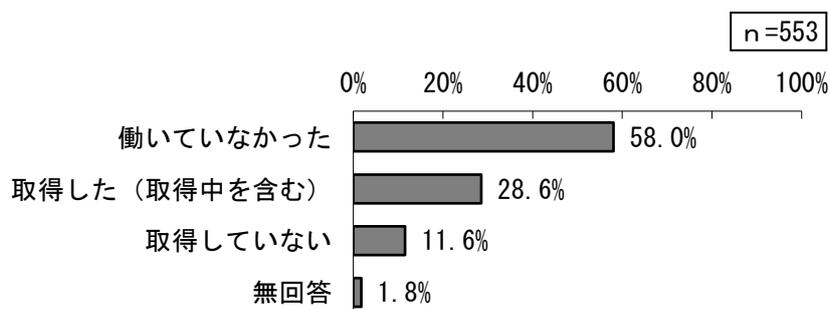


●取得していない理由

そんな選択肢はなかった/仕事が忙しくて取得できる状況ではない/取得の必要なし/母が働いていなかった為/母親が取得したから/現実的にムリ/季節労働者で、ちょうど失業期間中でした。失業期間でなくても、取得できる環境ではありません/男性の育児休業はなし/自営業の為/妻の母が来てくれたため/育休制度がない/収入がなくなるから/自由がきくため/仕事が休みの期間だったし、母親が主婦なので必要ない/会社が対応していない/休業しなくても育児に支障がなかった/代表だから/恥ずかしい/上司に言えなかった など

(2) 母親

母親は育児休業を取得したかについては、「働いていなかった」が 58.0%と最も高く、次いで「取得した（取得中を含む）」が 28.6%となっています。



●取得していない理由

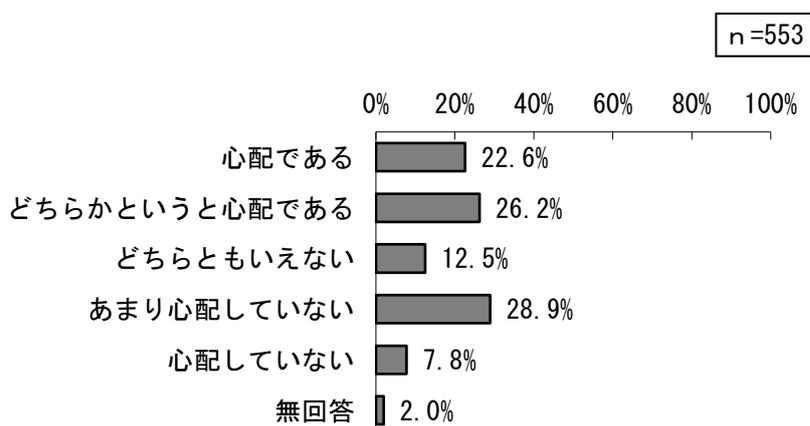
経済的に働く必要があったため/取得しづらい環境だったため、退職しました/職員が足りず、休めない/入就して1年未満の出産のため育児休業は取得できなかった。産前産後は取得できた/育休制度がないので仕事を辞めた/祖父母がみてくれた/地方に行く仕事だったから/産休直前自主退社させられた/会社都合/パートの為、無給休暇で対応/休むと今後の仕事にかかわるため/自営業の為/パートで育休を取得できなかった/妊娠がわかりクビになった為/育児放棄/勤続年数が足りなかった/制度はなく同じ職場に再就職した/やめさせられたから/産休しかなかったため など

●進学時の不安について

(27) 学校に馴染むまでに時間がかかる問題への心配の有無

問 27 お子さんが小学校に進学する際、学校に馴染むまでに時間がかかる問題（「小1プロブレム」や「小1問題」と言われています）を心配していますか。（1つに○）

子どもが小学校に進学する際、学校に馴染むまでに時間がかかる問題への心配の有無については、「あまり心配していない」が28.9%と最も高く、次いで「どちらかという心配である」が26.2%、「心配である」が22.6%となっています。

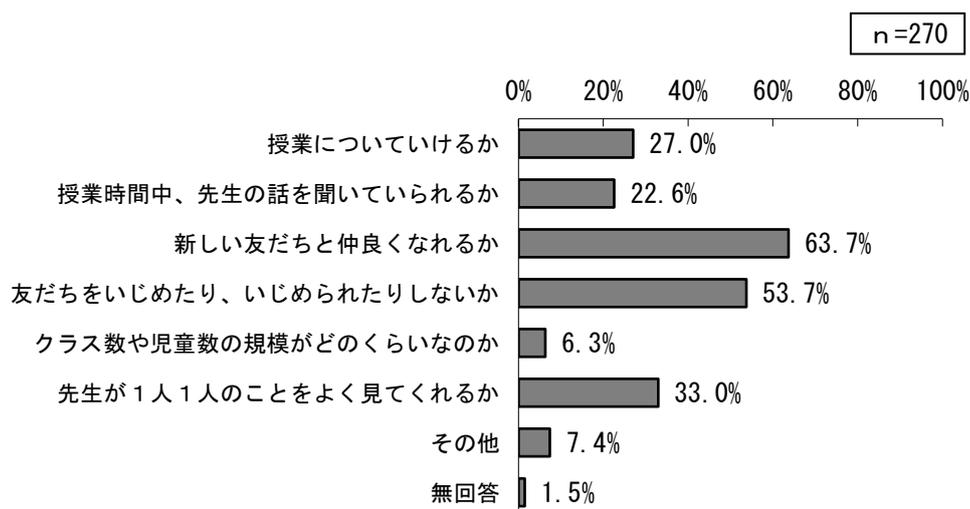


(27-1) お子さんが小学校に進学する際に心配すること

問 27-1 問 27 で「1. 心配である」または「2. どちらかという心配である」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんが小学校に進学する際に心配することはなんですか。(主な番号 2 つまでに○)

子どもが小学校に進学する際に心配することは、「新しい友だちと仲良くなれるか」が 63.7%と最も高く、次いで「友だちをいじめたり、いじめられたりしないか」が 53.7%、「先生が 1 人 1 人のことをよく見てくれるか」が 33.0%となっています。



●その他

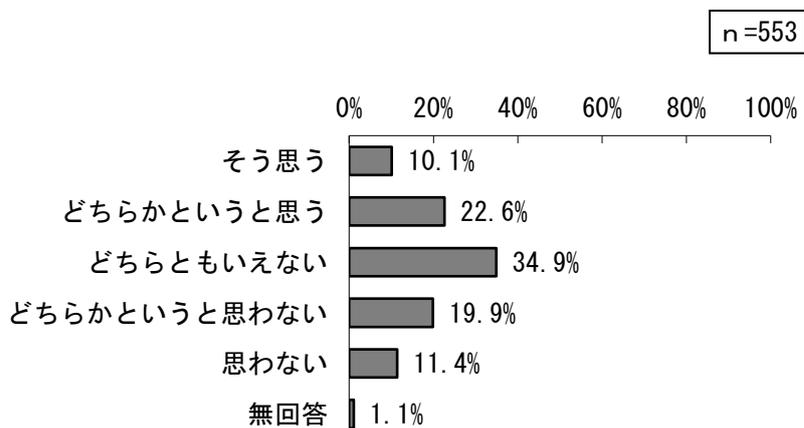
転勤がある可能性があり、その環境になれるかどうか/通学が遠い(片道2kmほど)/保育所→小学校だと給食に慣れることが不安/家から学校まで一人で歩いて行ってくれるのか/港小区域なので学童保育がない/先生がちゃんとしているか。グレーゾーンの子に引っかき回されないか/放課後の過ごし方/学校の雰囲気環境に慣れるまで心配。緊張やとまどい、子供個人の問題、性格、引っ込み思案/発達障害のため特有の困り感が出ないか、それが学習に影響しないか/学校に行き渋ったらどう気持ちを前向きにさせたらよいかわからない。(幼稚園も行き渋る時があり困る)/食物アレルギー(小麦・卵)があり、給食を食べられない事/マイペースで準備等に時間がかかるので、まわりのペースにあわせて行動できるかが心配/通学中に泣かないか心配。ほぼ毎日保育園で泣いているので…/先生の子供達への接し方

●安全・安心な地域づくりについて

(28) 地域における防犯活動について

問 28 地域における防犯活動が活発であると感じますか。(1つに○)

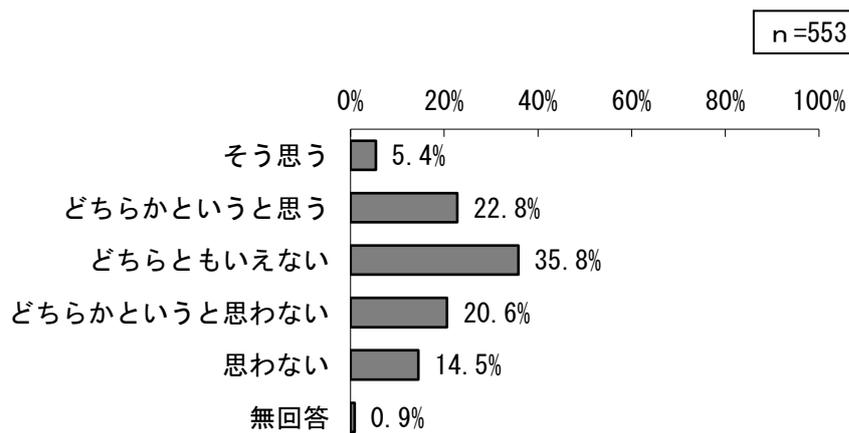
地域における防犯活動が活発であると感じるかについては、「どちらともいえない」が34.9%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」が22.6%、「どちらかというと思わない」が19.9%となっています。



(29) 安心して外出できる環境

問 29 子どもや親が安心して外出できる環境(子どもの遊び場や公園等)になっていると思いますか。(1つに○)

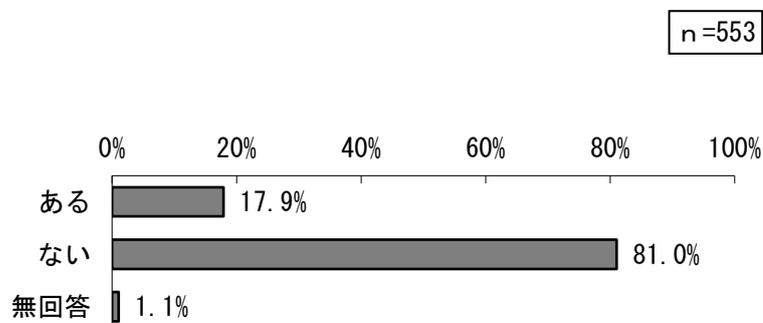
子どもや親が安心して外出できる環境(子どもの遊び場や公園等)になっていると思うかについては、「どちらともいえない」が35.8%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」が22.8%、「どちらかというと思わない」が20.6%となっています。



(30) 児童虐待について

問 30 あなたは、児童虐待と思われる場面を見たり、聞いたりしたことがありますか。(1つに○)

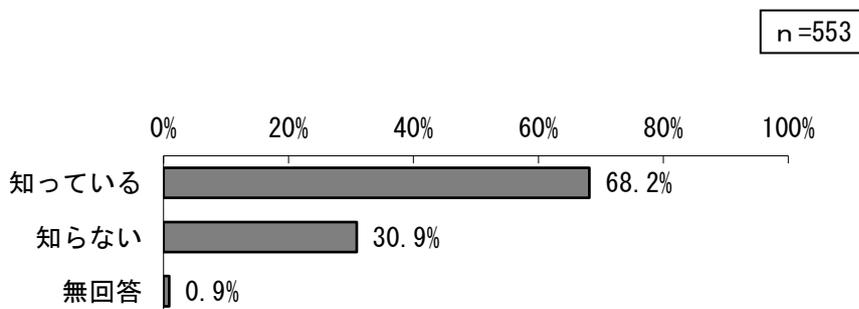
児童虐待と思われる場面を見たり、聞いたりしたことがあるかは、「ある」が17.9%、「ない」が81.0%となっています。



(31) 虐待が疑われる場合の、市や児童相談所に連絡する住民の義務について

問 31 あなたは、虐待が疑われる場合、あるいは確信はないが「もしかしたら虐待かも」と思う程度であっても、住民には市や児童相談所に連絡する義務があることを知っていますか。(1つに○)

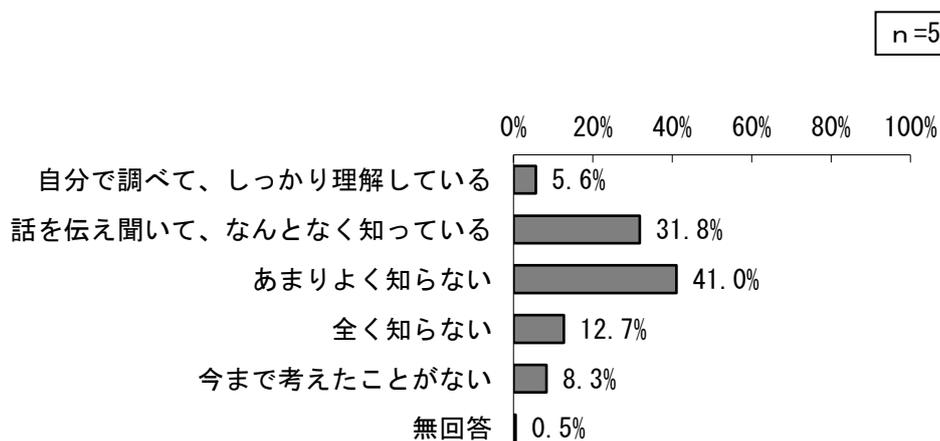
住民には児童虐待が疑われる場合、あるいは確信はないが「もしかしたら虐待かも」と思う程度であっても、市や児童相談所に連絡する義務があることについては、「知っている」が68.2%、「知らない」が30.9%となっています。



(32) 生活地域や利用施設の地域における災害について

問 32 現在生活している地域やお子さんが利用している施設の地域が、どのような災害を受ける可能性があるか知っていますか。(1つに○)

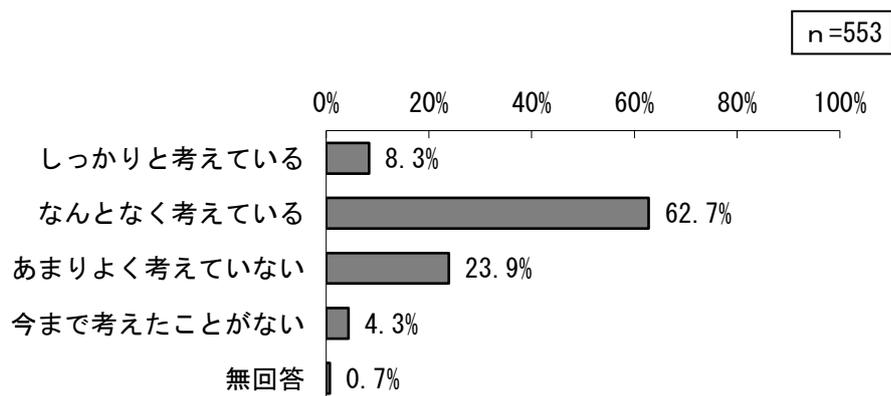
現在生活している地域や、子どもが利用している施設の地域が受ける可能性がある災害については、「あまりよく知らない」が41.0%と最も高く、次いで「話を伝え聞いて、なんとなく知っている」が31.8%、「全く知らない」が12.7%となっています。



(33) 災害発生時の避難について

問 33 災害が発生したときに、子どもを連れて避難する方法を考えていますか。(1つに○)

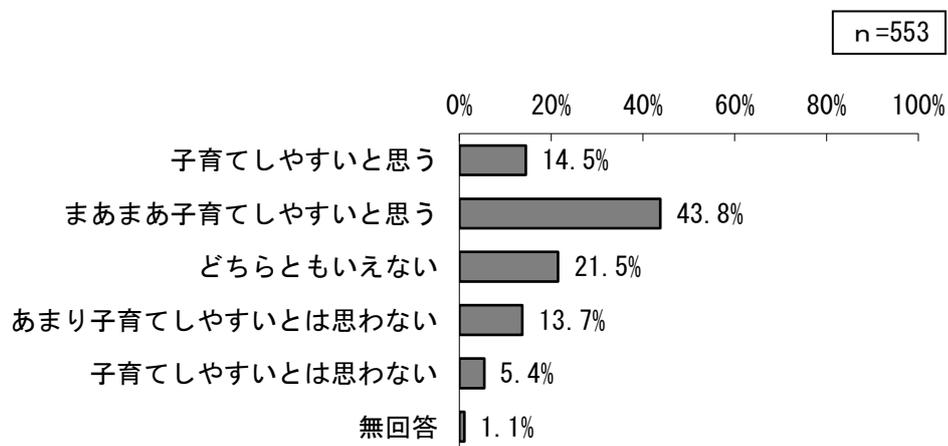
災害が発生したときに、子どもを連れて避難する方法については、「なんとなく考えている」が62.7%と最も高く、次いで「あまりよく考えていない」が23.9%、「しっかりと考えている」が8.3%となっています。



(34) 居住地区の子育て環境について

問 34 あなたのお住まいの地区は、子育てのしやすい環境だと感じますか。(1つに○)

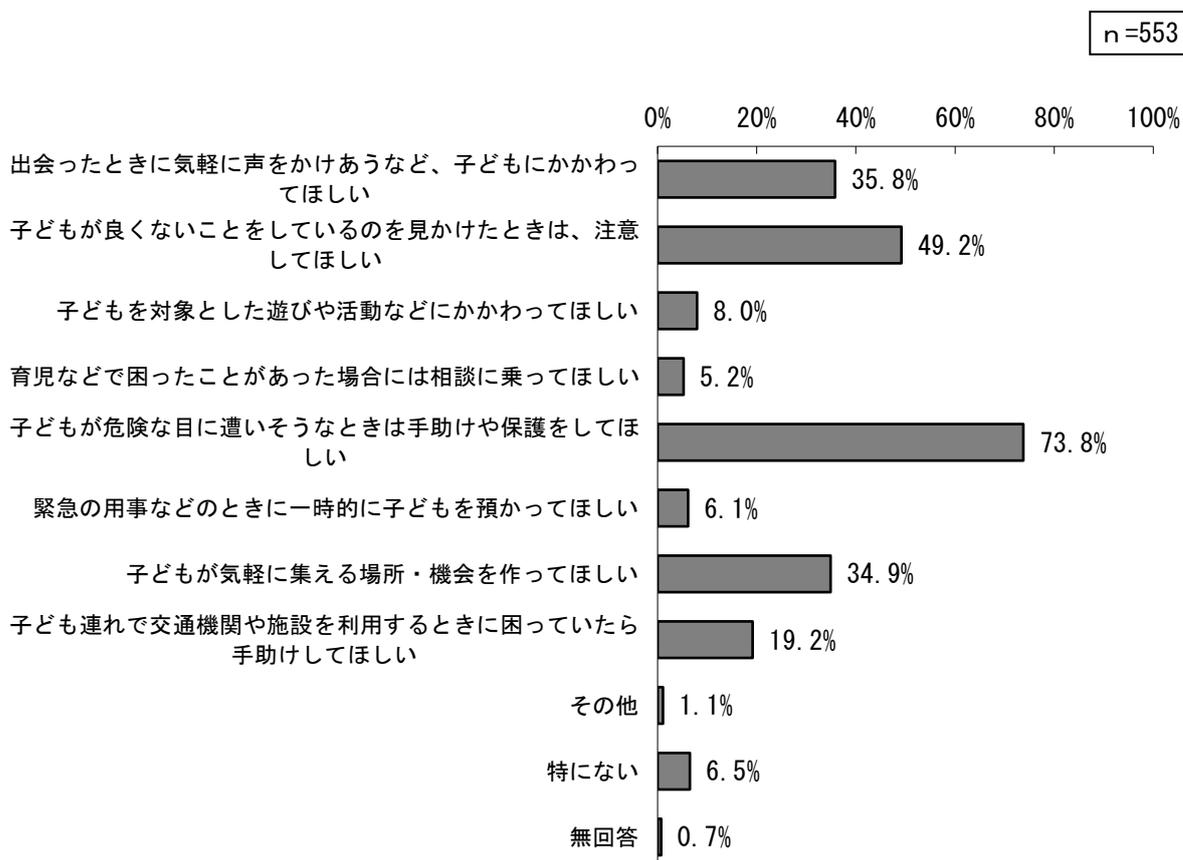
住んでいる地区が子育てのしやすい環境だと感じるかについては、「まあまあ子育てしやすいと思う」が43.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が21.5%、「子育てしやすいと思う」が14.5%となっています。



(35) 子育てをする上で、近所や地域とのかかわりについて望むこと

問 35 子育てをする上で、近所や地域とのかかわりについて望むことはありますか。(主な番号 3 つまでに○)

子育てをする上で、近所や地域とのかかわりについて望むことは、「子どもが危険な目に遭いそうなときは手助けや保護をしてほしい」が 73.8%と最も高く、次いで「子どもが良くないことをしているのを見かけたときは、注意してほしい」が 49.2%、「出会ったときに気軽に声をかけあうなど、子どもにかかわってほしい」が 35.8%となっています。



●その他

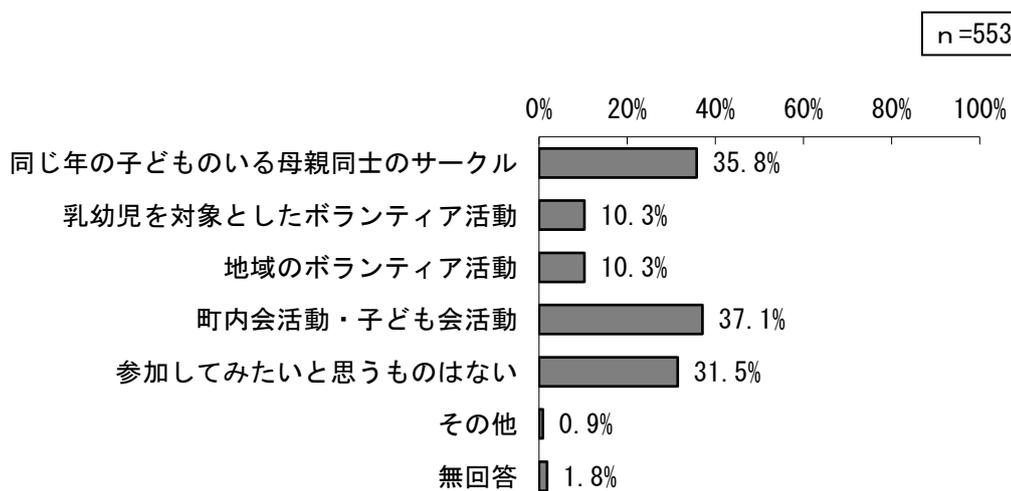
泣いている子供にイヤな顔しないでほしい/町内会に入っているが子供の行事がいつあるのかが知らされない/子どもが安心して外で遊べるように、大人が近所同士つながりを持ち、外の様子を見守る、声かけ合う、外にいる機会をつくってほしいと思う/住宅地なのでスピードを落として走行してほしい。車も、自転車も。もちろん子どもたちが乗っている自転車も/自宅の庭で遊ぶ時、子どもにクレームつけないでほしい(声がうるさいなど) など

●子育て支援活動への参加意向について

(36) 子育て支援活動への参加意向

問 36 以下の活動について、参加してみたいと思うものはありますか。(あてはまる番号
全てに○)

子育て支援活動への参加意向については、「町内会活動・子ども会活動」が 37.1%と最も高く、次いで「同じ年の子どもがいる母親同士のサークル」が 35.8%、「参加してみたいと思うものはない」が 31.5%となっています。



●その他

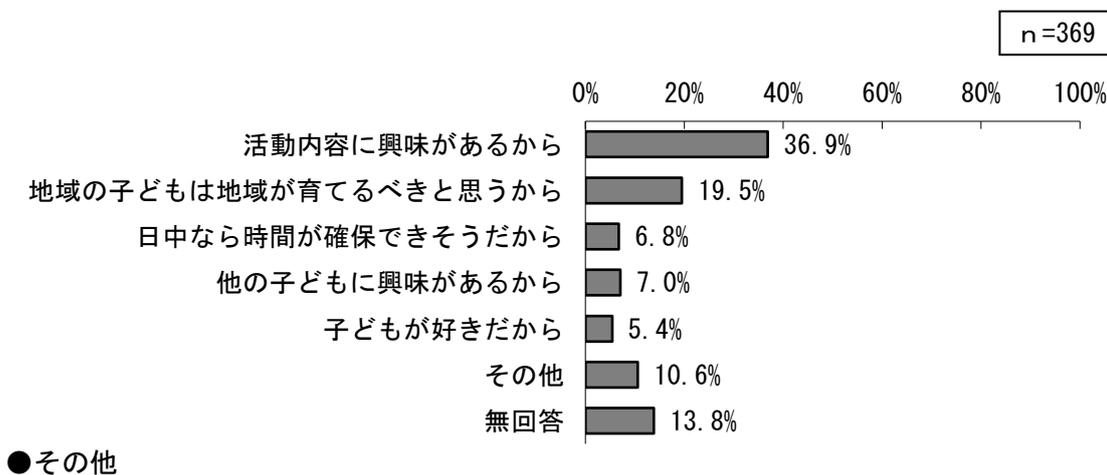
PTA でいいです/まだよくわからない/子どもの目線で、子どものやりたいことを応援したい

(36-1) 子育て支援活動への参加したい理由や時期

問 36-1 問 36 で「5. 参加してみたいと思うものはない」以外に○をつけた方にうかがいます。参加したい理由や時期をお答えください。

(1) 参加したい理由

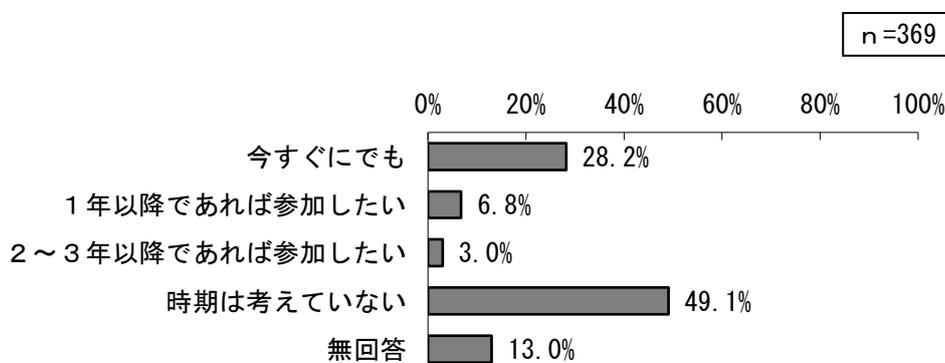
子育て支援活動に参加したい理由については、「活動内容に興味があるから」が 36.9%と最も高く、次いで「地域の子どもは地域が育てるべきと思うから」が 19.5%、「他の子どもに興味があるから」が 7.0%となっています。



情報の収集、共有ができそう/子どもも母親も外で関わりをもつことで様々な経験や考え方の幅が広がると思うから/母子ともに友達作り/大人同士のつながりが欲しいから/色々な体験をさせたいから/地域のつき合いを持っておきたいと思うから/父母共に稚内が地元でない為友人が近くにいない/悩みなどを吐き出し、お互いの育児を深める/同世代の子ども同士も関わりをもたせてあげたいから/町内会のつきあいとして/子供と一緒にボランティアの経験をしてみたい/子育ての勉強になるから/子どもが興味を示し参加したいというから/できる事は参加すべきと思っている/地域に貢献したい/自分が助けられたように自分も助けたい

(2) 参加したい時期

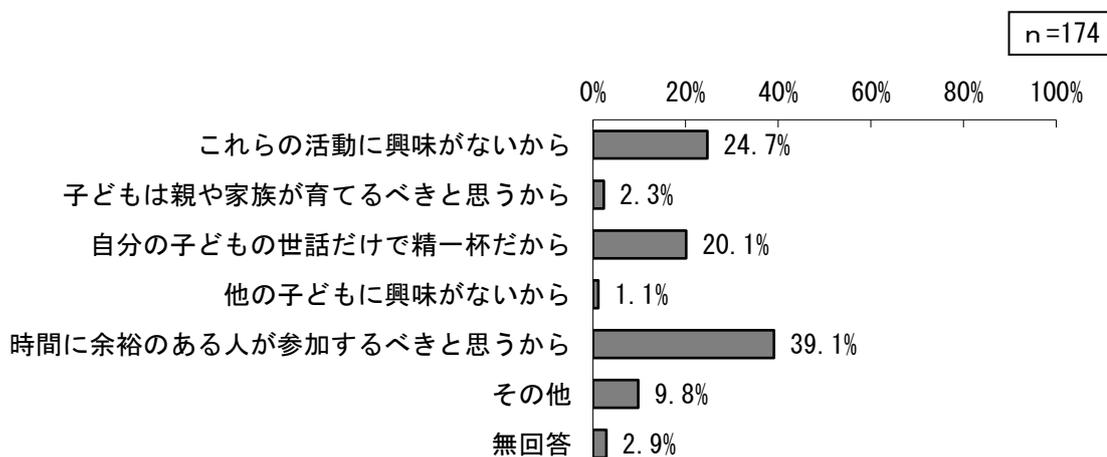
参加したい時期については、「時期は考えていない」が 49.1%と最も高く、次いで「今すぐにも」が 28.2%、「1年以降であれば参加したい」が 6.8%となっています。



(36-2) 子育て支援活動に参加してみたいと思わない理由

問 36-2 問 36 で「5. 参加してみたいと思うものはない」に○をつけた方にうかがいます。
思わない理由はなんですか。(1 つに○)

子育て支援活動に参加してみたいと思わない理由は、「時間に余裕のある人が参加するべきと思うから」が 39.1%と最も高く、次いで「これらの活動に興味がないから」が 24.7%、「自分の子どもの世話だけで精一杯だから」が 20.1%となっています。



●その他

土曜、日曜にだいたい活動があっても、姉兄もいるので、習い事やお友達とあそんだり色々忙しい/現状で充分だと思う/自信がないから/私自身が人とのかかわりあいが苦手なため/何をやっているかよく知らないから/時間、責任が持てないから/小さいコミュニティでの人づきあいが面倒/現在関わっている子どもサークルがあるからそこで十分/参加したくても時間的余裕がないから/結果内輪の集まりで外からの人を受け入れる気がないから/だいたい平日の日中に行われていることが多く、保育園に預けて仕事をしていると参加する事ができない

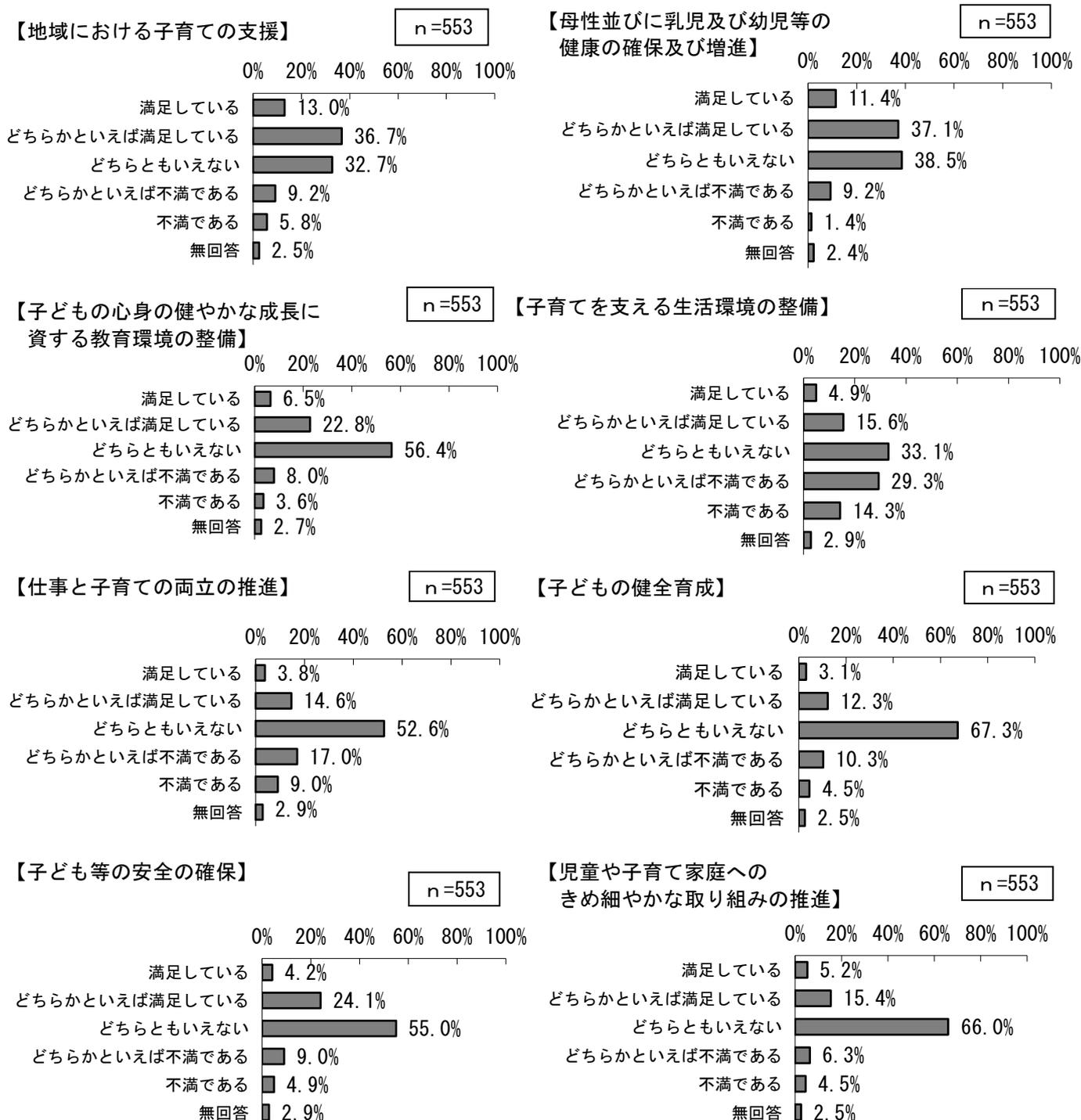
●今後の市の取り組みについて

(37) 市の子育て支援の取り組みについて

問 37 市の子育て支援の取り組みについてどのように感じますか。(項目ごとに、あてはまる番号1つに○)

(1) 現状の評価

市の子育て支援の取り組みについての現状の評価を項目別にみると、「満足している」の割合は「地域における子育ての支援」が13.0%と最も高く、次いで「母性並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進」が11.4%となっています。一方、「不満である」の割合は「子育てを支える生活環境の整備」が14.3%と最も高く、次いで「仕事と子育ての両立の推進」が9.0%となっています。

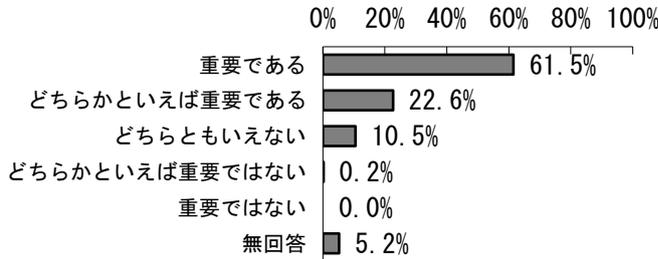


(2) 今後の重要度

市の子育て支援の取り組みについての今後の重要度を項目別にみると、「重要である」の割合は「子ども等の安全の確保」が63.3%と最も高く、次いで「地域における子育ての支援」が61.5%、「子どもの健全育成」が57.1%となっています。

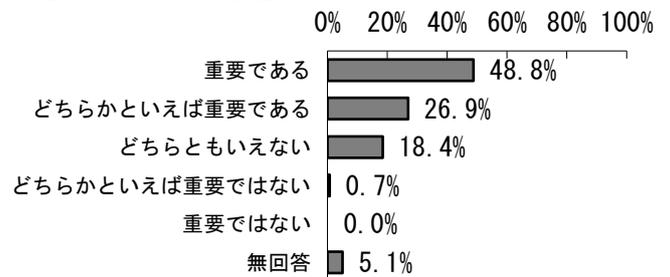
【地域における子育ての支援】

n=553



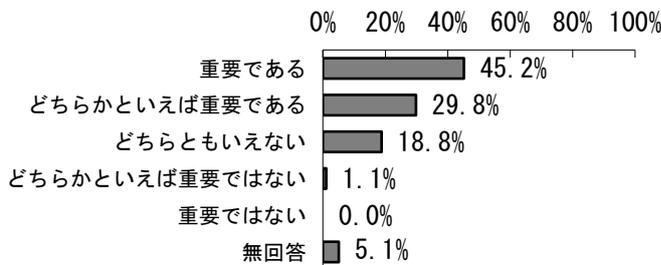
【母性並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進】

n=553



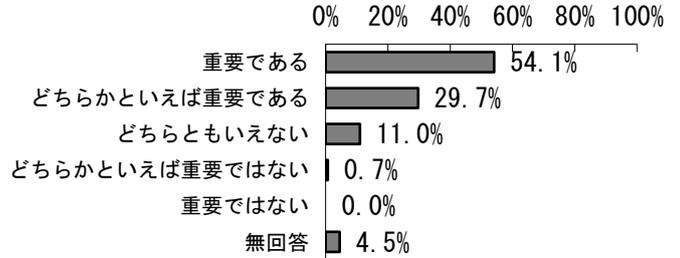
【子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備】

n=553



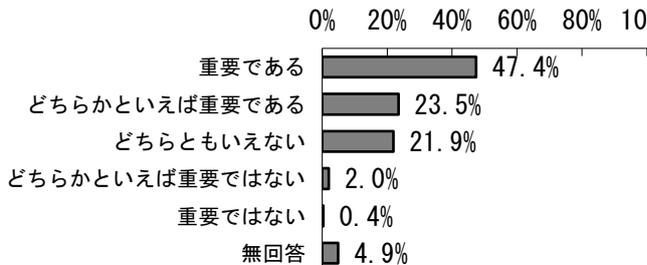
【子育てを支える生活環境の整備】

n=553



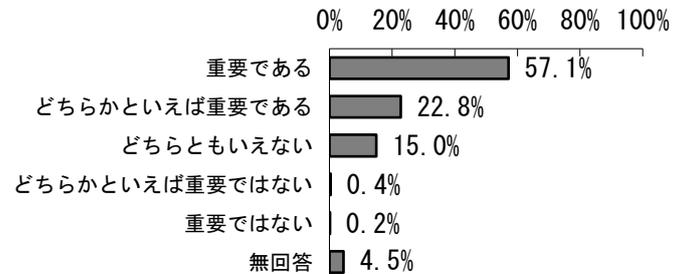
【仕事と子育ての両立の推進】

n=553



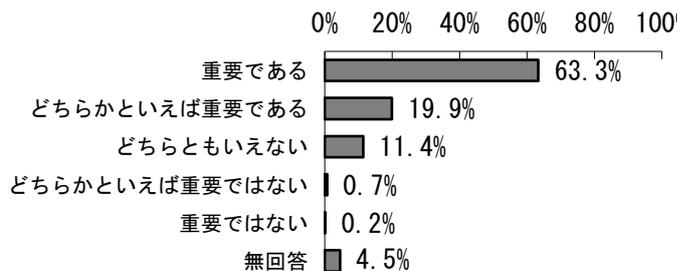
【子どもの健全育成】

n=553



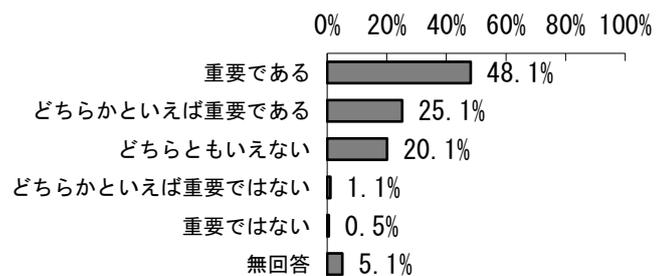
【子ども等の安全の確保】

n=553



【児童や子育て家庭へのきめ細やかな取り組みの推進】

n=553



●その他

預かり料金の見直し/障害者(児)を預けられる施設を増やしてほしい/保育所の預かり時間を長くしてほしい/出勤時間帯に渋滞する道路を改善してほしい/保育園に預ける時、第2子の場合、第1子が保育園又は小3までという区分をなくしてほしい。第1子が幼稚園児でも第2子として考えてほしい/高校、大学進学にかかる費用の補助/アレルギー対応給食の実施/日曜、祝日も幼稚園預かりまたは保育所を開けて欲しい(就労のため)/公園に遊具が少なすぎて遊ぶには物足りない場所が多い。どんどん減ってきてしまっている/小学校の教員・支援員を増やしてほしい/公園が汚い、少ない/待機児童を解消する方法を議会等で話し合っ
て欲しい/ファミサポのまかせてさんの増加/夕方～夜にかけて仕事がある人も多いので、夕方～夜の時間帯に預けられる場所がほしい

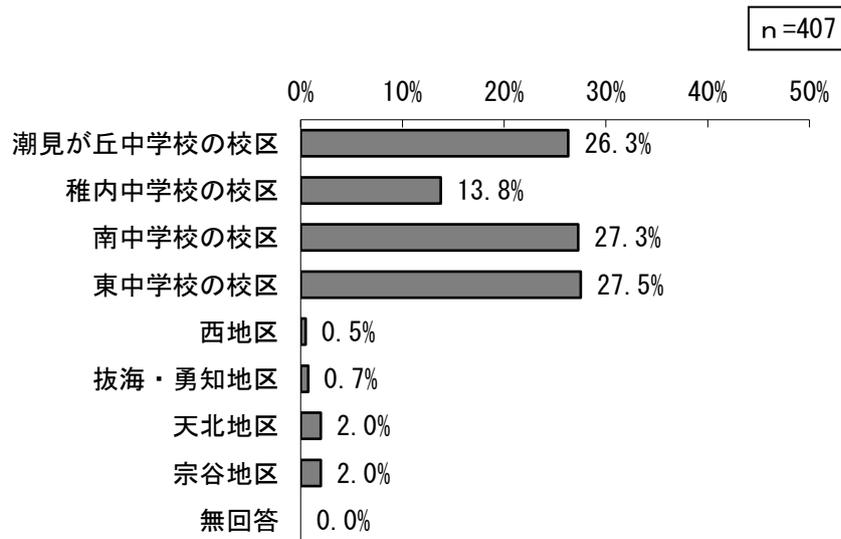
小学生のいる世帯の調査結果

お住まいの地域について

(1) 居住地区

問1 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

回答者の居住地区は、「東中学校の校区」が27.5%、「南中学校の校区」が27.3%、「潮見が丘中学校の校区」が26.3%、「稚内中学校の校区」が13.8%となっています。

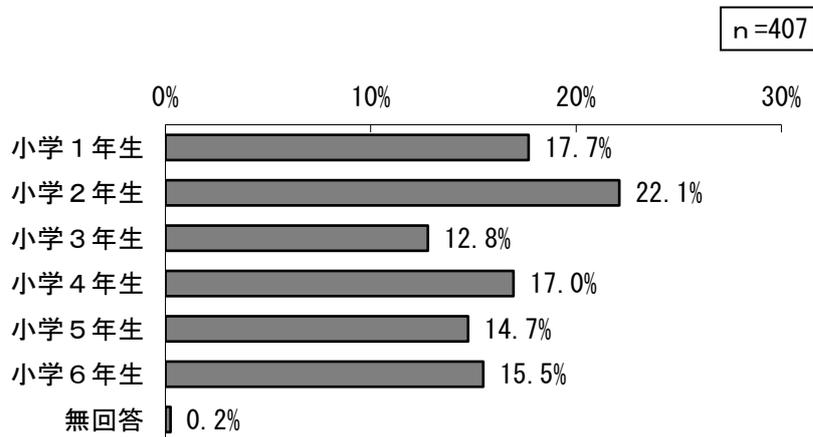


お子さんとご家族の状況について

(2) お子さんの学年

問2 あて名のお子さんの平成30年度の学年をお答えください。(1つに○)

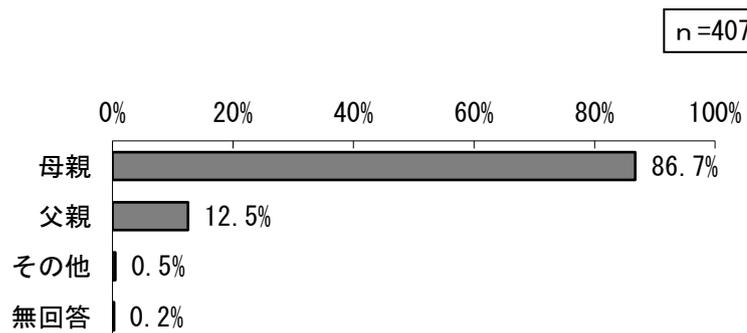
子どもの学年は、「小学2年生」が22.1%と最も高く、次いで「小学1年生」が17.7%、「小学4年生」が17.0%、「小学6年生」が15.5%、「小学5年生」が14.7%、「小学3年生」が12.8%となっています。



(3) 回答者とお子さんの関係

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

この調査票に回答した人は、「母親」が86.7%、「父親」が12.5%となっています。



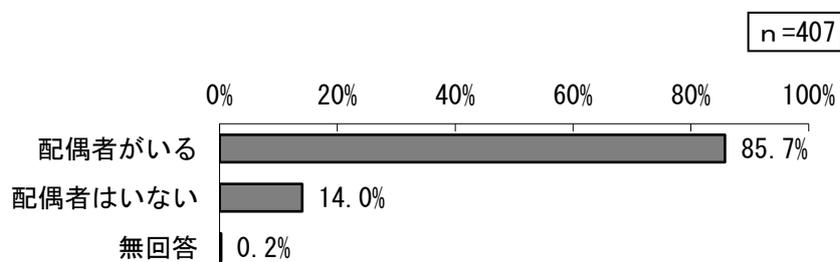
●その他

姉/両親

(4) 回答者の配偶関係

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

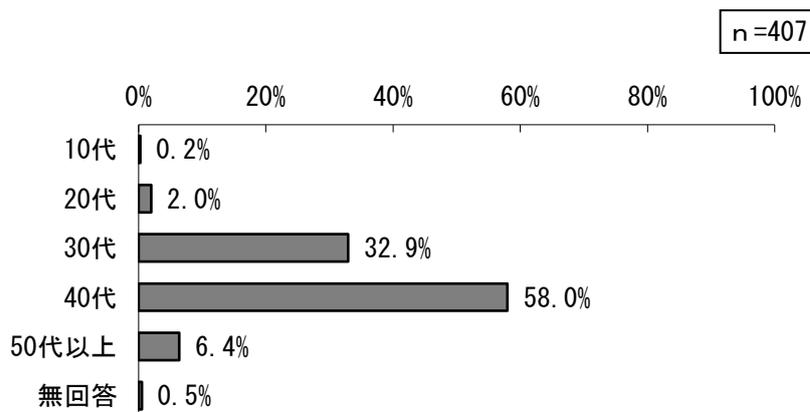
回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が85.7%、「配偶者はいない」が14.0%となっています。



(5) 回答者の年齢

問5 この調査票にご回答いただいている方の年齢についてお答えください。(1つに○)

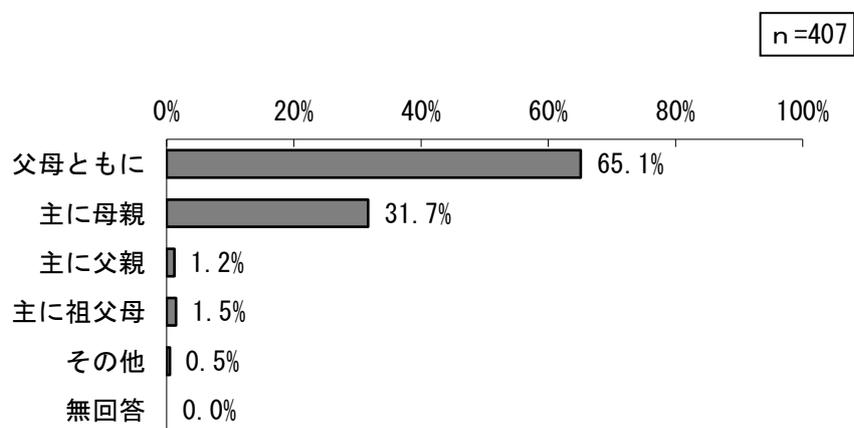
回答者の年齢は、「40代」が58.0%と最も高く、次いで「30代」が32.9%、「20代」が2.0%となっています。



(6) お子さんの子育てを主に行っている方

問6 あて名のお子さんの子育て（教育含む）を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

主に子育てを行っているのは、「父母ともに」が 65.1%と最も高く、次いで「主に母親」が 31.7%、「主に祖父母」が 1.5%、「主に父親」が 1.2%となっています。



●その他

姉/本人以外の全ての家族

保護者の就労状況について

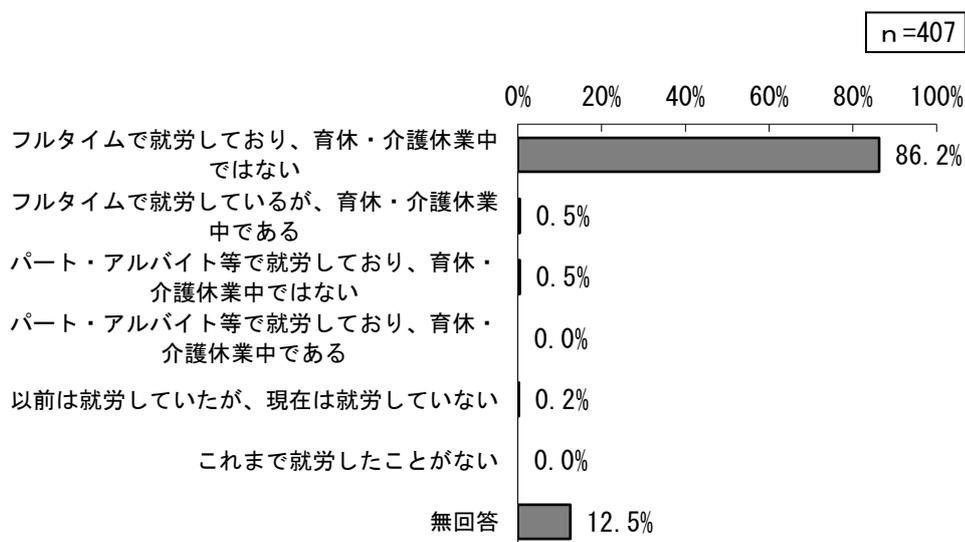
(7) 保護者の現在の就労状況

問7 問7～問9-1は、父親・母親それぞれについてお答えください。(ひとり親の方は、ご自身に関する設問にのみお答えください。)なお、主な保護者が父親・母親ではない世帯の方は、問10に進んでください。

あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

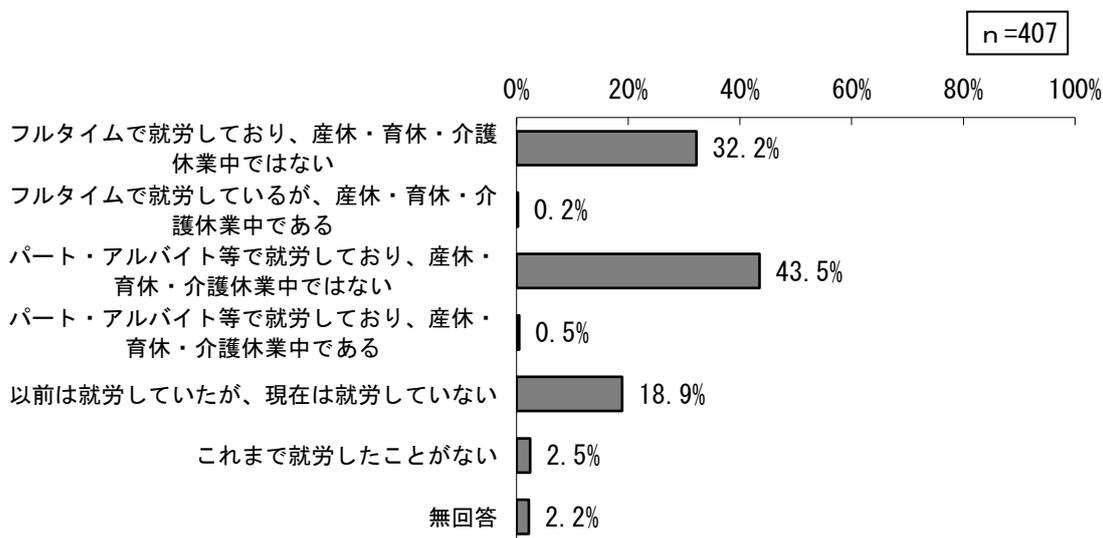
(1) 父親

父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が86.2%と大多数を占めています。



(2) 母親

母親の就労状況は、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が43.5%と最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が32.2%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が18.9%となっています。

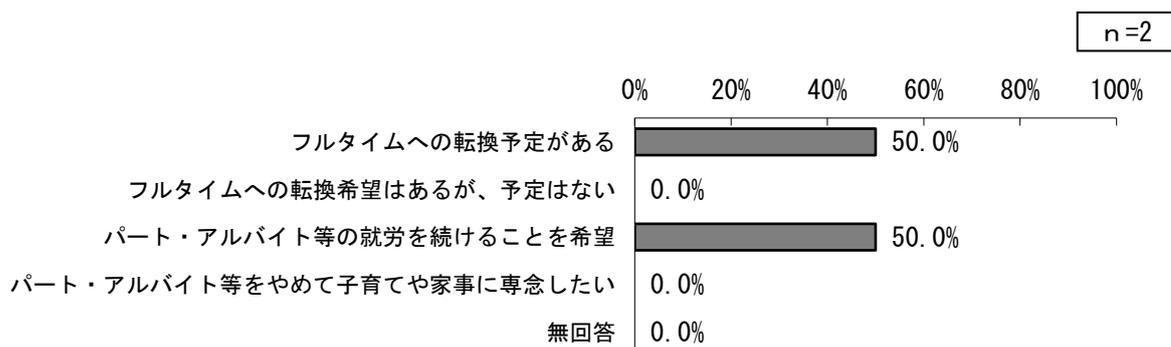


(8) フルタイムへの転換希望

問8 問7で「3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「4. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。

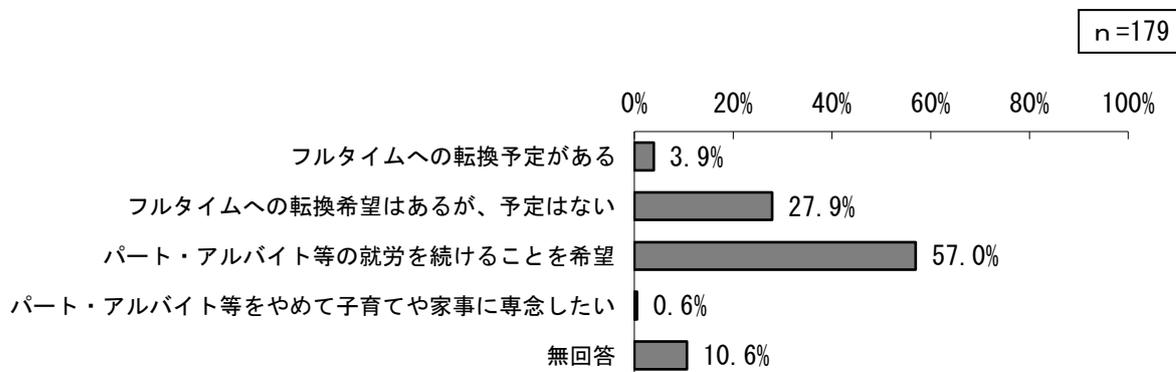
(1) 父親

父親のフルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換予定がある」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」がそれぞれ1名（50.0%）となっています。



(2) 母親

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が57.0%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない」が27.9%、「フルタイムへの転換予定がある」が3.9%となっています。

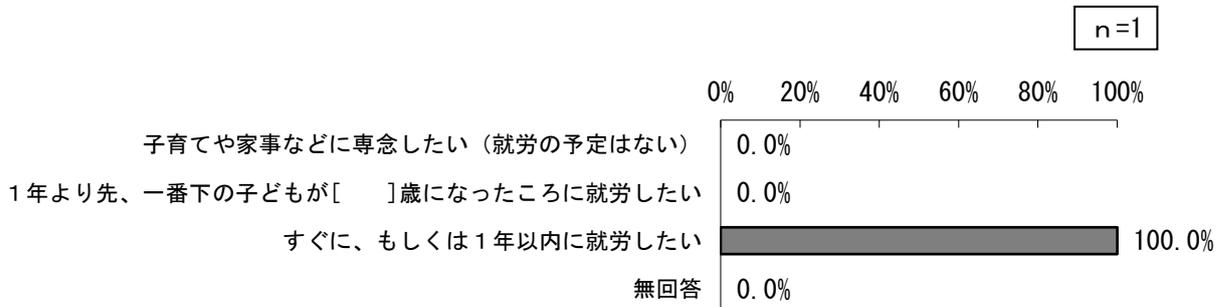


(9) 今後の就労希望（就労していない・就労したことがない方）

問9 問7で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

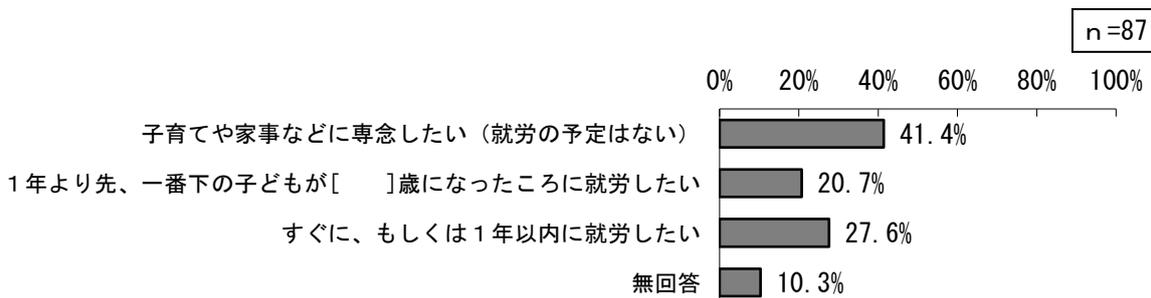
(1) 父親

就労していない父親の就労希望の有無については、「すぐに、もしくは1年以内に就労したい」が1名（100.0%）となっています。

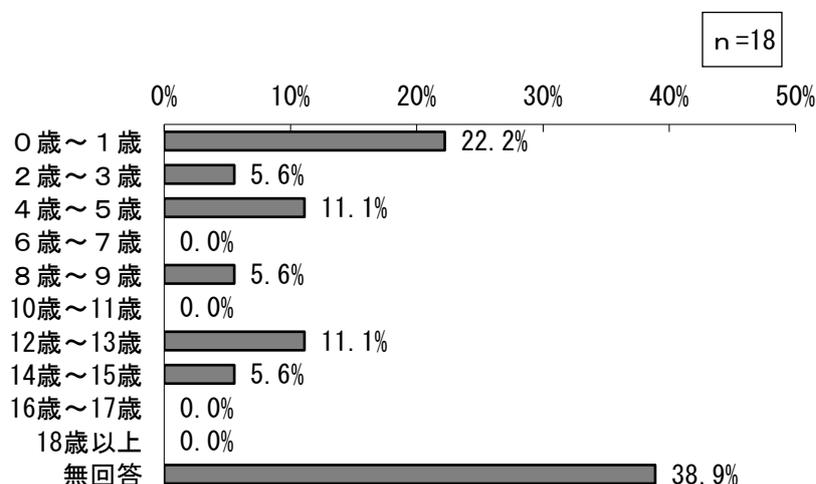


(2) 母親

就労していない母親の就労希望の有無については、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が41.4%と最も高く、次いで「すぐに、もしくは1年以内に就労したい」が27.6%、「1年より先、一番下の子どもが[]歳になったころに就労したい」が20.7%となっています。



「1年より先、一番下の子どもが[]歳になったころに就労したい」と回答した母親が、希望するお子さんの年齢は「0歳～1歳」が22.2%と最も多く、次いで「4歳～5歳」と「12歳～13歳」が同率で11.1%となっています。

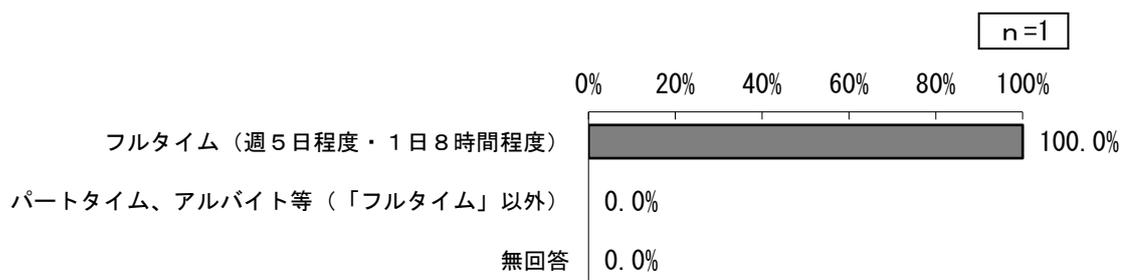


(9-1) 今後の希望する就労形態

問9-1 問9で「2. 1年より先、一番下の子どもが[]歳になったところに就労したい」または「3. すぐに、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。
希望する就労形態をお答えください。

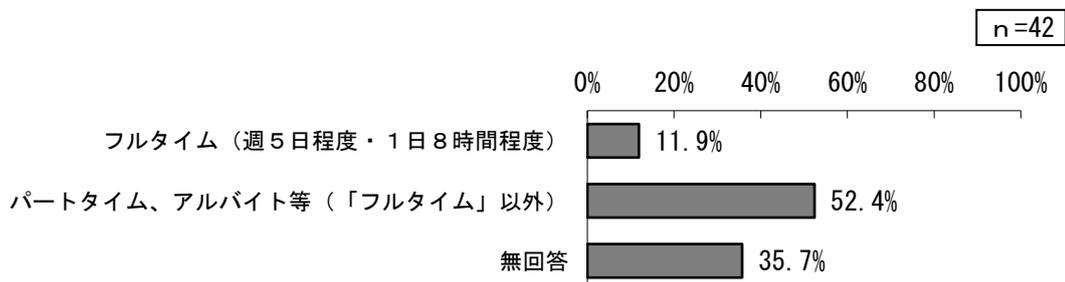
(1) 父親

就労を希望している父親の希望する就労形態については、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）」が1名（100.0%）となっています。

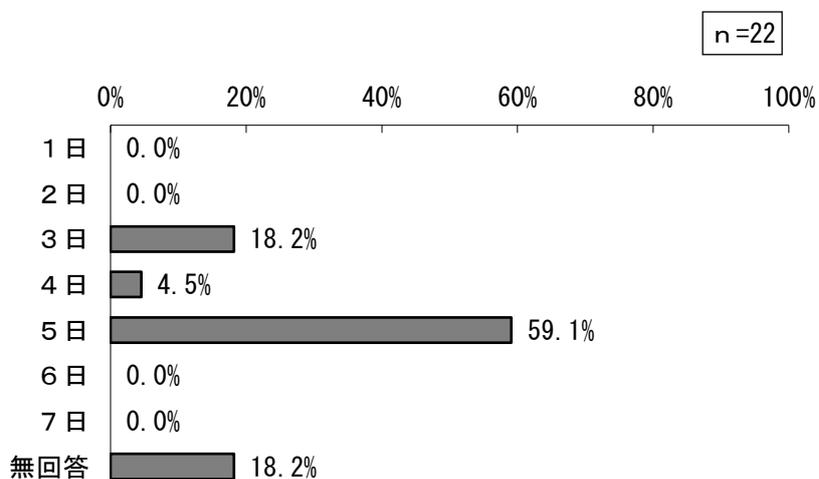


(2) 母親

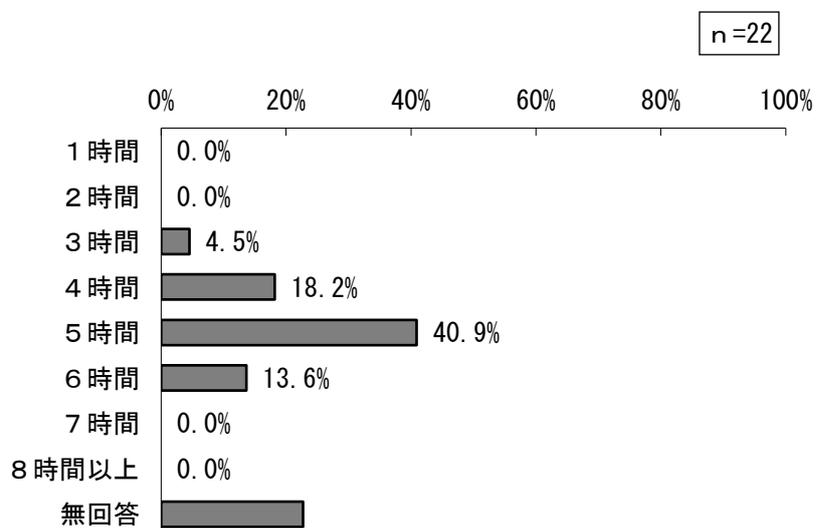
就労を希望している母親の希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が52.4%、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）」が11.9%となっています。



「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」と回答した母親の希望する就労日数については、週に「5日」が最も高く59.1%で、次いで「3日」が18.2%となっています。



「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」と回答した母親の希望する就労時間については、1日当たり「5時間」が最も高く40.9%で、次いで「4時間」が18.2%となっています。

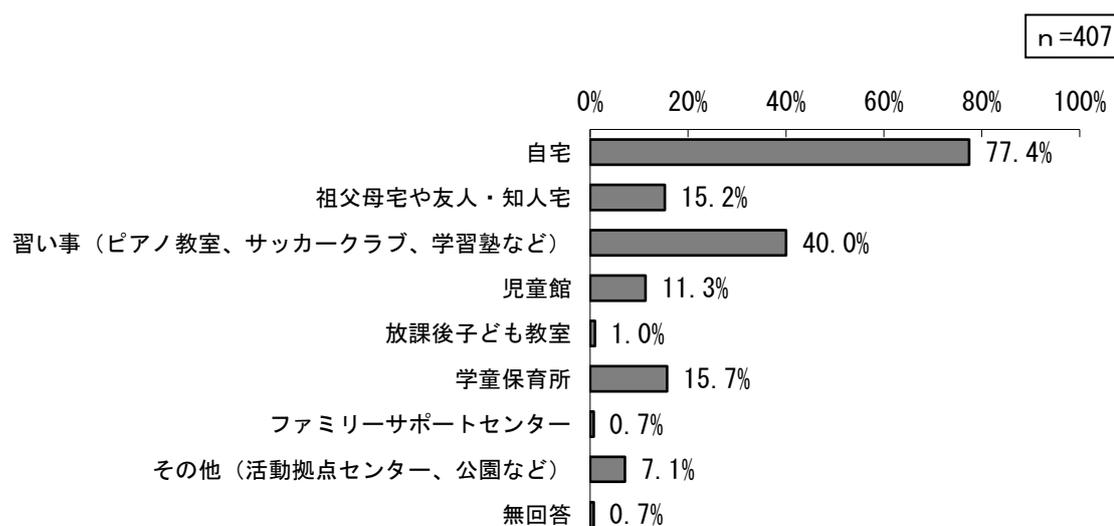


放課後の過ごし方について

(10) 放課後過ごしている場所

問 10 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。
また、「学童保育所」の場合は、利用している時間も[]内に数字でご記入ください。

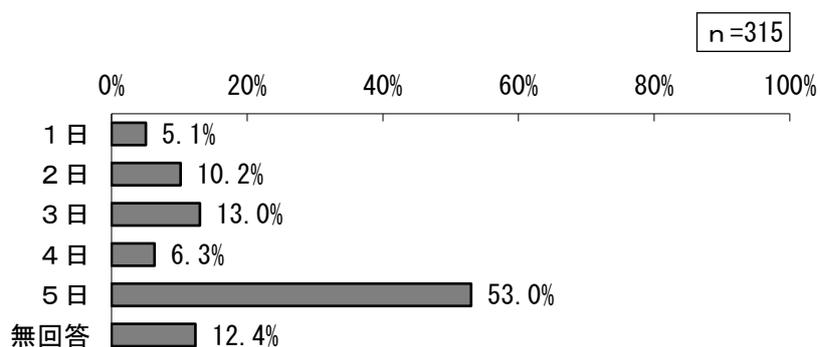
子どもが放課後の時間を過ごしている場所については、「自宅」が 77.4%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 40.0%、「学童保育所」が 15.7%となっています。



●放課後を過ごしている場所別の日数

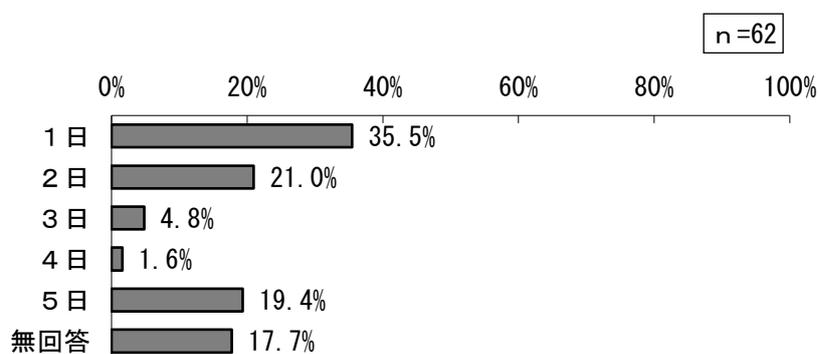
【自宅】

「5日」が53.0%と最も高く、次いで「3日」が13.0%となっています。



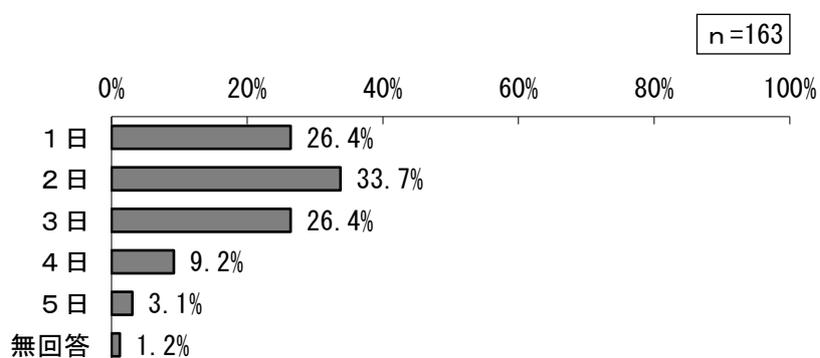
【祖父母宅や友人・知人宅】

「1日」が35.5%と最も高く、次いで「2日」が21.0%となっています。



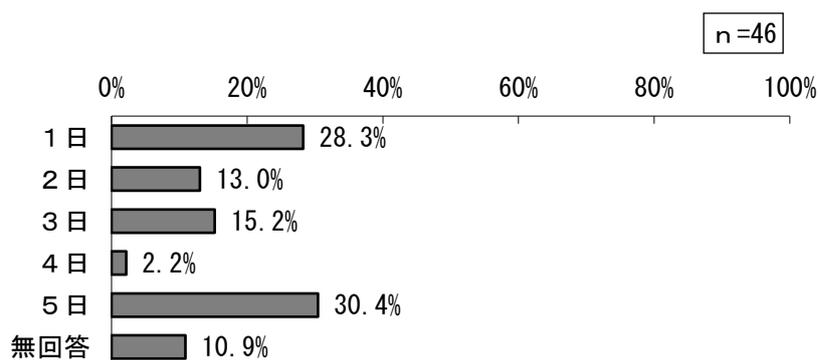
【習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）】

「2日」が33.7%と最も高く、次いで「1日」、「3日」が同率で26.4%となっています。



【児童館】

「5日」が30.4%と最も高く、次いで「1日」が28.3%となっています。

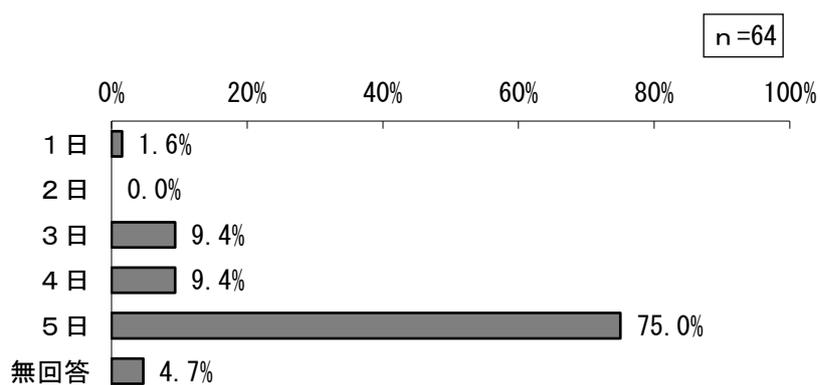


【放課後子ども教室】

「5日」が4名（100.0%）となっています。

【学童保育所】

「5日」が75.0%と最も高く、次いで「3日」、「4日」が同率で9.4%となっています。

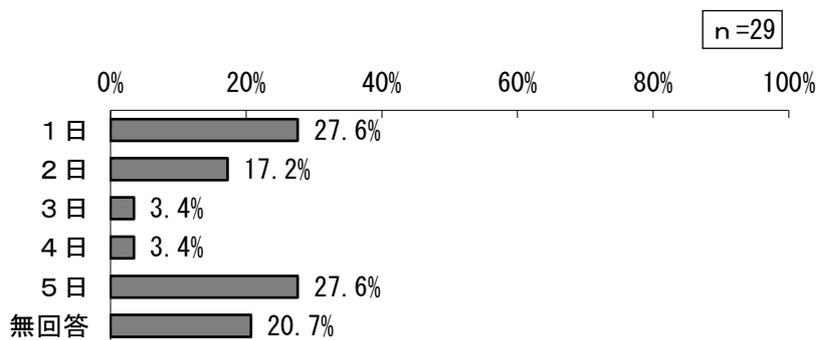


【ファミリーサポートセンター】

「1日」が1名（33.3%）となっています。

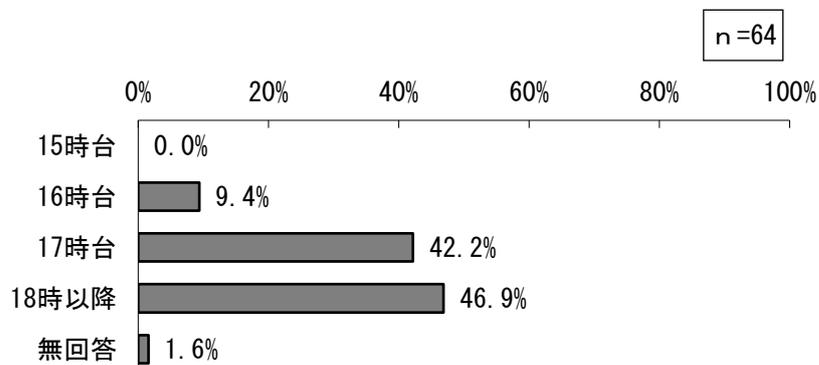
【その他（活動拠点センター、公園など）】

「1日」、「5日」が27.6%と同率で最も高く、次いで「2日」が17.2%となっています。



●学童保育所の終了時間

「18時以降」が46.9%と最も高く、次いで「17時台」が42.2%となっています。



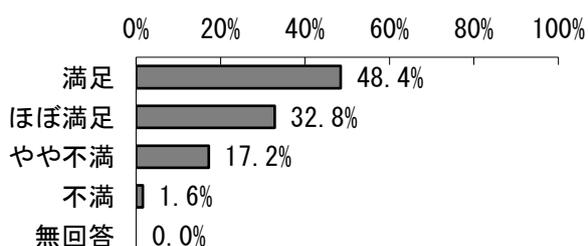
(10-1) 学童保育所の満足度

問 10-1 問 10 で「6. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。
 学童保育所における次の項目に対して、どのように感じていますか。(項目ごとに、あてはまる番号1つに○)

学童保育所について項目別にみると、「満足」と感じているのは、「施設・環境」が48.4%と最も高く、次いで「行事」、「おやつ」、「病気やケガのときの対応」、「保護者への情報伝達」が同率の43.8%となっています。一方、「不満」と感じているのは、「開所・閉所時間」、「職員などの配置状況」が6.3%と同率で最も高く、次いで「おやつ」が4.7%となっています。

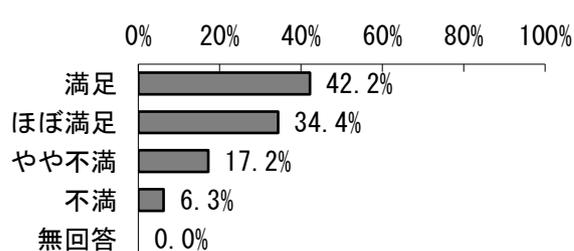
【施設・環境】

n=64



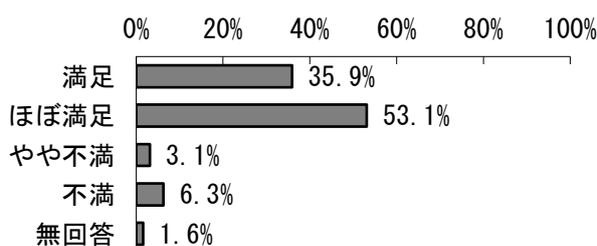
【開所・閉所時間】

n=64



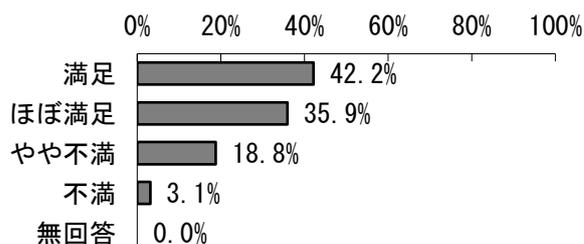
【職員などの配置状況】

n=64



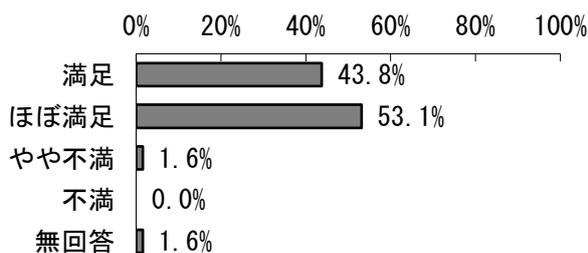
【子どもへの接し方・指導】

n=64



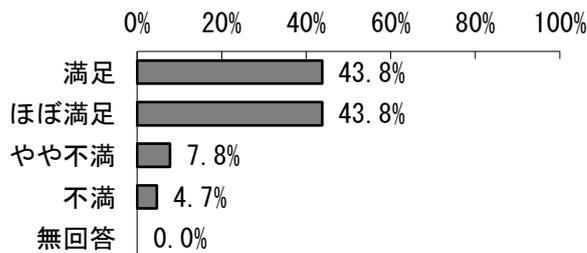
【行事】

n=64



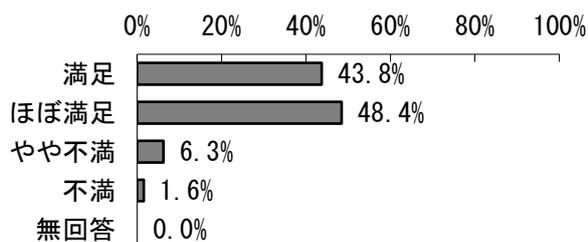
【おやつ】

n=64



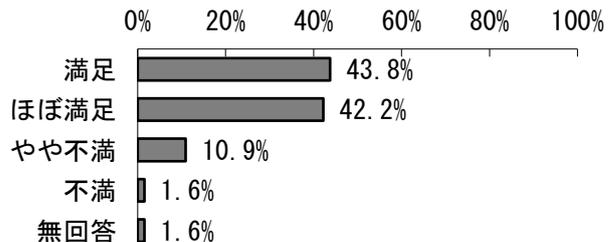
【病気やケガのときの対応】

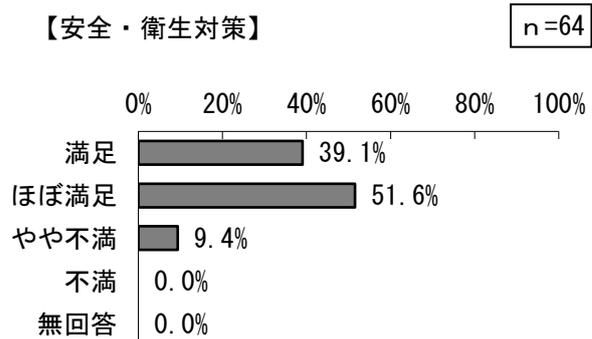
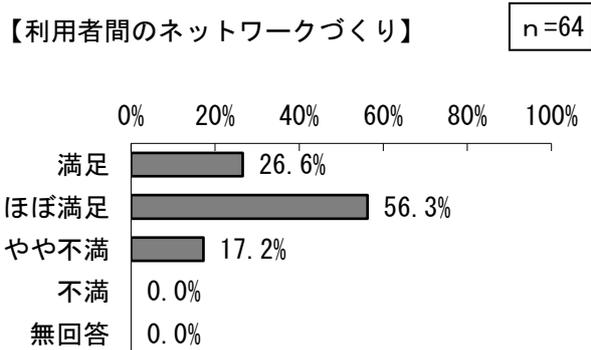
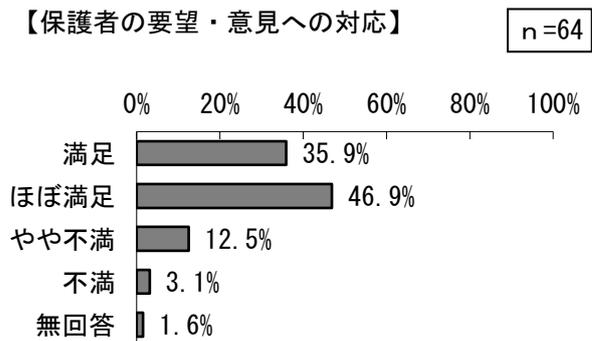
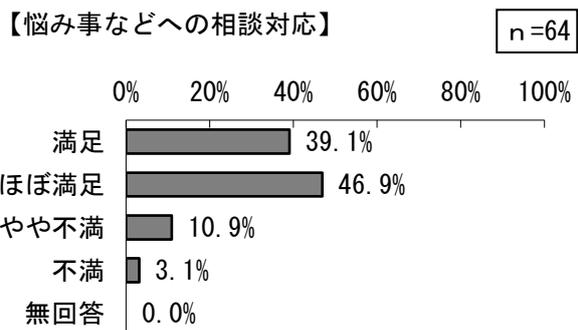
n=64



【保護者への情報伝達】

n=64



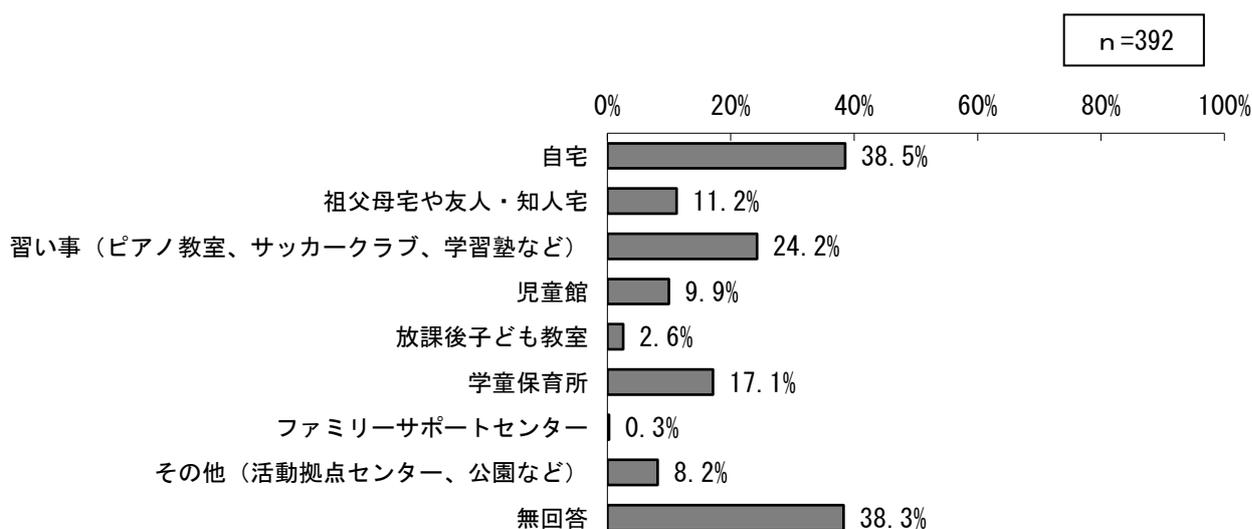


(11) 放課後過ごさせたい場所

問 11 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年と高学年、それぞれの期間についてあてはまる番号全てに○をつけてください。（現在、お持ちのイメージでお答えください）
また、利用を希望する日数（学童保育所の場合は利用希望時間も）を、[]内に数字でご記入ください。

(1) 低学年

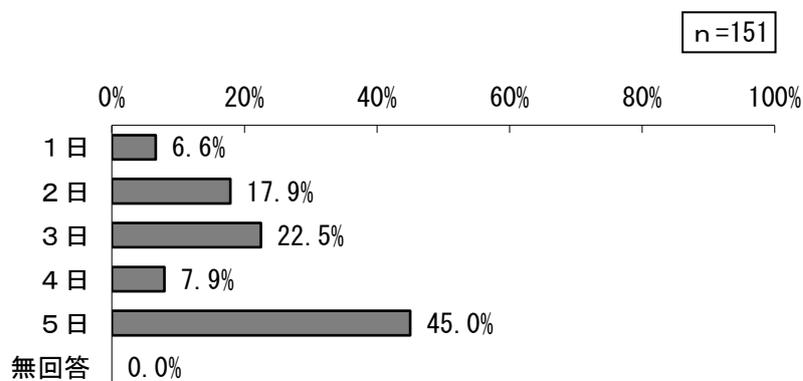
子どもが低学年の間に放課後の時間を過ごさせたいと思う場所については、「自宅」が38.5%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が24.2%、「学童保育」が17.1%となっています。



●低学年時に放課後を過ごさせたい場所別の日数

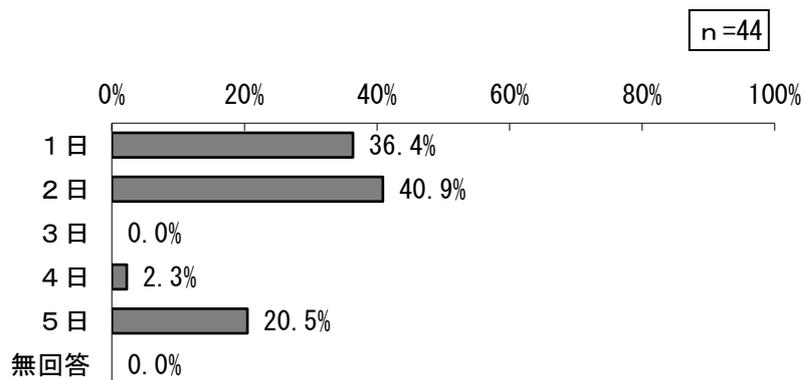
【自宅】

「5日」が45.0%と最も高く、次いで「3日」が22.5%となっています。



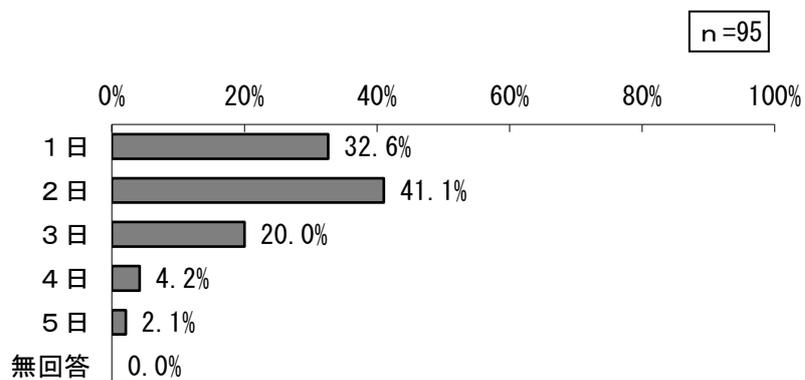
【祖父母宅や友人・知人宅】

「2日」が40.9%と最も高く、次いで「1日」が36.4%となっています。



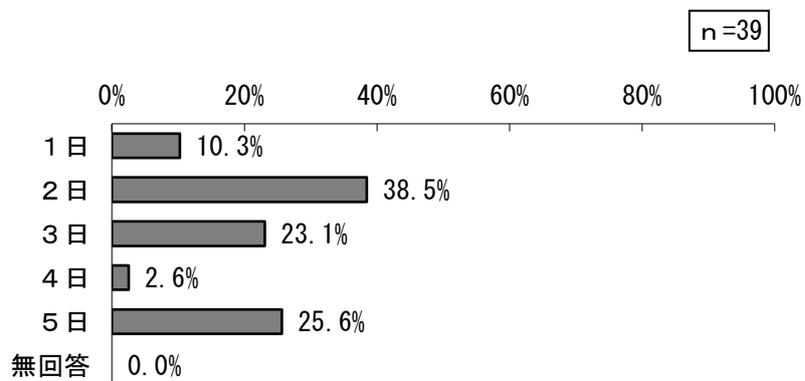
【習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）】

「2日」が41.1%と最も高く、次いで「1日」が32.6%となっています。



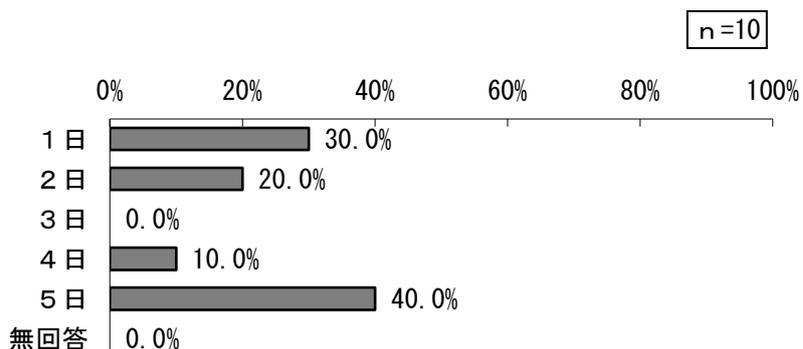
【児童館】

「2日」が38.5%と最も高く、次いで「5日」が25.6%となっています。



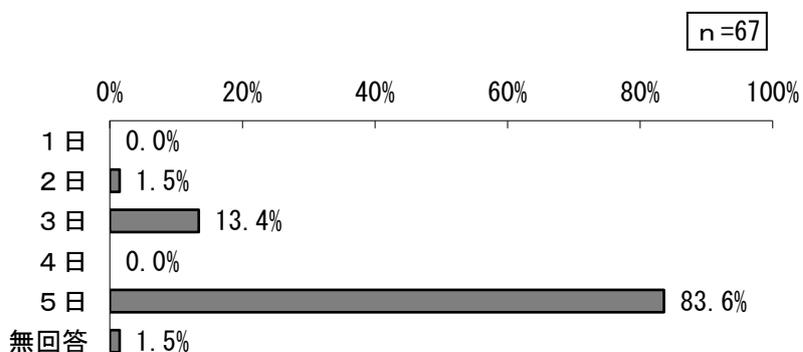
【放課後子ども教室】

「5日」が4名（40.0%）、「1日」が30.0%となっています。



【学童保育所】

「5日」が83.6%と最も高く、次いで「3日」が13.4%となっています。

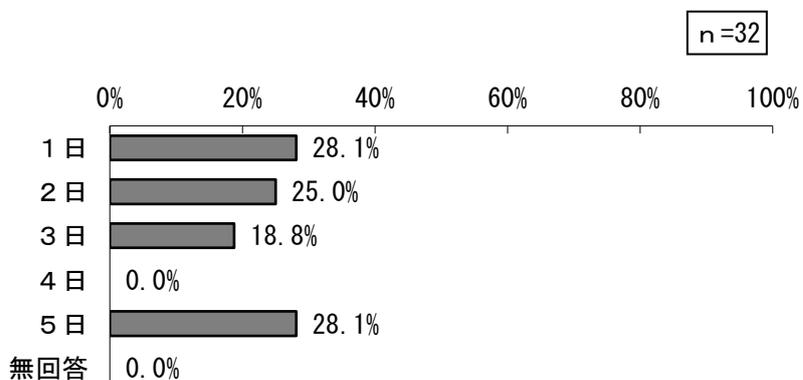


【ファミリーサポートセンター】

「1日」が1名（100.0%）となっています。

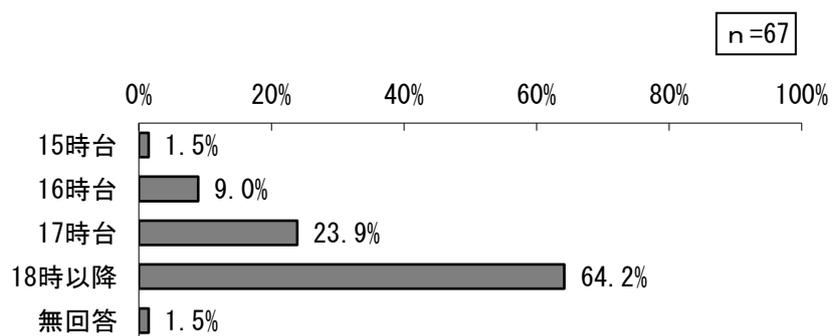
【その他（活動拠点センター、公園など）】

「1日」、「5日」が28.1%と同率で最も高く、次いで「2日」が25.0%となっています。



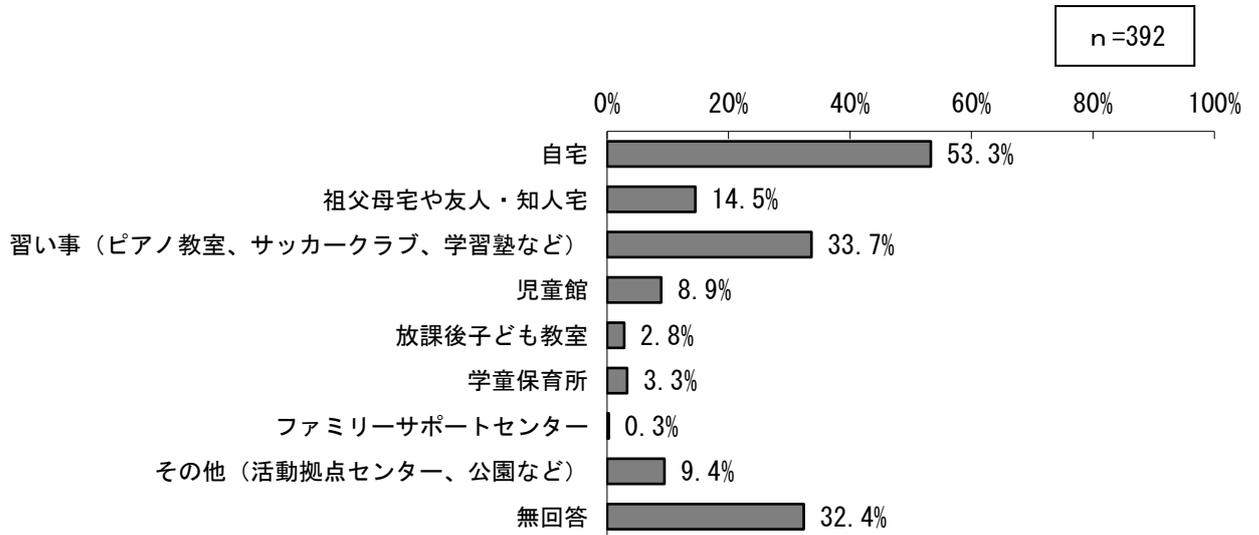
●学童保育所の終了時間

「18時以降」が64.2%と最も高く、次いで「17時台」が23.9%となっています。



(2) 高学年

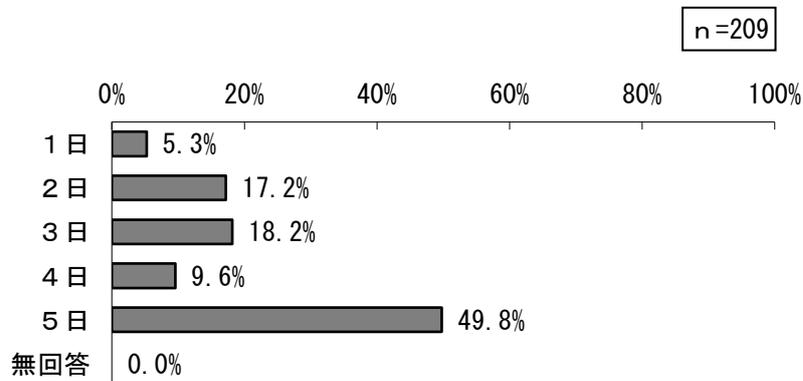
子どもが低学年の間に放課後の時間を過ごさせたいと思う場所については、「自宅」が53.3%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が33.7%、「祖父母宅や友人・知人宅」が14.5%となっています。



●高学年時に放課後を過ごさせたい場所別の日数

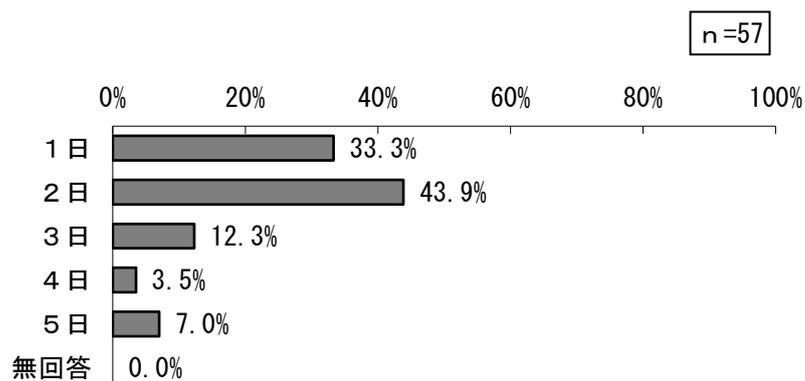
【自宅】

「5日」が49.8%と最も高く、次いで「3日」が18.2%となっています。



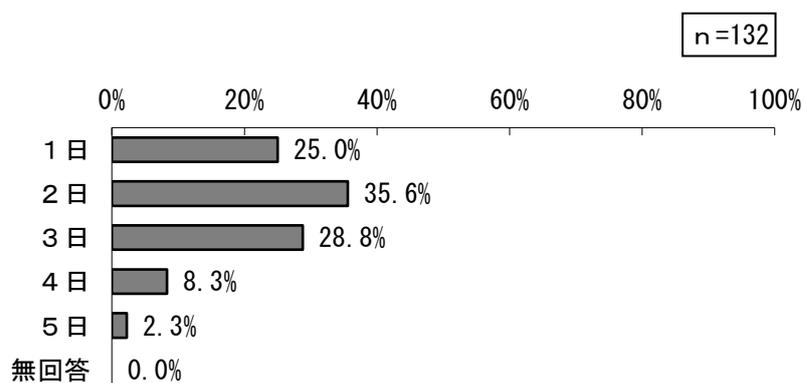
【祖父母宅や友人・知人宅】

「2日」が43.9%と最も高く、次いで「1日」が33.3%となっています。



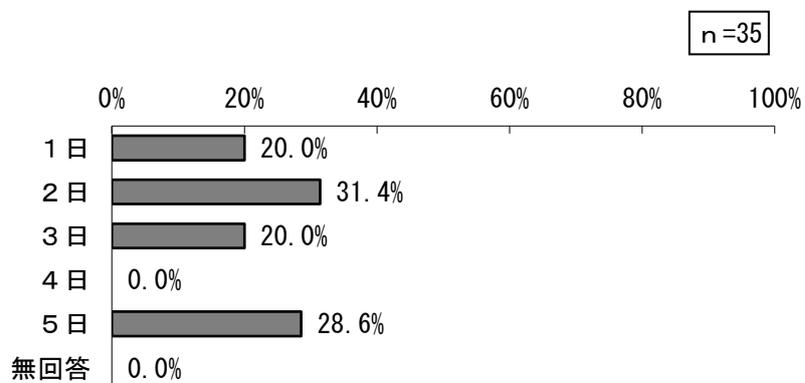
【習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）】

「2日」が35.6%と最も高く、次いで「3日」が28.8%となっています。



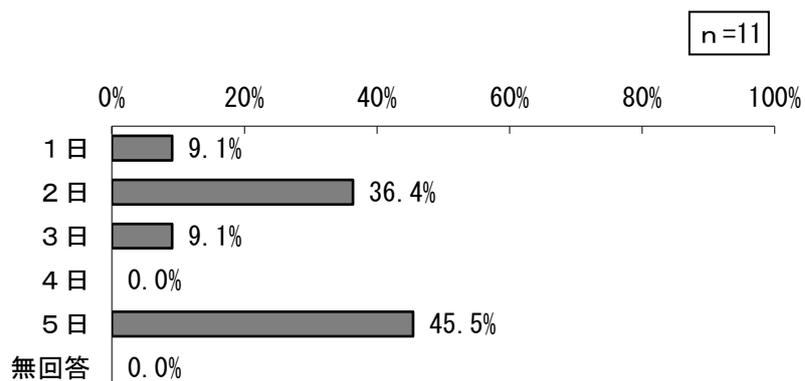
【児童館】

「2日」が31.4%と最も高く、次いで「5日」が28.6%となっています。



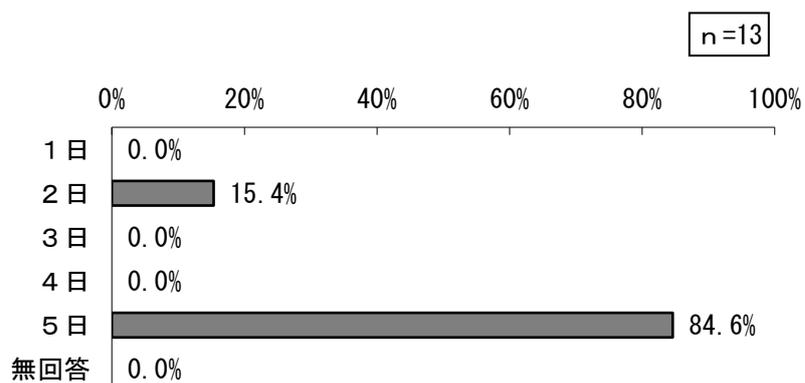
【放課後子ども教室】

「5日」が45.5%と最も高く、次いで「2日」が36.4%となっています。



【学童保育所】

「5日」が84.6%と最も高く、次いで「2日」が15.4%となっています。

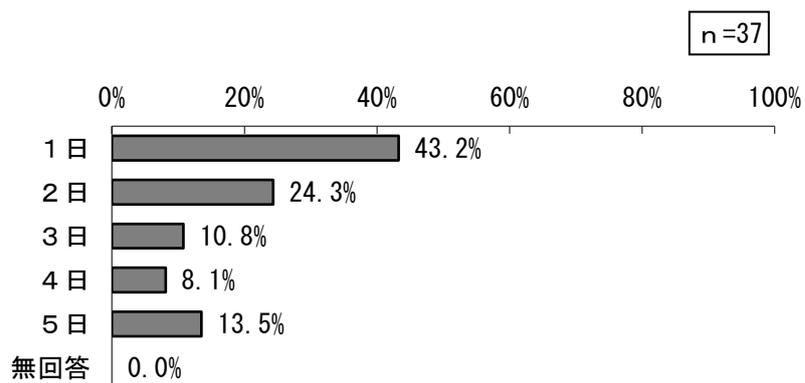


【ファミリーサポートセンター】

「3日」が1名（100.0%）となっています。

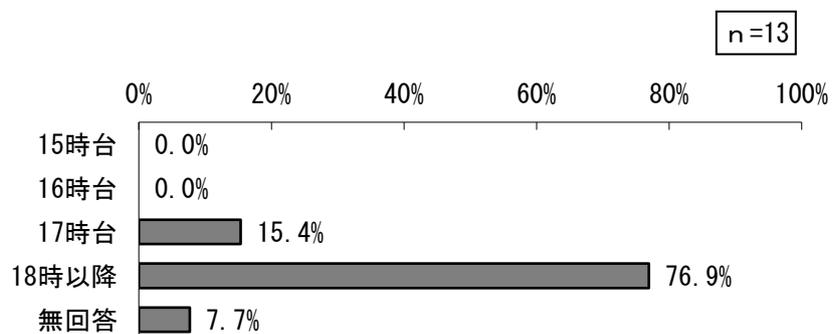
【その他（活動拠点センター、公園など）】

「1日」が43.2%と最も高く、次いで「2日」が24.3%となっています。



●学童保育所の終了時間

「18時以降」が76.9%と最も高く、次いで「17時台」が15.4%となっています。

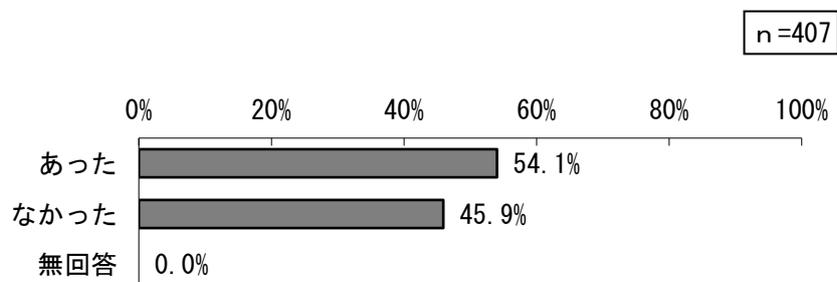


病気やケガの際の対応について

(12) この1年間に、病気やケガで学校を休んだことの有無

問 12 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで、学校を休んだことはありますか。(1つに○)

この1年間に、子どもが病気やケガで学校を休んだことの有無については、「あった」が54.1%、「なかった」が45.9%となっています。



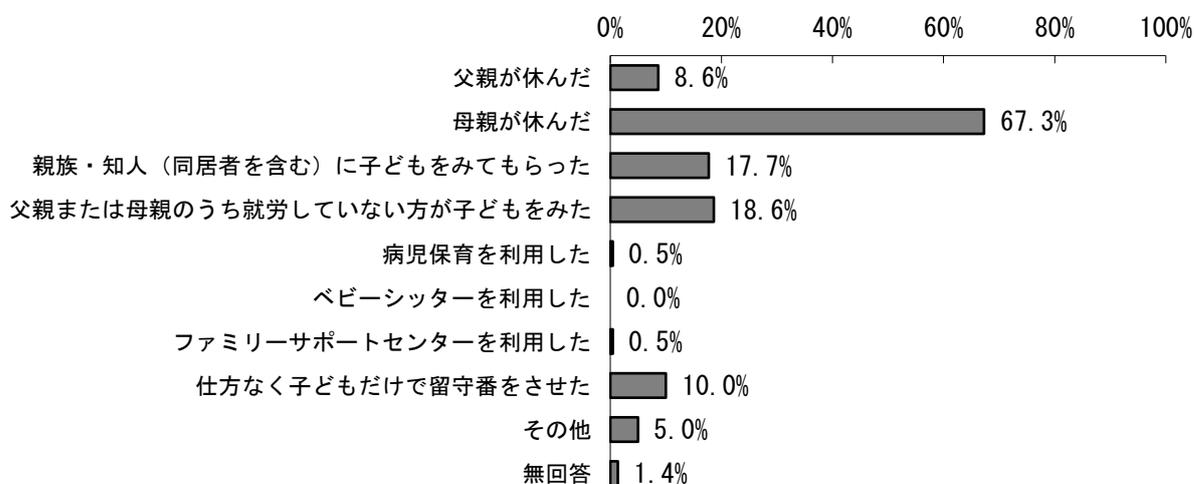
(12-1) 病気やケガで学校を休んだ場合の対応

問 12-1 問 12 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんが病気やケガで、学校を休んだ場合に、この1年間、どのような対処をしましたか。(あてはまる番号全てに○)

また、あてはまる番号それぞれについて、おおよその日数をお答えください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

子どもが病気やケガで学校を休んだ場合の、この1年間の対処方法については、「母親が休んだ」が67.3%と最も高く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が18.6%、「親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった」が17.7%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が10.0%となっています。

n=220



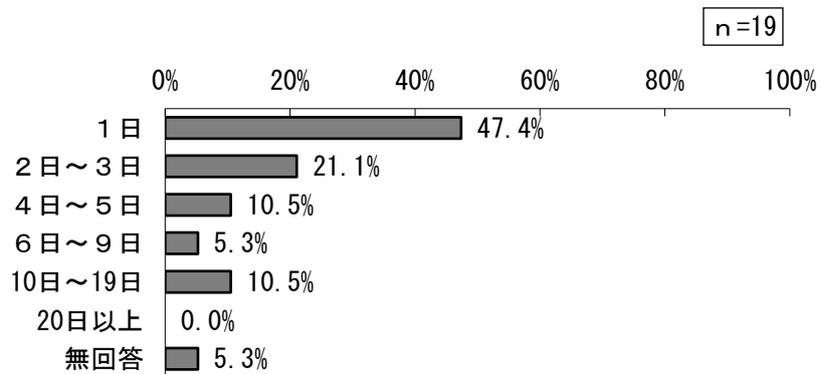
●その他

働く時間が父と母でずれているので、どちらかが家にいるので、仕事を休むことなく子どもを看病できています/仕事をしながら様子を見る/熱がない時は、祖母に来てもらった/父親の休日や出勤前の場合は父親がみた。(不規則勤務)/たまたま仕事が休みだった

●1年間の対処方法別の日数

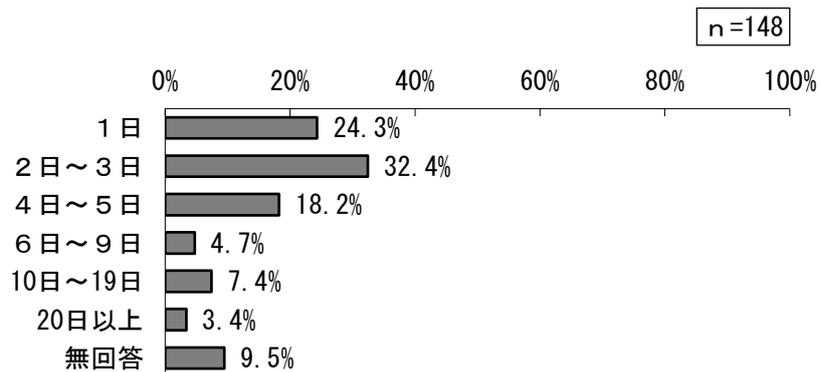
【父親が休んだ】

「1日」が47.4%と最も高く、次いで「2日～3日」が21.1%となっています。



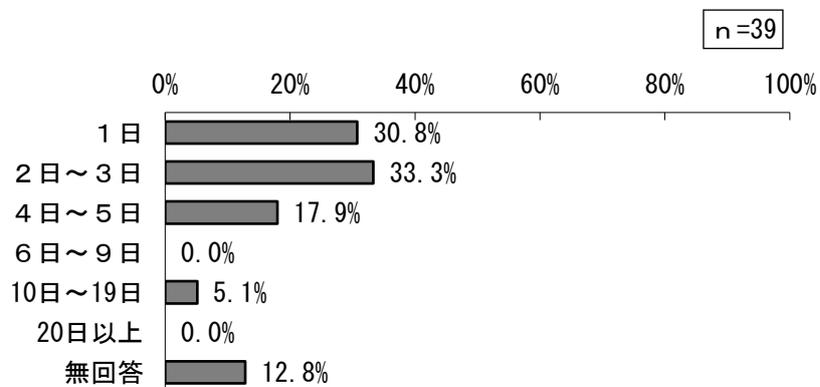
【母親が休んだ】

「2日～3日」が32.4%と最も高く、次いで「1日」24.3%となっています。



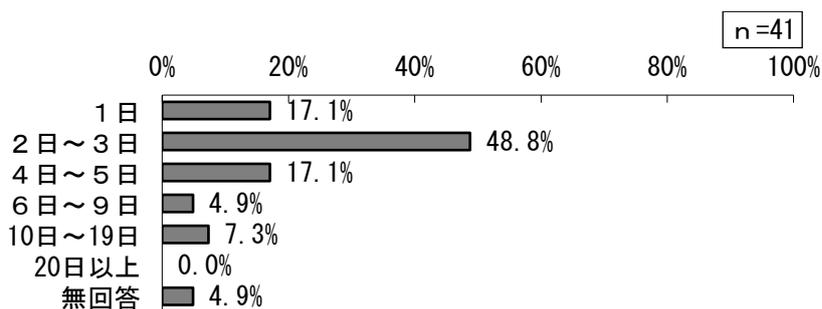
【親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった】

「2日～3日」が33.3%と最も高く、次いで「1日」が30.8%となっています。



【父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた】

「2日～3日」が48.8%と最も高く、次いで「1日」、「4日～5日」が同率で17.1%となっています。



【病児保育を利用した】

「10日～19日」が1名（100.0%）となっています。

【ベビーシッターを利用した】

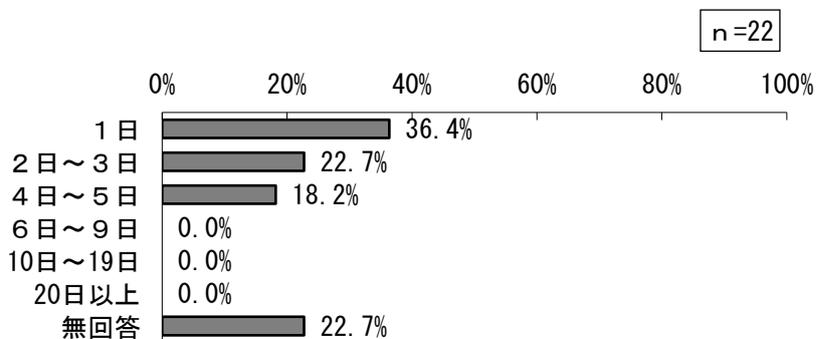
該当者はいませんでした。

【ファミリーサポートセンターを利用した】

「2日～3日」が1名（100.0%）となっています。

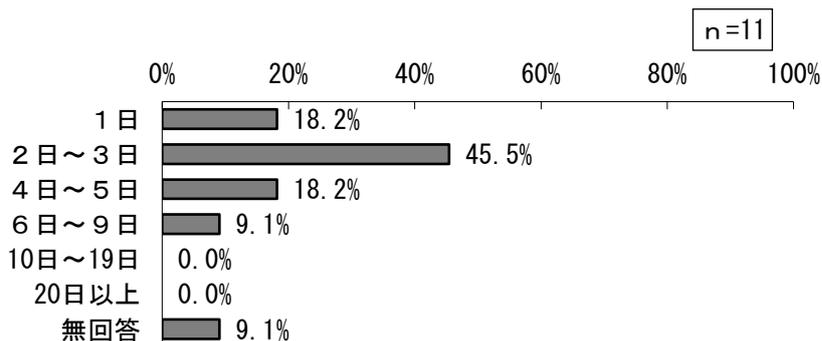
【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】

「1日」が36.4%と最も高く、次いで「2日～3日」が22.7%となっています。



【その他】

「2日～3日」が45.5%と最も高く、次いで「1日」、「4日～5日」が同率で18.2%となっています。



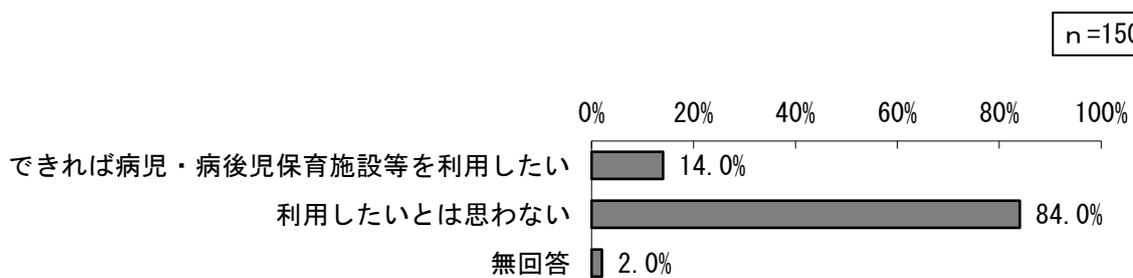
(12-2) 病児・病後児保育施設等の利用意向

問 12-2 問 12-1 で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

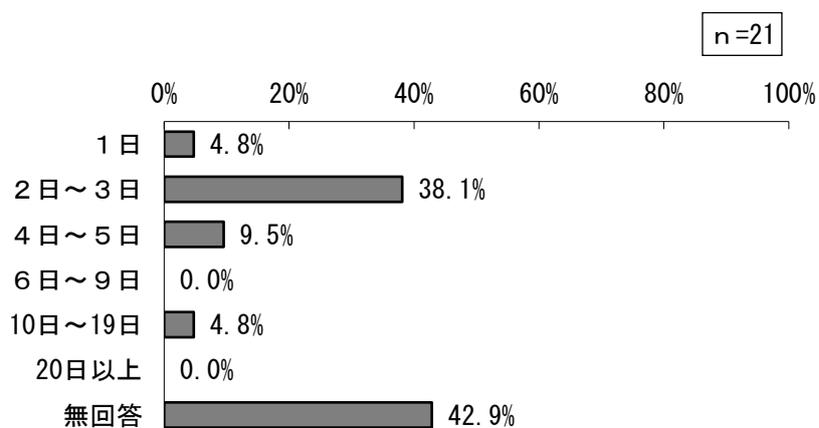
その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。(1つに○)

また、希望する日数を[]内に数字でご記入ください。

病児・病後児保育施設等の利用意向については、「利用したいとは思わない」が84.0%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が14.0%となっています。



できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと回答した方の、利用希望日数は「2日～3日」が38.1%、「4日～5日」が9.5%となっています。



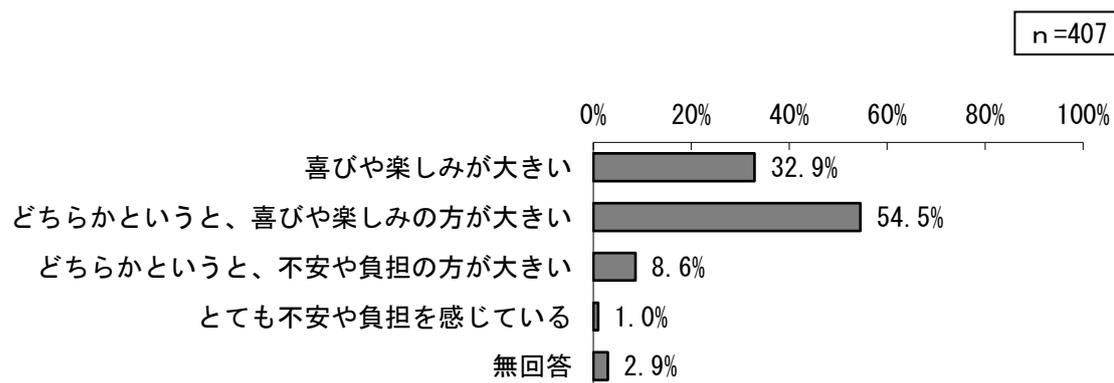
家庭の子育て、地域の子育て環境について

●家庭の子育てについて

(13) 子育てについて感じる事

問13 子育てをどのように感じていますか。(1つに○)

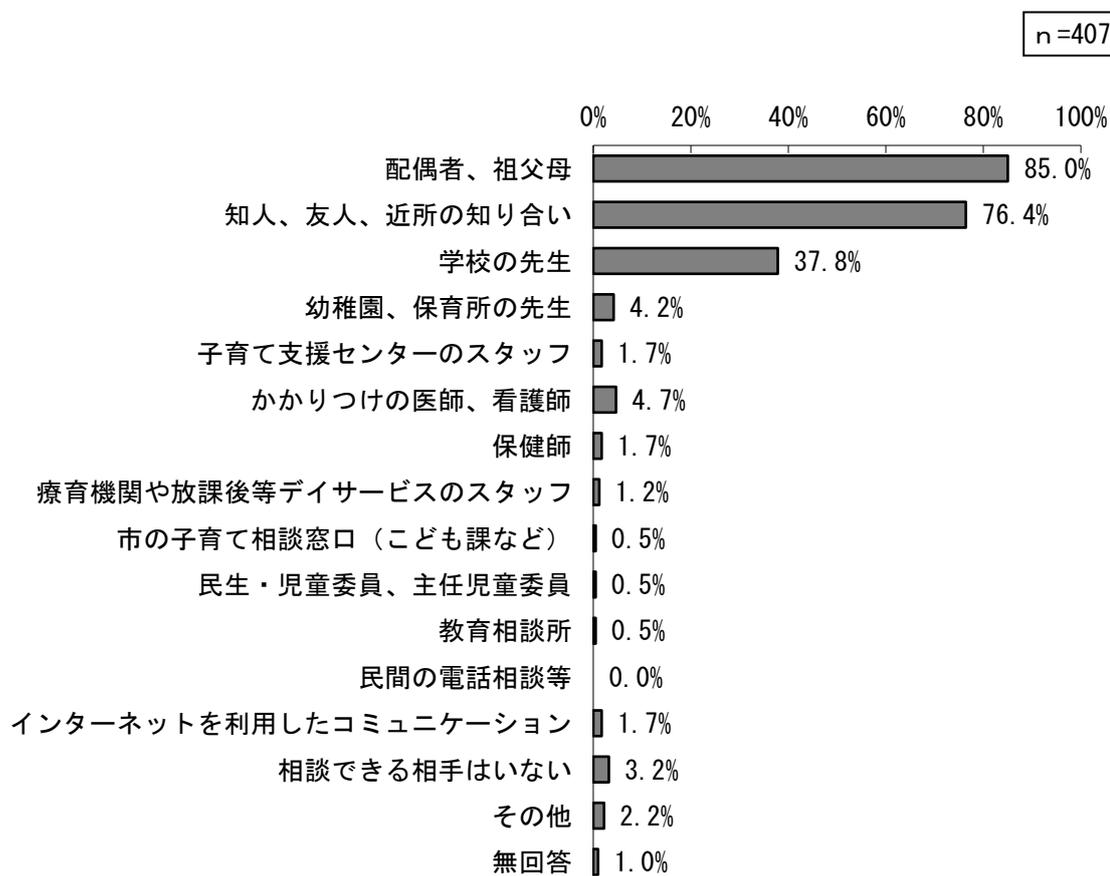
子育てをどのように感じているかについては、「どちらかというと、喜びや楽しみの方が大きい」が54.5%と最も高く、次いで「喜びや楽しみが大きい」が32.9%、「どちらかというと、不安や負担の方が大きい」が8.6%、「とても不安や負担を感じている」が1.0%となっています。



(14) 子育てについて相談できる相手の有無

問 14 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる相手はいますか。（あてはまる番号全てに○）

子育て（教育を含む）をする上で気軽に相談できる相手は、「配偶者、祖父母」が85.0%と最も高く、次いで「知人、友人、近所の知り合い」が76.4%、「学校の先生」が37.8%となっています。



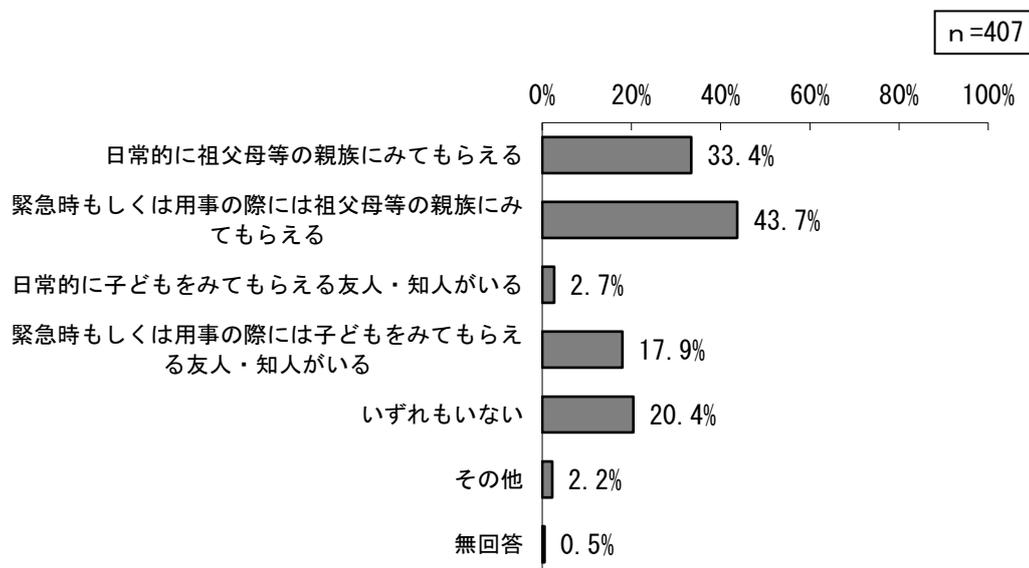
●その他

おひさまの先生/上司/姉/少年団のコーチ、後援者/あて名の子の姉

(15) お子さんをみてもらえる親族・知人の有無

問 15 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号全てに○)

子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が43.7%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が33.4%、「いずれもない」が20.4%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が17.9%となっています。



●その他

頼めばみてくれる知人はいると思うが、頼んだことが無い/親族(父・姉)の仕事が休みであれば可能/知人、友人はいるが頼んだことはなく、頼みづらい。その時にならないとわからない

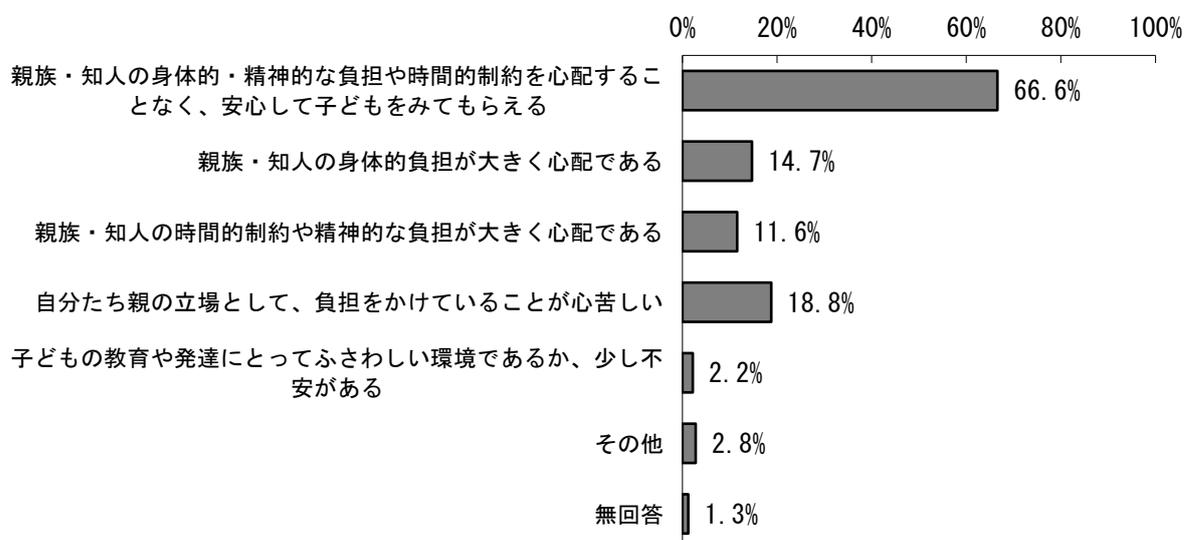
(15-1) 親族・知人にお子さんをみてもらっている状況

問 15-1 問 15 で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」～「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」のいずれかに回答した方にかがいます。

お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号全てに○)

子どもをみてもらっている状況については、「親族・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 66.6%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 18.8%、「親族・知人の身体的負担が大きく心配である」が 14.7%となっています。

n=320



●その他

子供自身が居心地が良いか不安/緊急時のみなのでほとんど預けてはいないのであてはまらない。この1年は預けていない/子供を見てもらえる友人はいるが見てもらったことがないので答えられない/実際みてもらわなければならない状況になったことはまだない/自分の親でもみてもらうのがあまり好きではない。負担にもなるし、子供達も預けられるのを好まない/みてもらう時間は短時間なので、迷惑がかからない程度に知人にお願いしている/祖母が家をあけることで祖父が困る。また、祖母に来てもらうために、食事などの準備をしておく負担がある/その時の状況に応じて工夫している

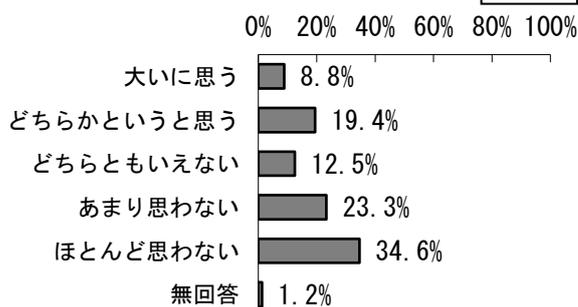
(16) 子育てに関する悩みや気にかかること

問 16 子育てに関して、悩みや気にかかることはありますか。(項目ごとに、あてはまる番号1つに○)

子育てに関して悩みや気にかかることについて項目別にみると、「大いに思う」の割合は、「子どもの勉強や進学のことに関心がある」が19.9%と最も高く、次いで「子どもの友だちとの関係に関心がある」が16.2%、「自分の時間が十分に持てない」が14.7%となっています。一方、「ほとんど思わない」の割合は、「仕事が十分にできない」が34.9%と最も高く、次いで「子どもの病気や発育・発達のことに関心がある」が34.6%、「子育て仲間がいない」が33.7%となっています。

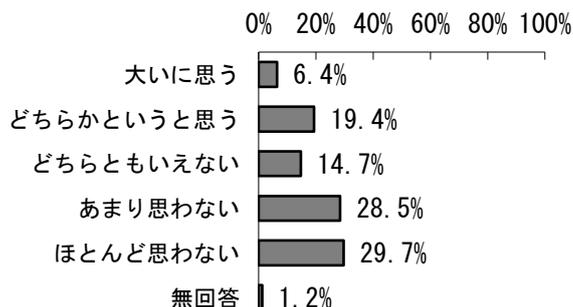
【子どもの病気や発育・発達のことに関心がある】

n=407



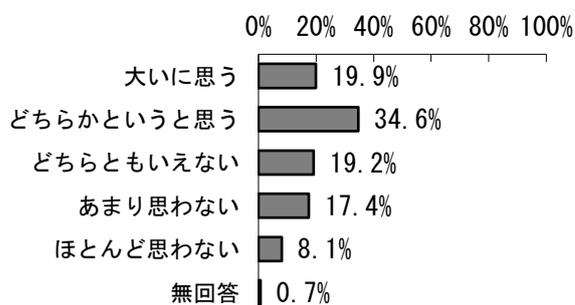
【子どもの食事や栄養のことに関心がある】

n=407



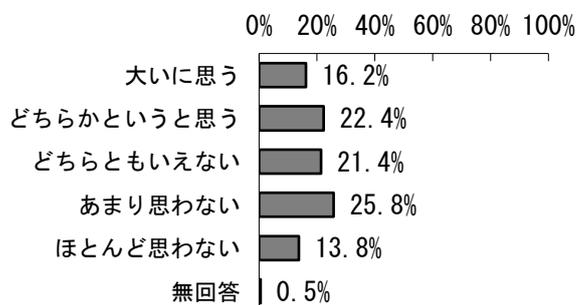
【子どもの勉強や進学のことに関心がある】

n=407



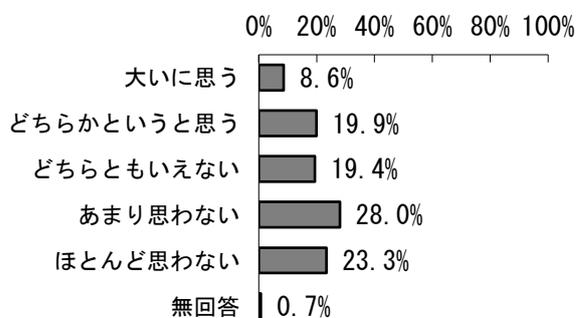
【子どもの友だちとの関係に関心がある】

n=407



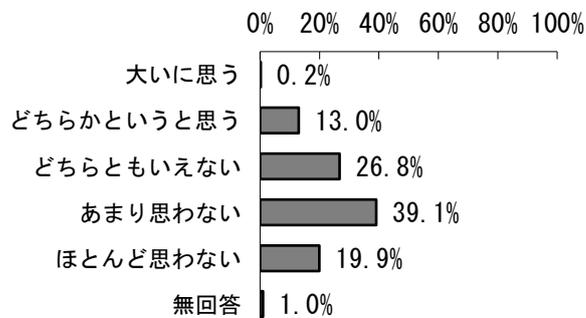
【子どもとの時間を十分に持てない】

n=407

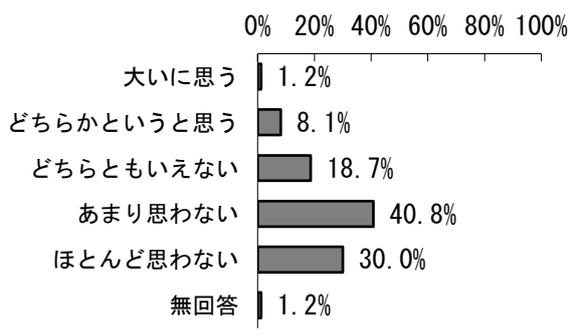


【育児やしつけの方法がよくわからない】

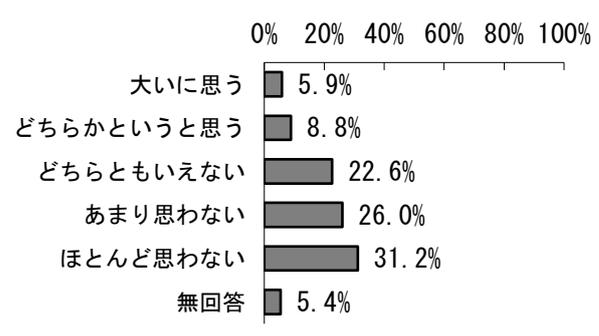
n=407



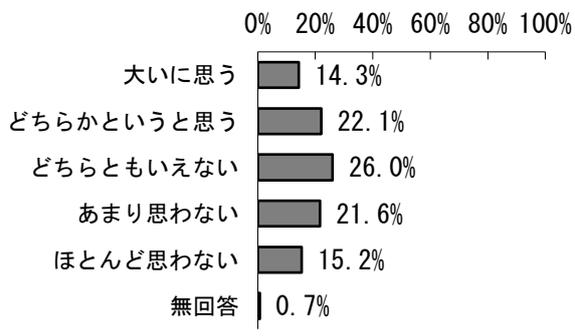
【子どもとの接し方に自信が持てない】 n=407



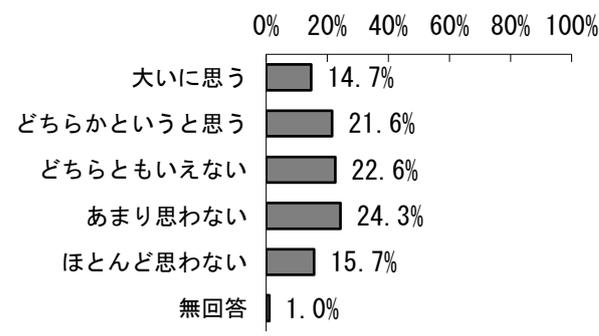
【配偶者の協力が少ない】 n=407



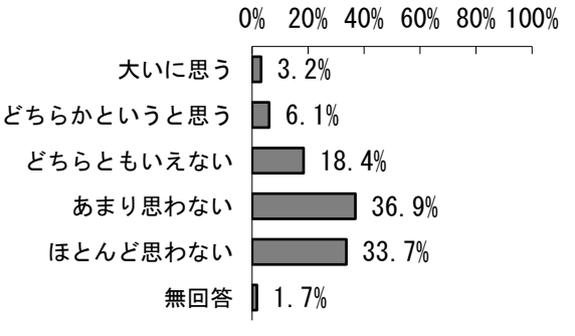
【子育てにかかる経済的な負担が大きい】 n=407



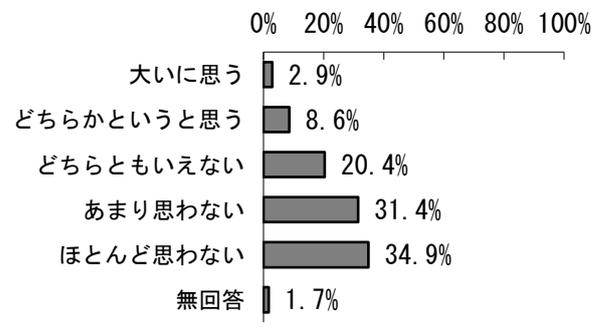
【自分の時間が十分に持てない】 n=407



【子育ての仲間がいない】 n=407



【仕事が十分にできない】 n=407

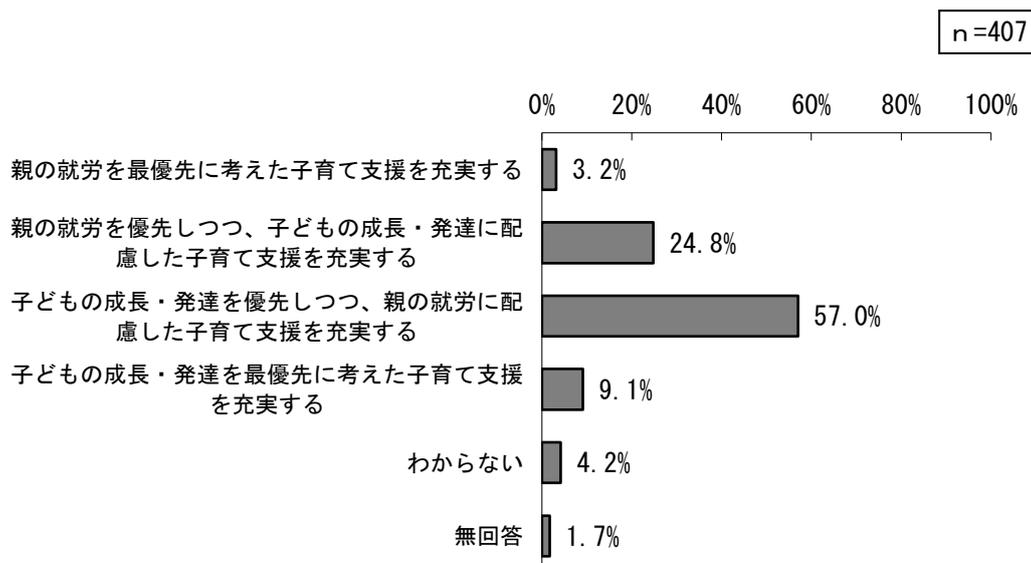


●仕事と子育ての両立について

(17) 仕事と子育ての両立支援の充実に向けての基本的な考え方

問 17 仕事と子育ての両立支援の充実に向けて、どのような考え方を基本にすべきだと思いますか。(1つに○)

仕事と子育ての両立支援の充実に向けての基本的な考え方については、「子どもの成長・発達を優先しつつ、親の就労に配慮した子育て支援を充実する」が57.0%と最も高く、次いで「親の就労を優先しつつ、子どもの成長・発達に配慮した子育て支援を充実する」が24.8%となっています。

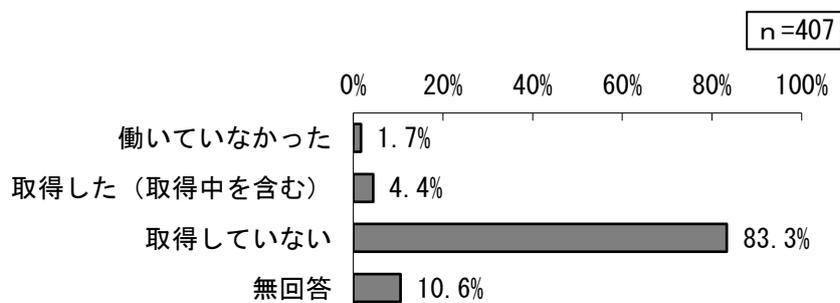


(18) 育児休業の取得状況

問 18 お子さんが生まれたとき、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 父親

父親は育児休業を取得したかについては、「取得していない」が 83.3%と最も高く、次いで「取得した（取得中を含む）」が 4.4%となっています。

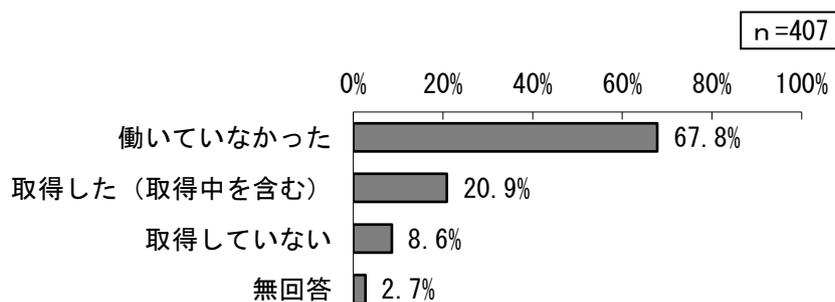


●取得していない理由

母親が専業主婦だった為、必要がなかった/母親が取得したため/自営業の為/休む必要性を感じなかった/取得しようと考えなかった/祖母の協力があつたから/会社に例がないので、こちらから相談しづらい/周囲で取得していない為/取得しようという発想がなかった/有休で対応したため/多忙のため/制度が確立されていなかった/仕事を休む事はできない為/あまり会社からいい顔されない。定着していない/育児休業のことを知らなかった/会社に育児休業がなかったため/取れるような雰囲気ではない。公務員ですが/取得させてもらえなかった。前例がなかったから断られた/収入がなくなる為

(2) 母親

母親は育児休業を取得したかについては、「働いていなかった」が 67.8%と最も高く、次いで「取得した（取得中を含む）」が 20.9%、「取得していない」が 8.6%となっています。



●取得していない理由

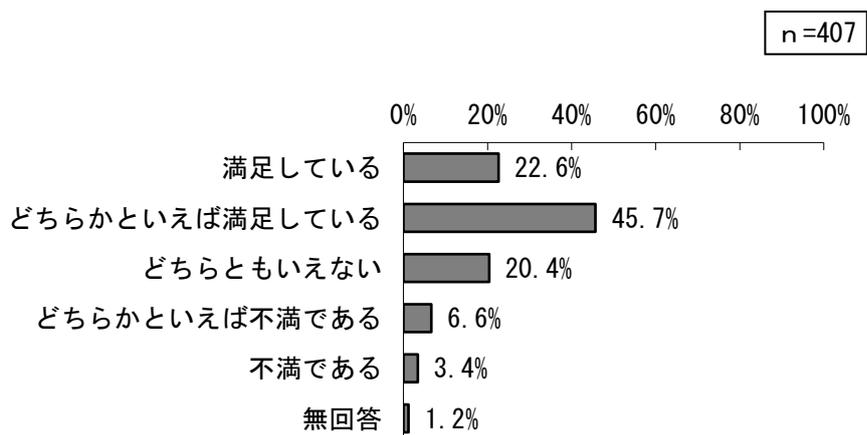
パートだったので仕事をやめた/取得をしようという発想・考えもなかった/3人目のため退職/必要がなかったから/負担のかからない仕事内容だったから/制度がなく産前2日前まで働き、産後8週で復帰。他の選択はやめるしかなかった。移行期間ではあつたが、職場は非協力的/時間が作れた/自営業のため/妊娠・出産を機に退職したから/会社に制度がない/育児休業が取得出来なくて1度仕事を退職しました。正職員ではなかったので退職するしかなかった/仕事をやめさせられた

●学校教育について

(19) お子さんが通う小学校の教育についての満足度

問 19 お子さんが通う小学校の教育について、全体としては満足していますか。(1 つに
○)

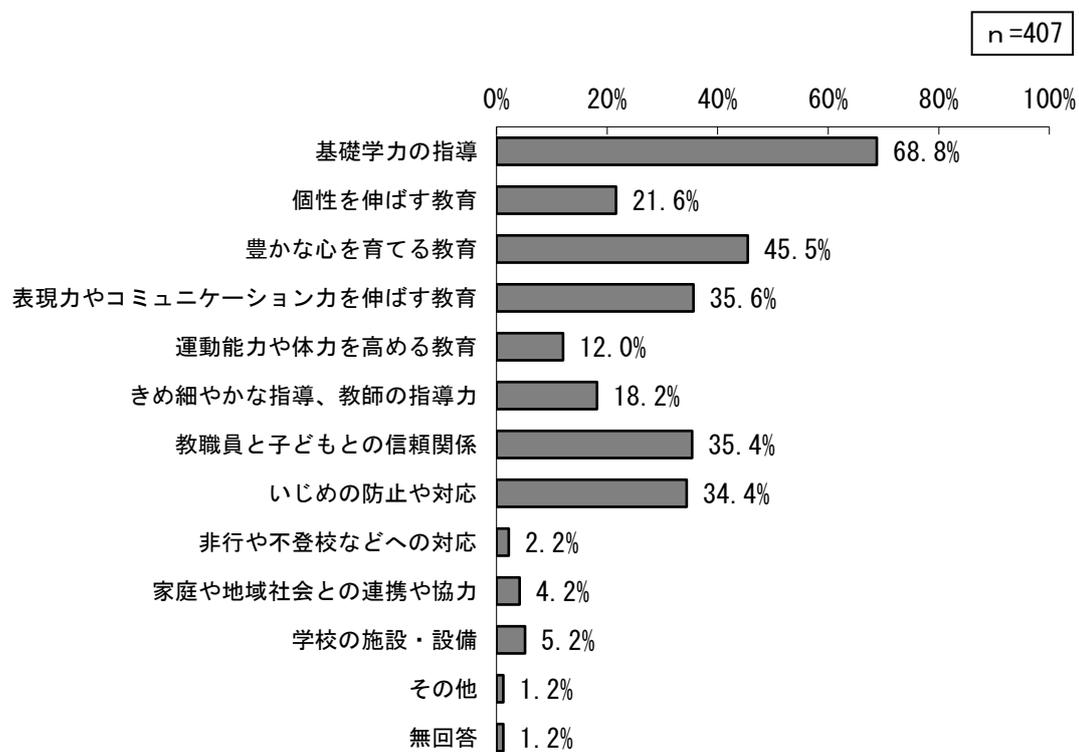
子どもが通う小学校の教育についての満足度は、「どちらかといえば満足している」が45.7%と最も高く、次いで「満足している」が22.6%、「どちらともいえない」が20.4%、「どちらかといえば不満である」が6.6%となっています。



(20) 小学校に期待すること

問 20 お子さんが通う小学校に特に期待することは、なんですか。(主な番号3つまでに○)

子どもが通う小学校に特に期待することは、「基礎学力の指導」が 68.8%と最も高く、次いで「豊かな心を育てる教育」が 45.5%、「表現力やコミュニケーション力を伸ばす教育」が 35.6%となっています。



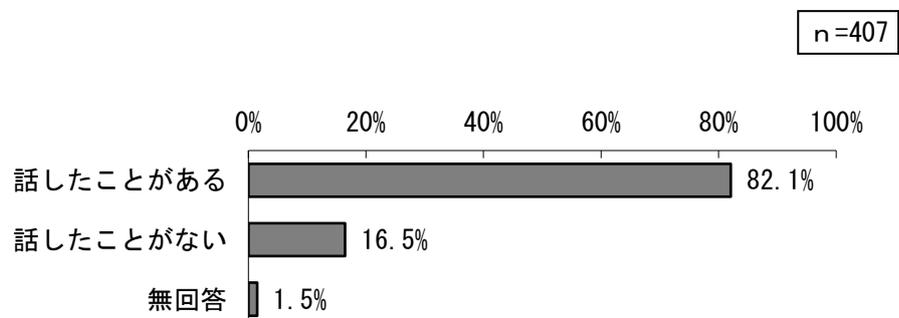
●その他

教職員と親の信頼関係/子供の身の安全を守る/生徒数の確保

(21) いじめについて、お子さんとの会話の有無

問 21 あなたは、「いじめ」に関して、お子さんと話しあうことはありますか。(1つに○)

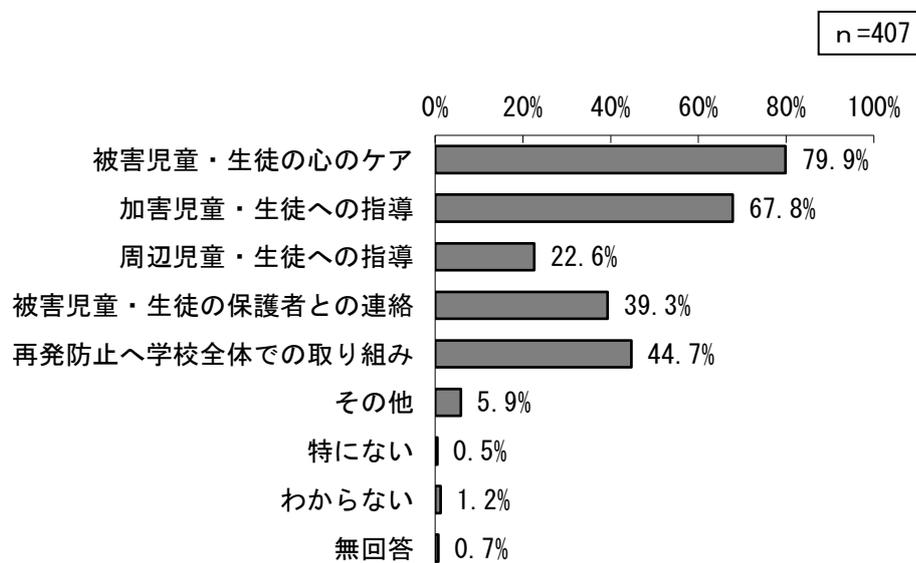
「いじめ」について、子どもと話しあうことの有無については、「話したことがある」が82.1%、「話したことがない」が16.5%となっています。



(22) 「いじめ」が発生したときに、最初に学校に求めたいこと

問 22 万が一、「いじめ」が発生したとき、まず最初に学校に求めたいことは、なんですか。(主な番号3つまでに○)

「いじめ」が発生したとき、まず最初に学校に求めたいことは、「被害児童・生徒の心のケア」が79.9%と最も高く、次いで「加害児童・生徒への指導」が67.8%、「再発防止へ学校全体での取り組み」が44.7%となっています。



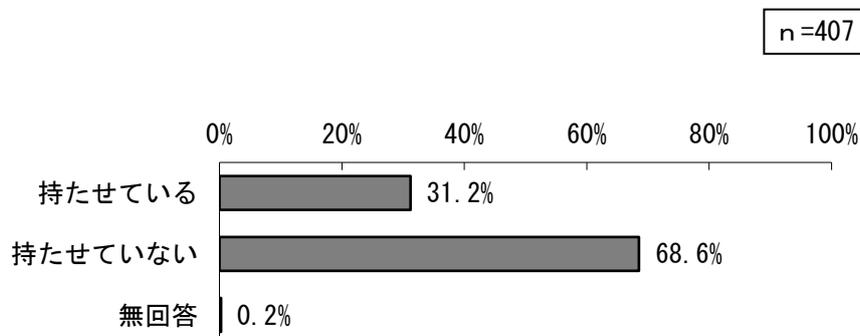
●その他

加害児童保護者への連絡/しっかりとした事実確認/当人同士の問題。学校関係なし/学校での取り組みの連絡発信/重大化させないための関わり方等の体制/全親への指導/加害児童の親と子の心のケアが必要。加害児童も何かしらの理由がある/保護者等への情報の伝達、対応の共有化/加害児童の保護者の指導/双方への事実確認/当事者と学校と第三者での話し合い/当事者以外の人とも情報を共有できる環境。「知らなかった」が一番良くない状態だと思います/必ず理由はあるはずなので原因説明をしてお互い納得し解決できればと思います/加害児童の心のケアと被害児童の家庭のケア/事実の公表

(23) お子さん専用の携帯電話・スマートフォン・タブレットについて

問 23 お子さんに専用の携帯電話・スマートフォン・タブレットを持たせていますか。(1つに○)

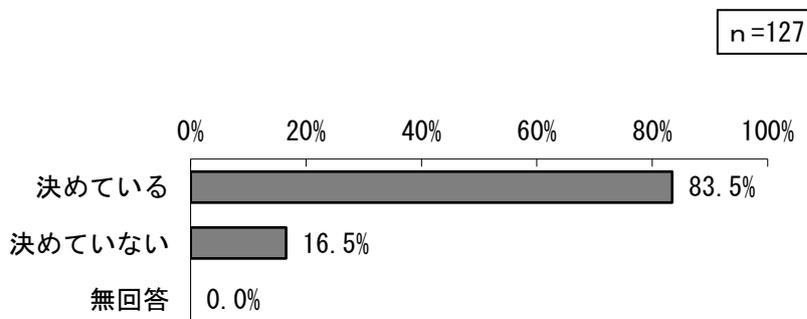
子どもに専用の携帯電話・スマートフォン・タブレットを持たせているかについては、「持たせている」が31.2%、「持たせていない」が68.6%となっています。



(23-1) 携帯電話等の使い方のルール

問 23-1 問 23 で「1. 持たせている」に○をつけた方にうかがいます。
携帯電話・スマートフォン・タブレットの使い方について、ルールを決めていますか。(1つに○)

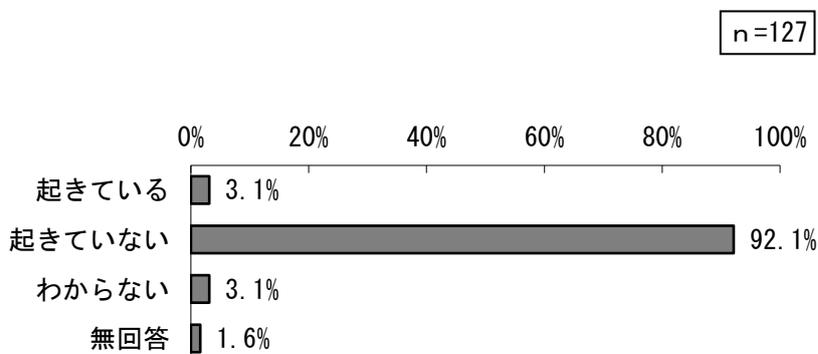
携帯電話・スマートフォン・タブレットの使い方について、ルールを決めているかについては、「決めている」が83.5%、「決めていない」が16.5%となっています。



(23-2) 携帯電話等によるトラブルの有無

問 23-2 携帯電話・スマートフォン・タブレットによる子ども同士のトラブルが起きていますか。(1つに○)

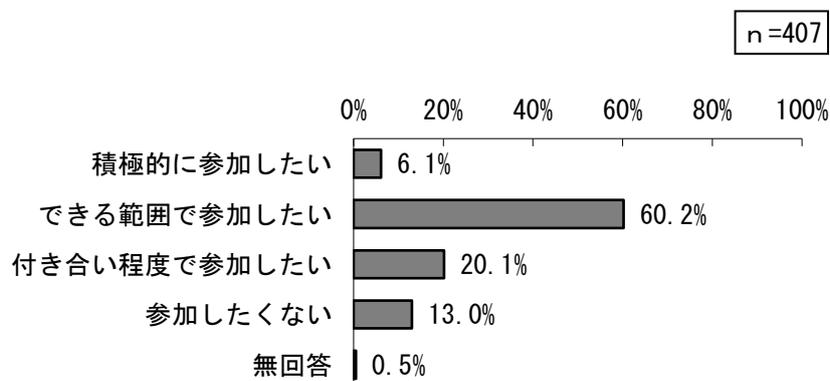
携帯電話・スマートフォン・タブレットによる子ども同士のトラブルの有無については、「起きている」が3.1%、「起きていない」が92.1%となっています。



(24) 小学校の活動への参加意向

問 24 お子さんが通う小学校の活動（PTA 活動を含む）に参加したいと思いますか。(1つに○)

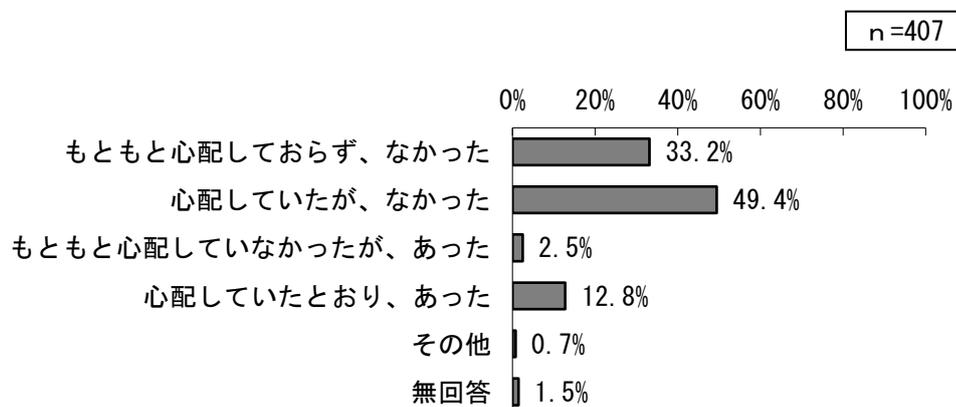
子どもが通う小学校の活動（PTA 活動を含む）の参加意向については、「できる範囲で参加したい」が60.2%と最も高く、次いで「付き合い程度で参加したい」が20.1%、「参加したくない」が13.0%となっています。



(25) 小学校へ進学後、学校に馴染むまでに時間がかかる問題の有無

問 25 お子さんが小学校に進学した際、学校に馴染むまでに時間がかかる問題（「小1プログラム」や「小1問題」と言われています）はありましたか。（1つに○）

子どもが小学校に進学した際、学校に馴染むまでに時間がかかる問題の有無については、「心配していたが、なかった」が49.4%と最も高く、次いで「もともと心配しておらず、なかった」が33.2%、「心配していたとおり、あった」が12.8%となっています。



●その他

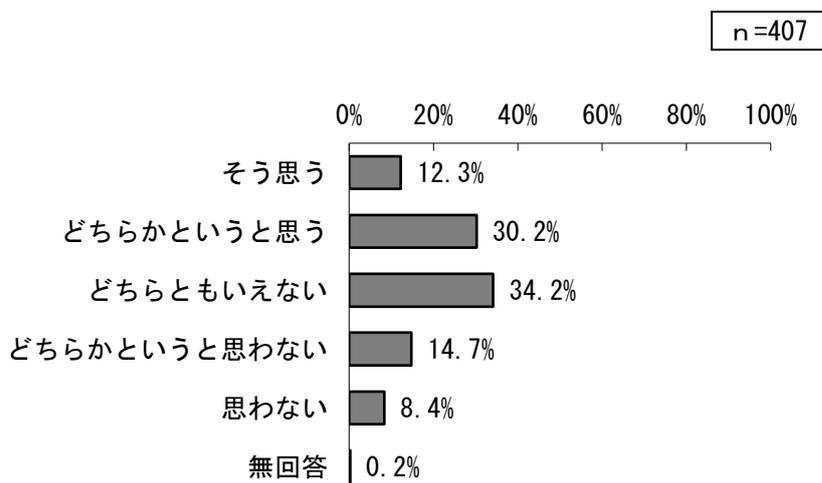
友達がなかなかできなかった。はずされた/範囲内であったが、時間と共に解決/他のお子さんにはあった

●安全・安心な地域づくりについて

(26) 地域における防犯活動について

問 26 地域における防犯活動が活発であると感じますか。(1つに○)

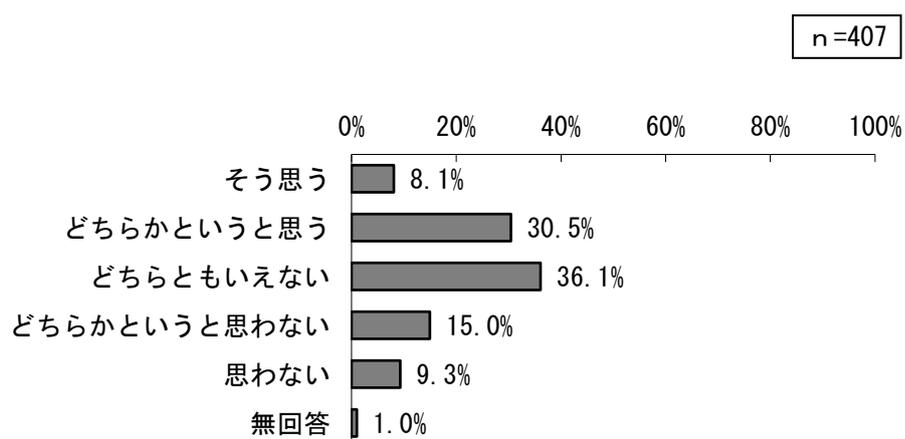
地域における防犯活動が活発であると感じるかについては、「どちらともいえない」が34.2%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」が30.2%、「どちらかというと思わない」が14.7%となっています。



(27) 安心して外出できる環境

問 27 子どもや親が安心して外出できる環境(子どもの遊び場や公園等)になっていると思いますか。(1つに○)

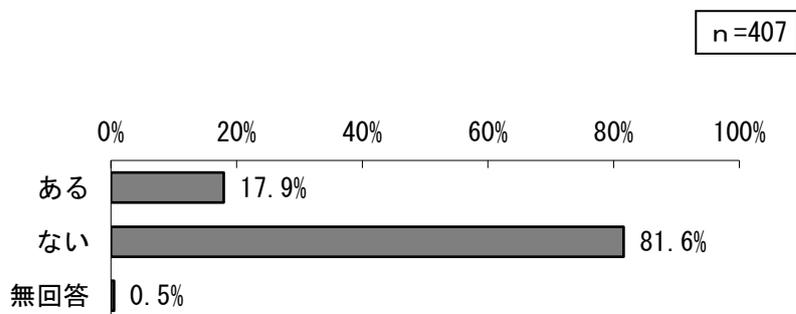
子どもや親が安心して外出できる環境になっていると思うかについては、「どちらともいえない」が36.1%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」が30.5%、「どちらかというと思わない」が15.0%となっています。



(28) 児童虐待について

問 28 あなたは、児童虐待と思われる場面を見たり、聞いたりしたことがありますか。(1つに○)

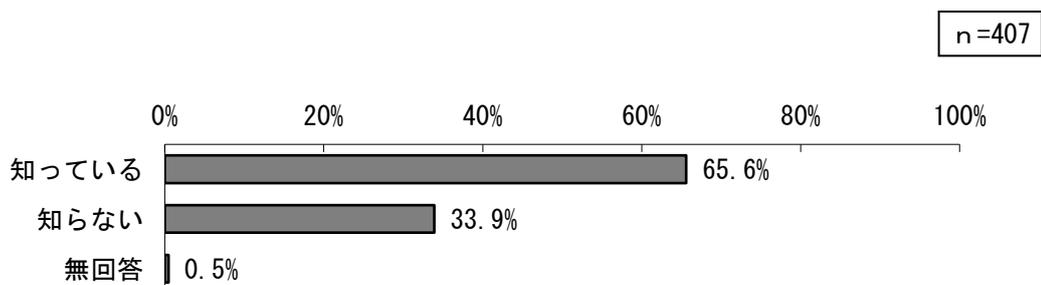
児童虐待と思われる場面を見たり、聞いたりしたことがあるかは、「ある」が17.9%、「ない」が81.6%となっています。



(29) 虐待が疑われる場合の、市や児童相談所に連絡する住民の義務について

問 29 あなたは、虐待が疑われる場合、あるいは確信はないが「もしかしたら虐待かも」と思う程度であっても、住民には市や児童相談所に連絡する義務があることを知っていますか。(1つに○)

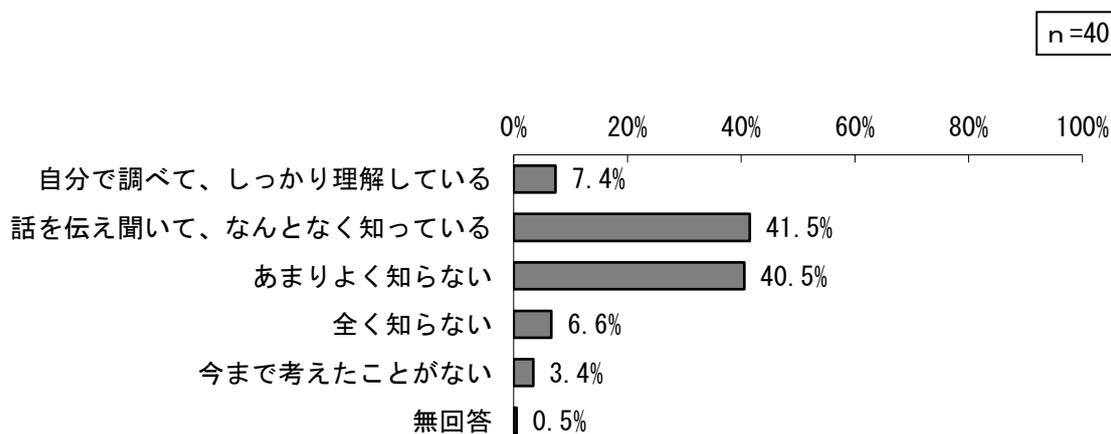
住民には児童虐待が疑われる場合、あるいは確信はないが「もしかしたら虐待かも」と思う程度であっても、市や児童相談所に連絡する義務があることを知っているかについては、「知っている」が65.6%、「知らない」が33.9%となっています。



(30) 生活地域や小学校の地域における災害について

問 30 現在生活している地域やお子さんが利用している小学校のある地域が、どのような自然災害を受ける可能性があるか知っていますか。(1つに○)

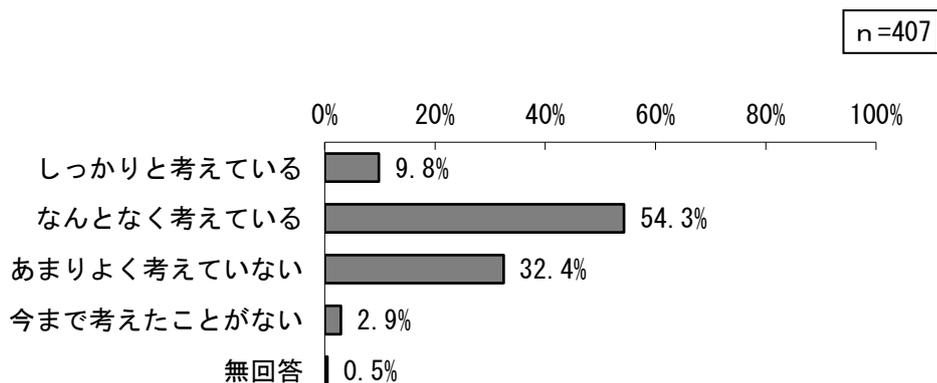
現在生活している地域や子どもが利用している小学校のある地域が受ける可能性がある災害については、「話を伝え聞いて、なんとなく知っている」が41.5%と最も高く、次いで「あまりよく知らない」が40.5%、「自分で調べて、しっかり理解している」が7.4%となっています。



(31) 災害発生時の避難について

問 31 災害が発生したときに、お子さんと一緒に避難方法等を考えていますか。(1つに○)

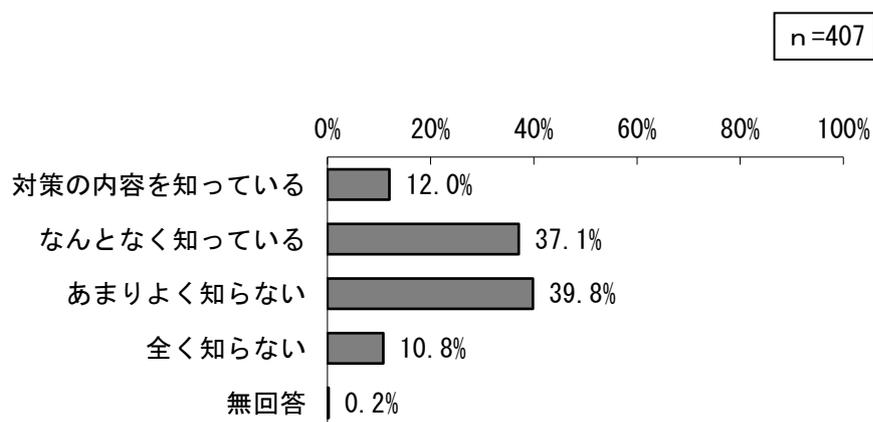
災害が発生したときに、子どもと一緒に避難方法等を考えているかについては、「なんとなく考えている」が54.3%と最も高く、次いで「あまりよく考えていない」が32.4%、「しっかりと考えている」が9.8%となっています。



(32) お子さんが学校に行っている間に発生した災害への学校の対策について

問 32 お子さんが学校に行っている間に災害が発生したとき、学校がどのような対策をとることになっているか、知っていますか。(1つに○)

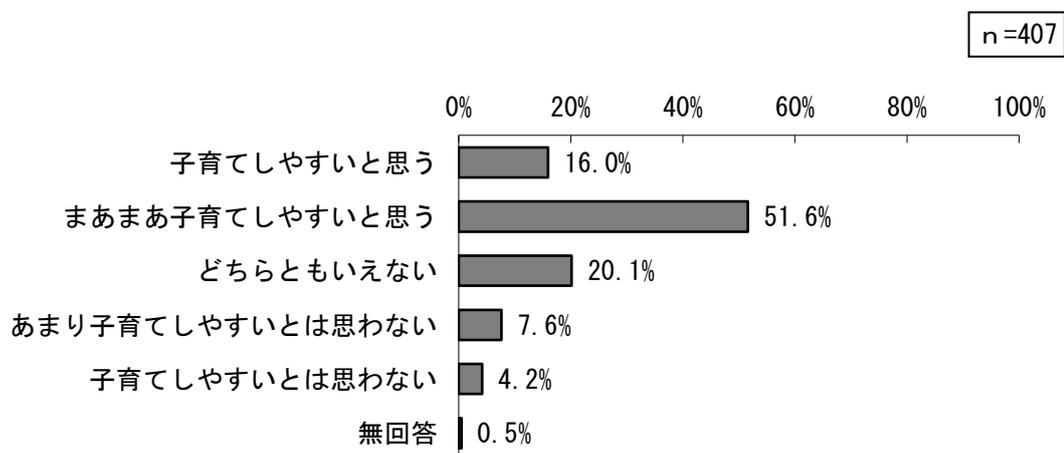
子どもが学校に行っている間に災害が発生したとき、学校がどのような対策をとることになっているか、知っているかについては、「あまりよく知らない」が 39.8%と最も高く、次いで「なんとなく知っている」が 37.1%、「対策の内容を知っている」が 12.0%となっています。



(33) 居住地区の子育て環境について

問 33 あなたのお住まいの地区は、子育てのしやすい環境だと感じますか。(1つに○)

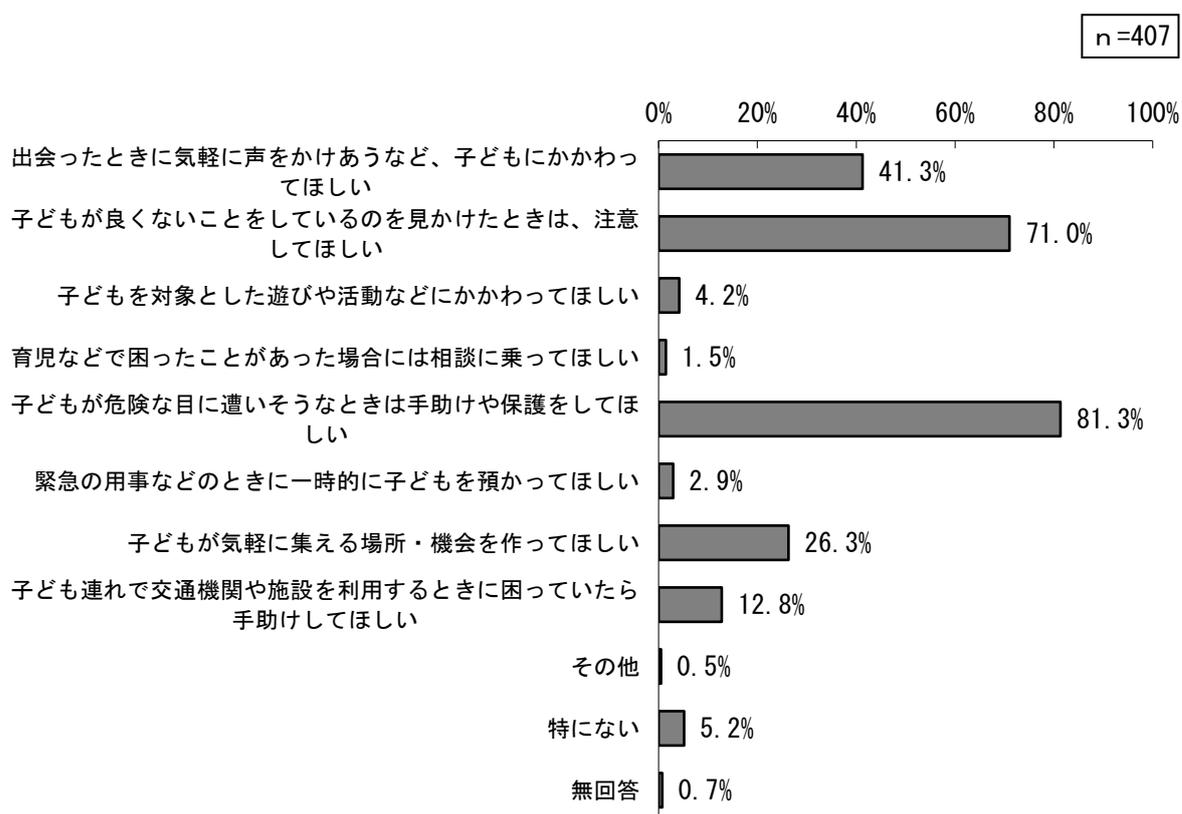
住んでいる地区が子育てのしやすい環境だと感じるかについては、「まあまあ子育てしやすいと思う」が51.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が20.1%、「子育てしやすいと思う」が16.0%となっています。



(34) 子育てをする上で、近所や地域とのかかわりについて望むこと

問 34 子育てをする上で、近所や地域とのかかわりについて望むことはありますか。(主な番号 3 つまでに○)

子育てをする上で、近所や地域とのかかわりについて望むことは、「子どもが危険な目に遭いそうなときは手助けや保護をしてほしい」が 81.3%と最も高く、次いで「子どもが良くないことをしているのを見かけたときは、注意してほしい」が 71.0%、「出会ったときに気軽に声をかけあうなど、子どもにかかわってほしい」が 41.3%となっています。

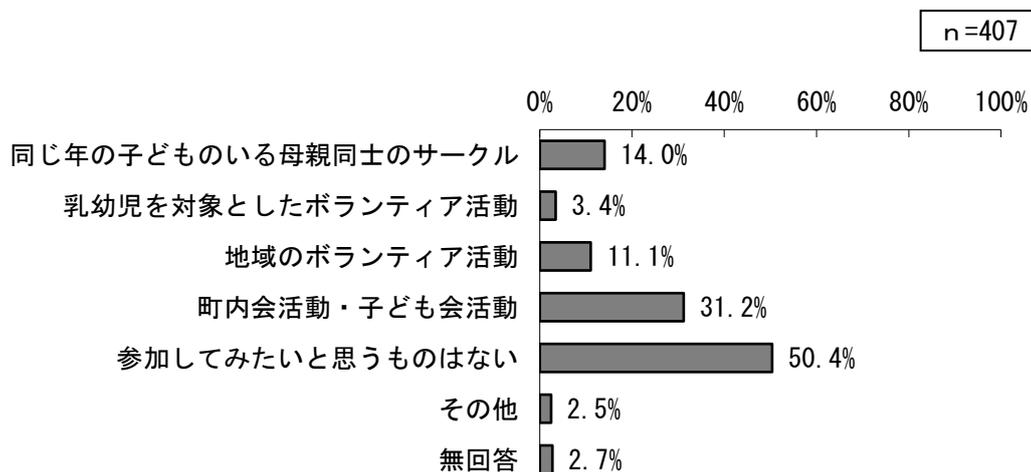


●子育て支援活動への参加意向について

(35) 子育て支援活動への参加意向

問 35 以下の活動について、参加してみたいと思うものはありますか。(あてはまる番号全てに○)

子育て支援活動への参加意向については、「参加してみたいと思うものはない」が 50.4%と最も高く、次いで「町内会活動・子ども会活動」が 31.2%、「同じ年の子どもがいる母親同士のサークル」が 14.0%となっています。



●その他

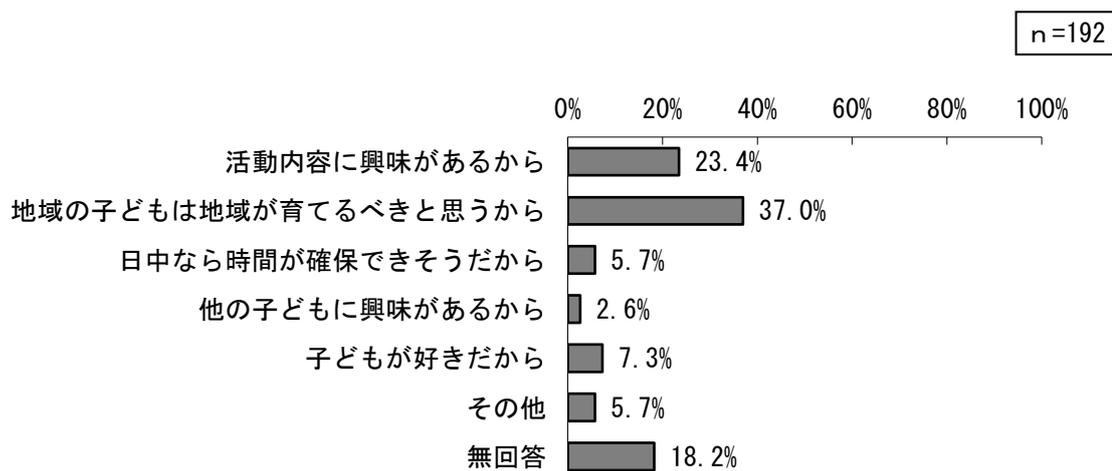
思いはあっても時間が取れない/町内会活動に参加している/町内会は高齢者だけではなく、すべての家庭の方々みんなあつまって運動会、野遊会などあればいつも思っています。萩見です/今は無理/あまり考えた事がありません/子どもと参加できる企画/現在、町内会の育成部/既に参加しているものがある

(35-1) 子育て支援活動への参加したい理由や時期

問 35-1 問 35 で「5. 参加してみたいと思うものはない」以外に○をつけた方にうかがいます。
参加したい理由や時期をお答えください。

(1) 参加したい理由

参加したい理由については、「地域の子どもは地域が育てるべきと思うから」が 37.0%と最も高く、次いで「活動内容に興味があるから」が 23.4%、「子どもが好きだから」が 7.3%となっています。

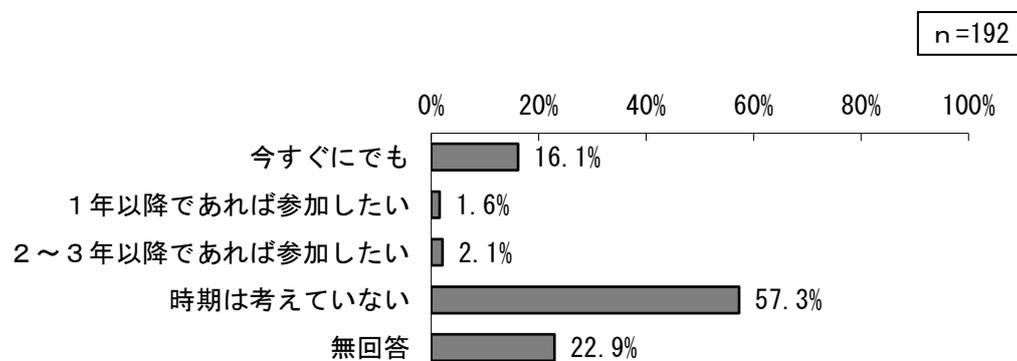


●その他

現在も活動しているから/周りは出るのに一人だけ出ないわけにいかないから/子どもがいろんな人と関われるようになってほしいから/子どもが参加したいと言えば、一緒に参加したい/交流目的/親同士のつながりも大切であると思うから/行事は楽しいので参加している/自分の子供がいる地域なので、何かしら協力したい/子どもにいろいろ経験させたい/町内会役員のなり手がなく、どうしてもという事で頼まれた

(2) 参加したい時期

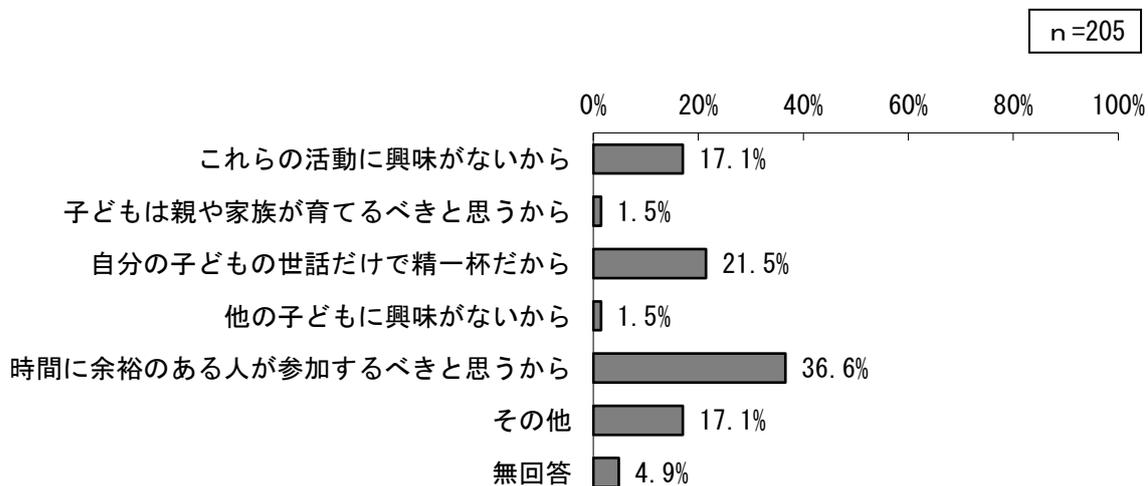
参加したい時期については、「時期は考えていない」が 57.3%と最も高く、次いで「今すぐにも」が 16.1%、「2~3年以降であれば参加したい」が 2.1%となっています。



(35-2) 子育て支援活動に参加してみたいと思わない理由

問 35-2 問 35 で「5. 参加してみたいと思うものはない」に○をつけた方にうかがいます。
思わない理由はなんですか。(1つに○)

子育て支援活動に参加してみたいと思わない理由は、「時間に余裕のある人が参加するべきと思うから」が36.6%と最も高く、次いで「自分の子どもの世話だけで精一杯だから」が21.5%、「これらの活動に興味がないから」が17.1%となっています。



●その他

時間がなく、土日は自分の休養をとるので精一杯/特に理由はない/近所の人と話をしたくないから。いちいち個人情報と話したくない/知らない人達の集まりは苦手だから/忙しい。学校のPTA活動だけで精一杯/今までの枠組でない活動が必要と思われる/PTAを頑張っているからそれ以上は負担がかかる/就労等で時間に余裕がなく参加が難しいため/参加できる時間がない。自分の子も一緒に参加できるものならいい/稚内市の親達は、みんなが幼なじみのように島をつくっているので入れない。なじめない/人づきあいが面倒/サッカークラブなどに参加しているので充分かと思った/下の子もいて時間がないから/時間や気持ちに余裕がない/参加して楽しかったことがあまりない/参加する人が少なくいつも決まった人達だから/子供が高学年で習い事等に忙しいので、時間がないので/町内の人が少ないからイヤでも町内会活動や子供会の役をやらされ、やらなければならないから/少年団活動をしているので地域活動に参加できない

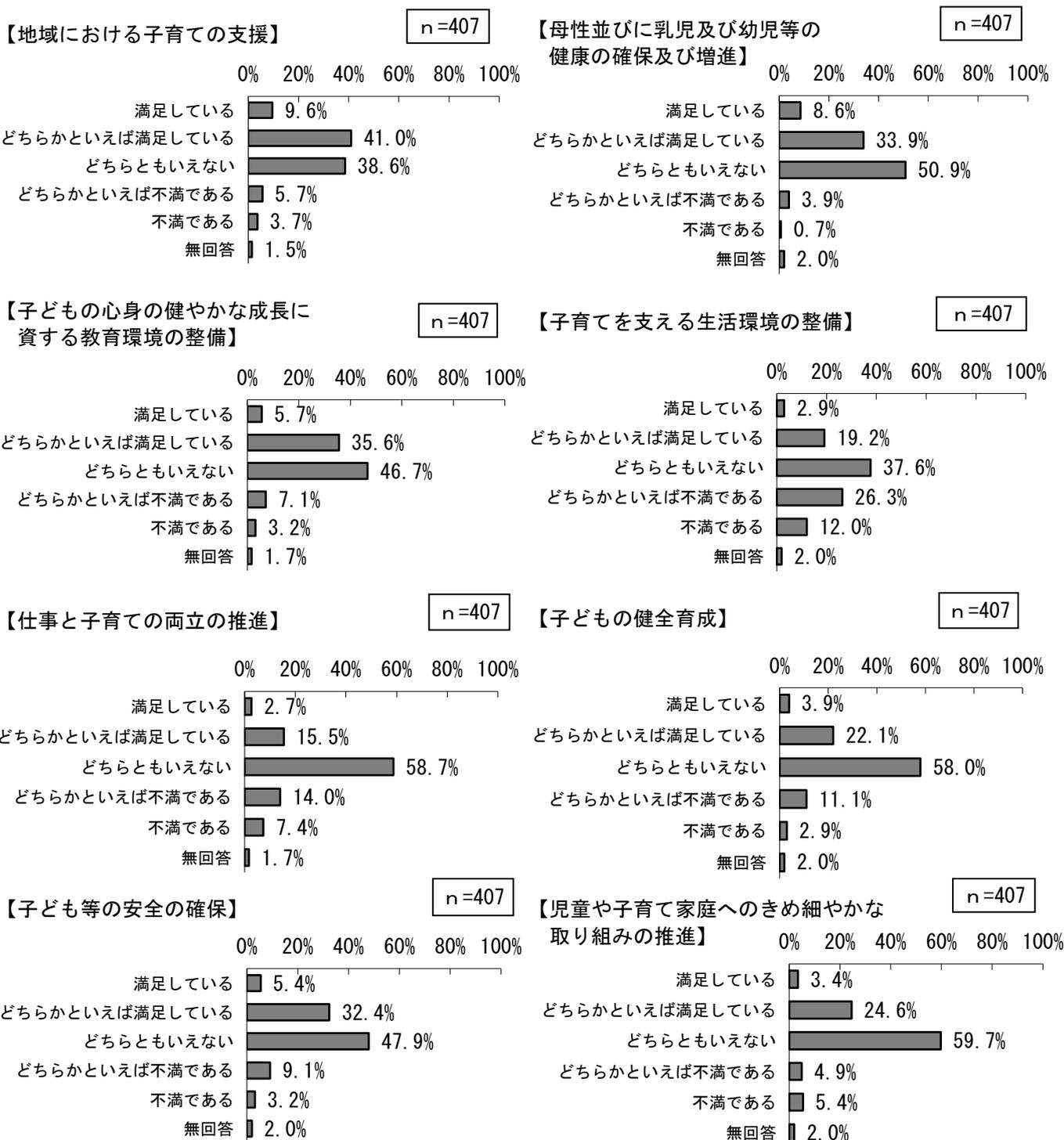
●今後の市の取り組みについて

(36) 市の子育て支援の取り組みについて感じる事

問 36 市の子育て支援の取り組みについてどのように感じますか。(項目ごとに、あてはまる番号1つに○)

(1) 現状の評価

市の子育て支援の取り組みについての現状の評価を項目別にみると、「満足している」の割合は、「地域における子育ての支援」が9.6%と最も高く、次いで「母性並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進」が8.6%となっています。一方、「不満である」の割合は、「子育てを支える生活環境の整備」が12.0%と最も高く、次いで「仕事と子育ての両立の推進」が7.4%となっています。

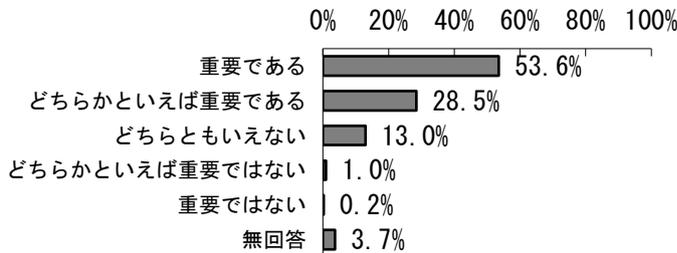


(2) 今後の重要度

市の子育て支援の取り組みについての今後の重要度を項目別にみると、「重要である」の割合は「子ども等の安全の確保」が64.6%と最も高く、次いで「子どもの健全育成」が60.2%、「地域における子育ての支援」が53.6%となっています。

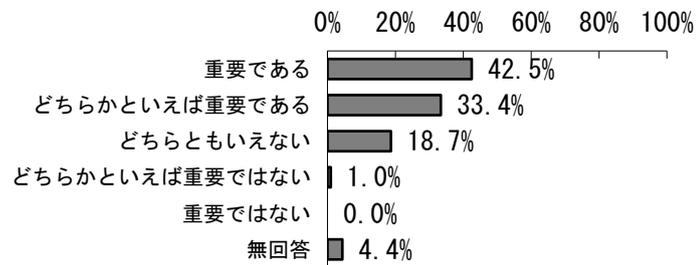
【地域における子育ての支援】

n=407



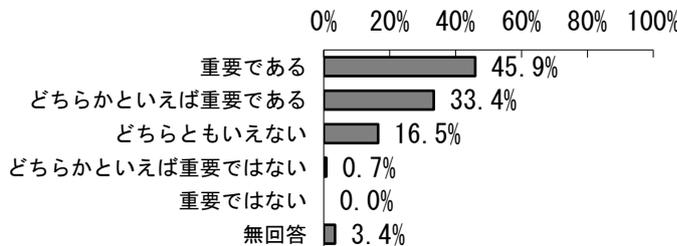
【母性並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進】

n=407



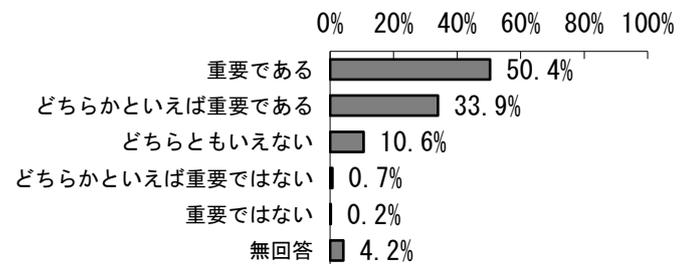
【子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備】

n=407



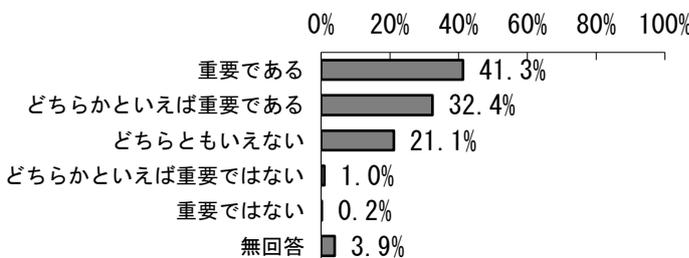
【子育てを支える生活環境の整備】

n=407



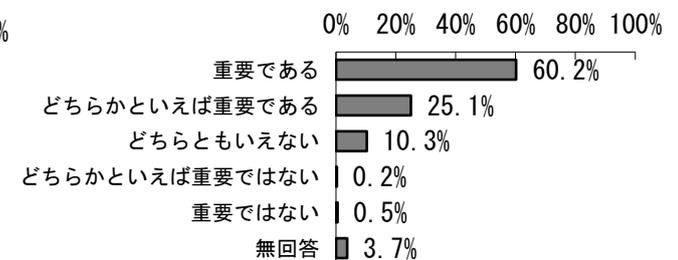
【仕事と子育ての両立の推進】

n=407



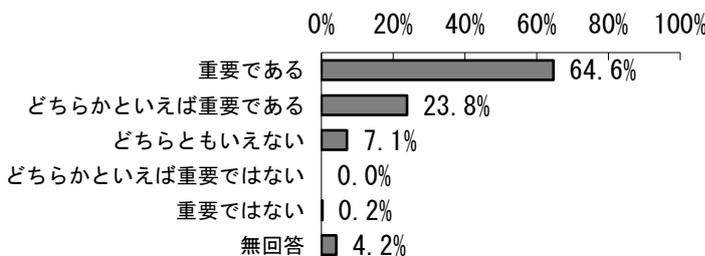
【子どもの健全育成】

n=407



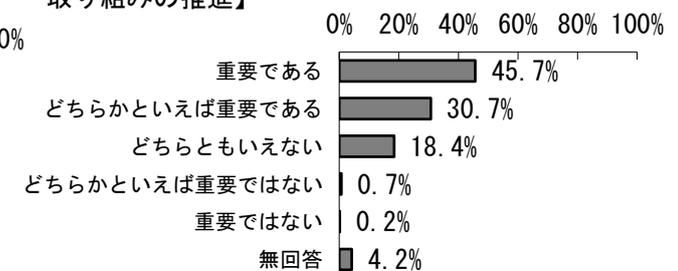
【子ども等の安全の確保】

n=407



【児童や子育て家庭へのきめ細やかな取り組みの推進】

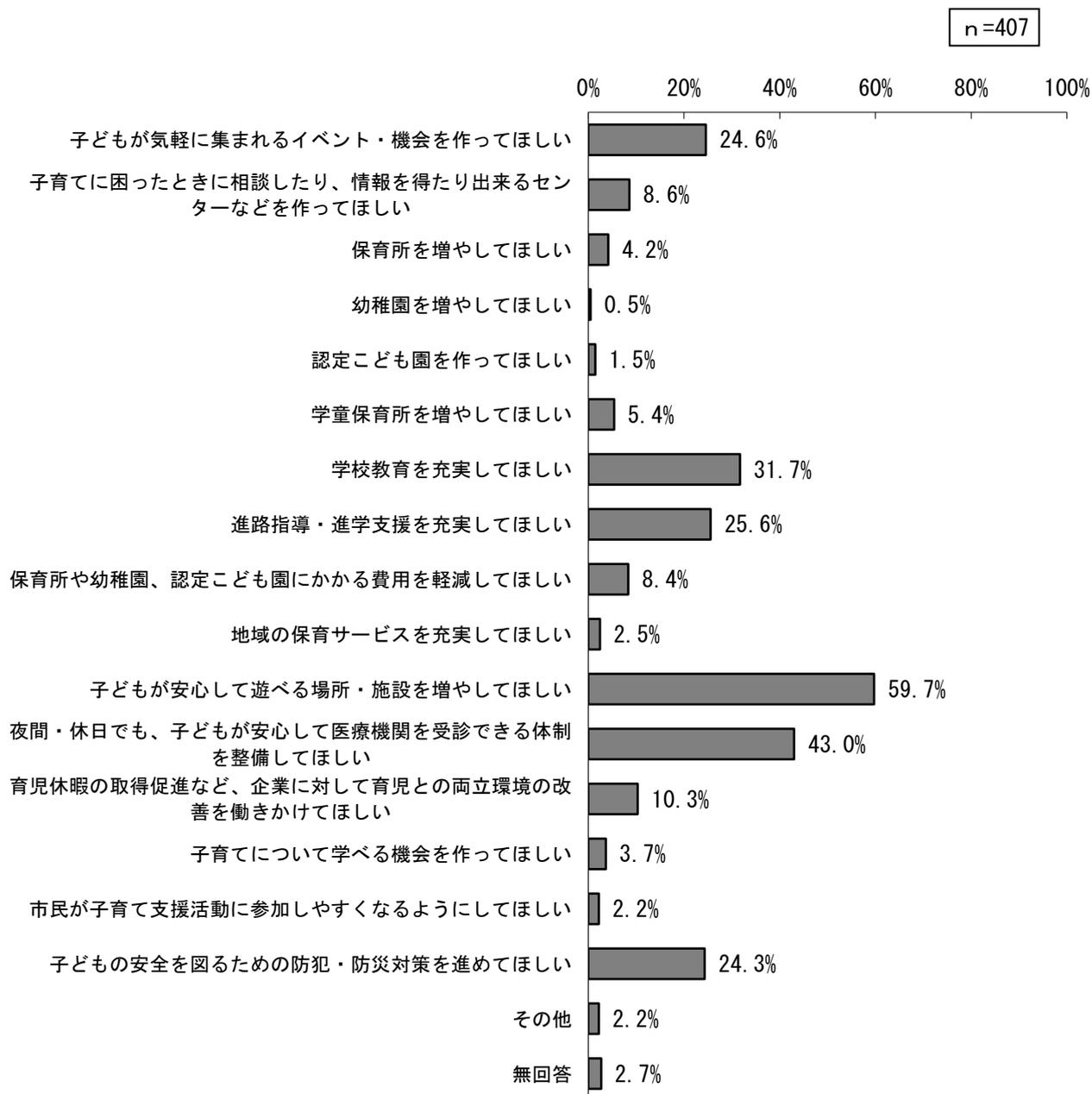
n=407



(37) 市の子育て支援について特に期待すること

問 37 市の子育て支援について特に期待することはなんですか。(主な番号 3 つまでに○)

市の子育て支援について特に期待することは、「子どもが安心して遊べる場所・施設を増やしてほしい」が59.7%と最も高く、次いで「夜間・休日でも、子どもが安心して医療機関を受診できる体制を整備してほしい」が43.0%、「学校教育を充実してほしい」が31.7%となっています。



●その他

親の道徳を学ぶ機会を作って欲しい/連休間の保育所休園などサービスが不十分である/カーリング場よりボウリング場がほしい/学童保育のクオリティ向上/障害児に対してもっと力を入れてほしい。利用できる場所を増やしてほしい。(安心して遊んだり預かってくれる所)/子ども手当の増額/周辺地域への小規模学校への対応の充実

稚内市子ども・子育て支援に関する
アンケート（ニーズ）調査 結果報告書

発行年月：平成 31 年 3 月

発 行：稚内市

編 集：教育部 こども課

住 所：〒097-8686

稚内市中央 3 丁目 13 番 15 号

電 話：0162-23-6161

アンケート(ニーズ)調査結果 付録

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
1	前に3歳になるこのクッキング教室が1回あったのが楽しかったようで、また参加したいと思います。/子どものしかり方、しつけ方について学びたい、そういう場があるとうれしい。/下の子が4ヵ月で、預かってもらいながら上の子とイベントに参加できるものがあればいいです(頭、体を使う感じのもの)
2	東地区は働いている親が多い為か、ほとんどの子が学童を利用している為、学校から帰って後、遊べる子がいなく、家で過ごす(兄弟)ことがほとんど。又、公園も少ない為外で遊びたがらない。ふれあい公園が好きだが、土日しか連れて行けないので、そこまで大きいのはもとめませんがもう少し子どもたちが楽しんで遊べる公園を増やしてほしいです。
3	水夢館をもう少し町の中心部に移してほしい…
4	出産前後で病院に入院している間からママ同士の交流が出来る様な時間があればと思いました。そしたら、健診で病院に来院した時、健診センターに行った時など、お久しぶりです的な感じで交流が出来、育児の様子や悩みなどお互いに話すことができるので、ママもつかの間のストレス発散、リフレッシュになると思います。入院中は病院、退院後は市でもっと交流の場(母同士、赤ちゃん・子供同士の)を広めてほしいです。
5	子どもがあそべる公園や室内であそべる場所がもう少しあったらいいなと思っています。
6	月1回の赤ちゃん広場の日と予防接種の日が重なってしまい、行けないので曜日をずらしてもらえると0才の子どもも行きやすいと思います。
7	地域や学校の公園遊具をもっと増やしてほしい。外遊びをしている子どもが少なく、無人の公園を見ると悲しくなる。
8	母子手帳をかわいいデザインにしてほしい。
9	予防接種を全て無料にして欲しいです。子供が多いと、経済的に大変であり、接種をためらってしまいます。子供の健康のためにも考えて頂きたいです。
10	緊急で具合が悪くなっても、時間帯でみていただけないことがあるような気がします。医療の充実をお願いします。
11	今は育児休暇取得中ですが、復帰時期に保育所に空きがあるかが心配です。無償化もありがたいことですが、まずは仕事の為に子供を保育所などに預けたいと希望したときに受け入れてもらえるという安心があると助かります。夫は公務員(教員)ですが、就業時間外の会議や部活の設定、土日でも部活などで不在が多く子育てにあまり関われないでいます。今、全国的にも働き方が問題になっていますが、市の教育委員会の方からも改善に向けての働きかけなどより早い解決に向けての取り組みを行っていただけることを強く希望します。
12	子供がこれからの未来を背負っていくのにカーリング場よりも必要な施設はたくさんあるんじゃないですか?市外から来た友人にふれあい公園しかないねって笑われます。
13	無料で遊べる施設(室内)を増やしてほしい。(キタカラみたいな場所)/3歳未満が予防接種を打てる病院を増やしてほしい。
14	公園が少ないと思います。
15	体を使って遊べる(高学年でも)施設があるといいです。/へき地保育園なのですが、夕方までやってほしい。(夏 15:30 冬 14:30 で短すぎる)

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
16	色々イベントなどは参加していますが、もっと子供が遊べるところをふやすべきだと思います。親子で遊べるような施設があってもいいと思うんです…。稚内はどこに行くのも遠いのでもっと街全体がかつきづくのが1番だと思います。なかなか外に出せないのが切実に色々やってほしいです。
17	港小区域には学童がなく、父母共にフルタイムで働いているのでどうしたら良いか悩んでいます。南の学童に行くことになるのだと思いますが、只でさえ少ない港小生徒で南の学童へ行くのはどれだけ居るのだろうか…。周りはほぼ南小の生徒ばかりでしょうし、馴染めるのか、学童へ行くことが子の負担(知らない子ばかりで)にならないか…まだ先のことですがとても不安です。親の都合で働いているのに更に子供に負担をかけてしまいそうで…。そういう情報を得る機会がなく不安だけが募ります。港小を残す意味は何でしょうか？ いっそ、南小だけにしまえばいいのにな…なんて、勝手ですがそう思ってしまう。長文で申し訳ありません。ぜひご検討願います。
18	子供が1才ですが遊べる所が少なく感じます。行っても混んでいたり年齢が大きい子供が多かったりするので、年齢が小さい子でも行ける場所(土日も)があれば良いと思います。/車が無い人でも近くにあれば行きやすくなるので(町内会館などの使用も良いかと思います)。
19	公園の遊具をもっと充実させてほしい→住んでいる地域の公園は遊具が少ないかつすぐに飽きてしまう(他の子ども(小学生、高校生)がいると遊べずに帰ってくる人が多い)
20	市の子育て支援や環境づくりをしているとはあまり思ったことがありません。何をしているのかわからないまま生活している……
21	もっと子供の遊べる場所(外)などがあればもっと良いと思うし、その場を使用し様々な世代の人と交流し子育てをしていきたい。
22	市内に3つも子育て支援センターがあることは素晴らしいと思うし感謝しています。/もう少し楽しそうな遊具がある公園を増やしてほしい。/可能であれば動物園があれば子供たちも喜ぶと思う。旭川まで行くのは遠いし、ふれあい動物ランドだと物足りない。
23	子どもが遊べる公園が近くにない為、遊びに行くのにも車が必要になる為不便さを感じる。各町内に幾つか公園を作ってほしい。
24	育児休暇中でも仕事の復帰が確実であれば保育園、保育所に預けられるようにしてほしい。(2人目の産休後の育児休業取得後、保育園に預けていた1人目がやめなければならなかった)
25	保育料の無償化は3才からと思いますが、0~2才まではなぜ保育料が発生するのか、何才だろうが、子育て世帯の負担の軽減を図って欲しいです。
26	公園用地があっても、何もできない。場所にかたよりもあるので、少しでも1つでも増えたら嬉しいです。それか、もっと集まれるような公園を…施設を。気軽に相談できる、わかりやすい窓口もあったら(あるのかもしれませんが)予防接種やフッ素など負担軽減もあれば助かります。
27	屋内遊具を増やしてほしい(小さい子でも遊べるような)

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
28	認可保育園を増やし、待機児童をなくし、すぐ働きに出れるようにしてほしい。
29	一時保育を利用しようとしたときに保育所の先生に「なるべく早くお迎えに来てください」と言われました。また申請の紙を書くときに、何の用事でどこに行くか書かなければならず、特に用事はないがリフレッシュしたくて(1人の時間がほしくて)行ったので、気まずい感じがしました。ネット等では母親のリフレッシュのために、こういう制度を積極的に使いましょうと言われているのに使いづらいと思います。手続きをもっと簡単に気軽にできるようにしてほしいと思います。
30	保育所が少ない/幼稚園も少ない/カーリング場を作るくらいなら、子供が安心して遊べる施設や環境を整えてほしい。/待機児童を減らすべきだと思う。/子供を育てるのに必要な費用を軽減すべき。(例)保育所から費用の無償化をするなど。
31	保育所の数が少ないのか保育できる人数が少ないのか…親が就労する環境としては悪いと感じる。入所の選考にも不透明な部分があり、とても不満を感じます。共働きが主な時代で、0から2歳児の保育所への入所人数が少ないというのが、とても問題に感じます。職があることはもちろんの事子育てしやすい環境を整えないと、稚内市の少子高齢化は進む一方だと思っています。稚内に住んでいる理由が、「子育てをしやすいから」と言えるような町になってくれることを願っています。
32	共働きしているものの、2人の収入での保育料が決められており、会社からの扶養手当等もおぎなえないくらい負担となっている。家の購入等もあり、すべてにおいて少しずつ家計を圧迫する。
33	子育て支援は未来につながると思うので、子供たちが大人になっても住み続けたいと思うような街づくり文化を作ってほしい。多子家庭は兄弟の年齢関係なく、経済支援をしてほしい。少子化対策にもつながると思う。市採用で教員数を増やしてくださり感謝!!未就園在宅育児の子が、気楽に散歩がてら家族と遊びに行けるように拠点センターに空間や保育士さんが常駐してくれてたらいいな…と思います。
34	南小の、前にある公園の滑り台は一体いつになったら使えるのでしょうか。/歩道や道路がガタガタすぎる。子供が転んであぶない。
35	出産後子育ての記録をする冊子をいただきましたが記入しづらく1度書いて終わってしまいました。/保健センターにて、マタニティー教室や子供の料理教室など平日にしか行われないので働いている私は興味があっても参加することができませんでした。(マタニティー教室は、退職した2ヶ月で参加できるものには参加できました。)どんな生活状況でも、平等に参加できるようになると嬉しいです。土日出勤になり負担になるので申し訳ないのですが、今後出産される方の為にも考えていただけると嬉しいです。稚内市の為、ご尽力くださりありがとうございます。より良い町づくりのためよろしくお祈りします。
36	子供が遊べる施設を増やしてほしい。室内遊園地みたいな所があると親子でも楽しめていると思います。遊ぶ所が少なくつまらない。ママ達が気軽に集まれる貸切場所がほしい。
37	動物とふれあえる場所があるといいなと感じます。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
38	<p>仕事をしており乳児健診の時間が、昼食時間に重なり不便。AM、PM どちらかにしてくれれば半休で済むが、これだと中ぬけせねばならず一度保育園に預け、検診前に迎えに行き、終了後再度預ける必要があり結果的に仕事を休みにしなければならない。実施日も 1 ヶ月前に知らされてもシフトが決まっており、調整するので迷惑をかけてしまう。3 ヶ月前とかに知らせてもらえば前もって準備できる。学校給食でアレルギーは除去してくれるが、代替食品の提供はなく自分で代わりの食品を持っていく必要があると聞いた。現在保育園に通っていて 2 歳時クラスまでは代替食品も提供できると言われているが、3 歳からは毎日弁当を作らなければなりません。これでは働くのに支障が出ると思う。学校給食でも代替食品を提供してください。アレルギーで困っている子供も居ることを考えてください。</p>
39	<p>昨年この街に引っ越してきましたが、公園がとにかく汚いことに驚きました。遊んでいる子が少ないと思っていましたが、あんな環境では遊びたいと思わない。鹿のフン、クモの巣、サビ、全て一度キレイにしてほしい。公園で遊べないと子供は外に出ません。外に出ない子が不健康になります。今すぐ改善してください!本当に汚い!!こんな街は初めて!</p>
40	<p>街灯が暗い、移動手段が不便、病院が少ない、よそ者に冷たい、小さな市なので周りのつながりが強く、友人を作るのも大変(ママ友など)</p>
41	<p>何年か前まであった保育料軽減の支援をもう一度して欲しいです。幼稚園に合わせ保育所も小4以上の子を人数に数えず、実質3人目の子、4人目の子なのに保育料を全額と1/2で払っています。上の子が大きい程お金がかかり、大変なために早くから働いているのに、厳しいです。小4以上を数えずに支援されなくなったのは、3人目や4人目を産んでいる方ばかりです。少子化を止めようとしているのに全く逆のことをしたように思います。今は、歳の離れた兄弟が多いです。幼稚園と保育所では利用料も大きく違います。合わせる必要があるのでしょうか?もう一度考えてもらいたいです。働いても保育料で消えてしまいます。苦しいです。何とかして欲しいです。</p>
42	<p>平日のみ、子は祖父母に預け、フルに近いパートで就労しています。支援センターを利用したいと思っても、土日は開いていないので、できません。毎週でなくても、週末開いていれば、母親同士、父親同士交流できる場に、参加できる方が増えるのでは?と思います。</p>
43	<p>小さな子どもでも遊べるようなふく合遊具を公園にもう少し充実させて欲しいです。イベントなどの周知が、子育て応援アプリに入っていないことがあるので、きちんと入れてもらいたいです。/予防接種などの、補助があれば良いなと思います。</p>
44	<p>へき地に住んでいるので仕方ないかもしれないが、保育所の選択も出来ず、預けるのにも不安(目が届かない、高齢である)不満(預ける時間の短さ、給食当番の存在)がある。正直選べたらどんなに良いかと思う。/多くの人が長く言っている意見でも全く改善されないことにギモンを感じる。若い先生もう一人位いてほしい。/移動図書館が、学校へ昼休みや放課の時間に来てあげたらいいのと思う。一ヶ所の滞在時間の短さと言ったら。</p>
45	<p>稚内市へは転勤でやってきましたが、子供の遊べる施設や場所が少ないなと思いました。/夏場に水あそびできる所や、支援センターではなく稚内駅のキッズルームのような、自由にあそべる屋内の遊び場があればいいなと思います</p>

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
46	市のイベントがたくさんあって嬉しいが、大きい子がいたり親がきちんと見ていなかったりと、参加しても楽しめないことがある。
47	講話などがあっても時間帯が合わなくて参加できない。託児があっても絶対に泣くので心苦しい。
48	他の市より転居してきましたが、幼児教育や支援は稚内は充実していると思います。風が強いためか、屋外の公園はさみしい感じがしましたが、キタカラやプール、ふれあい公園などが無料や手ごろなお金で利用できるのも良いと思います。子どもと参加できるイベントも沢山ありますし、移住組の話しの中では子育てしやすいと皆が話しています。ありがとうございます。あえてあげるとすると、通学路が暗いこととガードレールが無かったり道が狭いことが気になります。
49	今年4月から母が職場復帰するため、保育所入所を希望していますが、どの保育所も募集人数がとても少なく、入所できるか不安です。保育所の新設を切に願っています。
50	医療費を単純にしてほしい。(同じ月で初診2回とられたり、数ヶ月たってるけど再診扱いだったり、医師次第な気がします。)
51	転勤族で周囲に知り合いがいないので、いざ何かあった時不安でいっぱいです。休日や夜に子どもの具合が悪くなったら、以前住んでいた地域の町立病院では対応してくれましたが、ここでは、様子を見て診察時間にきてくださいと言われます。とくに、夜に対応してくれないと困ります。対応がつかない…
52	静岡県浜松市のようなサイトがあれば助かる。
53	稚内は比較的子育てがしやすい町だと思いますが、どちらかという市というより市民の方の厚意(スーパーの店員さん、町の人の声かけ等)が大きいと思います。/保育士の人数が少なく、受け入れ人数が少なくなってしまうのはしょうがない事ではあると思いますが、市の方もしょうがないと思うのではなく、少しでも保育士の方が増える、戻ってくるような取り組みをしてほしいと思います。新しい施設をどんどん作るのではなく、今ある古くなってしまった施設(プール等)や、整備の行き届いていない公園などを把握してそちらを修理、整備することの方が子供が安心して遊ぶことにつながるのではないかと思います。
54	公園を昔の公園のようにきちんと遊具を管理して下さい。
55	幼児の頃にまだ遊ぶところも早い(6ヶ月くらいまで?) (大きい子供がいると怖い)母同士で集まりたいが場所がなく、(家では狭い)床があって静かなところがあればいいのにと考えていました。保健センターとか申し込み制でも有料でも貸し出してくれればなあと思っていました。稚内は割と転勤族が多いので母親講習会とか友人を作るきっかけになるので、遊ぶ場所(乳児が)があると良いと思った。
56	出産のために入院していた時、子供の検診時支援センターに行った時など市内ですっと生活されている方々は皆顔見知りで集まって楽しげに話がされたりしています。転勤等で親兄弟、知人、友人もいないと言う人は、そういう時少し居心地が悪い思いをすることがあります。改善出来るようなことではないと解っていますが、支援センターに足が向かなくなった理由でもあるので書きました。すみません

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
57	スクールガードの数が多いい地区とそうではない地区があり、我が家の地区では少ない方で、朝の長男の通学時間にはほとんどおらず、小1だし長い距離を歩いて登校するので人通りも少ないこともあり心配です。
58	ベビーカーを利用する際にいつも感じる事として道路の路面状況が悪く、車輪が穴にはまったりすると横断歩道の真ん中などで止まってしまい危険だったり、一時停止等のルール、見づらい所にある信号(ドライバー目線)での信号無視。停止線の手前等での停止をせず、歩行者優先という事を理解していないドライバーがとても多く、今までに何度も危険な目にあってきました。歩行者のマナーも問われるとは思いますが、稚内に住んでみて一番気になる事は交通ルール、マナーの悪さだと思います。子供を連れて安全に気をつける様、常に教えていますが、子供だけで外出と考えると心配は尽きません。
59	難しい事は理解しているが、公園や広場に鹿のフン(動物)がたくさんあり、遊ばせるのが不安。汚い。イベントで子供が楽しめるものが多くあり良いと思うが、割と大きい子のものばかりで、小さい子が参加しにくい。親が見て、配慮できる人ばかりではなく、危険がある。子供の病気が、稚内では手術できないものであり、札幌まで通院する必要がある。医療費がかからないのはありがたいが、医療費以上に交通費や宿泊費がかかる。1~2週間に一度通院しなければいけないときは、さすがに金銭的にきつく、少しでも良いから助成があると良いのにと思ってた。
60	子供が遊べる場所が少なすぎる、連れて行くにもマンネリ化してしまう。(公園ではなくて施設)外で遊ぶとしても公園の遊具が年々少なくなって、公園で遊ばせる気持ちになれない。滑り台しかない公園もあるから、そこは遊具を増やしたほうが良い。→全体的に遊ぶ所がなさすぎる!!??
61	公園等、外で遊べる場所の充実。→シルバーの方が綺麗にしてくれているが、遊具なども増やしたり場所を増やしてほしい。雨の日でも体を動かして遊べる場所があるといい。子供用のトイレなどがもっと充実しているとありがたい。
62	ひとり親家庭の支援を最近よく聞くが、少子化対策の観点から見ても、夫婦揃っていても多子家庭の支援を手厚くしてほしい。女性の働き方についてよく問われるが、専業主婦が安心して子供を産んで育てていけることが一番大事だと思うし、子供が中学生くらいになってからでも働き出せる環境を整えば、育休産休の心配をしなくてもよい。経済的に子供を増やせない人が周りに本当に多いので、未来を背負う子供にもっと力を入れてほしい。
63	冬の間を除雪、排雪作業の危険な状況の増加。殺人に値するほどだと思う。作業しているときは子供を外に出さないようにしても、通学中など親の目の届かない時もある。子供と歩いていて危険を感じた時も何度もあるし、自分ではないが、子供の登下校時に危険な目にあつたという話も聞くので、子供だけで行動する時の安全な環境作りのひとつとして、冬期間の除雪排雪作業中の事への対策も市で考えるべきでは??
64	稚内市の医療体制が不満です。小児科だけじゃなく、療育や発達等の相談窓口や支援の強化を願っています。インフルの予防接種子供への助成はすぐにでもやってほしい。4回ほど転居していますが、こんなに高く助成なしの市は初めてです。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
65	公園をもっと増やしてほしい。小さい子供と大きな子と一緒にスペースで遊ばせてケガをしてしまったことがあるので、できれば年齢別に負けて欲しい。出来る習い事を増やしてほしい。子供がやりたいと言ったことを出来るだけ経験させてあげたいが何もない。土日も支援センターを利用したい。平日仕事をしていて行く機会がなく、子育てのことを相談できる友人等作りたいが機会がない。
66	いろいろ期待してしまう事は多々あるのですが、今よく考えるのが土・日・祝・平日と関係なく子供を連れて遊べる施設がふれあい公園だけでなく他にも市内にあったら良いのになって思います。夏場はまだ車で移動しやすいから良いですが、冬場になると吹雪になったらその場所まで子供を連れて行くのは厳しいし、遊べる屋内も他の施設にはないので子供が集中して沢山いると遊具も奪い合いになった時も実際経験しましたし…。なので市内に(できれば郊外じゃないところで)遊べる施設がほしいです。
67	母子家庭にもかかわらず、保育園に入れない。収入がないので困る。息子のために貯めていたお金がどんどん減っていく。保育園を増やすか、先生を増やして受け入れしてほしい。稚内に住んでから、医療難民。小児科も良い先生がいなく困る。市立病院も職務怠慢で本当に大丈夫かと思う。こんなに病院が気軽に行けないと稚内にずっと住むのはむずかしい。
68	児童館等、ゲームの問題視をしていながらゲームを置くのはやめていただきたいです。
69	今、アルバイトをしているが子供がいると仕事が見つからない。ひとり親だとなおさら見つからないし、就職しても「子供が…子供が…って言うならやめろ」と言われやめました。(2回)/40代、50代の人と働くと言われます。/母子家庭が住みにくい町だと思えます。理解してくれない人が多い。会社は理解しています!!って言うけど一緒に働いている人が理解してくれないと無理だと思えます。
70	保育所の待機児童問題を本当にどうにかしてほしい。/経済的に本当に大変だから仕事しないといけないので申し込んでいるのに、現在専業主婦だからって全く相手にされなくて困る。/転勤族で近くに実家もなく、知人もいない状態で簡単に預けることもできず、保育所に入れなければ仕事探しもできない。/現在仕事している家庭しか利用することができない保育所なんて意味がない。
71	幼稚園の送迎バスはとても助かりますが悪天候や下の子が病気の時等、バス待ち時間が辛く、バスにGPSなどつけて、バス待ち時間を短縮してほしい。/子育て支援センターの利用で2~3才の子供の利用が少なく、0~1才の子供が多いので親同士話も合わず子供も、1人で遊ぶことが多かったので入園前の子供の集まりがもう少しあれば良かった。
72	夏の暑い日に、札幌を大通の噴水公園みたいなのができたらいいなと思う。そこで水あそびなど、させたい。
73	子供が冬季に遊べる室内施設が増えると良いと思います。現在は宗谷ふれあい公園やキタカラを利用していますが、多少有料になっても安心・安全に子供が体を動かせる施設が欲しいです。
74	日曜、祝日、夜間関係なく働いている親にはとても利用しづらいです。/せっかくの雪国なのに室内のカーリング場をなおし、スキー場の方をきれいにした方が良いのでは?

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
75	公園に 1 年中ブランコがとられていてすべり台と砂場くらいしか遊ぶところがないところがある。なぜ?(冬ならわかるけど夏も秋もない)/保育園で働いています。自分の子で小さい子が 2 人いますが、災害や幼稚園が休園でも保育園は休園にはならないので、子どもを預けて絶対に出勤しないといけません。事業主の考えもありますが、小さい子がいる就業者はできるだけ休めるように呼びかけしてもらうことはできないでしょうか? 他の会社は休みでも吹雪の中子ども達を連れて行動するのは大変でした。/病児デイに預けるとき、母子手帳は(5歳などの子)必要でしょうか? 大きい病気にかかった子などは必要かと思いますが、自分の体重や子育てに関する気持ちも書かれているので、1 日手帳を預けるのがすごく嫌です。/保育園に預けていますが、高所得者は特に一時預かりに預けている方が多いです。上限があり、安くなるのでこれから無料化になって、保育料の他に食材費(給食費)が別にかかった場合、損得で考えると一時預かりの方が安いですね。(1 人親などでない場合)保育園である意味があるでしょうか。管理してある部分は多いと思いますが、本人(親)は実感がないと思います。
76	将来的に子供が小・中学校に入学するにあたり、放課後に学校で希望者には勉強をみてもらえるような会があれば良いと思います。/去年の 10 月に参加させて頂いたわいわい交流会楽しかったです。こういった催し物がもっとあれば嬉しいです。
77	子供達が安心して遊べる場所(公園、施設)などをもっとたくさん増やしてほしい。/特に冬の雪の降る時期に遊ぶ場所がない。小学生以上の子供達が遊べる場所がない。公園の遊具が故障しているものが多くそのままになっていることが多い。
78	療育に通っていて、子供に支援が必要だと入園前の面談で伝えたところ、保育士の数が限られているので特別な支援は難しいとの回答が多かった。幼稚園の数が多くても、受け入れてもらえる先がないのでは、支援が必要な子の行き先がない。支援が必要な子の中には、他児とふれあう事で良い成長が期待できる子もいるだろうし。保育士の数を増やすなり、毎日ではなくても週に 3 日なら受け入れ可とか、何か地域の幼稚園とのつながりを持てるようにしてほしい。
79	保育所が 19 時まで延長可能に対し、学童は 18 時までなのなぜ?
80	子供が遊べる場所をもっと作ってほしい。公園が少ない。キタカラ、ふれあい公園は室内ですが外で元気よく遊べる場所が…少ないかな? 昔は、遊べる場所がまだあったと思います。
81	公園や室内で遊べる所が少なすぎます。もう少し考えてほしい。保育料が高く(人によるとありますが…)子供はたくさん産めない。
82	病児保育が少なく、知人か親族がいなければ定員に入らないと仕事を休まなければいけずこまる。保育所の定員が少なすぎてこまる。家から近い保育園に入れず仕事に支障が出る。
83	各保育園で園解放をして、園児達の過ごし方等を見る機会を作ってもらえると、入園の際に園を選ぶ参考になる。/各園 0 歳児の入所人数をもう少し増やして欲しい。/育休中も退園しなくていいようにしてほしい。(継続利用)
84	保育時間を長くする、又はそれ以外の施設の設置を近いうちに実現させてほしい。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
85	障がい児の子供たちも住みやすいまちにしてほしいです。幼稚園入園がすんなり決定もなく、待機もあること。(定型発達の子はすんなり入園が決まるが…。)障がい児の子どもたちが遊べる場所もほしいです。夏、冬休みなどの長期休暇時は、なかなか遊びに行けません。子供たちがいっぱいになるので、落ち着かなくなり、他害のおそれがあるので…。/ワクワクワークフェスなど体験する機会もありますが、障がい児はなかなか行けません。待つことがむずかしいので。ですので、障がいを持った子供たちも参加しやすい、体験する機会があれば嬉しいです。
86	子供たちが安心してあそべるような遊具がある公園が少ない。(歩いて気軽に行けるようなところがない)もっと増やしてほしい。/育休中に保育園に通えないのは今でも続いていますか? 続いているとするなら、復帰予定があるのに1度保育園をだされて、また決めなおさないといけないのはおかしいし、上の子も保育園に行きたいのに行けなくて、小さい赤ちゃんをつれて長時間あそびにもいけないし、上の子の負担になる(ガマンしなきゃいけない)のはかわいそうだし、仕事復帰もしづらい。/冬の歩道の除雪が悪すぎて、通園・通学するのに狭い車道にでて歩かなくてはいけない。いくら親と一緒に通園とはいえ、車道を歩いていくのは危険すぎる。きちんと大きな通りくらいは除雪してほしい。子ども課さんからも担当の方に伝えてください。
87	消費税増税でこれからもっと子供達にお金がかかるのに働いても働いても減るばかりで、とても不安があります。
88	宗谷の学力レベルが低く、地域の親も関心が低く小学校の教科書も教育出版からずっと変化せず…ゲームやメディアへの対応も親が全体的に低い。小学生、中学生はゲームばかり…幼稚園の子供たちもタブレットを各1台持ったりと親のレベルが低い。
89	子どもと遊べるイベントをもっとふやしてほしい。どさんこカードの使用できる店をもっとわかりやすくしてほしい。
90	稚内市は公園が少ない。保育所を増やしてほしい。
91	町内会の活動も盛んではなく、町内の方の顔もよく知らないという現状です。不安も感じています。子供が参加できるイベント等(もちろん親も手伝う条件で)開催していただけたらもっと地域と仲良く顔見知りになれると思います。自由な振る舞いをする子供と見ていない親、注意をしない親、祖父母が増えていると感じます。どうにかしたいと思いますが、どうにもできません。難しいです。幼稚園のお便りに「子育てアドバイス」があるのですが、そういった形、もしくは直接的に何かしていただく機会がもしあれば良いなと思います。学校と、もっと連携してほしいと思います。でも、先生方の負担をこれ以上増やしてほしくありません。幼稚園と学校の対応に差を感じてしまうのですが、家ですべきことを学校の先生に期待すべきでないと思います。難しいですね。
92	①ふれあい公園②キタカラ③水族館(科学館)④動物ふれあいランドものすごく助かっています(しかも無料)冬、ふれあいランドは休み、水族館も休みの時期は少し残念ですが、支援センターも3つあって保育園や幼稚園に通ってない親子には大変ありがたいと思います。(土日が休みなので①?③がメイン)

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
93	冬は近所の公園がすべて雪捨て場になってしまい立ち入る事ができません。アパートなので子供と思いきり雪遊びする場所がありません。稚内の子供は家でゲーム漬けの子が多いように感じます。夏は水遊び、冬は雪遊びができ身体を思いきり動かして遊べる公園があればいいなと思います。
94	障害児としても扱われず、普通の子供としても扱われず…きっとこの先もいろいろなカベにぶつかると思います。他の市町村では頭を使わずにすむことなのにと考えると住むところが悪かったと今は考えています。医療行為が必要な子もせめて普通の子と同じスタートラインに立てるような支援が受けられることを望みます
95	稚内(宗谷)という自然にあふれた地域なのに食育活動が少ない。小さな子供に食べさせる給食内容ではない。保育園でのおやつの内容も不満です。幼稚園や保育園が率先して小さな子供にチョコやグミなどのおやつを食べさせる事は見ていてびっくりする。食についての勉強をするべき!!
96	転勤族ですが、稚内市は子育てしやすい自治体だと思います。
97	遊べる場所を増やしてほしい。/冬になると、特にないので…。/習いごとの項目が増えると良いと思う。/働いていると、通わせられないものばかりなので、幼児の習いごととはできるものが少ない。/都会がうらやましい。
98	昔ながらの連絡網を廃止してほしい。休校、休園の場合、メール等により一斉送信できないのか。/幼稚園 4月1日～入園式まで預かり保育がない。一時保育に預けたくても新年度の初めだと難しいと言われた。働いている人はどうしているのか教えてほしい。
99	札幌や旭川にあるような室内で遊べるパークみたいなのがあればいい。(ふれあい公園のような)/ワクチンの接種にお金がかかるので少しでも負担を減らしてほしい。特に、インフルエンザは2回も打たないといけないので。/子育てに直接効果のある支援をしてほしい。
100	全般的に市の施策には満足しているが、今後も子育てしやすい環境づくりに努めてほしい。
101	ひとり親の手当てもシングルマザーで親と一緒にすんでいる人も児童扶養手当をもらえるようにしてほしいです。法律上、世帯主は自分なのに、一緒に住んでいるという理由でひとり親手当はもらえませんではおかしいと思います。子供が小さいうちはパートで長時間はたらないので手当がないときびしいなって思う時もあります。
102	アスレチックがほしい。暑い日に水遊びできる公園がほしい。
103	保育可能な人数を(定員まで)増員してほしい。保育園の数を増やす必要はないので。/学童保育所を6年生まで利用できるようにしてほしい。/「障害児は私立保育園に入所させることはなく公立保育所しか選択肢がない。」と市で決めているのに公立にも入所できない。そのためヒラソルとおひさまひろばを併用して利用している。10月以降の無償化が開始される際には、ヒラソルの利用料だけでなく、おひさまひろばの認可外を併用している分の利用料も無償化してもらいたい。(障害児が認可保育所と通園の併用をする場合は両方無償化の対象と説明文書に記載があるが、認可外について記載がないため。)結果的に、片方のみしか無償化されないのであれば、ヒラソル利用料を支払っておひさまの利用料を無償化するように個別で選択できるようにならなければ納得できません。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
104	稚内は子育てしやすい街ときいており、うれしいです。公園の遊具が使用禁止になっている場所が目立つので、もう少し整備していただけるとうれしいと思います。医療の面では、市立病院の午後診療の日を、もう少し増やしてもらえるとうれしいです。(医師の人数等によって難しいとは思いますが、なぜか休日や夜間に向けて子どもの体調が悪化することが多いので…。)
105	本当に保育所や保育園を利用したい人が利用できていない気がする。夫婦で働いていないのに預けている人もいる。(長時間)公立保育所の防犯設備に不安がある。こども園や幼稚園は自動でカギがかかり、職員室で保護者を確認してから解除するシステムになっていて安心できる。誰でも出入りできる環境で良いのか。/病児保育について←他の医療機関で受診したら、2000円くらい診断書料がかかるときいた。それだとはぐしか受信できない親が増えるのでは? どこを受診してもスムーズに受け入れるようにしてほしい。1度もはぐに行ったことがない人はわざわざ2000円かけてまで利用しないと思う。
106	待機児童をなくしてほしいです。
107	虐待について…稚内という狭い町でも身近に感じることは多々あります。医療系の仕事についている方から聞いたり直接周辺から耳にすることも多いです。叩いたり殴ったりすることはもちろんのこと、放置であったりまだ小さい乳幼児であっても平気で家に残し数時間あけることもあるという現実で起こっていることがまた信じられません。地域住民が介入すること、地域で子供を守ること、目に止めたり気かけたりとても重要なことだと思います。最近で多いのが、親がまだ未熟なのでしょうか危険という認識が乏しく、身近な生活環境で言えばヘアアイロンの放置による子供のやけど…食事のやけど、カップラーメンのやけど、こういうものも不注意によるものでしょう。味噌汁を渡すときに温度を確かめたり、大人と一緒に食事するのであれば、1番最後に味噌汁をセッティングするとか…子供たちの食べたい!という要求はあつという間の出来事で、そのことが事故につながりかねません。カップラーメンを小さい子供に与える…ということもそこそこの家庭の考え方にもよりますが、とても熱い湯を入れるという動作から想像できることも多いです。仕事して家事をして…と忙しい毎日を送っている方も多いでしょう。私自身も仕事をしているので大変とすることが多々あります。子供もまだ小さいですしでも子供の成長が1番嬉しく育児はとても楽しいし、やりがいもあります。子供が成長し一人前になるまで子供中心で自分は後回しでも良いと思っています。何を言いたいかと言うと、今の母親、父親、若い世代の親たちは子供を1番に考えてる人が少ないと感じてしまうのです。スマホや携帯を見ながらの生活。育児してるとは言えません。鏡を気にして子供は後回し。母親はキレイなファッションで子供は汚い服、よだれや鼻水を垂らして…。多いでしょう。子供課のみなさま、周りをもう一度見てみてください。本当残念でたまりません…。長文失礼いたしました。
108	通学路なのに歩道がなかったり、信号があった方がいいような道路もあるので、整備して欲しい。幼稚園の制服などが高額なので、補助金が出ると助かる家庭も多いと思う。保育料がかかるのはしかたないと思うが、それ以外に揃える経費がかかる。中学・高校の制服も高くて負担が大きい

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
109	子供の医療費は無料にしてほしい・定期的な予防接種の時は、自宅に接種の用紙が届くようにしてほしい(忘れてしまうこともあるし、地方から引っ越して来た時、接種の仕組みがわからない)
110	未就学児(0~3歳)を持つ親もリフレッシュできる様に「おひさま」の様な施設を増やしてほしいです。施設も認可であることが好ましいです。以前、ニュースで施設での問題が流れた時、そのほとんどが不認可でした。ファミサポも利用をすすめられますが、数回会うだけでは子供が懐くかわからないのと、担当の方がどの様な方に当たるのか、預ける側としては不安です。もっと利用者にわかる様にPRして欲しいと思っています。
111	旭川市の「もりもりパーク」のような場所が市内にもあるといいなあと思うことはあります。
112	放課後のジュニアスポーツなど、親の送迎がなければ参加できない現状ですが、仕事をしていて無理なご家庭もあるのでは?と思います。参加したいけれど…という子供もいるかと思います。そのような場合、市の方で送迎下されると親御さんも安心して働けるのではないのでしょうか?市内といっても声問やノシャップのように離れた地区もありますので。学校の先生方の負担は大変なものだと思いますので、放課後をもっと充実させた施設などがあると、住みやすい街、子育てしやすい街になるのではと思います。そして、孤食家庭もこの稚内でもあるようですので、子供からお年寄りまで気軽に立ち寄れるような食堂を月一回でも良いので、市の方で開催したりしてみてもはどうでしょうか。
113	土日に子供が遊ぶ場所が少ないので支援センターを土曜だけでも順番で交代してほしい。ふれあい公園は小学生が走り回るので未就園・学児には危険)・就労していなくても預けられる病児保育があれば良い。(転勤族が多い街で、年度末は引っ越し準備で忙しいため。祖父母の協力が得られない人対象に)・子供向けイベントの通知が少ないように思うので、広報誌、市のTwitterで一括して流してほしい。(地域レベルのイベントも)
114	インフルエンザ接種などの自己負担が大きいので無料までしてほしいとは言わないので、何割か軽減してほしいです。
115	教育のあり方を見直してほしい。だめな事は厳しく学校でも叱って欲しい。子供だから許されるじゃなく、子供もいつか大人になるのだから、状況を見てメリハリをつけて、芯の強い子になってほしい。情報社会に染まりすぎて電子機器に頼りすぎる。想像力を豊かにするには、ある物、道具を利用することで万が一の時に臨機応変にひらめくんだと思う。タブレット等なければ何もできない子が増えているんじゃないかとそういう意味では昔の人はとても頭が良いと思うし頭が良くても、行動に移せない人口が多くなっていると思う。小さい時からいろいろなことに触れることで、今後各産業の人手不足にも多少は効果が出ると思うし発展は良いことだけど、今は少し原点から物事を考えていかないと厳しい未来になりそうです。
116	春夏冬休みの学童保育の時間帯を現在は8時からと認識していますが、7時、7時30分からだと現在仕事の時間を考えると入学しても仕事を辞めずに続けられるなあと思っています。時間を早めて欲しい、毎日のお弁当も考えてほしいです。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
117	冬に遊べる屋内施設が少ない。(ふれあい公園、キタカラくらい...)もっとたくさんあると冬休みも楽しく過ごせると思う。
118	市外から転居してきました。キタカラやふれあい公園など一つ一つの施設が充実しているように思います。しかし、公園は少なく鹿やキツネが出る場所ではうかつに幼児を遊ばせることが出来ません。大好きな砂遊びも怖くて止めています。管理された砂場とか、安全に遊べる場所を増やしてほしいです。転勤族の我が家は周囲の交流が乏しい現状です。同世代の同じ悩みを持つ方などと交流の場が欲しいな...と感じています。
119	幼児教育の無償化がスタートしますが、子供の人数が多い家庭は給食費の負担がとても大きいです。給食費の補助もありますが、少しでも範囲から出てしまうと補助が出ません。もう少し収入の範囲を広くできないものでしょうか?我が家は3人兄弟なので月12,000円程、1年だとかなりの負担額です。インフルエンザのワクチンも同じで毎年かなりの負担です。重症化しないと言われてます。なぜ補助ないのでしょうか?他の市町村では1回1000円ちょっとなど気軽に接種できてます。よろしくをお願いします。
120	満3歳から子供を幼稚園へ預けることができ、本当に助かりました。それまで母子2人きりで日中過ごしていて、ノイローゼになりかけていたためです。子供の医療費を助成してくれているので、病院へ連れて行きやすく助かっている。給食も助かっている。家では作れないようなお惣菜など豊富で良いと思う。幼稚園で食した時、美味しかったです。木曜日、日、祝に診てくれる小児科専門のお医者さんがいるといいけど望み過ぎかな、とも思う。小児科専門の先生が稚内にいるだけで心強い。
121	夏場は毎日でも外遊びをしたいところですが、近くの公園、遠くの公園どこもブランコが取りはずされていたり危険だからか遊具にテープが貼られていて遊べずにいます。親としては、遊具でたくさん遊ばせたいです。危険な遊具には看板(注意書き)などがあると親子で気をつけられるので設置してほしいです。アンケート内容がもう少しわかりやすいと記入しやすいです。
122	稚内市は子育て支援が充実していると感じています。ありがとうございます。ただ実際に生活をしていて子どもは1年1年大きくなり状況が変わった時に適した施設の変化に惑う事があります。/現状、小学生の子どもが満足に遊べる公園がない。(アスレチックやクライミング、スキーの定期的なレッスンなど)/幼児～低学年の子が遊べる水遊び施設がない。(お母さん方は茶話会しながら浅瀬で遊べる等)/朝日地区は児童センターが遠く、気軽に行ける距離ではない。仕事前後に送り迎えをし、お弁当となれば選択肢からはずれる。/朝日5の公園。あれでは子どもが満足できない。
123	子供達があそべる場所をもっと増やしてほしいです。公園の遊具も少ないと思います。/自宅ちかくの公園にはブランコも鉄棒もありません。/体をつかってあそべる環境があまりなくとてもつまらないです。
124	小学校の給食費助成の基準額の引き下げをお願いします。/保育料も、世帯収入はそれほど増えていないのに、どんどん上がりました。基準の見直しを。
125	地域の公園の整備(遊具が古かったり、少なかったりするので増やしてほしい)

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
126	市の行事が日曜日にたくさんあって、小学校によって任意参加、学校全体で参加などいろいろあります。手厚くてよい反面、子どもがゆっくり家で過ごす時間がない月もあって、何だかなあと思う事があります。給食費の助成も子どもがいるのはみんな同じだし税金をきちんとはらっているのだから小中学校に通うすべての子どもに助成してほしいです。
127	義務教育の9年間は給食費を無料にして子どもと学校に負担をかけないのがのぞましいのではと思います。子どもの数も減っているので国にお願いしたいです。
128	子供手当や乳幼児医療などもらうのに所得制限をつけないでほしい。子供手当をもらっていても子供の服をブランド化させている親が増えているから。
129	公園の遊具が少なくなったり、公園自体がなくなってしまうたりとあそぶ場所が少ないです。室内のあそぶ場所もなく、キタカラとふれあい公園しかありません。カーリング場ができて誰が行くのか…。若者の娯楽の場所になるような場所ではない。それならボーリングにお金を出した方がいいと思いました。障害があったり、足腰の弱った高齢者も参加しやすいスポーツなのに…。税金のムダ使いな気がします。
130	Thank you.
131	小さな子供が楽しめる公園やイベントはありますが小学生の高学年になると楽しめるイベントや遊び場がないと感じています。
132	稚内市は子育てに前向きで、力を入れている街だと感じています。各施設やスタッフさんも親切で心のある方が多くて嬉しく思っています。新たにスタートした子育てウェブサイトやアプリも市の子育て情報やイベントを知るための良いツールだと思います。(家族で利用させて頂いています!)/子どもを連れて遊びに行ける施設がもう少し増えてくれると親も子育て仲間を作ったり、子ども同士も良い刺激を受けるので考えて頂けたらと思います。/子育ては行政や施設のスタッフさんに頼るだけではなく、地域として育てていくものだと思うので、これからも1人の親として、稚内市の子育ての取組に微力ながら協力させて頂きたいと思っています。
133	保育をする場所を増やすよりも、保育士を増やしてほしいです。/保育する時間を増やしてほしいです。
134	各地域で夏はイベントもたくさんあり、子供との休日にも楽しめます。冬はやはりイベントが少なく感じてしまいます。今、建設予定中の「カーリング場」には、スケートリンクは無いのでしょうか?冬にスキーを体験することがあってもスケートは体験したことがないのでスケートのできる環境も一緒にできると楽しいなと思って質問しました。ふれあい公園は、週末や長期休み(冬休み・夏休み)などになると小中学生も来て、追いかっこなどをして遊ぶのでそういう時に小さい子を連れて行って遊ぶのは不安があり休日行く場所に悩む時があります。小中学生が、休みでも気軽に遊べる空間分けなどをうまくできないのでしょうか?稚内駅のキッズスペースは他の地方の方が利用していることがありますが、時々マナーの悪い人がいたりして、だんだん利用する回数が減ってしまいます。
135	学力向上のための市、町内会行事の精選(例、夏祭り、ソーラン祭り等)子供が安心、安全で五感を鍛えられるような遊び場。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
136	子供が夜中にゼエゼエして救急外来を受診した時に適切な処置をしてもらえずに悪化した(何度も!!)吸入が必要なのに、小児科医師が当番の時しかしてもらえず、他の科の医師は何もしてくれない。小児科医師には、当初吸入器は買うほどではないと言われていたが(救外の対応で十分と思ってたようで)結局高価な吸入器を買いました。小児科医師に救外で対応してくれないことを話して、自宅で出来るよう処方してもらいました。市立だけではなく、南稚内クリニックでも救外対応出来るようになると助かります。ちゃんと診てくれるので!!
137	子供が遊べる広場を増やし、すでにある広場は整備してほしい。ほとんどがただの砂地だったりして、ボールを使った遊び(サッカー、バスケなど)ができない。キックボード、スケボーなどできず、道路ですることになり、子供も危ないし、車にも迷惑になるし。だからっていちいち車に乗せて整備されたところに連れて行けるほど時間の余裕もない。スクールガードは早い下校時間にしかないのはなぜ?6時間授業や、クラブ活動の日こそ暗くなったり一緒に帰る仲間が少なかったりするのにその時間はスクールガードがいない。意味ない。
138	旭川のときわ公園の様な子供からお年寄りまでゆっくり過ごせる広く緑に囲まれたキレイな公園、誰でも気軽にサイクリングやピクニック、ベンチに座り読書や子供が安心して遊べるスペースがある場所があればいいなと思います。(市内で)あと、スポーツジムをもう少し充実させて健康増進のためにお年寄りなども気軽に行けるようになれば、病気のリスクも防げて、病院へ行く人も少なくなるのではないかと。そっちのほうに力をそそいではどうですか?
139	幼稚園の都合でバスの運行がなくなったり、弁当が必要になったり午前保育になったりと事前に確認しているにもかかわらず、変更されるので困っています。
140	キタカラ内の遊具施設の利用をもう少し管理を強化してほしいです。小学生以上の利用時に走ったり高いところから飛び降りて小さい子(一才未満)の遊びの妨げになり、危険と判断した親が帰ってしまったり、ぶつかって泣いてしまったり…。親は少し離れたテーブルでおしゃべりしていて気づかず、放置です。ふれあい公園は未就学児だと危ないので利用できません。対応お願いします。
141	子供たちが外国や外国人と交流できる機会が増えると嬉しいです。交換留学やホームステイなど、冬は寒く外遊びがなかなかできないので室内で遊べる施設が増えると嬉しいです。
142	子どもが2~3才で、経済的理由で仕事を始めるため保育所に申し込みしましたが、入所できませんでした。その時に預ける親や知人もいなくて車もなかったのも、こども園にも行けず…3才で幼稚園に入園したので、事なきを得ずでした。/実家が稚内でない方など様々な理由で、保育所を利用したい方をもっと優先していただけたらと思います。仕事をしている方を優先するのはわかりますが、保育所など、子供を預けないと働けない方もいます。ファミリーサポートも知っていますが、気が引けるのもあり、利用するのを考えてしまいます。いろいろな考え方があるので、相談できればいいと思いました。/稚内は子育てしやすい場所だと思いますので、これからもよろしくおねがいたします。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
143	最近 TV 等で見かけるのが、大きな施設や、みんなが集まる所に、ピアノを置いて、誰でも自由に弾けると言うのが、とても魅力的で、癒されると思います。ぜひ一度、稚内市でも体験してみてもと思います。
144	公園や子どもが遊べる場所 スポットを作してほしい。
145	幼児教育の無償化が予定されていますが、少子化と言われてますが、やっと授かった子で一人っ子でも保育料が高くパート代 1/3 支払いになる現実。しかし兄弟いる子は、半額や無料。なんだか不公平な部分もあるような気がします。病児保育は本当に必要だったのでしょ うか?病児保育を作ることよりも働いている人が、親御さんが、子供が病気の時くらい気軽に仕事を休める体制をまず整えてから作るべきかと思います。パートでも、まだまだ子が病 気の際、休みを言いづらい、迷惑をかける思いの方が先に思ってしまう方が多いと思いま す。これはやはり、企業に対し国が有給休暇を義務付けるように促進すべき問題かと思いま す。企業も個々からだあまりいい顔されないのもあるので…。幼稚園、保育園は地区関係 なく入ることができるのに小学校等はどうして地区内なのでしょう?友達との関わり等 あるので幼稚園、保育園地区関係ないのであれば小学校等も自由選択でも良いのではない でしょうか?少しアンケートが複雑でした。そして、用紙も良いものを使いすぎです。そう いう所削減しては!?
146	小児科を増やしてほしい。
147	ほとんど使われない施設(カーリング場、小規模公園など)は作らないでほしい。
148	給食を見直すべき。/カロリー計算ばかり気にして、一日に必要な栄養が 1/3 でも接種でき ているのか不安になる。たとえば「うどん」に「いなりずし」の献立って…。今時、健康に 気を使わない人でさえも炭水化物の摂りすぎってわかると思うのに…。献立を考えている 人は、何を目標として立てているのか不安になる。/アレルギー対応も今時してない街って どうなんですか? それに合わせて、食べれない給食があるのに給食費が均一っておかしい と思わないですか?/もっと健康について「力」を入れてほしい。/健康じゃないと勉強もス ポーツもできないと思いませんか? 残念ながら、意識、知識、情報の少ない街というイメ ージが強いです。
149	いつもこのようなアンケートに記入していることですが、稚内の子育て支援は充実してい ると思います。上記の問も望めばきりがありません。しかし、現状と予算等を考えれば私は 7 ばんくらいでいいかなと思っています。
150	キタカラにあるようなキッズルームをもう少し広くして有料でも良いので作ってほしいで す。その時、2~3 時間預けられるような施設が良いです。
151	子供が楽しめる施設や遊べる場所があまりないので作って欲しいです。そのような場所が ないので、家に閉じこもりゲームばかりする子が増えていると思います。
152	日中の保育等は充実しているが、夜勤等がある仕事についている人は、預ける人がいないと 夜勤出来ない。その場所で働けないなど不便もあると思う。夜間もみてくれる保育所があ ればいいと思う。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
153	大きい子(小学校?)が自由に体を動かして遊べる室内アスレチックなど、冬でもストレス発散出来るような公園があるといいねっていつも上の子たちが言っています。「やることないから」でゲームに走らせている現状を変えてあげたいです。ゲーム、スマホ×よりずっと効果ありだと思いませんか? (自己責任で)軽度発達障害の子供と親が情報交換できるような場もあるといいですね。現在は療育センターが就学前までなので、小学校になるとつながりが切れてしまいます。そこに関連施設の方が入れば、いろいろ発見があるかと思います。
154	5年間、市の保育所にお世話になり子供の生活習慣やしつけの部分の大半を保育士の先生達に教えていただきました。毎日子供たちの様子をしっかりと見てくれて、何かあればきちんと教えていただき感謝しかありません。実際の所は、どうなのか分かりませんが働いている親が安心して子供を預けることができるように先生たちの働く環境が良くなればさらに安心できる場となるのかなと思います。(今でも十分良くして下さっています)建物や、お給料、休暇について等々テレビでは色々聞こえてきます。先生たちが余計なストレスを抱えることなく子供たちのことに集中できるような環境を望みます。
155	祝日も働いている親はいると思うので預けるところも祝日だからとお休みになると困るとずっと思っていました。減額とか色々あるけれど1人親は入らないことが多く負担になる。
156	親が働きやすくする、もしくは私用に使える時間を増やす為に新たに保育サービスをつくることを検討するよりも、幼稚園の4月の間の午前保育のみであったり、水曜日の午前保育の体制を変えるべきだと思う。慣らし保育は年少以外の児童に対して行う必要性は感じない。その間に仕事がある家庭は毎日延長保育等の利用と弁当を用意する必要が生じるのは負担が大きいし、仕事をしていなくとも帰宅後の子供と一緒に遊べる場所が限られている。商業施設もないに等しい地域で家庭だけで過ごす日がほとんどなのは親も子もストレスだと感じる。また、医療機関が限られすぎていて安心して受診できない。子はもちろんだが、住民全体のためにも医療に関しては体制を整えてほしい。
157	カーリング場は本当に今必要なののでしょうか?それよりも先に、待機児童をなんとかするべく、認定こども園を作るべきです。今の時代両親とも働きが当たり前です。それは生活に色々とお金がかかるからです。いち早く作って欲しいし、作るって話でしたよね?その話がなくなって、なぜカーリング場が先なのですか?みんなが作って欲しいと言っているのでしょうか?保育園に入れなくて困っている人を何人も見てきました。もう少し、母親の気持ちに耳を傾けてください。子供を産むのも、育てるのも母親です。ましてやひとり親の方々は働きながら身を削って生活しています。そんな中、所得を隠して障害手当をもらっている方、保育所に通っている方、無駄に税金を使っているなど感じます。そんなために税金を使ってほしくないです。いち早く、認定こども園作るべきです。市が変わらないとこの先稚内は子供が減りますよ。早く気づいて。
158	障害のある児童が通う放課後学童を(市として)作ってほしい。現在は民間を頼るしかない。民間は受入れ時間や休日が不規則のため、親の仕事に制限がかかる。
159	子育てしやすい町だと思います。ありがとうございます。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
160	こういったらきりがいいかもしれませんが、防犯カメラなどは設置していったらどうかと思います。あと、稚内は子供の施設がとても充実していると地方から来た方は言っています。しかしながら、子供がどんどん減って人口も減ってとてもさびしいですね。子供の将来を思うと大学までと考えてしまうので、たくさん産みたくても躊躇してしまうのが現状ではと思います。子供の手当をもっと増やしてほしいです。
161	今後学校教育において、英語、プログラミングが取り入れられると聞いていますが、都市部と違い、民間の教室もないようなので、金額はかかっても通信でなく、実際に教えてもらえる場があるといいと思います。ネイティブの人と会話しながら遊びながら一緒に何かするというだけでも、英語に対するハードルは下がると思います。
162	通学時間までに除雪が入らず、ひざまで積もった雪をこいで学校に行く日があります。今冬のように雪が少ない時でも、このような状況では困ります。
163	スキー用品を揃えるのに経済的負担が大きいです。学校のバザーにも行くが、ほしいサイズがなく定価で買わなければいけない時もあった。スキー授業について、少し考えて頂きたいと思っています。・中央小に子どもが通っています。津波がきたときは、中央小に避難となっていますが、少しでも高い建物の福祉センターなどに避難した方がいいのではないかと感じています。
164	学童保育所に通う児童数が多く、小学2年生までしか入所できないと聞き、とても不安に思う。定員を増やすか、就労時に安心して子どもを見てもらえる環境になれば良いと思います。
165	問 37-14 にも関係するのですが・・・保護者の意識を変える必要があると感じる場面があります。早寝早起、スマホ、徒歩通学など、子供を導いていくためには、親（大人たち）が変わらないといけないのではと。実績のある専門家の講演会を期待します。（出来れば昼間。夜は家を空けられない家庭も多いのでは）
166	学校の遊具が老朽化でどんどん撤去されているが、何とか修理や新しい物を置くなど、放課後の遊び場にしてあげてほしい。病児保育も、子どもが体調不良で知らない人のところに預けられるのを嫌がるため利用していない。子どもが1人で留守番をすると5才から言いだし、留守番になれた。普段から職場以外の人とはなかなか時間がなくてつながれない状況である。地域ごとにつながれる場（行事）などあって、顔見知りになり子どもがなれてくれると預けやすいと思う。
167	問 37 の 6 について学童を増やすというよりは、小3までは、年齢的にも受け入れられるようにしてほしい。（学童のニーズは、働く親が増えることでどんどん高まると思います）。さらに、今年度4月に小3の子が入れないとなった時の対応は、働く側の気持ちや事情をくみ取っているとは思えず不満。その後の緊急対応もおやつなしなど、不満は残った。学童の先生にはとても感謝しています。★学童のお金の振込みや病児保育の役所への申し込みなど、平日5時までしかできないものは、働いている方からしたら行けない（職場で休みもとりにづらい）ので、どうしても遅れたり、病児は申し込みに行けず利用できない。時間を拡大してほしい。（毎日でなくてよいので）

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
168	子供達が遊んだり、スポーツしたりできる場所に行こうと思うと、30分以上はかかる。片道30分以上となると、なかなか行きづらく、冬は心配です。もう少し近くにスポーツ出来る場所が出来たらうれしいと思います。
169	小さな子供が遊べる「水場」を使ってほしい（市役所前の噴水のリニューアル希望）/病児保育も必要だとは思いますが、子供が病気の時、快く休みが取れる職場環境、企業の意識向上を強く望みます。まだまだ有休がない。有休がとれない。パート・アルバイト主婦はたくさんいます。（特に個人事業企業に多く聞きます）
170	稚内南小でもついたもん等の導入をしてほしいです。以前使用してましたが、とっても便利でよかったです。/学校から一斉メール等でお知らせを流してほしいです。/連絡網は不要です!!!
171	市立病院小児科、午後診療を増やしてほしい（現在は月曜日のみ）/南小の公園のすべり台直してほしい。遊ぶ遊具が少ないのにずっとこわれているまま。危険でもある。/夏、水遊びできる場所を作ってほしい。/ランドセルが重すぎる。稚内市は「置き勉」認めないのでしょうか？
172	スキーは物をそろえる事でお金もかかり北地区は中学校でカーリングなので小学校からカーリングでもいいと思う。お金のある家の基準で考えないでほしい。着る物、食べさせていくのにもけっこうかかる。1人ならそれなりにできても2人、3人いる家庭は共働きでも大変だと思う。
173	市内の各校区に1つでも充実した遊具がある公園を作って欲しいです。楽しく遊ぶことができる公園があるとゲーム、スマホをする時間を減らすことにもつながるような気がします。/学童の規制が年々厳しくなっていて、体育館を利用できない日が多い。自身の本や学習ドリルの持ち込み禁止など職員の方の管理しやすさが優先されているように感じます。管理者の方の方針にもよるのかと思いますが、稚内市として学力向上を目指すのであれば、体を動かし自己学習をする時間を学童でもお願いしたいです。
174	学校の中が寒いのでカゼを引かないか心配です。暖房を増やす等、対応してほしいです。また、校舎の周りが暗いで照明灯も増やした方が良いと思います。
175	東学童保育所についてお弁当に果物を入れることを禁止するルールがあるようですが、理由がよくわからないし、納得していません。過去に何かトラブルがあったようですが、ルールの作り方がおかしいと思っています。/おたよりがわかりにくいです。必要な情報を見やすく記載してほしいです。/子どもが聞いているところで、「〇〇が言うことを聞かない」などの話をあまりしない方が良いと思います。
176	母子世帯で偽装して離婚していたり、世帯があるのに手当等もらったりしているのは、普通に生活している人からの税金でもあるのに、不平等だと思うので、もっとしっかり調査してほしいです。何度も何度も調査して状況を把握してほしいです。ずるい人はたくさんいますよ。
177	保育所など入所人数を増やしてほしい。
178	白樺公園の拡充

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
179	冬に子供を屋内で遊ばせる場所が少ないね、と日頃からママ友と話をしています。道立ふれあい公園ぐらいしかないね、と。年齢の違う2歳とか幼児の子を連れて遊びに行くとき、ママたちがゆっくり座れて子供の様子を見ながら談笑できるようなスペースがあればいいなあとと思っています。(ふれあい公園以外で)夏は外で遊べるからいいんですけどね・・・市内にそういった開放スペースがあればいいなあとと思っています。
180	<問 37-11 に関して>気候が厳しく長時間外で遊ぶことが困難な地域なので、運動不足、情緒への影響が心配です。他市から来たこともあり、稚内市は公共の場が少ないせいか子どもたちが全体的に幼いような気がします。(ゆずれない、心配りが出来ない) <問 37-12 に関して>子育てにおいても基礎は「安心」です。救急外来の担当医の不足、小児科医の負担の大きさ、専門医の薄さは早急に解消されるべきかと思えます。常勤が厳しいのであれば、旭川市だけでなく札幌市の病院と提携してアレルギーなどの慢性疾患の専門の嘱託医をお願いしたいです。空港がある道東・道南では行われているので、道北の小児医療も整備して下さい。<学校と通学路の安全に関して>学校に子供がいる時間、施錠されていないのは、常なのでしょうか?このご時世に何も対策されていないことに驚きます。歩道の雪山が小学低学年生の背がすっぽり隠れてしまう高さです。はまなす教員住宅横の取り壊されない住宅は、治安面でいかなるもののでしょうか。冬は風よけになり得ますが、安全面で、また子供の視点や気持ちに立った時に改善されるべきかと思えます。
181	ひとり親等の金銭支援(学校へ支払う・給食費等)は充実しているように感じる。2人親がいても、経済的に苦しい家庭も多いので、もっと平等になるような政策を考えてもらいたい。・スポーツ都市宣言をしている割に、スポーツ少年団への支援が薄い。
182	今後少子化が進む中、子育ての活動が衰退しないよう、早めの検討を願う。・町内会・地区PTA いろいろと類似した組織があるので、統合するなど効果的な方法を策定しないと担う大人が少ないので運営が困難になる恐れがある。・地域交通(JR,バス)などを活用した環境づくりも必要・病児保育は必要。継続願う・学級・学年閉鎖時のインフルなどの症状がない児童の学童保育の受入れを認めてほしい。共働き世帯の場合、仕事を休まないといけないため。
183	子どもの将来のために習い事をさせたくても、両親がフルタイムで働いていると種類が限られていたり、親の都合に合わせたものや子どもがやりたいものをあきらめざるを得なかったりしています。安全に子どもだけで通える体制や送迎サービスがあるとよいと思います。また、全体に母親に仕事、育児、介護の負担がかかりやすいため、ワークライフバランスを考慮した施策があるとよいと思います。
184	うちの子は発達障害があるのですが、苦手な事が多く初めて行く場所が苦手だったり、人がたくさんいる事もだめでなかなか市のイベントなど参加したがりません。親の私も、普通の子と一緒に遊ばせる事に不安があります。(協調性が無いので...)親も子供も安心して遊べる所があれば本当にありがたいです。子供が自ら「行きたい」と思える場所を希望します。
185	子どもは大きくなるほど家庭の金銭負担は大きくなります。幼稚園・保育園だけではなく、中学・高校・大学への支援もしてほしい。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
186	公園等でサッカーなどボールで遊ぶことが禁止のところが多い/サッカーのできる場をもっと作ってほしい/富士見のサッカー場も天気によって左右され、シカのふんも多く、もっと環境のよい場所につくってほしい。
187	天気によって左右されない親子で遊んで学べる室内公園がほしい。
188	富岡 4,5 から潮小へ下る坂道(ユアーズ側ではない方)で、スピードを出す車が多すぎます。お便りで通達したところで見えてない人も多し、そもそも地域のほとんどの人があまり気にかけていないように思います。この坂道にスクールガードの方や保護者が立って見守ることは出来ないのでしょうか。(人数が足りないのは承知しています...)はまなす地区は、住宅街の車通りが多いところにスクールガードさん、いらっしゃいました。運転する方も安心です。また、冬のこの時期こそスクールガードさんいてくれると嬉しいです。(除雪した山がかけになり子どもが見えにくいので)
189	子供のケア、親のケア子育て支援など、していただいているかと思いますが子供のケアも親の悩みや不安を思っている方々はたくさんいると思います。子供もだれにも言えず不安、辛いこと悩みを持っていても言えずに辛い思いをしている子供がたくさんいると思います。その様な子供や親が居なくなる事を私は 1 人もいなくなればいいなと思います。そういう経験があつて乗り越える力をつける事も大切なことだとも思いますが、乗り越えられず、苦しみ自殺もしくはずっと苦しんで辛い思いをし、どう子供になるかと心配になっていくようになると思います。助けてあげたい。子供の味方であり親でもありどちらの気持ちどうしてなのかと理解してむき合う事が大事だと思います。しかる事で、よくなるとは思いません。話をきいたからといって解決はしません。正してもよくはなりません。いつも思います。一時的な解決であつて、それぞれの子供が理解したわけではないと思います。とことん子供と向き合い、聞いて、理解して、話に耳をかたむけてあげてください。いろんな学年で問題をかかえていることを耳にします。子供に寄り添い話をきいてあげて向き合つてあきらめないであげてずっといつまでも付き合う姿勢をつたえることが大切だと思います。もっと子供が遊べる場所を作ってほしいです。
190	医療費の助成など、たいへん助かります。子どもの人数が減っていく中、子ども一人ひとりにかかる養育費、教育費は増えていく様に感じます。少しでもサポートがあれば、とても助かります。又スポーツ施設の充実をお願いしたいです。プール、スケート場、スキー場、体育館、競技場、老朽化が激しい所、数多くなっていますが 1 つひとつ充実した活動ができるよう改善をお願いしたいと思います。又声問地区の様なノーマライゼーションのまちづくりをぜひお願いしたいです。障害のある児童にやさしい地域、一人ひとりが力を発揮できるまちづくりが大切なのではないかと思ひます。ぜひ子育てしやすいまちづくりをお願い致します!!
191	子供の安全のため、冬期での雪捨て場を充実させてほしい。交差点の雪のせいで、人や車が見えづらく危険。/道路にどうどうと雪を捨てているせいで、子供たちが道路の真ん中を通らなければならなく、危険。車もよけて運転する羽目になる。特に住宅街で発生している。自分の家の近くにもルールを守らず、道路に雪を捨てている。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
192	学童保育所の拡充を強く求めます。両親ともにフルタイムで仕事をしています。日中に子供のお世話をしてくれる身内がいません。学童保育所に預けるしかない状況です。法律で小学6年生まで入所できるようになっています。低学年で打ち切りではなく、両親がともに安心して仕事を継続できるよう、高学年になっても学童保育所でみてもらいたいです。施設の規模は小さいし、職員も明らかに不足しています。安心して子供を預けられる場所がなければ仕事と家庭の両立なんてできません。早急に学童保育所の拡充整備等について対応していただきたいです。
193	小学生の遊べる場所が少なすぎます。得に冬期間。公園は雪山で手入れがなく、拠点センターも気軽に遊びに行ける感じではなく、もったいないと感じます。乳幼児期には、支援センターや週末の各イベントなど対象のものが毎週のようにありますが、小学生には小さい子のために参加できなかつたり、事前申し込みで定員いっぱいだったりと中々難しいです。/その分習い事と思い、プール等通っていますが、度々長期閉鎖で困ります。/地区の公民館や拠点センターで高齢者と子どもと集まりあって、カルタや編み物やお互いに楽しめて顔なじみになれる場って作れないでしょうか？/あと、地域の伝承のような機会があると、核家族化のすすむ今だからこそ子どもに新鮮だったり、豊かな心の成長につながるのでは、と思います。/樺太ひきあげ者の方のお話を聞く機会があった娘は（小4）その内容にいろいろ感じたり思う所があったようです。/スマホ・タブレットをできるだけやめようというならば、違う方向に知的好奇心をむけさせる工夫は家庭以外にも頑張ってもらいたいです。
194	乳幼児には手厚いですが、小→中→高と手も目もはなれていくので、小・中の放課後にもっと力を注いでほしいです。/ゲームやおやつがダメなのはトラブルのもとだしわかるのですが、それが原因で児童館で遊べず、友達のうち（親いないことも有）を渡り歩いたりする位なら、一定ルールで持ち込みOKにして、児童館が利用できるといいのになあとと思います。/公園はもちろん、学校にも外遊びできる楽しい遊具がどんどんなくなっているので、ぜひ充実させて、外遊びが楽しくなるようにしてほしいです。
195	子育てで支援について、いつもありがとうございます。市内小学校で港小学校には学童がありません。私の子はそろそろいらなくなる時期ですが、これから入学する子のためにも、設置を検討していただきたいです。
196	富岡のY字の坂は横断歩道もなく危険である。冬になると除雪もロードヒーティングだから歩道の雪も高く積んでいる状況で反対側へ渡るのがとても危険です。そもそも見通しも悪く車の通行量も多いのになんの対応もしていないのはどう言う事か不満です。また公園あまり整備されていなく遊びの場所が少ない、スキー場は、授業の時は人多すぎて子供たちがゆっくりごはんも食べれていないスキー授業をするのにはせますぎる。子供を育てるのにすみにくいです。
197	わくわくワークフェスはとても良いと思います。（青年会議所主催なのですが）
198	ざっくりと、保育園・幼稚園・学校の先生と親が話せる様な機会を作って欲しいです。/1人1人の子どもの成長を幼保～中学校くらいまでの先生と話して見守れるようになって欲しい。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
199	インフルエンザなどの予防接種が無料で受けられるようになるとうれしいです。
200	同じ稚内市内でも、市街地とへき地ではかなり格差があり、保育は14時半まで、学童保育はなし、ファミリーサポートも機能しない状況では母親がフルタイムで働くことはできませんでした。へき地の子育て環境・保育環境も市街地のレベルに近づけるよう改善して下さい。このアンケートは小学生のいる世帯に限られていますが、それ未満の子を持つ親にも意見を言える機会をぜひ作って下さい。
201	このアンケートが今後活かされる事を期待してしまう。
202	稚内には、子供が遊べる場所が少ないので、色々な人との交流などしにくいし、子供自身も限られた中での環境にしかないのもっと人とふれあえる場所を作り、人として最低限のマナーはルールを色んな方向から学んでほしい。いつも疑問なのですが、このようなアンケートをとり、すぐに実現は無理でもないにしないで、きちんとした形でアンケートを無駄にせず子育ての為にやっていただきたい。子育ては、小さいうちだけのものじゃありません。中学生・高校生でも親の責任があるうちは子育てです。
203	歩道が整備されていない道路が多く危険です。子どもが安心して歩ける町づくりをお願いします。
204	児童館の土曜や長期休み期間の朝、8時30分からの開所にして欲しい。(迎えに行く場合、18時までいれるようにして欲しい) 集団下校時、ランドセル登録の子も、児童館に帰れるようにして欲しい。であれば、無理して学童に入れずにランドセル登録だけでも大丈夫なので。
205	学校給食費助成など多子世帯に対する基準を拡大して欲しい。判定基準となる市民税の税額だけでなく、多子世帯軽減も考えて欲しい。
206	間12子供はなぜか土日などに熱を出したり、何か起きたりするのに、病院がやってない!! 歯医者は土日祝夜はやってなくて、子供が何日も泣き、結果入院するはめに。もっと考えてほしい!! 間9 幼稚園ではなく、高校を安くする。給食にするなど、負担を減らしてほしい!!
207	うちは学童保育所に通わなくても見てくれる親族がいるので、大丈夫ですが同じ職場には学童に入れず土曜日や夏休みは自宅から車で15~20分くらいはなれた親族にあずけに行ってる人もいます。もう少し定員増や事情に寄ってはあずかれるところがあると良いなあと思いました。病気の時に見てくれる保育室もできましたが、周りで利用している人はほとんどいないようです。(理由はそれぞれですが。)市で運営なのか個人なのか...電話しても予約がとれないみたいです。もう少し急に連絡してもあずかってくれると良いと思います。
208	子供が少ない地区のため学童保育所がありません。この地区に住みたくても子育てに不安がのこることは良くないと思います。市内の全学校に学童と児童館を完備してほしい。今は、児童館の時間に合わせて、仕事を切り上げないといけない現状です。
209	最近は共働きが増えているので、学童に入れられない子達が、春・夏・冬休みにだけでも、朝から児童館に通えるようにしてほしいです。学童と同じ時間に児童館も開けてもらえると働いている親は、朝から預ける事が出来て安心する事ができます。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
210	学校や公園の遊具にロープやテープばかり貼っている。東小は大きな学校なのに、ブランコ2つだけなんて、ありえない。南小の公園は、いつもガラガラ。遊べない遊具を何とかしてほしい。鉄棒もなくなった。キリンが一体だけになって不気味。トイレも早く直してほしい。約束してなくても、あそこに行けば人がいて、誰かと遊べる、という場所を作ってほしい。
211	国道40号線のホットモット前の道の街灯がつくのがおそく、冬はとてもキケンだと思った。車から子が見えなかったり、変質者が出てからでは子どもが傷つくだけだと思う。潮小までの道が悪すぎてあぶない。若葉台公園はあるが、変質者が出たり、犬の散歩のマナーの悪さ、時計があっていない等、改善できることがたくさんあると思う。
212	様々なスポーツ、芸術に触れ、体験できる場があるといいなと思います。
213	歩道の整備。車優先で、子どもが安心して歩ける街ではない。/公園が明るい場所がない。人の目に触れない場所にある。遊具が十分ではない。/建物やイベントはあまり必要ではない。「人」がいない。保育士、教師、各指導者の不足が深刻。/「親」を教育する事にも力を入れてほしい。
214	もうすぐ高校生になる子供がいます。宗谷地区に住んでいますが、通学定期が非常に高いと思います。兄妹2人で高校に通う時期もあるので、毎月のバス代が今から心配です。市で対策を練ってもらいたいです。
215	この世の中、子供達が安心して遊べる場所がありません。やはり、施設なり、もう少し増やしてほしいです。
216	職場での子育ての理解がなかった為、入学と同時退社。フルタイムであったが、子育てを優先した。時代に合っていないと思う。育休を気持ち良く取れたなら、あと2人は子どもをほしかった。今でもひとりっこだることを後悔し、もっと早く退職すべきだったと思っている。年老の多い職場は、まだまだ古い考え。これでは、誰も産まなくなるのは現実として理解できる。
217	子供達が安心して遊べる施設が少なく、若者が稚内からはなれている。病院やデパートを増やしてほしい。遊具がない。教育者の中でも、休んだ方が良くと思われるくらい一生懸命子供達を見てくれる先生もいる中、先生が負担になると、コメントすら書かない人もいる(担任として最悪)。親とのコミュニケーションもとれない。親の中に、虐待だろうと思う人がいる。子供が不眠、食欲無いと言い、不登校になりがちで、好きなことだけさせているが、病院に連れて行く事もせず、周囲に迷惑をかけている。子供を病院に連れて行かない事が虐待なのではないかと思う。
218	以前は学童を利用していたが、月々の料金が高く行くのをやめました。他の市町村では値段も安く預ける際も子供が自分で登所できたりと気軽に利用できましたが、負担になり子供も自宅に帰る事を望んだため、今は利用していません。働く親のための施設なので、負担が少なく預けられる場所になるといいなと思います。市全体としての子供へのイベントは沢山あり、とても充実しているなと感じます。これからも子供たちが笑顔で過ごせる街であるといいなと思います

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
219	子供が遊べるところが全くないです。唯一遊ぶことが出来たボウリング場がなくなってしまい、本当に遊べる所がありません。今までボウリング場しかなく、子供達もボウリングを上手くできるように練習してきた分、本当に残念です。今さら、カーリングなど新しい事をはじめの気にはなれないです。市の力でボウリング場を復活させてください。
220	学童保育の職員には、資格の有無にかかわらず、プロとしての目で子ども保護者に接してほしい。事故防止の観点等から、管理が厳しくなりがちなのかもしれないが、子どもはモノではない。人権や人格を否定するような指導、権威主義的な支援のおしつけは、子どもの心身のすこやかな成長にとってマイナスでしかない。自己肯定感のない子ども（我が子）を思ったとき、親は他人に預けて働くことに後ろめたさを覚えることもある。稚内には子育て平和都市宣言という素晴らしいものがある。子と親が平和に幸せに暮らせる様、学童職員の研修会を充実させ、身近な平和が確かなものになることを望む。ガイドラインを作ってはどうかろう。
221	現在、小学生の子が居ますが、小学生の子同士で気軽に行けるような場所が本当に少なく、特に冬場は行く所がないため、家に引きこもりがちになります。年会費を取ってもいいので、そのような体の伸ばせる設備があるとうれしいです。（遠方・・・声問など・・・にはありますが、親が車を出す、となると私の場合は時間が作れません）カーリング場を新設するより先に未来の成人に向けて充実した設備がほしいです。このままでは人口が減る一方だと思います。人口が減る→役所の方々のお給料も減る、となりますよ
222	稚内市は子育てしやすい方だと思います。乳幼児医療費の助成(中学生以上もなってくればいいと思っています。)の無料化などたいへんありがたいです。給食費助成はうちは対象にならないですが対象になってくれればいいなあと思います。
223	住居となっている地域にある小学校へ通学する環境づくりを今度しっかりと行っていただきたい。
224	若者が戻ってきて、子どもが増えるとよいですね。
225	子供が楽しめる場所がなく、いつも休日には暇となり、ゲームをしようとする。子供が楽しめる場所(公園、施設等)を充実させるか、子供が楽しめるイベントを月1~2回位開催してほしい。(特に寒い時期が長いので施設の中で遊べるイベントとか。)引越ししてきてから、遊ぶ場所、行く所がなく、最近引きこもって、ゲームばかりするようになったので上記のような意見を述べさせて頂きました。
226	医療費の助成が中学生までなのをせめて18才までにして欲しい。/就学援助の助成対象の金額を上げてほしい。/母子家庭の方がいい生活をしているのを知っています。本当に困っているのは助成対象にならない人達です。
227	子供が学校内で急に具合悪くなった時に、急に親が仕事でおむかえに行かない時かわってむかえに行って病気の子供が病気用の療養施設でゆっくり身体を休めて待っていてくれる代わりとなる人と療養施設を作ってくれと企業会社に迷わくかけず仕事を途中でぬけだす事もなく、きちんとおえてから子供の介護へも手をかけられしかも会社にお休みをもいいやすい。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
228	街灯が少ないから帰り道、子供がこわがる。横断歩道を校区内の小さな道にも増やさないと車が信号のない道などを通ってくるので、危ない。仕事とわりきっている教員が多いため、子供が信用していない。交流も大事だが、それ以前にどうしていきたいのかが見えない。
229	子供達だけではなく、親同士のライン・メールの使い方も考えた方が良いのでは？グループラインでのうわさ話や、中傷（学校や先生・生徒の事など）
230	面接では子供がいる人は何かあったら休めます的なことをいうが、実際そうではない。参観日も行ったことがない。
231	若葉台公園は、まあまあ整備されているが、車の乗り入れもあり、安全ではないと思う。また、非常に奥まった所にあり、人の目もあまり届かないので、子供にはそこでは遊ばないように言っている。子供が安全に集まれる場が、潮見地区にはあまりない。結局子供たちは各家庭のどこかに集まり、スマホやゲームなどで遊ぶことになってしまっている。元の職場訓練校のグラウンドが、未整備のまま長年放置されている。道のものということでそのままになっているようですが、あそこを車の乗り入れ禁止の公園にできませんか？芝を貼ったところはボールなどで自由に使える、一部コンクリート貼りのところをキックボードやローラーブレードなどで走行できるようなセントラルパークのような公園にできないでしょうか？いつまで使うかわからないカーリング場より安上がりだと思いますが。
232	郷土の学習について、力を入れてほしい。教材は学校にあるものを使い、自分の物にならないと聞きました。私は稚内出身ではありません。私の生まれ育った地域では、上下の2冊の本で勉強しました。時代は違うかもしれませんが、出身地域への愛着や誇りにつながる大事な学習だと思います。連絡網について、メールにしてほしい。ブラックアウトの時、家の電話が通じず大変でした。札幌やその他市町村では連絡網はないようです。働いている保護者がこれだけ増えているのに、連絡網はもう無理だと思います。宗谷の学力の低さについて、何か対策を。漢字検定、算数検定などなんでもいいので、形になって向上しているのがわかるよう市をあげて取り組んでほしい。未来の稚内のために。
233	療育に関する施設不足・市職員の対応に個人差があり、窓口で相談する気持ちになれない。 /以前、転入してきた際に、問い合わせをしたが、職員によって答える内容がまちまちだった。 /ぐんぐん塾など、学力低下を防ぐための対応などは、とてもありがたいと思いました。 /ランドセル登録もとても良いと思います。
234	貧困のため行きたい学校にも通えない子もいるので学費に困っている世帯への金銭援助があれば良いと思う。
235	このようなアンケートをとって何か結果がでるのでしょうか？又アンケート結果は各家庭へお知らせしているのでしょうか？ただのパフォーマンスなのではないのでしょうか？目に見えていかされているのかが全くわかりません。
236	な～んにもない稚内...子供達は今の時代、家でゲームばかりしています。でもしょうがないですね。公園には遊具もない空き地があるだけ...遊びに行くこともなくなりました。アスレチック、野外バスケ、テニス、色々なスポーツができる場所、気軽に子供達が行ける場所を作ってほしいです。稚内版ラウンドワンのようなアミューズメントスポーツ施設です。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
237	冬、特に遊べる場所がなく、頼りにしているスキー場もオープンが遅れました。天候のせいもあり、仕方なく思いますが、他の市では、民間企業で利益のため、雪を集めてオープンさせています。稚内市はどう思っているのでしょうか。/学力が低い宗谷地方と言われてます。学習意識をもつ環境が必要です。学校ばかりに任せるだけではなく、保護者もまず規範意識を持って、協力しなければならないと思います。
238	カーリング場はらない。そのため、子供たちが大人になった時が心配。もっと子供たちのためになる場所にお金を使ってもらいたい。/カーリング場のメリットは何か知りたい。
239	水夢館の施設が、老朽化が進んでいると認識しています。水泳の授業ができなかった年が2度程ありました。貴重な機会ですので、確実に授業が行えるようにプール設備の点検・補修などに力を入れてほしいです。/各地区の拠点センターの利用時間やルールなどが周知されていない様に思います。曜日毎の開館時間や利用料、保護者同伴が必要かどうか、などセンターに行ってみないとわからない事が多く、その事が理由で利用しにくいです。広報に載せたり、ホームページで積極的に利用を呼び掛けてほしいです。また、ボールなどの備品が壊れていたり、古かったりする事が多いように思います。高額なものでない限り、こまめに交換・修理などをして楽しく遊べるように管理をお願いします。/「自然の家」の寝具がとても古くやぶれていたり、汚れていたと子供から聞きました。市内だけでなく、他の市町村または道外からの宿泊客の方にも気持ち良く泊まっていただけるように、定期的に新しいものと入れ替えていただきたいと思います。/図書館はとてもきれいで使いやすく、様々な取組もされていて、満足しています。
240	いろいろなことを担っていただき感謝している。多種多様なニーズに答え、職員が地域の方々から先生方が疲弊されているのは良い方向へ向かえなくなると思う。スクラップするもの、できるものを整理し何か良い方向へ向かっていただきたい。
241	宗谷は通学路が国道に面しているのにガードレールもなく、車がスピード出しているそばを歩いたり、自転車通学をしている市内のように見守りの方がいる訳でもなく、子供達だけの登下校、親としては登下校はかなり心配です。安心して遊べる場所も少なすぎです。もう少し市外地にも目を向け、整備・改善してほしい。宗谷小の坂は冬になると車の登り降りもかなり大変なほどツルツルになります。子供達も歩いて登りも降りる時もいつも転びます。ロードヒーティング対応するなり、何か考えて頂きたいです！！事故などが起きてからでは遅いです！！迅速に対処して下さい！！
242	外で運動できる場所、使える体育館が少なすぎる。せっかく子供が練習したいと言っても、できる場所、時間がないので伸びる子も伸びないと思う。特に思ったのが、夏に地方から大学生など合宿に来て稚内の子が体育館を使えない時が多かった時期。稚内の子が練習したくてもできなくて、それでいいのだろうか？と思いました。
243	通学路の外灯が少なく暗い。
244	問 37 の 12 を切実に願います。稚内に転居して 2 年目になりますが、夜間の医療体制が整っていない為、不安です。周りの方々も「夜中、子どもが高熱を出したけど診てもらえない」「夜何か起きたら死ぬしかないと思う」と言っていました。なので、正直今のままでは稚内に長居したくありません。

市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。	
245	ある年齢になると、習い事やスポーツ少年団へ行きたい、行かせたいと思います。健全な活動として、やらせてあげたいと親としても思うし、子供もやりたいと望む場合、フルタイムで働いていると、送り迎えが難しく、諦める親は多いです。学童も行けない4年生頃でしょうか。結局、送り迎えができないため、家で遊ばせる事になり、近所の子供も少ない場合や、暗くなる冬場は遊びに行く事もできないという子供は多いのです。家でゲームとかになります。送り迎えをサポートしてもらえるシステムがあれば考えている親は現実的にとても多いのを知ってください。そんな支援があれば、お金がかかっても、お願いしたいですね。都会にはあります。
246	宗谷地区の子育て支援の充実、取り組みが生かしているのかが疑問に思います。地域の方はこの取り組みを知っているのでしょうか？子供は宝。その子供達が生き生きと伸び伸び生活をできるよう、家庭教育、学校教育、社会教育、双方がしっかりとしなければなりません。学校教育については、もう少し教師の資質を上げていく必要があると思います。若い教師が多すぎて不安な点があります。そして地域柄なのか、おかしい意見の親が多すぎて、子育てしにくい土地柄だと感じる事が多いです。
247	学校の遊具とか、公園の設備を充実させてほしい。ふれあい公園のように遊べる場が、市内各地区にあると、子ども達が自分で行くことができる。/児童館も狭くて混んでいる。/学童も狭そう。/スキー授業や社会見学など、学校の教育活動に関することでのバスを市で出したりしてほしい。中学校の現地集合(スキー場や文化センター)も、働いている保護者が多く、知り合いに頼むのも難しい。/せめて通学路街灯を明るくしてほしい。増やしてほしい。通学路沿いにある空き家を壊してほしい。(市営住宅?)
248	消費税増税分を保育や子育てでなく、介護に使ってほしい/返済のいらぬ奨学金がほしい /公園の整備・水の出る公園
249	公園の数は多くても遊具が少なすぎるので公園をへらして遊具をもっと増やした方がよいのでは。
250	保育所、幼稚園に対して〇〇して欲しいなど要望が多すぎる!!少しでも対応しなければ文句!!基本的なしつけは親の役割と言う事を伝える事は必要だと思う。先生方、安い給料で大変すぎます。親を育てるのが先かと...。健診の時などパンフレットや教える機会があれば良いかもしれないです。
251	児童手当を減額し、中学生までのインフルエンザ予防接種を無料化してほしいです。無料になると受ける児童が増えると思います。
252	国の制度に準じた学童保健所の諸々の整備。全小学校区(市街地)での整備。学校以外での学力向上のための環境整備。